au by KDDI

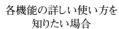
G'zOne TYPE-R
取扱説明書

CASIO

ごあいさつ

このたびは、「G'zOne TYPE-R」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、「G'zOne TYPE-R」『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
「G'zOne TYPE-R」『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

「G'zOne TYPE-R」には、この『取扱説明書』と『かんたんマニュアル』が付属しています。

各機能の詳しい使い方を知りたい場合

この「G'zOne TYPE-R」『取扱説明書』をお読みください。

基本的な使い方を知りたい場合

付属の「G'zOne TYPE-R」『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。

- 『取扱説明書』『かんたんマニュアル』のダウンロード
  (http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)
- キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
  (http://www.au.kddi.com/manual/index.html)

auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。
＜アクセス方法＞
EZトップメニュー→料金・申込・インフォ→auオンラインマニュアル

バーコード(QRコード)を読み取って
auオンラインマニュアルにアクセス

英語版の取扱説明書が必要な方へ

かんたんマニュアルの英語版をauホームページからダウンロードすることができます（発売後約1ヶ月後から）。

簡易英語版はかんたんマニュアルの巻末でご覧いただけます。

For Those Requiring an English Instruction Manual

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (from approximately one month after the product is released).
(http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)

English Simple Manual can be read at the end of the Basic Instruction Manual.

安全上のご注意

「G'zOne TYPE-R」をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

お知らせ

- 本書の説明用画面では、実際の画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。
  また、電波状況の悪い場所では通話できないこともあります。
  なお、通話中に電波状況の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- G'zOne TYPE-Rは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でのご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
  大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本書の使いかた

下記の3つの方法から機能を探すことができます。

1　目次から探す　➡ P.4

G'zOne TYPE-Rでできることが機能別に整理されています。

2　索引から探す

P.299

機能名称、サービス名称または画面に表示されるキーワードで、知りたい機能を探すことができます。

3　キーやアイコンの説明を探す

キーやアイコンなどの説明を探すことができます。

本書のページ構成

機能概要
機能の概要を説明します。

メニュー画面にはⒶのようにアルファベットが付けられているものがあります。
操作手順から参照するときに、ひと目で分かるようになっています。

操作手順
操作を順番に説明します。

ご注意

特に注意していただきたいことを説明します。

お知らせ

知っておくと便利なことを説明します。

インデックス
この章のタイトルです。

待受画面からの操作をまとめて掲載しています。

プロフィール（私の電話番号他）

プロフィールには、あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録できます。

待受画面 ●(0) → プロフィール画面

(名前なし)
0900018XXXX
△△△@ezweb.ne.jp
GPS情報なし
修正　Eメール　サブメニュー

(サブメニュー)

Ⓐ プロフィールサブメニュー

サブメニュー
1 修正　P.53
2 削除　P.54
3 文字サイズ設定　P.54
4 ファイル保存　P.54
5 Eメールへ添付　P.54
6 GPSメール作成　P.54
7 GPS情報詳細　P.193
OK　閉じる

プロフィールの編集

❶ 待受中に●(0)→(アプリ)(修正)
アドレス帳の「基本項目の編集」(▶P.62)と「GPS情報の編集」(▶P.63)を参考にして、追加する項目を入力してください。

❷ (▶)
アドレス帳の「画像の登録」(▶P.63)を参考にして、画像を登録してください。

❸ (登録)

ご注意
- 「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」は変更できないため、プロフィール編集画面には表示されません。
- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。

■ プロフィールの項目

入力項目	説明
名前	全角24／半角48文字以内
名前ヨミ（読みがな）	半角24文字以内（カタカナ・英数字・記号）
電話番号1	お使いのG'zOne TYPE-Rの電話番号 ※変更できません。
電話番号タイプ1	「携帯」 ※変更できません。
電話番号2〜3	36桁以内
電話番号タイプ2〜3	8種類から選択
Eメールアドレス1	EZwebで取得したアドレスを自動的に登録 ※変更できません。
Eメールアドレスタイプ1	「携帯」 ※変更できません。
Eメールアドレス2〜3	半角64文字以内
Eメールアドレスタイプ2〜3	7種類から選択
URL	半角256文字以内（あらかじめ「http://」が入力されています。）
郵便番号	半角10桁以内（数字・「－」ハイフン）
住所	全角40／半角80文字以内
住所タイプ	3種類から選択
誕生日	1901年1月1日〜2099年12月31日（誕生日を入力すると、自動的に星座が入力されます。）
星座	13の星座から選択
血液型	A型、B型、O型、AB型から選択
趣味	全角10／半角20文字以内
メモ	全角40／半角80文字以内
GPS情報	GPS情報あり／GPS情報なし

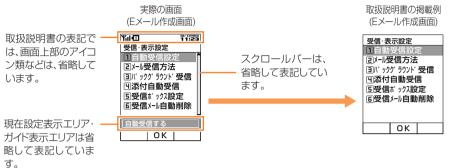
電話の基本操作

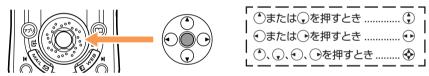
53

お知らせ

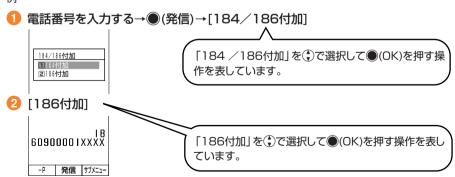
- 各機能のお買い上げ時の設定については、「付録」の「リセット一覧」(▶P.288)の各表をご参照ください。

掲載されている画面表示について

本書に掲載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。
下記のような簡略化した画面表記をしているほか、画面の上下、または中間部分を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

掲載されているキー表示について

本書では、カーソルキーの図を下記のように簡略化していますので、あらかじめご了承ください。

項目を選択する操作の表記方法について

本書では選択画面で項目を選択する操作を、[項目名]と表記しています。

例

お知らせ

- 画面最下行に表示された内容を●／アプリ／メールを押して実行する場合、●(発信)のようにカッコ内に内容を表記します。
  ※ただし、●(OK)の場合は省略して●のみ表記しています。

目次

アドレス帳 60

ペア機能 69

スマートモード・ティーンズモード 70

メモ帳・録音機能 76

このカメラでできること 82

カメラ 85

データフォルダ 105

エンジョイツール 129

Eメール 133

Cメール 164

EZweb 174

EZナビでできること 186

EZナビ 190

EZアプリ（BREW®） 208

メニュー（M）機能 217

便利な機能 239

auのネットワークサービス 255

付録 274

安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために必ずお読みください。

● この「安全上のご注意」にはG'zOne TYPE-Rを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。

● 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

表示の説明

この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。

⚠警告

この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容」を示しています。

⚠注意

この表示は「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

※1重傷　：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2傷害　：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
※3物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

図記号の説明

行ってはいけない(禁止)内容を示しています。

分解してはいけない(禁止)内容を示しています。

水に濡らしてはいけない(禁止)内容を示しています。

必ず実行していただく(強制)内容を示しています。

電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

G'zOne TYPE-R本体、電池パック、充電用機器、共通

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

● 必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
G'zOne TYPE-R専用および共通周辺機器
電池パック(5513UAA)、卓上ホルダ(5513PUA)、共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)、共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)

● 高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下など)での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

● 電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

● 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

● 接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

● 共通ACアダプタ01(別売)をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

- カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

- 引火性ガスが発生する場所で使用しないでください。ガスに引火する恐れがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所ではau電話の電源を切り、充電もしないでください。

警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 落下させる投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

- 分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

- 耐水圧設計ではありませんので高い水圧がかかる所（蛇口・シャワーなど）でのご使用や、水中に長時間沈めることによる故障は保証外となり、修理ができません。
万一、水などの液体がかかってしまった場合には乾いた清潔な布で拭き取ってください。
そのまま使用すると、発熱・発火・故障・感電の原因となります。

- 充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

- au電話が落下などにより破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。
auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- 直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

- 乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど傷害などの原因となる場合があります。

- 水濡れや湿気による故障と判明した場合で過失が認められると修理不能や有償修理の対象となります。

- 使用中に煙が出たり、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたときは使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば、充電用機器の共通ACアダプタ01（別売）または共通DCアダプタ01（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、冷えたのを確認してから電源を切り電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりするなどして破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

- お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

- 外部から電源が供給されている状態のG'zOne TYPE-R本体・電池パック・充電用機器に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

● 金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

G'zOne TYPE-R本体について

警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

● 自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

● 航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。

※ アラーム機能(P.249)など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。

● 植え込み型心臓ペースメーカーや医用電気機器の近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次のことを守ってください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーから22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。アラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定している場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカー以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

● 高精度な電子機器の近くではG'zOne TYPE-Rの電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。
（影響を与える恐れがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

● 通話・メール・撮影・ゲームなどをするときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

● 撮影ライトを目に近付けて点灯させないでください。
また、撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

● 自動車などの運転者に向けて撮影ライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不可能になり、事故を起こす原因となります。

● ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

● 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

● キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近付けたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

- 皮膚に異常を感じたときには直ちに使用をやめ、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
メイン画面パネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
メイン画面下の飾り板	PC・ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
サブ画面パネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
サブ画面周囲飾り（外側）	PU樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
サブ画面周囲飾り（内側）	アルミ	アルマイト処理
カメラパネルカバー	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
カメラ部飾り	アルミ	アルマイト処理
撮影ライトカバー	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
撮影ライト部飾り	ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ヒンジ装飾品	ABS樹脂	クロムメッキ（下地ニッケル・銅）
ヒンジカバー	PC・ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ヒンジ周りカバー（左右2箇所）	PU樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
アンテナ周りカバー	PU樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
平型ステレオイヤホン端子キャップ	PC・ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外部接続端子キャップ	ポリエステル系エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
平型ステレオイヤホン端子キャップ／外部接続端子キャップのヒンジ	ポリエステル系エラストマー樹脂	－
外装ケース（表示側外側部）	PA樹脂ガラスフィラー入り	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（操作側外側部）	PC樹脂ガラスフィラー入り	アクリル系UV硬化塗装処理

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（操作側外側部）（ストラップ、外部接続端子周囲）	PA樹脂ガラスフィラー入り	－
外装ケース（表示側内側部）	マグネシウム	アクリル系熱硬化塗装処理
外装ケース（操作側内側部）	PC樹脂ガラスフィラー入り	アクリル系UV硬化塗装処理
操作キー（ダイヤル、電源、通話キー）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
カーソルキー／センターキー／モード、マナー、シャッターキー	ABS樹脂	クロムメッキ（下地ニッケル・銅）
カーソルキー外周部センターキー外周部	PC樹脂	－
アプリキー／アドレス帳キー／メールキー／EZキー	PC樹脂	－
カーソルキー周りの飾り板	PC・ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
電池パック	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
スピーカメッシュシート	ステンレス	フッソ系熱硬化塗装処理
レシーバーメッシュシート	ステンレス	フッソ系熱硬化塗装処理
マイクカバー	ポリエステル系エラストマー樹脂	－
スピーカー周り飾り	ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
電池ロックノブ	ABS樹脂	クロムメッキ（下地コバルト）
カスタマイズプロテクター	ポリエステル系エラストマー樹脂	－
ネジ	ステンレス	黒クロムメッキ

- 通常は平型ステレオイヤホン端子キャップ、外部接続端子キャップなどをはめた状態で使用してください。キャップをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り、故障の原因となります。

- 電子コンパスの計測を行う場所により、計測誤差が大きくなる恐れがあります。永久磁石（磁気ネックレスなど）／高圧線、架線／金属（鉄製の机、ロッカーなど）／家庭電化製品（テレビ・パソコン・スピーカーなど）の近くでの計測にはご注意ください。

● 本機を永久磁石（磁気ネックレス・バックの止め金など）／家電電化製品（テレビ、スピーカーなど）の強い磁気を帯びたものに近づけないでください。本機そのものが磁気を帯びたとき（着磁または帯磁と呼びます）は、方位計測の精度に影響を及ぼす恐れがありますのでご注意ください。

● ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因になることがあります。また、ヒモが傷ついているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。

● 本体を閉じるときには物を挟まないようにご注意ください。LCD（液晶）などの破損の原因となります。また開くときはヒンジ部（つなぎめ）に指を挟まないようご注意ください。傷害の原因となります。

● 受話口部の吸着物にご注意ください。
受話口部には磁石を使用しているため、画鋲やピンなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。
ご使用の際、受話口部に異物がないかを必ず確かめてください。

電池パックについて

（G'zOne TYPE-Rの電池パックはリチウムイオン電池です）

電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。なお、リチウムイオン電池の取り扱いについては、G'zOne TYPE-R取扱説明書または電池パック（5513UAA）（別売）の取扱説明書をご参照ください。

誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂の恐れがあり危険です。

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

● 電池パックのプラス（＋）とマイナス（−）をショートさせないでください。

● 電池パックをG'zOne TYPE-R本体や充電機器に接続するときはプラス（＋）マイナス（−）を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

● 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。

● 持ち運ぶ際や保管するときは、金属片・ネックレス・ヘアピンなどと接続端子が触れないように専用のケースに入れてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。専用ケースは予備電池パックに付属しています。

● 分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

● 電池パックをプールの水や海水などで濡らさないでください。電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤ってプールなどに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、水抜き処理を行ってください。

● 破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。

● 内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を負う恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

● 漏液したり、異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

充電用機器について

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

● 指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（別売）はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は、行わないでください。また、共通DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車で使用してください。

● 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ共通ACアダプタ01（別売）やゆるんだコンセントは使用しないでください。

● 共通DCアダプタ01（別売）はヒューズを使用しています。万一ヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズ（1A、250V）と交換してください。発熱・発火の原因となります。（共通DCアダプタ01（別売）のヒューズの交換は、取扱説明書をよくご確認ください。）

● 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

● 通電状態で充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

● 雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

● お手入れをするときには、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電やショートの原因となります。また、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

● 車載機器などは、運転操作やエアーバックなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

● 水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

● 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

● 充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

● 電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

● 共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

● 耐熱設計ではありませんので、高温のお風呂や入浴剤が入っているお風呂には浸けないでください。

● 濡れた電池パックを充電しないでください。

● au電話本体から電池パックを外した状態で共通ACアダプタ01（別売）や共通DCアダプタ01（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

取扱上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ G'zOne TYPE-R本体・電池パック・充電用機器共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。特に開いた状態でかばんの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。（周囲温度 5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。
汚れていると接触不良の原因となる場合があります。掃除の際は電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても指示通りに使用しているかをご注意ください。

■ G'zOne TYPE-R本体について

- 強く押す、叩くなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。G'zOne TYPE-Rを閉じたときにキーを押したままの状態になり、キー操作ができなくなるなど誤作動やご利用時間が短くなる原因となります。
また、G'zOne TYPE-R本体が損傷する恐れがあります。
- au電話本体（電池パックを取り外した側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- G'zOne TYPE-Rで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影・EZwebを繰り返し長時間連続作動させた場合、本体の一部が温かくなり、長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。

- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
本体の開閉時やご使用中はヒンジ部（つなぎ目）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したり反らしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。

- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。

- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、G'zOne TYPE-R内部に水滴がつくことがあります。（結露といいます。）このような条件下での使用は故障の原因になりますのでご注意ください。

- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。

- 撮影などしたフォト／ムービーデータや着メロなどの音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。

- G'zOne TYPE-Rは不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは法律で禁止されています。

- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能（メール、カメラなど）の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。

- 心臓の弱い方はバイブレータや着信音量の設定に気をつけてください。心臓に影響を与える可能性があります。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。

- 長期間使用しない場合には、G'zOne TYPE-R本体から外し専用ケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。（専用ケースは予備電池パックに付属しています。）

- 初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。（充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。）

- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

- 普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命になった電池パックはauショップなどにお持ちください。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。

- 本体画面の「■／□（電池アイコン）」が点灯するときは、周囲の温度が高いため、保護機能がはたらき、充電できない場合があります。周囲温度が5℃～35℃の場所に置いてください。充電を開始します。

- 共通ACアダプタ01（別売）・共通DCアダプタ01（別売）の電源コードを、プラグおよび卓上ホルダに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

■ カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、その場合・当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となる恐れがありますので、ご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない文字情報の記録には、使用しないでください。

※ G'zOne TYPE-Rには、お買い上げ時にディスプレイ部に傷防止のためのシートが貼り付けられています。必ずはがしてからお使いください。
はがさずにお使いになると画面の確認などのご使用に支障があります。

■ 著作権・肖像権について

- お客様がG'zOne TYPE-Rで撮影・録音したものを複製・改変・編集などをする行為は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

<本機の記憶内容の控え作成のお願い>

- ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
本機のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記憶内容が消えたり変化することがあります。

※控え作成の手段
・アドレス帳など文字情報はノートに控えてください。
・撮影などしたフォト／ムービーデータや着メロなどの音楽データは、メール添付により個別にパソコンに転送しておくか、別売のソフトウェア“MySyncシリーズ”をご利用ください。
・ただし「著作権が有効なデータ」など、上記の手段でも控えが作成できないものがあります。あらかじめご了承ください。

ご注意

ご利用いただく各種暗証番号について

G'zOne TYPE-Rをご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合
	③ Eメールの「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234(4桁)

● ティーンズロックNo.

使用例	ティーンズモード中に電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234(4桁)

● EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツを契約・解除する場合
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定(4桁)

● プレミアムEZパスワード

使用例	① まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツを契約・解除する場合
	② まとめてau支払いを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	初回まとめてau支払いをご利用時に設定(4～8桁)

● ナビパスワード

使用例	安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知機能を利用する場合
初期値	0000(4桁)、最初の利用時に変更する必要があります。

ロックNo.／ティーンズロックNo.について

■ロックNo.／ティーンズロックNo.をご確認ください

● お買い上げ時は「1234」に設定されていますが、お客様の必要に応じてロックNo.／ティーンズロックNo.を変更することができます。「ロックNo.変更(M41)」「ティーンズロックNo.変更(M42)」(▶P.75)をご参照ください。

● ティーンズモード中は、ロックNo.の入力が必要な操作では、ティーンズロックNo.を入力します。ただし、「ティーンズ制限(M44*)」のON／OFFを設定するときや、「モード設定(M55)」でティーンズモードを解除するときは、通常のロックNo.の入力が必要です。

● ロックNo.／ティーンズロックNo.は、秘密保持および誤操作防止のために使用される大切な番号です。
ロックNo.／ティーンズロックNo.をお忘れになりませんよう、十分ご注意ください。ロックNo.は控えておいてください。
ロックNo.／ティーンズロックNo.はそれぞれ次の機能をご利用いただく際に必要となります。
▶**P.21**「ロックNo.／ティーンズロックNo.入力が必要な機能」

■ロックNo.／ティーンズロックNo.の入力が必要な機能

機能の内容		参照先
アドレス帳にシークレットとして登録されている相手からの不在着信の確認		P.49
プロフィールの簡易ロック		P.54
メモ制限		P.78
データフォルダのロックフォルダ		P.121
Eメールのフォルダロック設定		P.157
Cメールの受信フィルター設定		P.166
M12	時間／料金目安の前回通話時間／前回通話料金の目安／累積通話時間／累積通話料金の目安のリセット	P.218
M14	通話料金レートの変更	P.218
M41	ロックNo.変更	P.227
M42	ティーンズロックNo.変更	P.75
M441	オートロック	P.227
M442	遠隔オートロック	P.227
M443	シークレット	P.228
M444	ダイヤル発信制限	P.229
M445	アドレス帳制限	P.229
M446	メール制限	P.229
M447	EZweb制限	P.229
M448	EZアプリ制限	P.229
M449	スケジュール制限	P.229
M440	データ通信制限	P.229
M44*	ティーンズ制限	P.75
M45	着信制限	P.229
M461	機能リセット	P.231
M462	メモリリセット	P.231
M463	EZアプリリセット	P.232
M464	オールリセット	P.232
M465	学習内容リセット	P.232
M55	モード設定	P.70
M59	ホットキー設定	P.236
データを全件削除する場合		P.42
発信履歴		P.48
着信履歴		P.48
アドレス帳		P.60

機能の内容		参照先
アドレス帳のグループ設定		P.65
メモ帳		P.77
簡易留守メモリスト		P.80
通話録音リスト		P.81
データフォルダ		P.123
ユーザーフォルダ		P.123
Eメールのフォルダ削除		P.157
Eメールの全フォルダ内削除		P.157
Eメールのフォルダ内削除		P.157
Eメールの振り分け		P.156
Cメールの送信ボックス		P.165
Cメールの受信ボックス		P.165
お気に入りリスト		P.182
Myスポット		P.193
M45	着信制限の指定番号一覧	P.230
M511	単語登録	P.232
M512	定型文	P.233
M513	顔文字	P.233
スケジュール／記念日		P.244
スケジュールの期間指定削除		P.244
タスクリスト		P.244 P.245 P.246
データを削除する場合		P.41
お気に入りのフォルダ削除		P.182
シークレット設定		P.228
アドレス帳		P.63
簡易留守メモ		P.80
通話録音		P.81
スケジュール／記念日		P.242 P.243
タスクリスト		P.247

ー G'zOne 性能について ー

G'zOne 性能とは

G'zOne TYPE-R の持つ耐水性能※と耐衝撃性能の2つのタフネス性能を「G'zOne 性能」と呼びます。

※『JIS 保護等級7相当』
常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に静かに電話機本体を沈めた状態で約30分間水底に放置しておいても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保ちます。

具体的には…

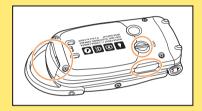
雨の中:雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できます。

洗う:手で水をかけて軽く水洗いすることができます。(水流最大98kpa(1kgf/cm²)を想定)

水面に落とす:うっかり水面に落としても電話機としての性能を保ちます。
手で水をかけて軽く水洗いすることができます。(水流最大98kpa(1kgf/cm²)を想定)

ご使用にあたっての重要事項

❶ 外部接続端子キャップ、平型ステレオイヤホン端子キャップをしっかり閉じ、電池パックは確実に取り付けてください。

- いずれかのカスタマイズプロテクターを必ず取り付けてご使用ください。

■ 外部接続端子キャップの開きかた閉じかた

① 裏面の外部端子キャップの溝を引いて開きます。

② 奥までしっかりと完全に閉じたことを確認する。

■ 平型ステレオイヤホン端子キャップの閉じかた

平型ステレオイヤホン端子キャップが①のように浮いていることのないように、確実に閉じてください。

❷ 石けん、洗剤、入浴剤の入った水には絶対に浸けないでください。

❸ 海水、プール、温泉の中に浸けないでください。

❹ 水以外の液体（アルコールなど）に浸けないでください。

❺ 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、サウンダ等に砂などが入り音が小さくなる恐れがあります。

快適にお使いいただくために

- 水濡れ後は本体のすき間に水がたまっている場合があります。
  よく振って水を抜きましょう。特にヒンジ部と電池パックおよびキー部内の水を抜いてください。
  （水がたまったまま持ち運ぶと、水が漏れて服やバッグの中などを濡らす恐れがあります。）
- 水抜き後も、内部は濡れています。
  ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困る物のそばには置かないでください。
  また、服やバックの中などを濡らす恐れがありますのでご注意ください。

■ 利用シーン別注意事項

『雨の中』

- 雨とは、「弱い雨」の場合。1時間雨量がおよそ3mm未満の強さの雨。「弱い雨」は「小雨」を含む。
  <参考>「雨の強さに関する用語」（気象庁）
- 雨がかかっている最中、または手が濡れている状態での外部接続端子キャップ、平型ステレオイヤホン端子キャップ、電池パックの開閉は絶対にしないでください。

『シャワー』

- シャワーを浴びながら使用しないでください。

『洗う』

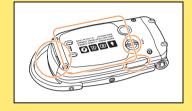
- 手で水をかけて、軽く洗い流してください。（水流最大98kpa（1kgf／cm^{2}）を想定）
- 洗う際、ブラシやタワシなどの道具は一切使用せず、手だけで軽くこすって洗ってください。（受話口、マイク、サウンダ部の耐水フィルタの破れや本体電源端子のパッキン部の破損になる恐れがあります。）
  また、洗う際に外部接続端子キャップ、平型ステレオイヤホン端子キャップが開かないように押さえて洗ってください。

『水面に落とす』

- 水面から1.5 m以下の高さより自然落下、水深10cm ～ 50cm を想定しています。
  ※利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。
  場合によって過失が認められると修理不能や有償修理の対象となります。

■ 共通注意事項

1. 外部接続端子キャップ、平型ステレオイヤホン端子キャップはしっかりと閉じ、電池パックは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1コなど）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
2. 外部接続端子キャップ、電源端子部に組み込まれているゴムパッキンおよび平型ステレオイヤホン端子キャップの開閉等をするときは手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1コなど）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。キャップを閉じる際、わずかでも水滴･砂･汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
3. 海水／洗剤／砂／泥などが付着した場合
   電池パックを外して、水道水等の水流ではなく、洗面器などに溜めた真水を布またはスポンジに含ませて軽く洗い流してください。（蛇口から直接水流で洗うと、水流で泥や砂がキー、マイク、受話口、本体と電池パックの端子、サウンダなどに入る恐れがあり故障の原因となります。）また、外装部品もこれらが付着すると錆びる恐れがありますので容器に溜めた真水で軽く洗い流してください。

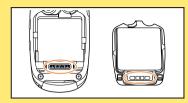
4. 水濡れ後は水抜きをし、電池パックを外して、本体、電池パックとも乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
 ※ 電源端子パッキン部がショートする恐れがありますので水滴が付着したまま放置しないでください。
 ※ 寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因になります。水滴が付着したまま放置しないでください。（本製品は、結露に関しては特別な対策を実施しておりません。）
 ※ 水中でのご使用は故障の原因となります。
5. 付属のカスタマイズプロテクターについて
 付属の3つのカスタマイズプロテクターのうちいずれかを取り付けてご使用ください。取り付けない状態で使用した場合耐衝撃性が劣化します。また、カスタマイズプロテクターを取り付ける際のネジの締めすぎに注意してください。締めすぎると本体のネジ部が破損する恐れがあります。
6. ゴムパッキンについて
 ※ 外部接続端子キャップ、平型ステレオイヤホン端子キャップ周囲のゴムパッキン、電源端子部のゴムパッキンは、耐水上大切な役割をしています。傷つけたり、はがしたりしないでください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1コなど）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。また、水以外の液体（アルコールなど）が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
 ※ 耐水性能を維持するため、外部接続端子キャップ、平型ステレオイヤホン端子キャップ部のゴムパッキンは、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをお勧めします。
 ゴムパッキンの交換については、お近くのauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

7. 本体が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
8. 耐水性能について
 耐水圧設計ではありませんので、高い水圧がかかる所（蛇口･シャワーなど）でのご使用や、水中に長時間沈めることはおやめください。
9. 耐熱性について
 熱湯･サウナ･熱風（ドライヤーなど）は使用しないでください。
10. 落下･衝撃について
 投げつけたり、無理な落とし方をするなど、故意に極度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また本体の性能に異常がなくても落下衝撃にてキズなどが発生します。
11. 六角ネジ以外のネジを外さないでください。

水に濡れたときの水抜きについて

G'zOne TYPE-R を水に濡らした場合、非耐水エリアがありますので、そのままご使用になると衣服やポケットなどを濡らす場合があります。下記手順で水抜きを行ってください。

❶ 本体表面の水分をタオル･布などでよく拭き取ってください。

❷ 次に電池パックを取り外します。内部に水が浸透していますので、取り外す際に衣服にかからないようご注意ください。

❸ 電池パックおよび本体の電池パック装着面の水分を乾いたタオル・布などで拭き取ってください。

❹ 図のように電池パックを外した状態で本体をしっかり持ち、約20回位水滴が飛ばなくなるまで振ってください。両面とも同じように振って、水滴が飛ばないことを確認してください。
なお、充電端子部分にゴミなどが付着した場合は乾いた綿棒などで拭き取ってください。

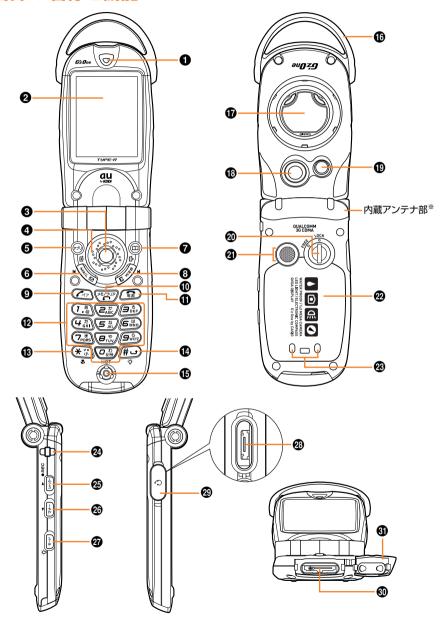
注1：水抜きを行う場合は、周りに危険がないことを確認して行ってください。
注2：本体が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。

❺ キー面をタオル・布などで覆い、各キーを2〜3回押します。

❻ 本体から出た水分を十分に取り除いてからご使用ください。
なお、この状態でのご使用は可能ですが、本体内部に水分が残っております。濡れては困る物のそばには置かないでください。また、服やバックの中などを濡らす恐れがありますのでご注意ください。

❼ 本体内部の水分を取り除く場合は❶〜❺を行って、十分乾かしてからお使いください。

ご利用いただく前に

各部の名称と機能

※通話時、EZweb利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。

❶ **受話口(レシーバー)**
通話中に相手の声が聞こえます。簡易留守メモの再生音などもここから聞こえます。

❷ **メインディスプレイ**
ご利用時のガイドとなる部分です。G'zOne TYPE-Rの状態や、入力した電話番号を表示します。

❸ **●センターキー**
画面最下行の中央に表示される内容を実行します。メインメニューの呼び出しも行います。

❹ **カーソルキー**
画面上のカーソル移動または音量の調節、漢字変換などに使用します。

着信履歴/左キー
着信履歴を呼び出します。
画面上のカーソルを左に移動します。

発信履歴/右キー
発信履歴を呼び出します。
画面上のカーソルを右に移動します。

上キー
画面上のカーソルを上に移動します。
音量の調節などでは音を大きくします。

下キー
画面上のカーソルを下に移動します。
音量の調節などでは音を小さくします。

❺ **アプリキー**
EZアプリメニューを呼び出します。画面最下行の左端に表示される内容を実行します。

❻ **メールキー**
Eメールを呼び出します。1秒以上長押しすることでCメールを呼び出します。

❼ **アドレス帳キー**
アドレス帳を呼び出します。画面最下行の右端に表示される内容を実行します。

❽ **EZキー**
EZwebを呼び出します。

❾ **発信/ペアキー**
電話をかけるときや受けるときに使用します。
待受中に押すと、ペア機能を呼び出します。

❿ **メモ/クリアキー**
メモ機能を呼び出します。待受中に1秒以上長押しすると、簡易留守メモの設定/解除をします。
入力した電話番号や文字を削除します。

⓫ **電源/終了キー**
電源ON/OFFに使用します。他に通話の終了や各機能を中断して待受画面に戻ります。

⓬ **0~9 ダイヤルキー**
電話番号や文字、記号を入力するときに使用します。0長押しでホットキー機能の設定/解除ができます。(▶P.236)

⓭ *** キー**
*、濁点、半濁点の入力や小文字/大文字の切り替えを行います。

⓮ **#/撮影ライトキー**
文字入力時に#の入力や1つ前の文字を表示します。フォトやムービーの撮影時に撮影ライトを点灯します。

⓯ **送話口(マイク)**
通話中に自分の声を伝えます。ムービーの撮影時の音声やアフレコを録音するときにも使用します。

⓰ **カスタマイズプロテクター**
3種類のデザインがあり、取外しできます。

⓱ **サブディスプレイ**
本体を閉じているときに、時刻や新着情報を表示します。

⓲ **レンズ部(カメラ)**

⓳ **撮影ライト/待受ライト/着信/充電LEDランプ(着信ランプ)**
着信時、メール受信時、アラーム時に設定内容に従って点灯、点滅を行います。
また、充電中は赤く点灯します。

⓴ **スクリューバッテリーロック**

㉑ **スピーカー**
着信音やアラーム音などが聞こえます。

㉒ **電池パック/カバー**

㉓ **充電端子**
卓上ホルダを使用して充電するときの端子です。

㉔ **ストラップ取付口**

㉕ **シャッターキー**
フォトの撮影時にはシャッターキーに、ムービーの撮影時には録画開始キーになります。
待受中、開いた状態で1秒以上長押しするとフォトを起動します。

㉖ **マナーキー**
マナーメニューを呼び出します。待受中に1秒以上長押しすることでマナーの設定/解除を行います。着信時に着信音を消音にしバイブレータを停止します。

㉗ **モードキー**
本体を閉じているときに、サブディスプレイの表示を時計機能に切り替えます。
待受中に1秒以上の長押しでライトを点灯します。

㉘ **平型ステレオイヤホン端子**
平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)/平型ステレオイヤホンマイク(別売)との接続に使用します。

㉙ **平型ステレオイヤホン端子キャップ**

㉚ **外部接続端子**
共通ACアダプタ01(別売)、USBケーブルC(別売)などの接続に使用します。

㉛ **外部接続端子キャップ**

電話をかけるまでの準備

準備1.　電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、専用の充電機器で充電してからご使用ください。

〈ご利用可能時間〉

連続待受時間	約270時間
連続通話時間	約190分

- 充電中、G'zOne TYPE-R本体と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
- アラームが鳴りメインディスプレイに「充電してください。約30秒後に電源がOFFします」または、サブディスプレイに「約30秒後に電源OFFします」が表示されたら、電池切れです。充電するか、充電済みの電池パックと交換してください。
  アラーム後、照明は微灯で点灯します。キー照明は常に消灯となります。
  ※本体を閉じている場合は、サブディスプレイに「約30秒後に電源OFFします」と表示されます。
- 通話時間が長くなると、待受可能な時間が短くなります。
- ACアダプタを接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返します。電池のもちが悪くなりますので、電池残量が▮になりましたら充電することをお勧めします。
- 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などによって、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- 「圏外」が表示される場所での使用が多い場合、ご利用可能時間は短くなります。
- メール機能、EZweb機能、EZアプリ(BREW®)、カメラ機能などを使用すると、ご利用可能時間は短くなります。

ご注意

- 電池パックは、「安全上のご注意」(▶P.11)をよくお読みになってお取り扱いください。
- 電池パックが取り付けられていないと充電できません。電池パックを装着した状態で充電してください。
- G'zOne TYPE-Rの充電LEDランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、共通ACアダプタ01(別売)の電源プラグとコンセント、共通ACアダプタ01(別売)のコネクタとG'zOne TYPE-Rの接続などが正しいかご確認ください。
  それでも点滅する場合は、電池パックまたは共通ACアダプタ01(別売)の不良が考えられます。
  充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
- 充電中の電池レベルアイコンは、実際の電池残量にかかわらず、ディスプレイでは▮→▮→▮→▮と繰り返し表示されます。
- 充電中であっても、以下の場合は充電を示すLEDランプは点灯せず、以下のそれぞれの状態を示すLEDランプが点灯します。
  - ・カメラ起動時
  - ・「LED設定(M20)」の「通話中／通信中(M201)」を「設定する」にしている場合、通話時／データ通信時／GPS測位時

■ 共通ACアダプタ01(別売)を直接G'zOne TYPE-Rに接続して充電する

別途、共通ACアダプタ01(別売)が必要です。(お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。)

1 G'zOne TYPE-Rに共通ACアダプタ01(別売)を接続する

G'zOne TYPE-Rの側面にある外部接続端子 キャップ(1-1)を開け、共通ACアダプタ01(別売)のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます(1-2)。

2 共通ACアダプタ01(別売)の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

G'zOne TYPE-Rの充電LEDランプが赤色に点灯し、確認音が鳴り、電池レベルアイコンが▮→▮→▮→▮と繰り返し表示されます。

充電時間は約120分です

G'zOne TYPE-Rの電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
充電が完了すると、FULLが表示されます。
赤色に点灯していた充電LEDランプが消灯します。

❸ 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながら引き抜く

❹ G'zOne TYPE-Rの外部接続端子キャップを閉じる

❺ 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

ご注意

- G'zOne TYPE-Rの接続端子に対して平行になるように共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを抜き差ししてください。
- 充電端子をときどき乾いた綿棒などで、掃除してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。（掃除の際は電源端子を変形させないでください。）
- 外部接続端子キャップは、充電後しっかり閉めてください。
- 外部接続端子キャップを強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。

■ 卓上ホルダを使用して充電する

❶ 卓上ホルダに共通ACアダプタ01（別売）を接続する

卓上ホルダの背面にある端子に、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます。

❷ 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

❸ G'zOne TYPE-Rを卓上ホルダに差し込む

❹ 充電が終わったら、G'zOne TYPE-Rを上方向に抜いて取り出す

❺ 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

❻ 卓上ホルダから共通ACアダプタ01（別売）を外す場合は、コネクタの両側面にある取り外しボタンを押しながら、引き抜く

ご注意

- G'zOne TYPE-Rは、充電LEDランプが点灯するように、卓上ホルダにしっかり差し込んでください。
- 卓上ホルダの接続端子に対して平行になるように、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを抜き差ししてください。

■ データ通信しながら充電する

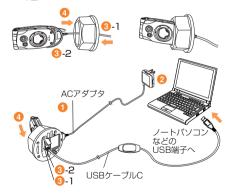
❶ 卓上ホルダに共通ACアダプタ01（別売）を接続する

卓上ホルダの背面にある端子に、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます。

❷ 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

❸ G'zOne TYPE-Rにデータ通信ケーブル（USBケーブルCなど）を接続する

卓上ホルダの底面からUSBケーブルC（別売）を通し（❸-1）、外部接続端子キャップを開け、データ通信ケーブルのコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます（❸-2）。

❹ G'zOne TYPE-Rを卓上ホルダに差し込む

ご注意

- 卓上ホルダの接続端子に対して平行になるように、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを抜き差ししてください。
- G'zOne TYPE-Rの接続端子に対して平行になるようにデータ通信ケーブル（USBケーブルCなど）のコネクタを抜き差ししてください。

- G'zOne TYPE-Rを卓上ホルダから取り出す場合は、データ通信ケーブルをあらかじめ抜いて、外部接続端子キャップを閉じてください。
  G'zOne TYPE-Rを卓上ホルダから取り出すとき、外部接続端子キャップを閉じないと、破損の原因となります。

準備2.　電源を入れる

[電源]を約1.5秒以上長押しします。

起動音が鳴り、画面の照明が「照明(M315)」の設定に関係なく約10秒間点灯し、待受状態になります。

■ 電源を切るときは

電源を切るときは、[電源]を約1秒以上長押ししてください。

準備3.　画面状態を確認する

電波の強さ　電池残量

画面に、電波の強さと電池残量の目安が表示され、正常に使用することができます。
それぞれのアイコンの見かたについては、「待受画面の見かた」(▶P.31)をご参照ください。

準備4.　初期設定を行う

待受画面で最初に◉を押すと、初期設定メニューが表示されます。

1 待受中に◉

初期設定メニューが表示されます。
G'zOne TYPE-Rをご利用いただく前に各項目を設定してください。

[1]:ロックNo.／ティーンズロックNo.の変更
「ロックNo.変更(M41)」／「ティーンズロックNo.変更(M42)」(▶P.75)

[2]:発信者番号通知の設定
▶「発信者番号通知(M43)」

[3]:サブディスプレイの着信表示の設定
▶「着信表示(サブディスプレイ)(M323)」

[0]:プロフィールの確認／編集
▶P.53「プロフィール」

設定を終了すると、初期設定メニューに戻ります。

2 [初期設定を終了]

メインメニューが表示されます。

[電源]／[メモクリア]を押すと、待受画面に戻ります。

お知らせ

- 初期設定メニューで[※](初期設定を終了)を選択すると、その時点で初期設定は終了します。
  初期設定の各項目を再設定したいときは、「ロックNo.変更(M41)」「ティーンズロックNo.変更(M42)」(▶P.75)「発信者番号通知(M43)」「着信表示(サブディスプレイ)(M323)」、プロフィールで個別に設定してください。

準備5.　Eメール・EZwebの初期設定を行う

お買い上げ時に、待受画面で[メール]／[EZ]／[アプリ]を押した場合、メインメニューから「バーコードリーダー」「EZナビ」「live earth」を選択した場合には、EZwebの初期設定の開始または初期設定することを促すメッセージが表示されます。

※ Eメール・EZwebは、ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

ご注意

- 初期設定は、電波状況の良い場所で行ってください。電波状況の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。
  特に機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、前機種の「お気に入りリスト」(▶P.180)の登録件数が多いお客様は、時間を要しますのでご注意ください。

1 待受中に[メール]／[EZ]／[アプリ]

EZwebを利用するための初期設定を行います。

OKを押してしばらくお待ちください。

ようこそEZwebへ
お客様のEメールアドレスは、
△△△△△△△△@ezweb.ne.jp
です。
―ヒント―
Eメールアドレスの変更は「OK」押下後にEメールメニュー→Eメール設定→その他の設定にて行ってください。

初期設定のためサーバに接続します。
しばらくお待ちください。

で開始した場合はEメールメニューが、で開始した場合はEZメニューが、で開始した場合はEZアプリメニューが表示されます。

お知らせ

- 次のサービスは初期設定が必要です。Eメール／EZwebの初期設定を行うことによりご利用いただけます。

初期設定が必要なサービス	参照先
Eメール	P.133
EZweb	P.174
EZナビ	P.190
EZアプリ（BREW®）	P.208

待受画面の見かた

待受中には、次のような待受画面が表示されます。
待受画面では、G'zOne TYPE-Rの状態や現在の設定を確認できます。

お知らせ

- ❶～❽の情報は、待受中以外でも表示されます。
- ⓱の通知アイコンと⓲のユーザー設定アイコンを合わせて「待受ショートカット」と呼びます。
待受ショートカットは、待受画面でを押すと選択できます。
▶ **P.32**「通知アイコン」
▶ **P.33**「ユーザー設定アイコン」

待受画面

❶ ／圏外：受信電界アイコン／圏外アイコン
常時、電波の強さが段階的に表示されます。サービスエリア外や電波が届かない場所のときは、圏外表示になります。

表示					圏外	
電波の強さ	強	中	弱	微弱	圏外	電波OFFモード

❷ ：電池レベルアイコン
常時、電池残量の目安が段階的に表示されます。
（残量なし）になると警告音が鳴り、電源が切れます。

表示	FULL					E※
電池残量	満充電	十分	中位	充電が必要	残量なし	エクステンションモード中

充電中は→→→と繰り返し表示されます。
※エクステンションモード設定中に表示されます。
エクステンションモードについては（▶P.234）をご参照ください。

❸ ：通話中アイコン
通話中とASYNC／FAX通信中に表示されます。

❹ ：EZアプリ（BREW®）中断アイコン
中断中のEZアプリ（BREW®）がある場合に表示されます。

❺ ：不在着信アイコン
通常着信があり電話に出なかった場合や、お留守番着信お知らせを着信した場合に表示されます。簡易留守メモで応答した場合にも表示されます。

❻ ／／：メールアイコン
：未受信のEメールがある場合に表示されます。
：Eメール受信中に表示されます。
：未読のEメールやCメールがある場合に表示されます。

❼ :シークレットアイコン
「シークレット（M443）」を「表示する」に設定すると表示されます。

❽ 10/12WED 11:23:日付・曜日・時刻
「ピクト日付表示（M38）」を「表示しない」に設定すると時刻のみ表示します。

❾ 壁紙
「待受画面（M311）」で設定した壁紙が表示されます。

❿ :アラームアイコン
「アラーム」（▶ P.249）が設定されている場合に表示されます。
スヌーズが設定され、起動しているときは が表示されます。

⓫ : スケジュール／タスクリストアラームアイコン
「カレンダー／スケジュール」（▶ P.239）／「タスクリスト」（▶ P.246）のアラームが設定されている場合に表示されます。

⓬ ／ :簡易留守メモアイコン／ドライブアイコン
簡易留守メモ設定中に表示されます。
「簡易留守メモ設定」（▶ P.79）が「固定応答［車］」の場合には が表示されます。
※ アイコンの隣には、現在の録音件数が表示されます。
※ 簡易留守メモは、最大4件まで録音できます。録音された4件の簡易留守メモがすべて未再生の簡易留守メモまたは保護された簡易留守メモのため、簡易留守メモで応答できない場合は、 （簡易留守メモアイコン）または （ドライブアイコン）が赤色で表示されます。
※ 「着信制限（M45）」の「アドレス帳登録外」が「簡易留守メモ」に設定されている場合は ／ （簡易留守メモ設定中）や （簡易留守メモ解除中）のように表示されます。

⓭ ／ :マナーアイコン／アウトドアアイコン
「マナーモード」（▶ P.253）の設定により次のアイコンが表示されます。
:通常マナー
:ドライブモード
:サイレントマナー
:アウトドア
マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合は、オリジナルの通常着信の設定に従って、 と着信音量アイコンやバイブアイコンが表示されます。

⓮ ／ :着信音量アイコン／バイブアイコン
「通常着信（M21）」の音量やバイブレータの設定により次のアイコンが表示されます。
:音量が1〜5
:音量が「ステップアップ」
:音量が「ステップダウン」
:「消音」
:バイブレータが「V＋音」
▶ :バイブレータが「V→V＋音」
:バイブレータが「メロディ同期」

⓯ :オートロックアイコン
「オートロック（M441）」設定中に表示されます。

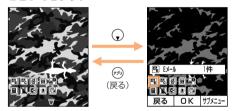
⓰ :（タイマー計測中アイコン）
計測中の「カウントダウンタイマー」（▶ P.251）がある場合に表示されます。

⓱ など:通知アイコン
不在着信やメール受信などをお知らせするアイコンです。

⓲ など:ユーザー設定アイコン
登録してある各機能を呼び出すことができます。

待受ショートカット

待受ショートカットの選択

待受画面で最初に を押すと、 で待受ショートカット（通知アイコン／ユーザー設定アイコン）を選択できます。
待受ショートカットを選択して●を押すと、新着情報を確認したり、登録してある機能を呼び出すことができます。

お知らせ

- 新着の通知アイコンは、自動的に選択され、ポップアップ情報が表示されます。
- 待受ショートカットを選択中（ポップアップ表示中）にダイヤルキーを押すと、通常の待受画面と同様に電話番号を入力して電話をかけることができます。

通知アイコン

待受画面には、次の7種類の通知アイコンが待受ショートカットとして表示されます。
通知アイコンを選択すると、ポップアップ情報が表示されます。

通知アイコンの種類

Eメール受信アイコン
Eメールを受信したことをアイコンでお知らせします。ポップアップ表示には、「Eメール　X件」と表示されます。
●を押すとEメールの受信ボックスのフォルダー一覧画面が表示されます。

Cメール受信アイコン
Cメールを受信したことをアイコンでお知らせします。ポップアップ表示には、「Cメール　X件」と表示されます。
●を押すとCメールの受信ボックスが表示されます。

不在着信アイコン
通常着信、お留守番着信お知らせの着信、簡易留守メモに伝言が録音された着信があったことをお知らせします。ポップアップ表示には、不在着信の合計件数が「着信あり　X件」と表示され、未聴の簡易留守メモがある場合はその件数が「簡易留守メモ　X件」と表示されます。
●を押すと着信履歴が表示されます。

簡易留守メモアイコン
未聴の簡易留守メモが残っていることをお知らせします。
ポップアップ表示には、「簡易留守メモ　X件」と表示されます。
●を押すと簡易留守メモリスト画面が表示されます。

Eメールお知らせアイコン
未受信のEメールがあることをお知らせします。ポップアップ表示には、「センターにEメールあり」と表示されます。
●(問合せ)を押すと「新着メール問合せ」で新着メールを受信します。▶ **P.152**「新着メールの問合せ」

スヌーズお知らせアイコン
アラームがスヌーズ起動中であることをお知らせします。ポップアップ表示時には、「スヌーズ解除」と表示されます。
●(解除)を押すとスヌーズ設定が解除されます。

誕生日お知らせアイコン
アドレス帳に誕生日が登録されていることをお知らせします。ポップアップ表示には、「Today' s Birthday」と表示されます。●を押すと誕生日一覧画面が表示されます。
◉で名前を選択して●を押すと、誕生日が登録されたアドレス帳が表示されます。

ご注意
- カレンダーの「記念日・誕生日」を「表示しない」に設定すると、誕生日お知らせアイコンは、表示されません。
  設定方法は、カレンダー／スケジュールの「その他の機能」(▶ P.245)をご参照ください。
- 誕生日が登録されているアドレス帳にシークレットが設定されていて、「シークレット(M443)」を「表示しない」に設定している場合、誕生日お知らせアイコンは表示されません。

ユーザー設定アイコンの登録

ユーザー設定アイコンは待受ショートカットとして利用できます。ユーザー設定アイコンを選択して●を押すと、登録してある各機能を呼び出すことができます。ユーザー設定アイコンには、最大8件の機能を登録できます。

お知らせ
- お買い上げ時は、「電卓」(▶P.248)「電波OFFモード(M57)」(▶P.235)「モード設定(M55)」(▶P.70)「エクステンションモード(M56)」(▶P.234)「メモ帳01(パワーサイト「@G」／「EZメモリーポケット」のご案内)」が登録されています。
  ※ お買い上げ時に登録されているユーザー設定アイコンは削除できますが、「メモリリセット(M462)」「オールリセット(M464)」を実行すると、再び待受画面に表示されます。

1 待受中に◉

2 ⓜ(サブメニュー)→[新規登録]
大項目の一覧が表示されます。
大項目は、ユーザー設定アイコンに登録できません。

3 大項目を選択→ⓜ(詳細)
中項目の一覧が表示されます。
中項目を選択して●(登録)を押すと、中項目を登録できます。

4 中項目を選択→ⓜ(詳細)
小項目の一覧が表示されます。

5 小項目を選択→●(登録)

■ 大項目／中項目／小項目の一覧

機能を登録すると待受画面に表中のアイコンが表示されます。

大項目	中項目	小項目
アドレス帳	1件データ	−
	各項目	電話番号
		Eメールアドレス
データフォルダ	フォルダ	データ
時計／ツール	アラーム	−
	カウントダウンタイマー	−
	ストップウォッチ	−
	カレンダー／スケジュール	−
	タスクリスト	−
	メモ帳	1件データ
	電卓	−
	待受ショートカット	−
	電子コンパス	−
エンジョイツール	フォトミキサー	−
	壁紙エディター	−
	ムービーファクトリー	−
その他	簡易留守メモ	簡易留守メモ設定
		簡易留守メモリスト
		自作応答
		応答時間設定
	マナーモード	−
	プレイヤー	−
	モード設定	−
	live earth	−
	バーコードリーダー	−
EZサービス	EZweb	お気に入りリスト ※ここで(詳細)を押すと、各お気に入りを1件データとして登録できる。
	EZナビ	EZナビウォーク ※ここで(詳細)を押すと、「おでかけメニュー」「Myスポット」「自宅へ帰る」「現在地マップ」「現在地メール」を登録できる。
		安心ナビ位置確認
		安心ナビエリア通知
メール	Eメール	新規作成
		受信ボックス
		送信ボックス
		新着メール問合せ
		かんたんメールレシピ
	Cメール	新規作成
		受信ボックス
		送信ボックス
機能設定	M1〜M6、およびM0、M#の機能を登録できる。 ※プロフィールを登録すると、「電波OFFモード(M57)」を登録すると、「モード設定(M55)」を登録すると、「エクステンションモード(M56)」を登録するとが表示される。	

ご注意

- ユーザー設定アイコンに登録されているデータフォルダ内のフォルダ／データ／各お気に入り／各メモ帳／各アドレス帳の登録内容を削除すると、ユーザー設定アイコンも削除されます。

お知らせ

- 待受中に●→✥で「ツール」を選択→●→[待受ショートカット]→●→(アプリ)(新規)でも待受ショートカットを登録できます。
- アドレス帳／データフォルダ／簡単メモ帳／メモ帳からも、ユーザー設定アイコンを追加できます。
  追加方法については「アドレス帳の待受ショートカット登録」(▶P.67)／「データの登録」(▶P.110)／簡単メモ帳の「その他の機能」(▶P.76)／メモ帳の「その他の機能」(▶P.77)をご参照ください。
- 大項目でアドレス帳を選択した場合は、アドレス帳一覧画面が表示されます。アドレス帳を選択→●(選択)→[1件データ]を選択すると、「1件データ」として登録できます。
  アドレス帳を選択→●(選択)→[各項目]を選択すると、「電話番号」または「Eメールアドレス」のいずれかを登録できます。
- アドレス帳を「1件データ」として登録すると、ユーザー設定アイコンを選択した際のポップアップ表示には名前が表示され、●を押すとアドレス帳詳細画面が表示されます。
  アドレス帳の「電話番号」を登録すると、名前＋電話番号が表示され、●(発信)を押すと電話をかけます。
  アドレス帳の「Eメールアドレス」を登録すると、名前＋Eメールアドレスが表示され、●(作成)を押すと送信メール作成画面が表示されます。
- 簡単メモ帳／メモ帳の1件データを登録すると、ユーザー設定アイコンを選択した際、ポップアップ表示には登録内容の一部が表示されます。

ユーザー設定アイコンの削除

1 待受中に

2 ユーザー設定アイコンを選択→(サブメニュー)→[1件削除]→[削除する]

お知らせ

- 待受中に●→で「ツール」を選択→●→[待受ショートカット]→項目を選択→(サブメニュー)→[削除]を選択しても待受ショートカットを削除できます。

ユーザー設定アイコンの並び替え

1 待受中に

2 (サブメニュー)→[並び替え]

3 並べ替えるアイコンを選択→●(選択)

4 で並び替え先を選択→●

ステップ3、4を繰り返して、複数のアイコンを並べ替えることができます。

5 (確定)

お知らせ

- 待受中に●→で「ツール」を選択→●→[待受ショートカット]→項目を選択→(サブメニュー)→[並び替え]を選択しても待受ショートカットを並べ替えることができます。

メインメニュー

で選択→●

選択したアイコンの機能を実行

■ メインメニューから利用できる機能

アイコンまたはキー	機能	参照先
(バーコードリーダー)	バーコードリーダーが起動します。	P.216
(プレイヤー)	マルチメディアプレイヤーが表示されます。	P.126
(EZナビ)	EZナビメニューが表示されます。	P.190
(ムービー)	ムービーモニター画面が表示されます。	P.86
(フォト)	フォトモニター画面が表示されます。	P.85
(データフォルダ)	データフォルダのフォルダ一覧画面が表示されます。	P.105
(エンジョイツール)	エンジョイツールメニューが表示されます。 • フォトミキサー • 壁紙エディター • ムービーファクトリー	 P.129 P.130 P.131
(機能設定)	機能設定メニューが表示されます。	P.218
(ツール)	ツールメニューが表示されます。 • カレンダー／スケジュール • タスクリスト • メモ帳 • 電卓 • 待受ショートカット • 電子コンパス	 P.239 P.246 P.77 P.248 P.32 P.248
(live earth)	live earthが表示されます。	P.213
(時計)	時計メニューが表示されます。 • アラーム • カウントダウンタイマー • ストップウォッチ	 P.249 P.251 P.252
(モード設定)	「モード設定(M55)」が表示されます。	P.70
(カレンダー)	カレンダーが表示されます。	P.239
(設定)	メインメニューのアイコンが変更できます。	P.36

アイコンの変更

❶ 待受中に◉→囲(設定)

❷ 項目を選択→◉

固定アイコン

お買い上げ時に用意されている4種類のアイコンから選択します。

アイコンデータを選択→◉

- アイコンデータを選択中に[アプリ](表示)を押すと、選択中のアイコンデータを表示して確認することができます。

データフォルダ

データフォルダに保存されているアイコンから選択します。

フォルダ／サブフォルダを選択→◉(詳細)→アイコンデータを選択→◉

- アイコンデータを選択中に[アプリ](表示)を押すと、選択中のアイコンデータを表示して確認することができます。

@Gで探す

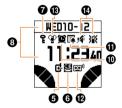
EZwebで「@G(パワーサイト)」のページが表示され、アイコンデータをダウンロードします。

ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶P.177)をご参照ください。

待受画面（サブディスプレイ）の見かた

待受中に本体を閉じると、サブディスプレイに現在の設定や新着情報などが表示されます。

アイコンの意味については「待受画面の見かた」(▶P.31)をご参照ください。

待受画面1

お知らせ

- 本体を閉じた時点で「待受画面2」が表示されます。
- [マナー]を押すと、「待受画面1」と「待受画面2」の表示が切り替わります。
- 「待受画面2」には、「待受画面（サブディスプレイ）(M321)」で設定した時計が表示されます。
- 待受中は毎正時(00～23時00分)、サブディスプレイにアニメーションが表示されます。また、1時間に3回ランダムにアニメーションが表示されます。
  設定した時計によってアニメーションの種類が異なります。
- 本体を閉じた状態で[シャッター]を（1秒以上長押し）するたびに3種類のアニメーションが表示されます。
- 本体を開くと、サブディスプレイは以下の表示になります。

- 機能の操作中に本体を閉じると、サブディスプレイに「操作中」と表示され、待受画面は表示されません。

- **受信電界インジケーターについて**
  サブディスプレイでは、電波の強さが画面左下の受信電界インジケーターに表示されます。

表示					圏外	
電波の強さ	強	中	弱	微弱	圏外	電波OFFモード

- **電池レベルインジケーターについて**
  サブディスプレイでは、電池残量の目安が画面右下の電池レベルインジケーターに表示されます。
  「残量なし」になると警告音が鳴り、電源が切れます。

表示				
電池残量	満充電または充分	中位	充電が必要	残量なし

充電中は、電池レベルインジケーターが繰り返しアニメーション表示されます。

ご注意

- 本体を閉じているとき電池パックの残量がほとんどなくなると、サブディスプレイにメッセージが表示され、約30秒後に自動的に電源が切れます。
  充電するか、充電された電池パックと交換してください。

- サイドキーのキー操作が無効に設定されている場合、本体を閉じたまま[シャッター][マナー][モード]を押すと、サブディスプレイに「サイドキー操作無効」と表示されます。
  設定を解除するには、本体を開いて●（1秒以上長押し）を押してください。
- オートロック中の場合、[シャッター][マナー][モード]を押すと、サブディスプレイに「オートロック設定中」と表示されます。
  解除するには、本体を開いてロックNo.を入力してください。
- 「ダイヤル発信制限（M444）」「アドレス帳制限（M445）」「データ通信制限（M440）」「ティーンズ制限（M44＊）」などの制限によって発信できなかった場合は、「制限設定中」と表示されます。
- 「エクステンションモード（M56）」を「設定する」にしていて、電池パックの残量が少なくなりエクステンションモードに移行すると、サブディスプレイは表示されなくなります。
  その場合は、本体を開いてメインディスプレイの表示をご利用ください。
- 待受EZアプリ起動中も本体を閉じたままでのマナーモード設定／解除や、待受ライトの利用、時計機能の利用ができます。
  各動作を行った場合は待受EZアプリは中断されます。

■ 新着の情報があるときは

新着のEメール／新着のCメール／不在着信／新着の簡易留守メモがある場合は、サブディスプレイに新着情報の一覧が表示されます。
[シャッター]を押すと、新着一覧の表示／非表示を切り替えることができます。

（4種類の新着がある場合）

■ 本体を閉じているとき着信すると

電話番号が通知された場合は、電話番号が表示されます。
通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されていて、「着信表示（サブディスプレイ）（M323）」が「表示する」に設定されている場合は、名前が表示されます。

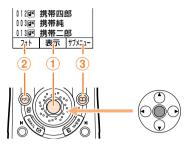
ご注意

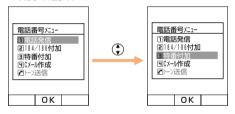
- 相手から電話番号の通知がなかった場合は、電話番号の代わりにその理由が表示されます。
  「非通知」………相手が電話番号の通知を拒否している場合
  「公衆電話」……相手が公衆電話からかけている場合
  「通知不可能」…相手が通知できない場合

お知らせ

- **本体を閉じたまま消音するには**
  着信中に[マナー]を押すと、着信音を消音にします。
- **本体を閉じたまま簡易留守メモで応答するには**
  着信中に[シャッター]を押すと、簡易留守メモで応答します。
- **本体を閉じたままマナーモードを設定／解除するには**
  待受中に[マナー]（1秒以上長押し）を押すと、マナーモードを設定／解除します。
- **本体を閉じたまま待受ライトを利用するには**
  待受中に[モード]（1秒以上長押し）を押すと、点灯します。
  点灯中に[モード]を押すと、消灯します。
  ※待受ライトを点灯したまま、約5分以上経過すると、自動的に消灯します。
- **本体を閉じたまま電子コンパス／時計機能を利用するには**
  待受中に[モード]を押すと、電子コンパス／アラーム／カウントダウンタイマー／ストップウォッチの順に画面が切り替わります。
  それぞれの機能の操作については、以下をご参照ください。
  ▶**P.249**「本体を閉じた状態で電子コンパスを利用するには」
  ▶**P.250**「本体を閉じた状態でアラームを操作するには」
  ▶**P.252**「本体を閉じた状態でカウントダウンタイマーを操作するには」
  ▶**P.252**「本体を閉じた状態でストップウォッチを操作するには」

基本的なキー操作

〈画面の最下行に表示された内容を実行するには〉

画面の最下行に表示された内容を実行するには、対応するキーを押します。
① ●センターキー
② アプリキー
③ アドレス帳キー

〈項目を選択するには〉

表示された項目を選択するには、やで項目を選択して●を押します。
メニューに1～#などが表示されている場合は、そのキーを押しても選択できます。

お知らせ

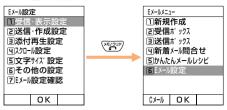
- を押しても、項目を選択できる場合があります。

〈サブメニューを利用するには〉

(サブメニュー)を押すと、各機能に用意されているサブメニューを表示できます。

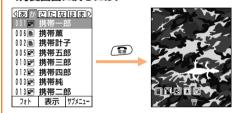
お知らせ

- 選択できない項目は、薄い文字で表示されます。
- (閉じる)を押すと、サブメニューを閉じることができます。

〈1つ前の画面に戻るには〉

を押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

お知らせ

- を押しても、戻ることができる場合があります。

〈待受画面に戻るには〉

各機能から待受画面に戻るには、を押します。

お知らせ

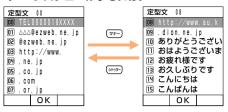
- 1つ前の画面が待受画面の場合はを押しても待受画面に戻ることができます。
- 編集中の内容がある場合などは、待受画面に戻る前に確認メッセージが表示されます。
- 一定時間キー操作をしないと、自動的に待受画面に戻る場合があります。
- 通話中に各機能を呼び出している場合は、通話が切れる場合があります。

〈数字を入力するには〉

0～9を押すと、数字を入力できます。
数字を入力する欄の上下に「▲」と「▼」が表示されている場合は、を押すことで数を増減できます。

お知らせ

- 設定できる数が制限されている場合、制限を超えた数字を入力して●を押すと、自動的に制限内の数に補正され、もう一度●を押すと設定されます。
(例:01～30秒まで設定できる項目に「31」と入力すると、●を押した時点で「30」に補正されます。)

〈ページスクロールするには〉

一覧の表示中や、メールなどの内容表示中に[シャッター]／[マナー]を押すと、ページスクロールできます。

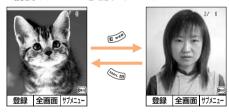
[シャッター]:上にページスクロールする

[マナー]:下にページスクロールする

〈確認のため再生するには〉

設定中に[アプリ]（確認）を押すと、確認のため再生できます。

[メモ/クリア]を押すと、停止画面を表示し、再度[メモ/クリア]を押すと、設定中の画面に戻ります。

〈前後のデータへ移動するには〉

データの表示／再生中、メール表示中などに[E]／[✉]を押すと、前後のデータへ移動できます。

[E] :次のデータ

[✉] :前のデータ

〈キー操作のガイドを表示するには〉

カメラの操作中やデータの再生中／編集中など、[0ガイド]（キー操作ガイドアイコン）が表示されている画面で[0わ記号]を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。

ガイドが表示された状態でも、通常通り操作できます。

もう一度[0わ記号]を押すと、ガイドが非表示になります。

〈フォト／リスト表示を切り替えるには〉

一覧をフォト／リスト表示できる機能では、[アプリ]（フォト）または[アプリ]（リスト）を押すと、表示を切り替えられます。

[アプリ]で切り替えられない機能の場合は、サブメニューで「フォト／リスト表示切替」を選択して設定してください。

画面にこんな表示が出たら

〈「圏外」が表示された場合〉

サービスエリア外か電波の弱い場所にいるため、ご利用になれません。
「圏外」が消えるところまで移動してください。

〈「充電してください。約30秒後に電源がOFFします」が表示された場合〉

「エクステンションモード(M56)」の設定が解除のときで電池パックの残量がほとんどないときに表示されます。このまま使用していると電源が自動的に切れます。
通話中の場合は、通話を自動的に終了し、電源も切れます。
充電するか、充電された電池パックと交換してください。

〈「充電してください。エクステンションモード・・・」が表示された場合〉

「エクステンションモード(M56)」が設定されていて、電池パックの残量がほとんどないときに表示されます。表示消去後、電波OFFになり、音の鳴動、サブディスプレイの表示を停止し、「エクステンションモード(M56)」の設定が解除時より長い間、使用が可能です。通話中の場合は、約30秒後に自動的に終了しますが、その後の使用は可能です。
充電するか、充電された電池パックと交換してください。

〈「EXTENSION MODE」が表示された場合〉

「エクステンションモード(M56)」が設定されていて、電池パックの残量がほとんどないときに待受画面に表示されます。
充電するか、充電された電池パックと交換してください。

〈「ダイヤル発信制限」など各種制限が表示された場合〉

「ダイヤル発信制限(M444)」～「スケジュール制限(M449)」が設定されているため、機能を利用することができません。ロックNo.を入力するか、各設定を解除してください。

〈「メモリ容量がいっぱいです・・・」が表示された場合〉

メモリ容量がいっぱいです
ダウンロード済みのアプリを
削除しますか？

EZアプリ(BREW®)では、ゲームのハイスコアや途中経過の記録などのデータをメモリに保存することがあります。保存する領域がいっぱいになると、左のメッセージが表示されて、EZアプリ(BREW®)を実行できない場合があります。
表示に従って、不要なEZアプリ(BREW®)を削除してください。

〈「オートロック」が表示された場合〉

オートロックが設定されているため、電話を使用することができません。
ロックNo.を入力して、「オートロック(M441)」を一時的に解除してください。

〈電源ON時に「着信拒否が設定されています」が表示された場合〉

着信拒否
が設定されて
います

着信拒否が設定されているため、着信の拒否を設定した番号に対しての着信音・バイブレータの鳴動は行われません。必要のないときは「着信制限(M45)」の設定を解除してください。

〈「データ通信制限が設定されています」が表示された場合〉

データ通信制限
が設定されて
います

データ通信制限が設定されているため、データ通信を利用することができません。
「データ通信制限(M440)」の設定を解除してください。

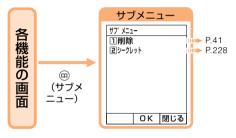
〈「電話が規制されています」が表示された場合〉

電話が規制
されています

回線が非常に混みあっているなどで、電話がかかりにくくなっています。
しばらくたってからおかけ直しください。

〈機能をご利用できない場合〉

機能を利用したとき、G'zOne TYPE-Rの状態によっては、左のようなメッセージが表示され、起動できないことがあります。このときは、一度、待受画面に戻ってから起動の操作をしてください。
待受画面に戻ることで起動の操作が可能な状態となり、以後の操作も支障なく行えます。例えば、Eメール起動中に着信があり、その通話中にEメールを起動すると表示されます。

共通の操作

※表示されるサブメニューは機能によって異なります。

データの削除

ご注意

- 削除したデータは、削除前の状態に戻すことができません。
- データによっては、削除するまで時間がかかることがあります。
- シークレットが設定されているアドレス帳／簡易留守メモ／通話録音／スケジュール／記念日／タスクリストは、「シークレット（M443）」を「表示する」にしているときのみ、表示して削除できます。

■ データの1件削除

❶ 各機能のサブメニュー→［削除］

❷ ［1件削除］→［削除する］

ご注意

- 保護された発信履歴／着信履歴／簡易留守メモ／Eメール／Cメールを削除しようとすると、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、保護されたデータが削除されます。
- ペア機能に登録しているアドレス帳を削除しようとすると、エラーメッセージが表示されて削除できません。ペア機能への登録を解除してから、削除してください。
  ▶P.69「ペア相手の登録」
- データフォルダに保存されている他の機能で利用中のデータを削除しようとすると、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、データを削除して、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

■ データの選択削除

❶ 各機能のサブメニュー→［削除］→［選択削除］

❷ データを選択→●（選択）

選択したデータには、☑が表示されます。
Ⓒで別のデータを選択して●（選択）を押すと、複数のデータを選択できます。
選択されたデータをⒸで選択して●（解除）を押すと解除できます。

❸ ⓜ（削除）→［削除する］

ご注意

- 選択したデータに、保護された発信履歴／着信履歴／Eメール／Cメールが含まれる場合は、保護されたデータ以外を削除した後で、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、保護されたデータが削除されます。
- 選択した発信履歴／着信履歴／Eメール／Cメールがすべて保護されたデータである場合は、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、保護されたデータが削除されます。
- 選択したアドレス帳に、ペア機能に登録しているアドレス帳が含まれる場合は、エラーメッセージが表示されてペア機能に登録しているアドレス帳は削除できません。
  ペア機能への登録を解除してから、削除してください。
  ▶P.69「ペア相手の登録」
- 選択したデータフォルダ内のデータに、他の機能で利用中のデータが含まれる場合は、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、データを削除して、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

■ データの全件削除

ご注意

- 全件削除の操作は、本当に必要な場合にのみ行うことをお勧めします。
- シークレットが設定されているアドレス帳／簡易留守メモ／通話録音／スケジュール／記念日／タスクリストもすべて削除されます。

1 各機能のサブメニュー→［削除］→［全件削除］

2 ［削除する］→ロックNo.を入力

ロックNo.が一致するとデータが全件削除されます。

ご注意

- Eメールで全件削除／フォルダ内削除する場合
  - ・受信ボックス設定／送信ボックス設定で「フォルダ表示」に設定した場合は、フォルダ内削除を行うことができます。
    受信ボックスのフォルダサブメニュー（▶P.134のⓕ）／送信ボックスのフォルダサブメニュー（▶P.135のⓘ）→［フォルダ内削除］→［削除する］→ロックNo.を入力すると、未読メール、未送信メール、送信に失敗したメールを含むフォルダ内のEメールをすべて削除します。
  - ・受信ボックス設定で「一覧表示」に設定した場合は、全件削除できます。全件削除を行うと、未読メールなどもすべて削除されます。
  - ・送信ボックス設定で「一覧表示」に設定した場合は、全件削除できます。送信ボックスで全件削除を行うと、未送信メールや送信失敗メールなども削除されます。
- Cメールで全件削除をする場合
  - ・送信ボックスで全件削除を行うと、未送信メールや送信に失敗したメールなども削除されます。
  - ・受信ボックスで全件削除を行うと、未読メール、Eメールお知らせなども削除されます。
- 発信履歴／着信履歴／簡易留守メモ／Eメール／Cメールを全件削除する際、保護されたデータが含まれる場合は、保護されたデータ以外を削除した後で、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、保護されたデータが全件削除されます。
- 発信履歴／着信履歴／簡易留守メモ／Eメール／Cメールがすべて保護されたデータである場合は、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、ロックNo.照合画面が表示されます。ロックNo.が一致すると、全件削除されます。
- アドレス帳で全件削除する際、ペア機能に登録されていてもエラーメッセージの表示は行なわず削除します。
- データフォルダで全件削除する際、他の機能に登録中のデータが含まれる場合は、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、ロックNo.照合画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、データを全件削除して、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

ロックNo.／ティーンズロックNo.の入力

「アクセス制限（M44）」で制限した機能を利用するときや、データを全件削除するとき、データにシークレットを設定するときなど、重要な操作を行うときは、ロックNo.の入力を求められます。

操作例：オートロックを解除する

1 この画面が表示される

2 ロックNo.を入力

〈間違ったロックNo.を入力した場合〉

3 次の画面が表示される

もう一度、ロックNo.が表示される前に行った操作を繰り返して、正しいロックNo.を入力してください。

ご注意

- ロックNo.／ティーンズロックNo.の詳細については、「ロックNo.／ティーンズロックNo.について」（▶P.20）をご参照ください。

データの複数選択

データを移動／保存などをする際に、「選択移動」や「選択保存」などを選択すると、複数のデータを選択できます。

1 Ⓒ／Ⓒでデータを選択→●（選択）

選択したデータには☑が表示されます。
別のデータを選択して●（選択）を押すと、複数のデータを選択できます。
選択済みのデータを選択して●（解除）を押すと選択が解除できます。

電話の基本操作

電話をかける

電話をかける

1 電話番号を入力

[メモ/クリア]：1桁削除
[メモ/クリア]（1秒以上長押し）：すべて削除

2 [ペア]→通話→[電源]

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

ご注意

- 一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。
- 相手の方の携帯電話・PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいるときには、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
- 「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料金は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。
- 送話口（マイク）は本体の下部にあります。通話中は指などで送話口をおおわないようにしてください。

お知らせ

- 「クローズ終話（M50）」が設定されていると、通話中にG'zOne TYPE-Rを閉じても電話を切ることができます。
- au電話からご利用いただけるダイヤルサービス
  - ・全国の一般電話との通話
  - ・全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
  - ・au国際電話サービス（005345：お申し込みは不要です）
  - ・171（NTT災害対策用ボイスメール）
  - ・177（天気予報：市外局番が必要です）
  - ・117（時報）
  - ・104（NTT電話番号案内）
  - ・110（警察への緊急通報）★
  - ・119（消防への緊急通報）★
  - ・118（海上保安本部への緊急通報）★
  - ・船舶電話

  ※次のNTTサービスはご利用になれません。
  コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT 営業案内）

  ★警察・消防・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地をご確認ください。
  なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

P（ポーズ）ダイヤル

送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に[ペア]を押すと、プッシュ信号を送信できます。
各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

操作例：「03−0001−××××（銀行の電話番号）」に電話をかけて、店番号「22×」口座番号「123××」を送信する

1 電話番号を入力→[アプリ]（2回）

[アプリ]（2回）でP（ポーズ）を入力できます。
P（ポーズ）を含めて36桁まで入力できます。

2 送信するプッシュ信号を入力

P（ポーズ）を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

店番号	P（ポーズ）	口座番号
22X	[アプリ]（2回）	123XX

3 [ペア]

電話番号「030001XXXX」が点滅して電話がかかり、最初のP（店番号の前）が点滅します。

4 [ペア]

店番号「22X」が点滅して、プッシュ信号が送信され、2番目のP（口座番号の前）が点滅します。

5 [ペア]

口座番号「123XX」が点滅して、プッシュ信号が送信されます。

ご注意

- 電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。

お知らせ

- 送信されている番号が点滅しているときに[ペア]を押すと、次の番号もプッシュ信号で送信されます。

G'zOne TYPE-Rから海外へかける（au国際電話サービス）

G'zOne TYPE-Rからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

操作例：au電話からアメリカの「212－123－XXXX」にかける

1 電話番号を入力

アクセスコードから入力します。

アクセスコード		国番号（アメリカ）		市外局番※		相手の電話番号
005345	―	1	―	212	―	123 －XXXX

※ 市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いて入力してください。

ご注意

- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。
各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。
また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
- 通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを不取り扱いにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から（局番なしの）157番（通話料無料）

お知らせ

- 海外へ電話を転送できます。
▶ **P.262**「海外の電話への転送」

海外からG'zOne TYPE-Rへかける

操作例：アメリカからau電話「090－0001－XXXX」にかける

1 電話番号を入力

国際アクセス番号から入力します。

国際アクセス番号（アメリカ）		日本の国番号		相手のG'zOne TYPE-Rの電話番号（最初の0は省略する）
011	―	81	―	90－0001－XXXX

ご注意

- 国際アクセス番号は国によって異なります。
- 相手の方のG'zOne TYPE-Rの電話番号は、最初の「0」を省略して入力してください。

電話番号メニューの利用

1 電話番号を入力→●（発信）

2 発信方法を選択→●

電話発信

電話をかけます。

184／186付加

184付加：「184（発信者番号非通知）」を付加。

186付加：「186（発信者番号通知）」を付加。

- 特番（「184」「186」）があらかじめ入力されている場合、「184取消」「186取消」と表示されます。選択すると、特番が削除されます。

特番付加

ぷりペイド付加：「1401（ぷりペイド特番）」を付加。

分計付加：「131」を付加。
▶ **P.268**「通話明細分計サービス」

ボイスメール付加：「1612」を付加。
▶ **P.259**「G'zOne TYPE-Rからのボイスメールの送信」

- 該当する特番があらかじめ入力されている場合、「ぷりペイド取消」「分計取消」「ボイスメール取消」と表示されます。
選択すると、特番が削除されます。
- 「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料金は、auぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。

Cメール作成

選択した電話番号を宛先にしたCメールを作成します。
▶ **P.168**「Cメール送信」のステップ2 以降

トーン送信

プッシュ信号を送信します(通話中のみ利用できる)。
▶ **P.46**「プッシュ信号の送信」

ご注意

- 電話番号には、同時に複数の特番を付加できます。ただし、次の番号は、同時に付加できません。
  「184」と「186」、「1401」と「131」、「1401」と「1612」、「131」と「1612」

電話番号入力時のサブメニューの利用

1. **電話番号/特番/アドレス帳メモリNo./サイトナンバーを入力→(サブメニュー)**
2. **項目を選択→●**

アドレス帳へ登録

入力した電話番号をアドレス帳に登録します。
▶ **P.68**「他の機能からの登録」

アドレス帳呼出

アドレス帳の電話番号に電話をかけます。

でアドレス帳を選択→●(選択)→電話番号を選択→●(発信)

発信履歴呼出/着信履歴呼出

発信履歴/着信履歴の電話番号に電話をかけます。

発信履歴/着信履歴を選択→●(発信)

Eメール

アドレス帳のメモリNo.の下1桁(0~9)または下2桁(00~99)を入力してから実行し、Eメールを作成します。
▶ **P.141**「Eメール送信」

- Eメールを作成する場合、アドレス帳の「通常Eメールアドレス」で選択されているEメールアドレスが宛先となります。

EZカンタンアクセス

サイトナンバーを入力してから実行します。
▶ **P.177**「カンタンアクセス」

ご注意

- 「アドレス帳呼出」「発信履歴呼出」「着信履歴呼出」は、あらかじめ「184」「186」「1452」「1401」「131」「1612」だけを入力した場合のみ利用できます。
  「1452(割り込み禁止)」については、「割込通話サービス」(▶ P.263)をご参照ください。

電話を受ける

電話を受ける

1. **着信→ペア**
   「エニーキーアンサー(M52)」が設定されていると、その他のキー(● 電源 メモ/クリア シャッター マナー モード を除く)を押しても、電話を受けることができます。
   お買い上げ時は、解除されています。
2. **通話**
3. **電源**
   通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

■ 電話がかかってきた場合の表示について

0900007XXXX		
携帯二郎 02		
	メニュー	保留

相手から電話番号の通知があり、かつその電話番号と名前が「アドレス帳」(▶ P.60)に登録されている場合は、電話番号に加えて、名前などの情報が表示されます。
また、アドレス帳の着信画像が「着信表示する」に設定されているときは、画像などの情報が表示されます。

- 相手から電話番号の通知がなかった場合は、電話番号の代わりにその理由が表示されます。
  「非通知設定」:相手が電話番号の通知を拒否している場合
  「公衆電話」:相手が公衆電話からかけている場合
  「通知不可能」:相手が通知できない電話からかけている場合

お知らせ

- 「クローズ終話(M50)」が設定されていると、通話中にG'zOne TYPE-Rを閉じても電話を切ることができます。
- **かかってきた電話に出なかった場合は**
  待受画面に「着信あり 1件」と表示されます。
  ▶ **P.32**「通知アイコン」
- **着信時に着信音を調節するには**
  着信中にを押すと、着信音量を調節できます。
  マナーを押すと、着信音が消音になりバイブレータも停止します。
  ・を押して消音にすると、バイブレータも停止します。一度、消音にするとを押しても音量のみが変更され、バイブレータは再開しません。
  ・一度、マナーを押すとを押しても音量の変更はできません。また、バイブレータも再開しません。
  ・着信時に着信音量を変えても、「通常着信(M21)」の設定は変わりません。

- 他の機能をご利用中に着信した場合は
  アドレス帳など他の機能をご利用中に着信した場合は、着信が優先されます。通話を終了すると、元の画面に戻ります。
  ・サブメニューを表示していた場合は、サブメニューを表示する前の画面に戻ります。
  ・ムービーを再生していた場合は、再生が一時停止されて一時停止中の画面になります。
  ・ムービーを録画していた場合は、録画が一時停止されて一時停止中の画面になります。
  ・マイボイス録音などで録音していた場合は、録音が中断されて録音終了後の画面になります。
  ・他の機能の情報を閲覧していた場合は、閲覧前の画面に戻ります。

応答保留

1 着信→(保留)／[電源]
保留状態になり、30 秒ごとに保留中であることを音でお知らせします。

2 [ペア]
保留が解除され、電話がつながります。
「エニーキーアンサー(M52)」が設定されていると、[ペア]以外のキー([シャッター][マナー][モード])を除く)でも保留が解除されます。

ご注意

- 保留中も、かけてきた相手には通話料金がかかります。
- 保留中に[電源]を押すと、保留されていた電話を終了します。
- 一度保留を解除すると、再度保留にはできません。
- 着信中に●(メニュー)を押して「応答保留」を選択しても応答を保留できます。

着信拒否

1 着信→●(メニュー)→[電源](着信拒否)
呼出音が止まって電話が切れます。
着信拒否をすると、相手には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

お知らせ

- 「お留守番サービス(M61)」「着信転送サービス(M62)」の無応答転送を設定している場合は、着信拒否をしても、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

通話中の操作

通話中メニューの利用

1 電話番号を入力→[ペア]
[アプリ](簡単メモ):簡単メモ帳を編集
▶P.76「簡単メモ帳」
(アドレス帳):アドレス帳を表示
▶P.60「アドレス帳」

2 ●(メニュー)

3 項目を選択→●

履歴

発信履歴:発信履歴を表示します。
着信履歴:着信履歴を表示します。
▶P.48「発信履歴／着信履歴」

ツール

カレンダー／スケジュール:
▶P.239「カレンダー／スケジュール」
タスクリスト:▶P.246「タスクリスト」
メモ帳:▶P.77「メモ帳」
電卓:▶P.248「電卓」

- 「待受ショートカット」は選択できません。

プロフィール

プロフィールを表示します。

お知らせ

- 通話中の操作において、下記の機能でのムービーの再生はできません。
  できない機能:アドレス帳・タスクリスト・カレンダー／スケジュール・発着信履歴・Cメール・Eメール・プロフィール

相手の声の大きさの調節

1 通話中に(上下キー)

プッシュ信号の送信

1 通話中に番号キーを押す
入力した番号のプッシュ信号が送信されます。

ご注意

- 送信するプッシュ信号の音は、G'zOne TYPE-Rの側では鳴りません。

お知らせ

- 通話中にアドレス帳や発信履歴、着信履歴などの番号を表示→◉（発信）→「トーン送信」を選択すると、その番号をプッシュ信号として送信できます。

その他の基本操作

サイドキー操作無効

本体を閉じたときのサイドキー（シャッター マナー モード）の操作を無効にできます。

1 待受中に◉（1秒以上長押し）

もう一度◉（1秒以上長押し）を押すと、キー操作無効の設定を解除します。（解除するには、本体を開いた状態で行ってください。）

ご注意

- サイドキー操作を無効に設定しても、次の場合はサイドキーが有効になります。
  - ・シャッター：着信時に簡易留守メモで応答
  - ・マナー：着信時に消音
  - ・シャッター／マナー／モード：アラームを止める

お知らせ

- 本体を開くとサイドキー操作無効は一時解除されます。

待受ライト

1 待受中に#（1秒以上長押し）／モード（1秒以上長押し）

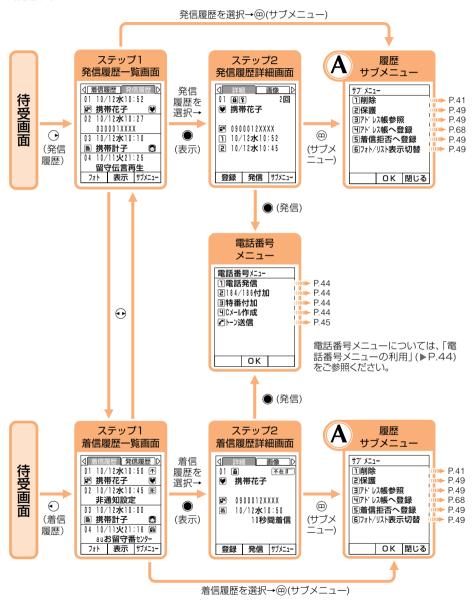
待受ライトが点灯します。

◉（消灯）／電源／メモクリア／モードを押すと消灯します。

お知らせ

- 本体を閉じたままモード（1秒以上長押し）を押しても点灯します。
  点灯中にモードを押すと、消灯します。
- 待受ライトを点灯したまま、約5分以上経過すると、自動的に消灯します。

発信履歴／着信履歴

発信履歴／着信履歴は、それぞれ最大50件まで保存されます。
50件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。自動的に削除されたくない履歴は、保護してください。

発信履歴／着信履歴の電話番号へ電話する

1. 待受中に◐（発信履歴）／◑（着信履歴）
2. 履歴を選択→[ペア]

ご注意

- 「シークレット（M443）」を「表示しない」に設定していて、アドレス帳にシークレットとして登録されている相手からの電話に出なかった場合は、「[着信]着信あり　1件」と表示された画面で●を押すと、ロックNo.照合画面が表示されます。
  ロックNo.を入力すると「シークレット（M443）」が「表示する」に設定され、シークレット設定された相手からの着信履歴を確認できます。
  なお、着信履歴の確認後も、「シークレット（M443）」は「表示する」に設定されたままとなります。

お知らせ

- 発信履歴／着信履歴の詳細画面を表示中に[ペア]を押しても、電話をかけることができます。

その他の機能

1. 履歴サブメニュー（▶P.48のⒶ）
2. 項目を選択→●

保護

発信履歴／着信履歴が削除されないように保護します。

設定する：選択した発信履歴／着信履歴が保護され、詳細画面に[保護]（保護アイコン）が表示。

解除する：選択した発信履歴／着信履歴の保護を解除。

- 保護できる発信履歴／着信履歴は、それぞれ25件までです。

アドレス帳参照

発信履歴／着信履歴の電話番号を含むアドレス帳を参照します。

着信拒否へ登録

「着信制限（M45）」の着信拒否指定番号に発信履歴／着信履歴の電話番号を登録します。

ロックNo.を入力→登録先を選択→●（登録）

- 指定番号着信拒否の設定が解除されている場合は、発信履歴／着信履歴から電話番号を登録すると自動的に「拒否応答１」に設定されます。

フォト／リスト表示切替

発信履歴／着信履歴一覧画面の表示方法を設定します。

フォト表示：フォト一覧画面で表示。

リスト表示：リスト一覧画面で表示。

ご注意

- 電話番号入力時のサブメニューから発信履歴や着信履歴を呼び出した場合は、履歴サブメニューは表示できません。

■ 発信履歴／着信履歴の表示内容

発信履歴リスト一覧画面

発信履歴フォト一覧画面

着信履歴リスト一覧画面

着信履歴フォト一覧画面

画面の種類と切替操作

①(◀▶)を押すと着信履歴と発信履歴が切り替わります。
②(アプリ)(フォト／リスト)を押すとリスト一覧画面とフォト一覧画面が切り替わります。

画面の見かた

発信履歴／着信履歴に共通して表示される内容

③電話番号…発信履歴の場合：相手の名前がアドレス帳に登録されていない場合、表示されます。
着信履歴の場合：電話番号を通知してきた相手の名前がアドレス帳に登録されていない場合、表示されます。

アドレス帳に登録済みの情報

④(電話番号タイプアイコン)など（電話番号タイプアイコン）
……………相手の電話番号タイプがアドレス帳に登録されている場合、表示されます。

⑤(グループ絵文字)など（グループ絵文字またはグループ番号）
……………相手がアドレス帳に登録されている場合、そのグループ絵文字またはグループ番号が表示されます。
※着信履歴の場合グループ絵文字･名前･電話番号タイプアイコンが表示されるのは、それらがアドレス帳に登録されていて、かつ相手から電話番号が通知された場合です。

⑥名前………相手の名前がアドレス帳に登録されている場合、電話番号の代わりに表示されます。

⑦画像………相手の電話番号と画像がアドレス帳に登録されている場合、画像が表示されます。

発信履歴に表示される内容

⑧ネットワークサービスのサービス内容
……………「お留守番サービス（M61）」「着信転送サービス（M62）」「番号通知リクエストサービス（M63）」の各サービスを利用した場合、サービス内容が表示されます。

着信履歴に表示される内容

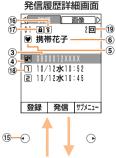
⑨非通知着信の理由
……………相手から電話番号の通知がなかった場合、その理由が表示されます。
「非通知設定」：相手が通知を拒否している場合
「公衆電話」：相手が公衆電話からかけている場合
「通知不可能」：相手が通知できない電話からかけている場合

⑩(伝言お知らせ／着信お知らせアイコン)（伝言お知らせ／着信お知らせアイコン）
……………伝言お知らせ／着信お知らせの場合、表示されます。

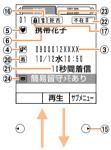
⑪auお留守番センター
……………伝言お知らせの場合、このように表示されます。

⑫(簡易留守メモアイコン)（簡易留守メモアイコン）
……………簡易留守メモで応答してメッセージが録音された場合、表示されます。
※再生済みと未再生では、アイコンの色が異なります。
(アイコン)：未再生は青色　(アイコン)：再生済みは黒色　(アイコン)：削除済み

⑬拒（拒否アイコン）
……………着信拒否をした場合、表示されます。

⑭不（不在アイコン）
……………かかってきた電話に出なかった場合、表示されます。
※着信呼び出しが4秒以下の不在アイコンと5秒以上の不在アイコンは色が異なります。
不：4秒以下は赤色　不：5秒以上は青色

発信履歴詳細画面

発信履歴画像表示画面

着信履歴詳細画面

着信履歴画像表示画面

画面の種類と切替操作

⑮◀▶を押すと詳細画面と画像表示画面が切り替わります。

画面の見かた

発信履歴／着信履歴に共通して表示される内容

⑯（シークレットアイコン）
……………アドレス帳にシークレットとして登録されている場合、表示されます。

⑰（保護アイコン）
……………保護されている場合、表示されます。

発信履歴に表示される内容

⑱1（発信1）
……………相手に最後にかけた日時が表示されます。

2（発信2）
……………発信1より1回前にかけた日時が表示されます。

⑲回数………同じ電話番号の相手に電話をかけた回数が表示されます。回数は999回まで表示され、その次は0回に戻ります。

着信履歴に表示される内容

⑳着着信日時

㉑着信時間
……………着信していた秒数が表示されます。

㉒不在（不在アイコン）
……………かかってきた電話に出なかった場合、着信呼び出ししていた秒数に応じて着信履歴に表示されます。

不在:4秒以下　不在:5秒～20秒
不在:21秒～40秒　不在:41秒以上
4秒以下と5秒以上では「不在」の色が異なります。
4秒以下：赤色　5秒以上：青色

㉓拒否（拒否アイコン）
……………着信拒否をした場合、表示されます。

㉔簡易留守メモあり
……………簡易留守メモで応答してメッセージが録音された場合に表示されます。
※再生済みと未再生では、アイコンの色が異なります。
:未再生は青色
:再生済みは黒色
:削除済み

お留守番着信お知らせについて

「お留守番着信お知らせ」は、携帯電話の電源がOFFだったり、電波の届かない場所にいた際、お留守番サービスに着信があったことをお知らせするサービスです。
お留守番着信お知らせを着信すると、通常の着信と同じように待受画面には「 着信あり 1件」と表示され、着信履歴に記録されます。
お留守番着信お知らせには、お留守番サービスで伝言をお預かりしたことをお知らせする「伝言お知らせ」と、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に相手の方の電話番号をお知らせする「着信お知らせ」の2種類があります。

■ 伝言お知らせの場合

着信履歴の一覧には「auお留守番センター」と表示されます。着信履歴の一覧でauお留守番センターを選択→「メッセージ確認」を選択→ を押すと、お留守番サービスに接続して伝言を再生できます。
直接ダイヤルしても伝言を再生できます。▶ **P.257**「伝言を聞く(M611)」
伝言お知らせには、「発番情報なし」と「発番情報あり」の2種類があり、お留守番サービス総合案内で設定を切り替えることができます。「発番情報なし」に設定すると、複数の伝言お知らせがある場合でも、着信履歴には最新の1件のみが表示されます。
※ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。

■ 着信お知らせの場合

着信履歴の一覧には、通知された電話番号(通知された電話番号がアドレス帳に登録されている場合は名前)が表示されます。着信履歴の一覧で電話番号を選択して を押すと、通知された電話番号に電話をかけることができます。
着信お知らせの詳細については、「着信お知らせ」(▶ P.258)をご参照ください。
お留守番サービス総合案内で、着信お知らせを停止できます。
※ご契約時は、着信お知らせは開始状態です。

伝言お知らせ(発番情報なし)の場合の着信履歴詳細画面

お留守番サービスに伝言が録音された場合、「未聴の伝言の件数/伝言の総数」をお知らせします。

伝言お知らせ(発番情報あり)の場合の着信履歴詳細画面

お留守番サービスに伝言が録音された場合、名前(通知された電話番号がアドレス帳に登録されている場合)、伝言を録音された方の電話番号、「未聴の伝言の件数/伝言の総数」、伝言が録音された日時をお知らせします。

着信お知らせの場合の着信履歴詳細画面

お留守番サービスに伝言が録音されなかった場合で、電話番号が通知されている場合、名前(通知された電話番号がアドレス帳に登録されている場合)、電話番号と電話があった日時をお知らせします。

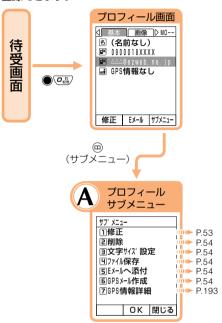
※「メッセージ確認」が選択された状態で●(発信)→(発信)/ を押すと、お留守番サービスに接続して伝言を再生できます。
※電話番号を選択して●(発信)を押すと、電話番号メニューが表示されます。
▶ **P.44**「電話番号メニューの利用」

プロフィール（私の電話番号他）

プロフィールには、あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録できます。

P.53
P.54
P.54
P.54
P.54
P.54
P.193

プロフィールの編集

1 待受中に●0→(アプリ)（修正）

アドレス帳の「基本項目の編集」（▶P.62）と「GPS情報の編集」（▶P.63）を参考にして、追加する項目を入力してください。

2 ▶

アドレス帳の「画像の登録」（▶P.63）を参考にして、画像を登録してください。

3 （登録）

ご注意

- 「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」は変更できないため、プロフィール編集画面には表示されません。
- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。

■ プロフィールの項目

入力項目	説明
名前	全角24／半角48文字以内
名前ヨミ（読みがな）	半角24文字以内（カタカナ・英数字・記号）
電話番号1	お使いのG'zOne TYPE-Rの電話番号 ※変更できません。
電話番号タイプ1	「携帯」 ※変更できません。
電話番号2～3	36桁以内
電話番号タイプ2～3	8種類から選択
Eメールアドレス1	EZwebで取得したアドレスを自動的に登録 ※変更できません。
Eメールアドレスタイプ1	「携帯」 ※変更できません。
Eメールアドレス2～3	半角64文字以内
Eメールアドレスタイプ2～3	7種類から選択
URL	半角256文字以内（あらかじめ「http://」が入力されています。）
郵便番号	半角10桁以内（数字・「－」ハイフン）
住所	全角40／半角80文字以内
住所タイプ	3種類から選択
誕生日	1901年1月1日～2099年12月31日（誕生日を入力すると、自動的に星座が入力されます。）
星座	13の星座から選択
血液型	A型、B型、O型、AB型から選択
趣味	全角10／半角20文字以内
メモ	全角40／半角80文字以内
GPS情報	GPS情報あり／GPS情報なし

プロフィールの設定項目編集

1 待受中に●0わ記号→アプリ(修正)→▷(2回)

プロフィールの「設定」タブが表示されます。

2 項目を選択→●(編集)

簡易ロック

プロフィールを表示する際や、他の機能からプロフィールの内容を利用する際に、ロックNo.の入力が必要になるように設定します。

設定する:簡易ロックを設定。

ロックNo.を入力

解除する:簡易ロックを解除。

- 通話中に設定することはできません。

着信画像

プロフィールに登録されている「電話番号2〜3」から通常着信した場合、「Eメールアドレス1〜3」からメールを受信した場合、プロフィールに登録されている画像を表示するかどうか設定します。

着信表示する:画像を表示。

着信表示しない:画像を表示しない。

- 「画像」タブに画像を登録すると自動的に「着信表示する」が設定されます。
- 「画像」タブに画像が登録されていない場合は、「着信画像」を選択できません。
  画像の登録については「画像の登録」(▶P.63)をご参照ください。
- 通話中に画像を登録することはできません。

お知らせ

- **プロフィールの電話番号を利用するには**
  - ・プロフィール画面で「電話番号2〜3」を選択してペアを押すと、電話をかけることができます。
    ●(発信)を押すと、電話番号メニューが表示されます。▶**P.44**「電話番号メニューの利用」
  - ・電話番号を選択せずにペアを押すと、「電話番号2」に電話をかけます。
- **プロフィールの情報を利用するには**
  - ・プロフィール画面で「Eメールアドレス」「URL」「GPS情報」を選択すると●(Eメール)/●(EZ)/●(EZナビ)と表示されます。
    ●を押すと、Eメールの作成「Eメール送信」(▶P.141)、EZwebによるページの表示「EZweb」(▶P.174)、EZナビウォークの利用「EZナビでできること」(▶P.186)などが簡単にできます。

その他の機能

1 プロフィールサブメニュー(▶P.53のⒶ)を表示

2 項目を選択→●

削除

プロフィールに追加した情報を削除して「基本」「画像」「設定」タブの内容をお買い上げ時の設定に戻します。

- 「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」は削除できません。

文字サイズ設定

プロフィールの「名前」を表示する際の文字サイズを設定します。

[極大]/[大]/[中]

- 「アドレス帳文字(M332)」でも設定できます。

ファイル保存

プロフィールの内容をデータフォルダの「PIM情報フォルダ」に保存します。

- プロフィールはvCardデータとして保存されます。
- プロフィールのタイトル名は、名前が登録されている場合は「名前」、名前の登録がない場合は「電話番号」となります。

Eメールへ添付

プロフィールの内容をvCardデータとしてEメールに添付します。
Eメールの作成方法については、
「Eメールの新規作成」(▶P.141)をご参照ください。

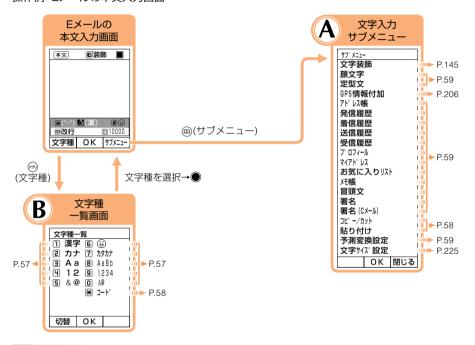
- 「画像」タブに登録されている画像の添付については「アドレス帳/プロフィール/スケジュール/タスクリストを添付する場合のご注意」(▶P.66)をご参照ください。
- 「設定」タブの内容はvCardデータに含まれません。
- プロフィールのファイル名は、名前が登録されている場合は「名前.vcf」、名前の登録がない場合は「電話番号.vcf」となります。

GPSメール作成

プロフィールに付加されたGPS情報を本文に入力したEメール(GPSメール)を作成します。
Eメールの作成方法については、
「Eメールの新規作成」(▶P.141)をご参照ください。

文字入力

ひらがな・漢字・カタカナ・英数字・記号・絵文字が入力できます。区点コードを利用して文字を入力することもできます。
文字入力サブメニューを利用すると、選択した文をコピーやカットして貼り付けたり、定型文・顔文字・メモ帳・お気に入りの内容を入力することができます。

操作例: Eメールの本文入力画面

お知らせ

- 機能によって、文字入力サブメニューに表示される項目は異なります。
  機能と文字入力サブメニューの対応関係については、「付録」の「文字入力サブメニュー」(▶ P.281)をご参照ください。
- 機能によっては、文字入力サブメニューに上記以外の項目が表示されます。
- 他機種やパソコンから、Eメールやケーブル接続で受信した場合などに、G'zOne TYPE-Rにない文字(一部の漢字など)があると、その箇所が空白(スペース)など別の文字になります。
- 文字種一覧画面で(アプリ)(切替)を押すと、を押した場合と同様の操作となります。

■ 文字入力時の各キーの割り当て一覧

文字種	かな漢字／数字（全角）	カタカナ／数字（全角／半角）		英字／数字（全角／半角）		数字（全角／半角）	ダイヤル入力
画面の表示	1漢字	2カナ	7ｶﾀｶﾅ	3Ａａ	8AaBb	4１２ / 9１２３４	
1 あ @	あいうえおぁぃぅぇぉ1	アイウエオァィゥェォ1		全角 ．＠－＿／：～1	半角 .@-_/:~1	1	1
2 か ABC	かきくけこ2	カキクケコ2		abcABC2		2	2
3 さ DEF	さしすせそ3	サシスセソ3		defDEF3		3	3
4 た GHI	たちつてとっ4	タチツテトッ4		ghiGHI4		4	4
5 な JKL	なにぬねの5	ナニヌネノ5		jklJKL5		5	5
6 は MNO	はひふへほ6	ハヒフヘホ6		mnoMNO6		6	6
7 ま PQRS	まみむめも7	マミムメモ7		pqrsPQRS7		7	7
8 や TUV	やゆよゃゅょ8	ヤユヨャュョ8		tuvTUV8		8	8
9 ら WXYZ	らりるれろ9	ラリルレロ9		wxyzWXYZ9		9	9
0 わ 記号	わをんゎ0、。ー・～！？空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	全角 ワヲンヮ0、。ー・～！？空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	半角 ﾜｦﾝ0､｡ｰ･~!?空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	全角 0．，＠ー＿’：！？空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	半角 0.@-_/:!?~()*#+,^;<=>$¥%&[]'`{|}"空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	0 0のみ入力可能	0
＊ ﾞﾟ 小	※1 ﾞﾟ（可能な文字のみ）変換対象がない場合、顔文字の一覧を表示			※1 変換対象がない場合、顔文字の一覧を表示		＊	＊
#	1つ前の文字を表示／変換対象がない場合、絵文字→半角記号→全角記号の一覧を表示					＃	＃
アプリ	文字種切り替え						－P
	変換（半角カタカナ、半角英字、半角数字は変換できません。）						―
E WEB	Eメールの本文入力中は、文字装飾メニューを表示						―
MAIL	改行						―
◀	カーソルの左移動						―
▶	カーソルの右移動 （文字の一番後からさらに右にカーソルを移動すると、半角の空白（スペース）が入力できます。）						―
▼	予測変換候補の選択（予測変換解除時は変換機能となります。） ※半角カタカナ、半角英字、半角数字はカーソルの下移動のみとなります。						―
メモ/クリア	短く押す……………カーソル上の文字を1文字削除 カーソル上に文字がない場合は、カーソル以前の文字を1文字削除 1秒以上長押し……カーソル以後の文字をすべて削除 カーソル以後に文字がない場合は、カーソル以前の文字をすべて削除						※2

※1 小文字･大文字変換　※2 短く押す……………1桁削除　1秒以上長押し………すべて削除

お知らせ

- 選択できる文字種は、文字を入力している画面によって異なります。選択できない文字種は、文字種一覧画面（▶P.55のⒷ）で薄い文字で表示されます。
- 0で入力する改行アイコンについては、改行できない箇所での入力時には、表示されません。
- MAILでの改行は、改行できる箇所での入力時にはガイダンスに表示されます。
- 改行できる箇所で、文末にカーソルがあるとき⬇を押すと改行できます。
- 文字入力する項目を選択して、ダイヤルキーを押すと、その項目の編集画面が表示され、ダイヤルキーの文字が入力されます。
  例えば、待受中に㊥（1秒以上長押し）→1を押すと、アドレス帳の「名前」に「あ」と入力されます。

文字入力の方法

ひらがなや漢字の入力

■ ひらがな（漢字）入力のポイント

#：1つ前の文字を表示

＊：小文字と大文字がある文字を入力してから押すと、小文字と大文字を切り替え
濁点や半濁点を付けられる文字に、カーソルが当たっている場合は、「゛」や「゜」を付加

■ 漢字変換について

⬍／㊥：漢字変換時に目的の漢字が表示されなかった場合に、他の変換候補一覧を表示

◀：変換対象を1文字減らす

▶：変換対象を1文字増やす

メモ/クリア：確定する前に押すと、漢字変換を解除

ペア：「戻す」と表示されている場合に、直前の確定を解除

■ 英数カナ変換について

ひらがなを入力してアプリ（英数カナ）を押すと、入力時に押したダイヤルキーに対応した英字／数字／カタカナ／記号の変換候補一覧が表示されます。⬍で変換候補を選択して●（確定）を押すと、入力できます。

カタカナや英数字の入力

■ カタカナ（全角／半角）入力のポイント

#：1つ前の文字を表示

＊：大文字と小文字がある文字を入力してから押すと、小文字と大文字を切り替え
濁点や半濁点を付けられる文字に、カーソルが当たっている場合は、「゛」や「゜」を付加

■ 英字（全角／半角）入力のポイント

#：1つ前の文字を表示

＊：小文字と大文字を切り替え

絵文字の入力

文字種一覧画面（▶P.55のⒷ）で「6 ☺」を選択します。

✥で絵文字を選択して●（選択）を押すと入力されます。
絵文字は、「顔・表情」「気持ち・からだ」「生き物・星座」「食べ物・飲み物」「自然・季節」「ファッション・遊び」「乗物・建物・地図」「道具」「記号」の9つのカテゴリごとに表示され、合計497個用意されています。
入力できる絵文字の一覧については、「付録」の「絵文字一覧」（▶P.282）をご参照ください。

ご注意

- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、絵文字が正しく表示されないことがあります。

お知らせ

- 絵文字を入力する際、絵文字一覧の1行目（「顔・表情」カテゴリの前）には、最近入力した絵文字が表示されます。
- ●（選択）の代わりに㊥（連続）を押すと、絵文字を連続して入力できます。
- 絵文字の一覧を表示中にWEB／MAILを押すと、前後のカテゴリを表示できます。
- 絵文字の一覧を表示中にダイヤルキーを押すと、絵文字の一覧を表示する前に選択していた文字種で文字が入力されます。

記号の入力

全角の記号を入力する場合、文字種一覧画面（▶P.55のⒷ）で「5 &@」を選択します。半角の記号を入力する場合、「0 &@」を選択します。
✥で記号を選択して●（選択）を押すと入力されます。
入力できる記号（半角／全角）については、「付録」の「記号（全角）／（半角）一覧」（▶P.281）をご参照ください。

ご注意

- Eメールアドレスや Eメールの件名、本文、URLの入力時には、記号（半角）の『、。-・「」』は表示されず、入力できません。
ただし、EZwebをご利用の際は、Eメールアドレスや URLの入力時でも『、。-・「」』を入力できます。
- データフォルダ内のデータのタイトルには、記号(半角)の『. / : ? * , ; < > ¥ | "』は入力できません。
- 記号(全角)の ↲ は改行できない箇所では表示されません。

お知らせ

- 記号を入力する際、記号一覧の1行目には、最近入力した記号が表示されます。
- ●（選択）の代わりに㊞（連続）を押すと、記号を連続して入力できます。
- 記号の一覧を表示中にダイヤルキーを押すと、記号の一覧を表示する前に選択していた文字種で文字が入力されます。

区点コードでの入力

JIS区点コードを利用して、文字入力ができます。文字種一覧画面（▶P.55のⒷ）で「⌘コード」を選択します。
4桁の数字を入力すると、文字や記号が表示されます。

お知らせ

- 区点コード表については、以下のホームページに掲載しておりますG'zOne TYPE-R取扱説明書（PDFデータ）をご参照ください。
（http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html）

予測変換機能

予測変換機能を利用すると、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力しただけで変換できます。
操作例：「か」と入力するだけで、「彼」などの予測変換の候補が表示され、ⓥを押すと選択できます。
また、確定した文に続くことが予想される予測変換の候補も表示されます。
操作例：「私」と入力すると、予測変換の候補に「は」「の」「が」などが表示されます。ⓥを押すと選択できます。

ご注意

- 入力したい文字が予測変換候補にない場合は、㊞（変換）を押して変換してください。
- 予測変換の変換候補が非表示になってからⓥを押すと、通常の漢字変換となります。
- 表示される予測変換の候補は、過去に変換・確定を行った状況によって、異なって表示されます。
また、辞書をダウンロードして登録し、漢字変換に利用している場合も、辞書の種類によって予測変換の候補は異なって表示されます。
- 文字入力サブメニュー(▶P.55のⒶ)の「予測変換設定」または「予測変換設定（M514）」を「解除する」に設定すると、予測変換の候補が表示されなくなります。
- ダウンロード辞書を登録すると、予測変換の候補として表示されるようになります。ただし、単語によっては多くの文字を入力しないと予測変換の候補として表示されないものや、すべて入力しないと変換候補として表示されないものもあります。
一度使用された文字は、次回より予測変換の候補に追加されます。

文字入力サブメニュー

ご注意

- 定型文／顔文字／メモ帳／お気に入りリスト／貼り付けについて
  - ・文字数制限を超えて入力しようとした場合は、入力可能な文字数までが入力されます。
  - ・入力制限のある項目に、制限にかかる文字を入力しようとすると、制限にかかる文字が空白（スペース）に置き換えられることがあります。

文のコピー／カット／貼り付け

1. **文字入力サブメニュー（▶P.55のⒶ）→［コピー／カット］**
2. **✥で開始位置にカーソルを移動→●**
3. **✥で範囲を指定→●（コピー）／㊞（カット）**
4. **✥で貼り付ける位置へカーソルを移動→㊞（サブメニュー）→［貼り付け］**
貼り付けリストが表示されます。
5. **貼り付ける文字を選択→●**
選択した文字が貼り付きます。

ご注意

- コピー／カットできる文字数は、全角128／半角256文字以内です。

お知らせ

- コピー／カットした文は最大10件まで記憶されます。10件を超えた場合は、最も古い文から削除されます。
- 貼り付けリスト画面で㊞（削除）を押すと、貼り付けリストを削除できます。
削除方法については、「データの削除」（▶P.41）をご参照ください。

顔文字／定型文の入力

1 文字入力サブメニュー（▶P.55のⒶ）→［顔文字］／［定型文］

顔文字／定型文の一覧が表示されます。

2 顔文字／定型文を選択→●

お知らせ

- お買い上げ時に登録されている顔文字／定型文については、「付録」の「顔文字一覧」（▶P.282）、「定型文一覧」（▶P.283）をご参照ください。
- 顔文字／定型文を番号で選択する場合、00～09というように1桁の番号には頭に0を付けて入力してください。
- 定型文のNo.00には、お手持ちのG'zOne TYPE-Rの電話番号が表示されます。
- 定型文のNo.01には、Eメールアドレスを取得するとEメールアドレス（マイアドレス）が表示されます。
- 定型文のNo.50～60は、お買い上げ時には何も登録されていません。
- 登録されている顔文字は、すべて編集や削除することができます。編集、削除については、「顔文字（M513）」をご参照ください。
- No.03～60の定型文は、編集や削除することができます。編集、削除については、「定型文（M512）」をご参照ください。

文字入力サブメニューの利用

1 文字入力サブメニュー（▶P.55のⒶ）を表示

2 項目を選択→●

アドレス帳

アドレス帳の登録内容を入力します。

◈でアドレス帳を選択→●（選択）→アドレス帳の登録内容を選択→●

- 入力できる項目は、プロフィールの登録内容を入力する場合と同じです。

アドレス帳（Eメールの宛先入力時）

アドレス帳に登録されているEメールアドレスを入力します。
入力方法については、「Eメールの宛先入力」（▶P.142）のステップ3以降をご参照ください。

発信履歴／着信履歴

発信履歴／着信履歴の電話番号を入力します。

発信履歴／着信履歴を選択→●

送信履歴／受信履歴

送信履歴／受信履歴のEメールアドレス・電話番号を入力します。

送信履歴／受信履歴を選択→●

- 送信履歴／受信履歴の一覧で㊥（削除）を押すと、送信履歴／受信履歴を削除できます。
削除方法については、「データの削除」（▶P.41）をご参照ください。

プロフィール

プロフィールの登録内容を入力します。

登録内容を選択→●

- 入力できる項目は、「名前」「名前ヨミ」「電話番号1～3」「Eメールアドレス1～3」「URL」「郵便番号」「住所」「誕生日」「趣味」「メモ」「GPS情報」です。

マイアドレス

プロフィールに登録されているEメールアドレスを選択すると、選択したEメールアドレスが入力されます。

- プロフィールにEメールアドレスが1件のみ登録されている場合は、直接入力されます。

お気に入りリスト

お気に入りリストに登録されているURLを入力します。

フォルダを選択→●→お気に入りを選択→●

メモ帳

メモ帳に登録されている内容を入力します。

メモ帳を選択→●

- メモ帳一覧でアプリ（表示）を押すと、メモ帳の全文を確認できます。
- メモ帳一覧で㊥（範囲）を押し◈で開始位置を選択して●を押し◈で範囲を選択して●（コピー）を押すと、メモ帳の内容の一部をコピーして入力できます。

冒頭文／署名

Eメールの冒頭文／署名を入力します。

署名（Cメール）

Cメールの署名を入力します。

予測変換設定

文字入力時に予測変換機能を利用するかどうかを設定します。

設定する：予測変換機能を設定。

解除する：予測変換機能を解除。

- 予測変換設定を「解除する」にすると、文字入力を行っても、確定履歴には保存されません。

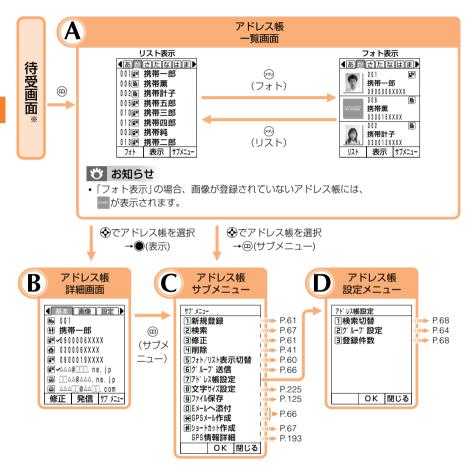
文字サイズ設定

文字入力の際に表示する文字サイズを設定します。

［極大］／［大］／［中］／［小］／［極小］

- 「文字入力（M333）」でも設定できます。

アドレス帳

アドレス帳を利用すると、よくかける電話番号や、名前、住所、Eメールアドレスなどを登録して管理できます。

※通話中でも同様の操作が可能です。
ただし、(フォト/リスト)でのフォト表示、リスト表示の切り替えはできません。
また、サブメニューの中には通話中に選択できない項目もあります。

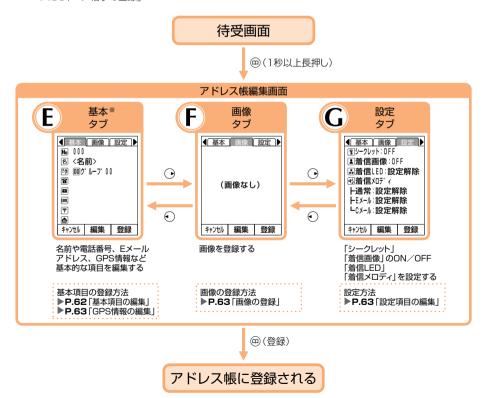
アドレス帳登録

アドレス帳には、最大700件のアドレス帳を登録できます。
待受画面で㊞(1秒以上長押し)を押すと、アドレス帳編集画面が表示され、新規登録ができます。
アドレス帳編集画面には、「基本」タブ、「画像」タブ、「設定」タブが用意されています。
必要な項目を編集/設定した後で、㊞(登録)を押すと、その時点でアドレス帳に登録されます。

ご注意

- アドレス帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消えてしまうことがあります。
  大切な電話番号などは控えておかれることをお勧めします。なお、事故や故障が原因でアドレス帳が変化、消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- アドレス帳が700件登録済みの場合は、登録件数がいっぱいであるため、エラーメッセージが表示され新規登録できません。

お知らせ

- アドレス帳を修正するには、アドレス帳サブメニュー(▶P.60のⓒ)→[修正]→[上書修正]/[コピーして修正]を選択します。
  アドレス帳詳細画面(▶P.60のⓑ)で㋐(修正)を押しても上書修正できます。
  ・ペア機能に登録しているアドレス帳と同じメモリNo.でのアドレス帳は登録できません。
  ・ティーンズモードでは、ペア機能に登録されているアドレス帳の上書き修正はできません。
  ▶**P.69**「ペア相手の登録」

※通話中でも基本タブは同様の操作が可能です。ただし、GPS情報は付加することはできません。

基本項目の編集

1 アドレス帳編集画面の「基本」タブ（▶P.61のⒺ）を表示

2 項目を選択→◉（編集）

必要な項目を編集した後でⓜ（登録）を押すと、その時点でアドレス帳に登録されます。

ご注意

- 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番を入力してください。
- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。

お知らせ

- メモリNo.を編集するには
  アドレス帳を新規登録する場合、メモリNo.には、空いているメモリNo.のうち最も小さなメモリNo.が自動的に入力されています。
  - ・メモリNo.編集画面で「000～699」以外のメモリNo.を入力した場合には、空いているメモリNo.のうち最も小さなメモリNo.が自動的に設定されます。
  - ・メモリNo.の内容を空欄にしてメモリNo.入力画面で◉を押すと、空いているメモリNo.のうち最も小さなメモリNo.が自動的に設定されます。

■ 基本タブの入力項目

入力項目	説明
メモリNo.	000～699の数字
名前	全角24／半角48文字以内（絵文字以外）
名前ヨミ（読みがな）	半角24文字以内（カタカナ・英数字・記号）
グループ	100種類から選択
電話番号1～3	36桁以内
電話番号タイプ1～3※1	8種類から選択
通常電話番号	「通常TEL1を使用」（電話番号1を使用）～「通常TEL3を使用」（電話番号3を使用）から選択 選択された電話番号には、アドレス帳詳細画面で✔が表示されます。
Eメールアドレス1～3	半角64文字以内
Eメールアドレスタイプ1～3	7種類から選択
通常Eメールアドレス	「通常Eメール1を使用」（Eメールアドレス1を使用）～「通常Eメール3を使用」（Eメールアドレス3を使用）から選択 選択されたEメールアドレスには、アドレス帳詳細画面で✔が表示されます。
URL	半角256文字以内（あらかじめ「http://」が入力されています。）
郵便番号	半角10桁以内（数字・「－」ハイフン）
住所	全角40／半角80文字以内
住所タイプ	3種類から選択
誕生日※2	1901年01月01日～2099年12月31日
星座	13の星座から選択
血液型	A型、B型、O型、AB型から選択
趣味	全角10／半角20文字以内
メモ	全角40／半角80文字以内
GPS情報	GPS情報あり／GPS情報なし 設定方法については、「GPS情報の編集」（▶P.63）をご参照ください。

- 関連項目を入力しないと、表示されず選択できない項目があります。（例えば、「電話番号1」を入力しないと「電話番号タイプ1」は表示されず選択できません。）

※1 「電話番号1～3」に「090」「080」で始まる電話番号を入力すると、「電話番号タイプ1～3」が自動的に「携帯」になります。
また「070」で始まる電話番号を入力すると、「PHS」になります。
登録後に「電話番号1～3」を変更しても、「電話番号タイプ1～3」は自動的に変更されません。

※2 誕生日を入力すると、自動的に星座が入力されます。変更したい場合は選択し直してください。

■ お買い上げ時に設定されているグループ

グループ番号	00～99
グループ絵文字	登録なし
グループ名	グループ00～99

- グループ絵文字とグループ名は編集することができます。
  編集方法については、「グループ絵文字とグループ名の編集」（▶P.64）をご参照ください。
- グループには、「グループ着信画像」「グループ着信LED」「グループ着信メロディ」を設定できます。
  お買い上げ時は、「グループ着信画像」は「OFF」、「グループ着信LED」「グループ着信メロディ」は「設定解除」されています。
  設定方法については、「グループの設定項目の編集」（▶P.65）をご参照ください。

GPS情報の編集

EZナビウォーク機能を利用して相手の方の位置を登録できます。

1. アドレス帳編集画面の「基本」タブ（▶P.61のⓔ）を表示
2. 「GPS情報あり」／「GPS情報なし」を選択→●（編集）
3. 項目を選択→●

付加する

GPS情報を付加します。

▶**P.206**「他の機能でのGPS情報付加」

- アドレス帳に「GPS情報あり」と表示されます。

付加しない

GPS情報がアドレス帳から削除されます。

画像の登録

1. アドレス帳編集画面の「画像」タブ（▶P.61のⓕ）を表示→●（編集）
2. 画像の登録方法を選択→●

データフォルダ

データフォルダ内の登録可能な画像／ムービーから選択して登録します。

フォルダを選択→●（詳細）→データを選択→●

- 画像を選択した場合は、✥で表示する部分を選択して●を押します。
  画像表示中に 9 を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。
  画像表示中に 7 を押すと、画面情報を非表示にすることができます。もう一度押すと表示できます。

フォト撮影

フォトを撮影して登録します。

●（シャッター）→●（登録）

フォトの撮影方法については、「フォト撮影」（▶P.93）をご参照ください。

- 撮影した画像は自動で縦の長さを枠に合わせます。

ムービー撮影

ムービーを撮影して登録します。

●（録画）→●（終了）→●（登録）

ムービーの撮影方法については、「ムービー撮影」（▶P.99）をご参照ください。

画像なし

画像がアドレス帳から削除されます。

設定項目の編集

新規登録時：シークレット「ＯＦＦ」
　　　　　　着信LED「設定解除」
　　　　　　着信メロディ「設定解除」

1. アドレス帳編集画面の「設定」タブ（▶P.61のⓖ）を表示
2. 項目を選択→●（編集）

シークレット

アドレス帳にシークレットを設定します。

設定する：シークレットを設定。

ロックNo.を入力

解除する：シークレットを解除。

- 通話中に設定することはできません。
- シークレットを設定したアドレス帳は「シークレット（M443）」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。「表示しない」に設定されている場合は、（登録）を押してアドレス帳を登録後、アドレス帳一覧画面に戻っても、登録したアドレス帳は一覧に表示されません。
- 編集中のアドレス帳をペア機能に登録している場合は、エラーメッセージが表示されて、シークレットを設定できません。
  シークレットを設定する場合は、ペア機能で登録を解除してください。
  ▶**P.69**「ペア相手の登録」

着信画像

次の場合、アドレス帳に登録されている画像を表示するかどうかを設定します。

- 登録されている電話番号から通常着信した場合
- 登録されている電話番号から待受中にCメールを受信した場合
- 登録されているEメールアドレスからEメールを受信した場合

着信表示する：表示。

着信表示しない：表示しない。

- 画像タブに画像を登録すると自動的に「着信表示する」が設定されます。
- 画像タブに画像が登録されていない場合は、「着信画像」を選択できません。
  画像の登録については、「画像の登録」（▶P.63）をご参照ください。

着信LED
次の場合のLEDランプ(着信ランプ)の点灯色を設定します。
- 登録されている電話番号から通常着信した場合
- 登録されているEメールアドレスからEメールを受信した場合
- 登録されている電話番号からCメールを受信した場合

着信LED色:LEDランプ(着信ランプ)が選択した色で点灯。

点灯色を選択→●→LED1〜LED7を選択した場合は点滅パターンを選択→●
※ⓒで選択すると、約30秒間、選択した点灯色/点滅パターンでLEDランプ(着信ランプ)が点滅します。

設定解除:着信LEDの設定を解除。

着信メロディの通常/Eメール/Cメール
次の場合の着信音またはバイブレータを設定します。
- 登録されている電話番号から通常着信した場合
- 登録されているEメールアドレスからEメールを受信した場合
- 登録されている電話番号から待受中にCメールを受信した場合

固定メロディ:固定メロディの一覧から着信音を選択。

着信メロディを選択→●

データフォルダ:データフォルダ内の登録可能なメロディの一覧から着信音を選択。

着信メロディを選択→●

バイブレータ:バイブレータの振動パターンを設定。

[パターン1]/[パターン2]/[パターン3]/[オリジナルバイブ]

設定解除:設定されている着信音またはバイブレータの設定を解除。

ご注意
- 相手の方から電話番号の通知がない場合は、アドレス帳の着信画像機能、着信LED機能、着信メロディ機能は働きません。

グループ設定
アドレス帳には100件のグループが用意されています。グループごとにグループ着信画像、グループ着信LEDやグループ着信メロディを設定できます。

グループ絵文字とグループ名の編集
1 アドレス帳設定メニュー(▶P.60のⓓ)→[グループ設定]

2 グループを選択→ⓐ(修正)
グループ「基本」タブが表示されます。

3 「<絵文字>」を選択→●(編集)→グループ絵文字を選択→●

絵文字なし
グループ絵文字は設定しません。

絵文字
絵文字からグループ絵文字を選択します。
絵文字を選択→●(選択)

絵文字アイコン1〜絵文字アイコン32
G'zOne TYPE-Rオリジナルの絵文字アイコンからグループ絵文字を選択します。

4 グループ名を選択→●(編集)→グループ名を入力→●
全角6/半角13文字まで入力できます。

5 ⓜ(登録)

グループの画像登録
1 アドレス帳設定メニュー(▶P.60のⓓ)→[グループ設定]→グループを選択→ⓐ(修正)→ⓡ
グループ「画像」タブが表示されます。

2 ●(編集)
以降の操作については、「画像の登録」(▶P.63)をご参照ください。

グループの設定項目の編集

❶ アドレス帳設定メニュー（▶P.60のⒹ）→［グループ設定］→グループを選択→アプリ（修正）→▷（2回）
グループ「設定」タブが表示されます。

〈グループ着信画像を設定する場合〉

❷ 「着信画像」を選択→●（編集）
以降の操作については、「設定項目の編集」（▶P.63）をご参照ください。

〈グループ着信LEDを設定する場合〉

❷ 「着信LED」を選択→●（編集）
以降の操作については、「設定項目の編集」（▶P.63）をご参照ください。

〈グループ着信メロディを設定する場合〉

❷ 「着信メロディ」の「通常」／「Eメール」／「Cメール」を選択→●（編集）
以降の操作については、「設定項目の編集」（▶P.63）をご参照ください。

ご注意

- 画像タブに画像が登録されていない場合は、「着信画像」を選択できません。
画像の登録については、「画像の登録」（▶P.63）をご参照ください。
- 相手の方から電話番号の通知がない場合は、アドレス帳のグループ着信画像、グループ着信LED、グループ着信メロディなどの機能は働きません。
- アドレス帳に「着信画像」「着信LED」「着信メロディ」が設定されている場合は、そちらが優先されます。
- グループを削除するには
アドレス帳設定メニュー（▶P.60のⒹ）→［グループ設定］→グループを選択→ⓜ（サブメニュー）→［削除］
以降の操作については、「データの削除」（▶P.41）をご参照ください。
グループを削除するとお買い上げ時の設定に戻ります。

アドレス帳からの電話

メモリNo.を利用した電話

メモリNo.000～099に登録されている相手の方には、下1桁または下2桁のメモリNo.を入力して電話をかけることができます。

❶ 待受中にメモリNo.（00～99）を入力
メモリNo.の下1桁（0～9）または下2桁（00～99）を入力します。

❷ ペア
●（発信）を押すと、電話番号メニューが表示されます。
電話番号メニューについては、「電話番号メニューの利用」（▶P.44）をご参照ください。

ご注意

- メモリNo.で電話をかけると、「通常電話番号」に設定されている番号に電話をかけます。

登録電話番号の利用

❶ アドレス帳詳細画面（▶P.60のⒷ）を表示

〈選択した電話番号にすぐに電話をかける場合〉

❷ 電話番号を選択→ペア

〈電話番号メニューを利用する場合〉

❷ 電話番号を選択→●（発信）
電話番号メニューが表示されます。
電話番号メニューについては、「電話番号メニューの利用」（▶P.44）をご参照ください。

お知らせ

- アドレス帳一覧画面／アドレス帳詳細画面の「画像」タブ／「設定」タブから電話をかけるには
  - ・アドレス帳一覧画面（▶P.60のⒶ）でアドレス帳を選択してペア を押すと、電話をかけることができます。
また、アドレス帳詳細画面（▶P.60のⒷ）の「画像」タブ／「設定」タブでペアを押しても、電話をかけることができます。
  - ・選択したアドレス帳に複数の電話番号が登録されている場合は、「通常電話番号」で選択されている電話番号に電話をかけます。

登録内容の利用

メモリNo.を利用したEメール作成

メモリNo.000～099に登録されている相手の方には、下1桁または下2桁のメモリNo.を入力してEメール／Cメールを作成できます。

❶ 待受中にメモリNo.（0～99）を入力
メモリNo.の下1桁（0～9）または下2桁（00～99）を入力します。

〈Eメールを作成する場合〉

❷ MAIL
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.141）をご参照ください。

〈Cメールを作成する場合〉

2 MAIL（1秒以上長押し）
Cメールの作成方法については、「Cメール送信」（▶P.168）のステップ2以降をご参照ください。

ご注意
- メモリNo.でEメールを作成すると、「通常Eメールアドレス」で選択されているEメールアドレスが宛先となります。
- メモリNo.でCメールを作成すると、「通常電話番号」で選択されている電話番号が宛先となります。

アドレス帳からのEメール作成

1 アドレス帳詳細画面（▶P.60のⒷ）を表示→Eメールアドレスを選択→●（Eメール）
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.141）をご参照ください。

グループメンバー全員を宛先にしたEメール作成

1 アドレス帳サブメニュー（▶P.60のⒸ）→［グループ送信］→グループを選択→●
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.141）をご参照ください。

ご注意
- 送信できるのは、一度に5件までの宛先To:(Cc／Bccを含む合計半角640文字以内)になります。1つのグループに6件以上登録されている場合の操作については、「宛先件数制限」（▶P.139）をご参照ください。
- Eメール送信数は1日最大1,000通（宛先数を含む）までです。
- Eメールアドレスが登録されているグループだけが、一覧に表示されます。
- グループに登録されているEメールアドレスの合計が、半角640文字(区切りのカンマを含む)を超える場合、宛先に入力可能な文字数を超えるため入力できません。エラーメッセージが表示され、アドレス帳一覧画面に戻ります。

アドレス帳のデータを添付したEメール作成

1 アドレス帳サブメニュー（▶P.60のⒸ）→［Eメールへ添付］
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.141）をご参照ください。

ご注意
- アドレス帳／プロフィール／スケジュール／タスクリストを添付する場合のご注意
  ・アドレス帳／プロフィール／スケジュール／タスクリストの「画像」タブに登録されている画像に著作権が設定されている場合、または画像／ムービーを含めたvCard／vCalendarデータの容量が500KBを超える場合、およびBMP画像の場合には、画像を添付できません。
  画像を外して添付するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  「添付する」を選択すると、画像を含めずにvCard／vCalendarデータを添付します。
  ・アドレス帳／プロフィール／スケジュール／タスクリストの「画像」タブに登録されている画像が壁紙サイズ(横240×縦320)の場合、または標準Mサイズ、高品質Mサイズ、高品質Lサイズのムービーの場合には、撮影サイズが大きいため、送信先で表示できない場合があります。画像を外して添付するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  「画像を外して添付」を選択すると、画像を含めずにvCard／vCalendarデータを添付します。
- アドレス帳の内容は、vCardデータとしてEメールに添付されます。
- アドレス帳詳細画面の「設定」タブの「シークレット」の情報は、vCardデータに含まれます。
  それ以外の「設定」タブの内容は、vCardデータに含まれません。
- アドレス帳のファイル名は、名前の登録があるときは「名前.vcf」、名前がなく電話番号があるときは「電話番号.vcf」、どちらもなくEメールアドレスがあるときは「Eメールアドレス（"@"の左側の部分）.vcf」、いずれも存在しないときは「アドレスカード.vcf」となります。

アドレス帳からのGPSメール作成

GPS情報が付加されているアドレス帳を選択すると、GPS情報をEメールの本文に入力したEメール(GPSメール)を作成できます。

1 アドレス帳サブメニュー（▶P.60のⒸ）→［GPSメール作成］
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.141）をご参照ください。

URL／GPS情報の利用

1 アドレス帳詳細画面（▶P.60のⒷ）を表示

〈URLのページを表示する場合〉

2 URLを選択→●（EZ）

〈GPS情報を利用する場合〉

❷ 「GPS情報あり」を選択→●(EZナビ)

▶P.186「EZナビでできること」

アドレス帳の待受ショートカット登録

アドレス帳を待受ショートカットに登録すると、ユーザー設定アイコンとして待受画面に表示されます。

❶ アドレス帳サブメニュー(▶P.60のⓒ)→[ショートカット作成]

❷ 登録する項目を選択→●

1件データ

選択したアドレス帳をユーザー設定アイコンとして登録します。

- 待受画面で、登録したユーザー設定アイコンを選択して●を押すとアドレス帳詳細画面が表示されます。

各項目

選択したアドレス帳の電話番号またはEメールアドレスをユーザー設定アイコンとして登録します。

電話番号/Eメールアドレスを選択→●(登録)

- 電話番号を登録した場合、待受画面で、登録したユーザー設定アイコンを選択して●(発信)を押すと登録した電話番号に電話をかけます。
- Eメールアドレスを登録した場合、待受画面で、登録したユーザー設定アイコンを選択して●(作成)を押すと送信メール作成画面が表示されます。
  Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.141)をご参照ください。

その他の機能

ダイヤルキージャンプ

アドレス帳設定メニューの検索切替(▶P.68)が「名前ヨミ順」または「グループ順」に設定されている場合、アドレス帳一覧画面でダイヤルキーを押すと、対応するタブ/データにジャンプできます。

〈「名前ヨミ順」に設定されている場合〉

ダイヤルキーを押すと、対応する五十音のタブにジャンプします。
(例えば、5を押すと「な」のタブが表示されます。)
表示中の五十音のタブに対応するダイヤルキーを押すと、そのタブ内でジャンプします。
(例えば、「な」のタブを表示中に5を押すと「に」→「ぬ」→「ね」→「の」の順にジャンプします。)

〈「グループ順」に設定されている場合〉

表示中のグループタブ内でジャンプします。
(例えば、5を押すと「な」→「に」→「ぬ」→「ね」→「の」の順にジャンプします。)

ご注意

- 「検索切替」(▶P.68)が「メモリNo.順」に設定されている場合は、ご利用になれません。

アドレス帳の検索

❶ アドレス帳サブメニュー(▶P.60のⓒ)→[検索]

❷ 検索方法を選択→●

名前ヨミ検索

検索したい名前の読みがなを入力→●(検索)

- 半角カタカナ16文字まで入力できます。
- 半角英数記号による検索も可能です。
- 入力した名前と完全に一致するアドレス帳が存在しない場合は、同じ五十音のタブ内に登録された次の五十音順のアドレス帳が選択されます。同じ五十音のタブ内で次の五十音順のアドレス帳が存在しない場合は、1つ前の五十音順のアドレス帳が選択されます。

メモリNo.検索

検索したいメモリNo.を入力→●(検索)

- 3桁目を入力すると、自動的に検索を開始します。
- 例えば、1 ●(検索)などと押して検索すると、No.100～No.199までに登録されているメモリNo.のうち一番小さいメモリNo.のアドレス帳が検索されて、選択されます。

グループ検索

グループを選択→●(検索)

- アドレス帳が登録されているグループのみが、一覧に表示されます。

電話番号検索

検索したい電話番号を入力→●(検索)

- 36桁まで入力できます。
- 電話番号が一致したアドレス帳の一覧が表示されます。

Eメールアドレス検索

検索したいEメールアドレスを入力→●(検索)

- 半角64文字まで入力できます。
- Eメールアドレスが一致したアドレス帳の一覧が表示されます。

キーワード検索

検索したいキーワードを入力→●(検索)

- 全角40／半角80文字まで入力できます。
- 入力したキーワードに「名前」「住所」「趣味」「メモ」が一致したアドレス帳の一覧が表示されます。

ご注意

- 「検索切替」(▶P.68)の設定が「メモリNo.順」や「グループ順」に設定されている場合でも、名前ヨミで検索した場合、検索結果は「名前ヨミ順」のアドレス帳一覧画面に表示されます。
  メモリNo.で検索した場合、グループで検索した場合も同様に検索切替の設定にかかわらず「メモリNo.順」「グループ順」のアドレス帳一覧画面に表示されます。
- 「電話番号検索」「Eメールアドレス検索」または「キーワード検索」を実行すると、検索結果が一覧画面に表示されます。
  このときタブは表示されません。
  (メモ/クリア)を押すと通常のアドレス帳一覧画面に戻ります。

アドレス帳一覧画面の切り替え

1. **アドレス帳設定メニュー(▶P.60のⒹ)→[検索切替]**
2. **表示方法を選択→●**

名前ヨミ順

アドレス帳一覧画面(▶P.60のⒶ)に五十音のタブが表示されます。

メモリNo.順

アドレス帳一覧画面に100の位ごとのタブが表示されます。

グループ順

アドレス帳一覧画面にグループ番号、グループ絵文字、グループ名のタブが表示されます。

アドレス帳の登録件数の表示

1. **アドレス帳設定メニュー(▶P.60のⒹ)→[登録件数]**

ご注意

- シークレットが設定されているアドレス帳の件数は、「シークレット(M443)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます(🔑の右に表示されます)。(例えば、「シークレット(M443)」を「表示しない」に設定した状態で、登録件数が600件と表示されていても、シークレットが設定されているアドレス帳の件数が100件ある場合は、アドレス帳を新規登録することはできません。)

文字サイズ設定

アドレス帳の「名前」を表示する際の文字サイズを設定します。

1. **アドレス帳サブメニュー(▶P.60のⒸ)→[文字サイズ設定]**
2. **[極大]／[大]／[中]**

お知らせ

- 「アドレス帳文字(M332)」でも設定できます。
- 電話がかかってきたときやEメール受信時に「名前」を表示する際も、ここで設定した文字サイズで表示されます。

他の機能からの登録

1. **他の機能でアドレス帳に登録する操作を行う**

〈新規登録する場合〉

2. **[新規登録]**
   アドレス帳編集画面が表示されます。
   アドレス帳の編集方法については、「アドレス帳登録」(▶P.61)をご参照ください。

〈上書きする場合〉

2. **[上書登録]**
   アドレス帳一覧画面が表示されます。
3. **✥でアドレス帳を選択→●(選択)**
   アドレス帳編集画面が表示されます。
   アドレス帳の編集方法については、「アドレス帳登録」(▶P.61)をご参照ください。

お知らせ

- 登録先のアドレス帳に複数の電話番号またはEメールアドレスが登録されている場合
  ✥で登録先のアドレス帳を選択→●(選択)→上書きする電話番号またはEメールアドレスを選択→●→[上書きする]
- 登録先のアドレス帳に「URL」「GPS情報」「画像」が登録されている場合、上書きするかどうか確認するメッセージが表示されます。
  URL、画像、GPS情報つき画像の場合は「上書きする」、GPS情報の場合は「登録する」を選択すると、上書きしてアドレス帳編集画面が表示されます。

ペア機能

登録した特定の相手（ペア相手）に、簡単な操作で電話をかけたり、メールを送ることができます。
ペア相手は、最大5件まで登録できます。

ペア相手の登録

ご注意

- ペア相手は、アドレス帳から選択して登録します。
  ペア相手を登録する場合は、あらかじめ「アドレス帳登録」（▶P.61）を参照して、アドレス帳に登録してください。

1 待受中に（ペア）

ペア相手が未登録の場合は確認画面が表示されるので●を押してください。
ペアメニュー画面が表示されます。
ペア相手の登録先として5件のタブが用意されています。

2 ◀▶で登録先を選択

タブが切り替わり、登録先を選択できます。

3 ▲▼で「登録･確認する」を選択→●

4 ［登録する］

アドレス帳一覧画面が表示されます。

5 ✥でアドレス帳を選択→●（選択）→●（登録）

ご注意

- ペア相手に登録したアドレス帳は、アドレス帳から削除できません。
  アドレス帳から削除する場合は、ペア相手の登録を解除してから、アドレス帳で削除してください。
- ティーンズモード中は、ペア相手に登録したアドレス帳は編集できません。

お知らせ

- ペア相手の登録を解除するには
  ステップ4で［解除する］→［解除する］を選択すると、ペア相手を解除できます。
- ペア相手の登録内容を確認するには
  ステップ4で「確認する」を選択すると、「基本」「画像」「設定」タブが表示されます。
  登録されている電話番号／Eメールアドレスを利用する方法については、「登録電話番号の利用」（▶P.65）または「アドレス帳からのEメール作成」（▶P.66）をご参照ください。

ペア相手への電話／メールの作成

1 待受中に（ペア）

ペアメニュー画面が表示されます。

2 ◀▶でペア相手を選択

〈電話をかける場合〉

3 ▲▼で「電話をかける」を選択→●

〈Eメールを作成する場合〉

3 ▲▼で「Eメールを送る」を選択→●

Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.141）をご参照ください。

〈Cメールを作成する場合〉

3 ▲▼で「Cメールを送る」を選択→●

Cメールの作成方法については、「Cメール送信」（▶P.168）をご参照ください。

ご注意

- ペア機能に登録したアドレス帳に複数の電話番号が登録されている場合は、アドレス帳の「通常電話番号」で選択されている電話番号に電話をかけます。
- ペア機能に登録したアドレス帳に複数のEメールアドレスが登録されている場合は、アドレス帳の「通常Eメールアドレス」で選択されているEメールアドレスが宛先となります。
- ペア機能に登録したアドレス帳に複数の電話番号が登録されている場合は、アドレス帳の「通常電話番号」で選択されている電話番号がCメールの宛先となります。

スマートモード・ティーンズモード

モードの切り替え

G'zOne TYPE-Rには、以下の3種類のモードが用意されています。

モード	特徴
通常モード	G'zOne TYPE-Rのすべての機能をご利用になれるモードです。 お買い上げ時は、通常モードに設定されています。
スマートモード	よく使う機能に限定して、シンプルな方法でG'zOne TYPE-Rをご利用いただけるモードです。
ティーンズモード	迷惑メールの受信を防止したり、メールからの不用意なアクセスを防止できます。 「ティーンズ制限(M44✱)」で通話時間やメールの送信回数に制限をかけることができます。

モード設定(M55)

1 待受中に●→「モード設定」を選択→●

通常モード

通常モードになります。

- ティーンズモードから、通常モードに切り替える場合は、ロックNo.の入力が必要です。

スマートモード

スマートモードになります。

- ティーンズモードから、スマートモードに切り替える場合は、ロックNo.の入力が必要です。
- Eメールにフォルダロックがかかっている状態でスマートモードを選択した場合は、Eメールフォルダロック解除のためのロックNo.の入力が必要です。
- 編集中のデータがある場合、データを破棄するかどうか確認するメッセージが表示されます。
「はい」を選択するとデータは破棄されてスマートモードになります。

ティーンズモード

ロックNo.を入力すると、ティーンズモードになります。

お知らせ

- 通常モード／ティーンズモード中は、待受中に●5 5と押しても、設定できます。
- スマートモード中は、スマートモード専用のアイコンがメインメニューに表示されます。
- 通常モードでメインメニューに表示するアイコンを「固定アイコン」にしていた場合は、ティーンズモードに切り替えると、ティーンズモード専用のアイコンが表示されます。
EZwebでダウンロードするなどしたアイコンを設定していた場合は、ティーンズモードに切り替えても、そのままのアイコンがメインメニューに表示されます。

スマートモードの解除

スマートモードを解除するには、次の操作を行います。

1 待受中に●→「かんたん設定」を選択→●

2 「スマートモード解除」を選択→●(選択)→[解除する]

スマートモードを解除すると、通常モードになります。

スマートモード

スマートモードでは、電話機能、アドレス帳、カメラ、Eメール、Cメール、EZwebなど、よく使う機能に限定して、シンプルな方法でご利用いただけます。
付属の『かんたんマニュアル』も併せてご参照ください。

お知らせ

- スマートモードに設定する方法については、「モード設定(M55)」(▶P.70)をご参照ください。

■ スマートモード機能一覧

スマートモードで利用できる機能は、以下の通りです。

主な機能			説明
カメラを使う	お手軽フォト		撮影サイズが「壁紙 240×320」のフォトを撮影できます。
	本格フォト		撮影サイズが「VGA 640×480」のフォトを撮影できます。
	お手軽ムービー		録画サイズが「標準S」のムービーを撮影できます。
	本格ムービー		録画サイズが「ビデオモード」(QVGA)のムービーを撮影できます。
	撮影補正		室内で撮影するときの画面のちらつき(フリッカー)をおさえるための補正方法を選択します。
電話をかける	アドレス帳		アドレス帳を表示して、電話発信/メール送信/アドレス帳の閲覧/削除/編集ができます。
	発信履歴		発信履歴を表示して、電話発信/アドレス帳へ登録/削除できます。
	着信履歴		着信履歴を表示して、電話発信/アドレス帳へ登録/削除できます。
	アドレス帳へ登録		アドレス帳を新規登録できます。 ※「名前」「名前ヨミ」「電話番号1」「Eメールアドレス1」「画像」のみ登録可能
メールを使う	Eメール	メール作成	Eメールを新規作成できます。
		受信メール	受信したEメールを表示できます。
		送信メール	送信したEメールを表示できます。
		新着問合せ	新しいEメールが届いていないかサーバへ確認します。
		メールアドレス変更	自分のEメールアドレスを変更できます。
	Cメール	メール作成	Cメールを新規作成できます。
		受信メール	受信したCメールを表示できます。
		送信メール	送信したCメールを表示できます。
インターネットを使う	トップメニューへジャンプする		EZトップメニューを表示できます。
	お気に入りリストを見る		登録しているお気に入りリストを表示できます。
	前回画面を表示する		前回最後に表示していた画面を表示できます。
	ブラウザ履歴をクリアする		ブラウザ履歴をすべて削除できます。
	有料サービス情報を表示する		登録している有料サービス、料金を確認できます。
EZナビを使う			EZナビメニューが表示されます。
データを見る	再生する		データを再生できます。
	削除する		データを削除できます。
	Eメールへ添付する		データを添付したEメールを作成できます。
ツールを使う	カレンダー		カレンダーを表示できます。 ※カレンダーには日付のみ表示され、アイコンなどは表示されません。
	電卓		電卓を利用できます。
	目覚し時計		目覚し時計機能を利用できます。 ※スマートモード中は、アラームが無効になりますので、目覚し時計機能をご利用ください。
	カウントダウンタイマー		カウントダウンタイマーを利用できます。
	ストップウォッチ		ストップウォッチを利用できます。
	電子コンパス		電子コンパスを利用できます。

主な機能			説明
かんたん設定	着信音	通常着信音	通常着信音を選択できます。
		Eメール受信音	Eメール受信音を選択できます。
		Cメール受信音	Cメール受信音を選択できます。
	音量		音量を一括で調節できます。
	壁紙		待受画面に表示する壁紙を設定できます。
	見やすさ		画面の配色を4種類から選択できます。続けて画面の明るさを「明るさ1」～「明るさ5」から選択できます。
	文字サイズ	アドレス帳	アドレス帳の「名前」を表示する際の文字サイズを設定できます。
		文字入力	文字入力の際に表示する文字サイズを設定できます。
		メール	Eメール／Cメールの内容を表示する際の文字サイズを設定できます。
		EZweb	EZwebでのブラウジング中に表示する文字サイズを設定できます。
	留守／通話メモ	留守メモ設定	簡易留守メモを設定／解除できます。
		留守メモリスト	簡易留守メモを再生／削除できます。
		通話録音リスト	通話録音を再生／削除できます。
	マナーモード		マナーモードを設定／解除できます。 ※設定できるマナーモードは、通常モードのマナーモードの「通常マナー」と同様です。
	料金／申込	料金照会(EZ接続)	EZwebで「料金照会」のページを表示できます。
		各種申込(EZ接続)	EZwebで「各種申込」のページを表示できます。
	スマートモード解除		スマートモードを解除できます。
私の電話番号			自分の電話番号とEメールアドレスを表示できます。
ペア機能	電話をかける		ペア相手に電話をかけます。
	Eメールを送る		ペア相手にEメールを送信します。
	Cメールを送る		ペア相手にCメールを送信します。
	登録・確認する		ペア相手を登録／解除／確認できます。

■ スマートモード時の機能設定変更内容

スマートモードに設定すると、以下の設定が自動的にスマートモード用に変更されます。

アドレス帳

通常モード時の機能名		スマートモード時の設定
フォト／リスト切替		リスト表示
アドレス帳設定	検索切替	名前ヨミ順※
文字サイズ設定		「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定

※「Set Language（M35）」を「English」に設定している場合は、「メモリNo.順」になります。

データフォルダ

通常モード時の機能名	スマートモード時の設定
画像表示設定	サムネイル※
文字サイズ設定	大
情報表示	表示する

※フォルダによっては、サムネイル表示されません。

Eメール

通常モード時の機能名			スマートモード時の設定
Eメール設定	受信・表示設定	自動受信設定	自動受信する
		バックグラウンド受信	受信しない
		受信ボックス設定	一覧表示

通常モード時の機能名			スマートモード時の設定
Eメール設定	送信･作成設定	返信先アドレス	付加しない
		冒頭文設定	付加しない
		署名設定	付加しない
		返信メッセージ引用	引用しない
		送信ボックス設定	一覧表示
	添付再生設定	インライン再生設定	再生する
		メロディ再生設定	再生しない
	文字サイズ設定		「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定

Cメール

通常モード時の機能名		スマートモード時の設定
Cメール設定	署名設定	付加しない
	文字サイズ設定	「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定

EZweb

通常モード時の機能名		スマートモード時の設定
EZ設定	文字サイズ設定	「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定
	タイトル表示設定	表示しない

メニュー(M)機能

通常モード時の機能名			スマートモード時の設定
メインディスプレイ設定(M31)	照明(M315)	通常照明	30秒
		メール／EZ照明	30秒
サブディスプレイ設定(M32)	照明(M324)	照明設定	30秒
文字サイズ設定(M33)	アドレス帳文字(M332)		「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定
	文字入力(M333)		
	メール文字(M334)		
	EZweb文字(M335)		
ピクト日付表示(M38)			表示しない
文字入力補助(M51)	予測変換設定(M514)		設定する
電波OFFモード(M57)			電波OFFしない

その他

通常モード時の機能名	スマートモード時の設定
アラーム	すべて無効
マナーモード	通常マナー

上記以外の機能についても、スマートモード中に変更できる機能と、変更できない機能があります。
スマートモード中に変更できない機能は、一度スマートモードを解除してから変更してください。

ティーンズモード

お子様にG'zOne TYPE-Rを持たせる場合などに、ティーンズモードに設定すると、迷惑メールの受信を防止したり、メールに含まれる電話番号やURLへの不用意なアクセスを防止できます。
また、通話時間やメールの送信回数に制限をかけることもできます。

お知らせ

- ティーンズモードに設定する方法については、「モード設定(M55)」(▶P.70)をご参照ください。

■ ロックNo.とティーンズロックNo.について

ティーンズモード中は、ロックNo.の入力が必要な操作では、ティーンズロックNo.を入力します。
ティーンズロックNo.は、「ティーンズロックNo.変更(M42)」(▶P.75)で変更できます。
ただし、「ティーンズ制限(M44※)」のON／OFFを設定するときや、「モード設定(M55)」でティーンズモードを解除するときは、通常のロックNo.の入力が必要です。

■ ロックNo.とティーンズロックNo.の管理について

お子様にティーンズモードに設定したG'zOne TYPE-Rを持たせる場合は、以下のようにロックNo.を管理することをお勧めします。

ロックNo.

保護者の方が管理して、お子様には知らせません。

ティーンズロックNo.

保護者の方が設定して、お子様に知らせます。
お子様は、ロックNo.の入力が必要な操作では、ティーンズロックNo.を入力してG'zOne TYPE-Rを使用します。

ティーンズモードで制限される機能

■ メールの受信・表示制限

ティーンズモード中は、Eメール／Cメールの受信と表示を以下のように制限します。

メールの受信・表示制限	
送信者がペア相手の場合	受信できます。
送信者がアドレス帳に登録されている場合	受信できます。ただし、メールの本文中の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択して利用できません。
上記以外の送信者の場合	Eメールの場合:差出人と件名のみ受信します。本文と添付データは受信できません。Cメールの場合:受信できません。

ご注意

- ティーンズモード中は、Cメールの「指定番号受信フィルターの設定」(▶ P.167)は無効になります。
- 上記の制限によってCメールを受信できなかった場合も、相手側には正常に送信された形となり、送信料がかかります。
- ティーンズモード中は、ティーンズモードを設定する以前に受信したメールについても、送信者がアドレス帳に登録されていない場合は、本文や添付データを表示できません。

お知らせ

- ペア相手は、通常モード／スマートモード中にペア機能で登録してください。
  登録方法については、「ペア相手の登録」(▶ P.69)をご参照ください。

■ 通話時間制限・メール送信制限回数（ティーンズ制限）

「ティーンズ制限(M44✳)」を「設定する」にすると、ティーンズモード中の通話時間とメールの送信回数を制限できます。
設定方法については、「ティーンズ制限(M44✳)」(▶ P.75)をご参照ください。

通話時間制限	
ペア相手へ電話をかける場合	制限されません。
ペア相手以外へ電話をかける場合	通話時間が制限されます。「ティーンズ制限(M44✳)」で設定した通話時間を超えると、電話をかけられなくなります。

メール送信制限回数	
ペア相手へメールを送信する場合	ペア相手が、宛先(Cc／Bccを含む)に含まれる場合、制限されません。
ペア相手以外へメールを送信する場合	送信回数が制限されます。「ティーンズ制限(M44✳)」で設定した送信回数を超えると、メールを送信できなくなります。

ご注意

- 「ティーンズ制限(M44✳)」は、月単位で制限を行います。
  カウントされた通話時間とメール送信回数は、翌月の1日の00時00分にリセットされます。
- 110番(警察)、118番(海上保安本部)、119番(消防･救急)への電話は、制限されません。
- かかってくる電話は、「ティーンズ制限(M44✳)」では制限されません。
- 通話中に通話時間の制限を超えた場合は、通話終了後に制限がかかります。
- メールの送信回数は、EメールとCメールの送信を合計した回数です。
- 送信に失敗したメールや、送信を中止したメールは、送信回数にカウントされません。
  ただし、蓄積したCメールは、送信回数にカウントされます。

■ その他の制限

ティーンズモード中は、以下の機能はご利用になれません。

- ・ペア機能のペア相手の登録／解除
- ・ペア相手に登録したアドレス帳の編集
- ・「時間／料金目安(M12)」のリセット
- ・「通話料金レート(M14)」
- ・「ロックNo.変更(M41)」
- ・「ティーンズロックNo.変更(M42)」
- ・「ティーンズ制限(M44✳)」の「通話時間制限」「メール送信制限回数」の編集／リセット
- ・「着信制限(M45)」
- ・「リセット(M46)」
- ・「時刻補正(M53)」
- ・「通信モード(M581)」
- ・「通信速度(M582)」
- ・データ通信サービスを利用するための発信

ティーンズロックNo.変更(M42)

ティーンズロックNo.(お買い上げ時は「1234」)を変更して、お好みの数字に設定できます。ティーンズモードを利用する場合は、お買い上げ時の設定を変更してください。

ご注意

- ティーンズロックNo.の変更は、通常モードで行ってください。
  ティーンズモード中は、変更できません。

1. **待受中に● 4 2 →[変更する]**
2. **ロックNo.を入力**
3. **新しいティーンズロックNo.を入力**
4. **新しいティーンズロックNo.をもう一度入力**
   ティーンズロックNo.が変更されます。

ティーンズ制限(M44※)

ご注意

- 「通話時間制限」および「メール送信制限回数」の編集およびリセットは通常モードで行ってください。
  ティーンズモード中は、編集およびリセットはできません。

■ ティーンズ制限のON/OFF設定

1. **待受中に● 4 4 * →[ON/OFF設定]**
2. **ロックNo.を入力**
3. **[設定する]/[解除する]**

ご注意

- ティーンズモード中に「ON/OFF設定」を行う場合、通常ロックNo.の入力が必要です。

■ 通話時間制限の設定

1. **待受中に● 4 4 * →[通話時間制限]**
   現在の設定/残り通話時間/前月の通話時間が表示されます。
2. **(編集)→ロックNo.を入力**
3. **通話制限時間を入力→●(確定)**
   0分~99時間59分まで設定できます。

ご注意

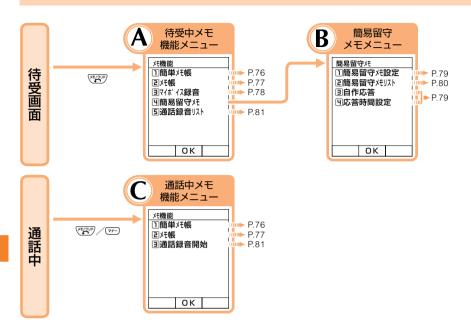
- ステップ2で(アプリ)(リセット)→ロックNo.を入力→[リセットする]を選択すると、現在の設定/残り通話時間/前月の通話時間がリセットされます。
- ティーンズモード中は、現在の設定/残り時間/前月の通話時間の確認のみ可能です。

■ メール送信制限回数の設定

1. **待受中に● 4 4 * →[メール送信制限回数]**
   現在の設定/残り送信回数/ 前月の送信回数が表示されます。
2. **(編集)→ロックNo.を入力**
3. **メール送信制限回数を入力→●(確定)**
   0回~999回まで設定できます。

ご注意

- ステップ2で(アプリ)(リセット)→ロックNo.を入力→[リセットする]を選択すると、現在の設定/残り送信回数/前月の送信回数がリセットされます。
- ティーンズモード中は、現在の設定/残り送信回数/前月の送信回数の確認のみ可能です。

メモ帳・録音機能

簡単メモ帳

簡単メモ帳の編集

1 通話中に(アプリ)（簡単メモ）

2 簡単メモを入力→●

全角512／半角1,024文字まで入力できます。

その他の機能

1 待受中メモ機能メニュー（▶P.76のⒶ）／通話中メモ機能メニュー（▶P.76のⒸ）→［簡単メモ帳］

簡単メモ帳の登録内容が表示されます。

2 (田)（サブメニュー）

3 項目を選択→●

編集

簡単メモ帳を編集します。

メモを編集→●

削除

「削除する」を選択すると、簡単メモ帳を削除します。

▶**P.41**「データの削除」

ファイル保存※

簡単メモ帳の内容をテキストデータとしてデータフォルダの「テキスト」フォルダに保存します。

- 簡単メモ帳のタイトル名は「簡単メモ帳」となります。
- 同じタイトル名のデータがデータフォルダに保存されている場合は、タイトル名の末尾に3桁の数字が付加されます。

Eメールへ添付※

簡単メモ帳の内容をテキストデータとしてEメールに添付します。
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.141）をご参照ください。

- 簡単メモ帳のファイル名は「簡単メモ帳+.txt」となります。
- 同じファイル名のデータがデータフォルダに保存されている場合は、ファイル名の「簡単メモ帳」の後に3桁の数字が付加されます。

ショートカット作成※

選択した簡単メモ帳をユーザー設定アイコンとして登録します。

- 待受画面で、登録したユーザー設定アイコンを選択して◉を押すと、簡単メモ帳の登録内容が表示されます。

メモ帳へコピー

簡単メモ帳の内容をメモ帳にコピーします。

コピー先のメモ帳を選択→◉

- 登録済みのメモ帳を選択すると、登録方法を確認する画面が表示されます。
  「上書きする」を選択すると、上書き登録します。
  「追加する」を選択すると、登録済みのメモ帳の最後に2行改行して簡単メモ帳の内容を追加します。
- 登録済みのメモ帳に追加する場合、全角512／半角1,024文字を超える部分は追加されません。

文字サイズ設定

簡単メモ帳など、テキストを表示する際の文字サイズを設定します。

[極大]／[大]／[中]／[小]／[極小]

- 「テキストメモ再生文字(M337)」でも設定できます。
- 編集時の文字サイズは、「文字入力(M333)」で設定します。

※は通話中に選択できません。

お知らせ

- **簡単メモ帳／メモ帳に含まれる電話番号／Eメールアドレス／URLを利用するには**
  簡単メモ帳／メモ帳の登録内容を表示して、電話番号／Eメールアドレス／URLを選択して◉(選択)を押すと、メニューが表示されます。
  各メニューについては以下をご参照ください。
  ▶ **P.161**「本文中の電話番号を利用する場合」
  ▶ **P.160**「Eメールアドレスの利用」
  ▶ **P.162**「本文中のURLを利用する場合」

メモ帳

最大8件のメモを登録できます。

メモ帳の編集

1. **待受中メモ機能メニュー(▶P.76のⒶ)／通話中メモ機能メニュー(▶P.76のⒸ)→[メモ帳]**
   メモ帳一覧画面が表示されます。
2. **メモ帳を選択→(アプリ)(編集)**
3. **メモを入力→◉**
   全角512／半角1,024文字まで入力できます。

その他の機能

1. **待受中メモ機能メニュー(▶P.76のⒶ)／通話中メモ機能メニュー(▶P.76のⒸ)→[メモ帳]→メモ帳を選択→◉(表示)**
   メモ帳の登録内容が表示されます。
2. **(サブメニュー)**
3. **項目を選択→◉**

編集

メモ帳を編集します。

メモを編集→◉

削除

「削除する」を選択すると、メモ帳を削除します。

- メモ帳一覧画面で(サブメニュー)を押して「削除」を選択した場合は、メモ帳を選択削除や全件削除することができます。
  ▶ **P.41**「データの削除」

ファイル保存※

メモ帳の内容をテキストデータとしてデータフォルダの「テキスト」フォルダに保存します。

- メモ帳のタイトル名は「メモ帳＋メモ帳No.」となります。
- 同じタイトル名のデータがデータフォルダに保存されている場合は、タイトル名の末尾に3桁の数字が付加されます。

Eメールへ添付※

メモ帳の内容をテキストデータとしてEメールに添付します。

Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.141)をご参照ください。

- メモ帳のファイル名は「メモ帳＋メモ帳No.＋.txt」となります。
- 同じファイル名のデータがデータフォルダに保存されている場合は、ファイル名の「メモ帳No.」の後に3桁の数字が付加されます。

ショートカット作成※

選択したメモ帳をユーザー設定アイコンとして登録します。

- 待受画面で、登録したユーザー設定アイコンを選択して◉を押すと、メモ帳の登録内容が表示されます。

メモ帳へコピー

メモ帳の内容を他のメモ帳にコピーします。

コピー先のメモ帳を選択→◉

- 登録済みのメモ帳を選択すると、登録方法を確認する画面が表示されます。「上書きする」を選択すると、上書き登録します。「追加する」を選択すると、登録済みのメモ帳の最後に2行改行して内容を追加します。

- 登録済みのメモ帳に追加する場合、全角512／半角1,024文字を超える部分は追加されません。

メモ制限

メモ帳を表示したり、編集･削除や保存をしようとするとロックNo.の入力が必要になるように設定します。

設定する:メモ制限を設定。

ロックNo.を入力

解除する:メモ制限を解除。

ロックNo.を入力

- メモ制限を設定すると、メモ帳一覧画面には、「メモ帳1～8」と表示されます。
- 登録内容のないメモ帳には、メモ制限を設定できません。
- メモ制限を設定したメモ帳の登録内容をすべて削除すると、メモ制限は自動的に解除されます。

文字サイズ設定

メモ帳など、テキストを表示する際の文字サイズを設定します。

[極大]／[大]／[中]／[小]／[極小]

- 「テキストメモ再生文字(M337)」でも設定できます。
- 編集時の文字サイズは、「文字入力(M333)」で設定します。
- メモ帳一覧画面で(サブメニュー)を押した場合は、サブメニューに「文字サイズ設定」は表示されず、設定できません。

※は通話中に選択できません。

マイボイス録音

待受中に自分の声を録音できます。

1. **待受中メモ機能メニュー(▶P.76のⒶ)→[マイボイス録音]→●(開始)**
   録音時間は最大約10秒間です。10秒を経過すると、自動的に終了します。
2. **●(終了)**
   ●(再生):録音内容を再生
3. **(サブメニュー)**
4. **項目を選択→●**

ファイル保存

録音したマイボイスをデータフォルダの「ボイスフォルダ」に保存します。

- マイボイスのタイトル名は「マイボイス＋西暦年の下2桁＋月日＋時刻」となります。
  (例:2005年10月12日11時23分に録音されたマイボイスのタイトル名は、「マイボイス05-1012-1123」となります。)

再録音

録音した内容を消去してもう一度録音します。

Eメールへ添付

マイボイスのデータをEメールに添付します。
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.141)をご参照ください。

- マイボイスの録音後や、マイボイス再生中に(Eメール)を押しても添付できます。
- マイボイスのファイル名は「マイボイス＋西暦年の下2桁＋月日＋時刻＋.qcp」となります。
  (例:2005年10月12日11時23分に録音されたマイボイスのファイル名は、「マイボイス05-1012-1123.qcp」となります。)

ご注意

- 録音したマイボイスは、ファイル保存またはEメールへの添付操作を行わないで終了すると、消去されます。録音したマイボイスを保存しておきたい場合は、データフォルダに保存してください。
- 「通常着信(M21)」の「音量(M211)」を「消音」に設定していると再生しても音は聞こえません。
- 着信などにより録音が中断された場合、着信前までの録音内容を保持して、録音終了後の画面になります。

簡易留守メモ

電話に出られないとき、留守番電話のように応答メッセージを流して相手の伝言を録音できます。録音できるのは、約15秒間で最大4件までです。

自作応答メッセージの録音

簡易留守メモで自作の応答メッセージを流したい場合は、あらかじめ自作応答メッセージを録音する必要があります。

1. **簡易留守メモメニュー(▶P.76のⒷ)→[自作応答]→[新規録音]→●(開始)**
   自作応答メッセージとして録音できるのは、約10秒間です。10秒経過すると、録音は自動的に終了します。
2. **●(終了)**
   録音を終了すると、録音した自作応答メッセージが自動的に再生されます。
3. **[登録する]**
   「登録しない」を選択すると、自作応答メッセージの録音画面に戻ります。自作応答メッセージをもう一度、録音してください。

自作応答メッセージの再生／削除

❶ **簡易留守メモメニュー（▶P.76のⒷ）→［自作応答］→［再生］**

〈自作応答を削除する場合〉

❷ **ⓜ（削除）→［削除する］**

応答時間の設定

着信してから簡易留守メモで応答するまでの時間を設定できます。

❶ **簡易留守メモメニュー（▶P.76のⒷ）→［応答時間設定］→［変更する］**

❷ **応答時間を入力→●**

留守応答時間を01〜16秒まで設定できます。

簡易留守メモの設定／解除

❶ **簡易留守メモメニュー（▶P.76のⒷ）→［簡易留守メモ設定］**

〈簡易留守メモを設定する場合〉

❷ **［設定する］**

❸ **応答メッセージを選択→●**

固定応答	「ただいま電話に出ることができません。ピーッという発信音の後に、15秒以内でお名前とご用件をお話しください」
固定応答［車］	「ただいま車を運転しています。ピーッという発信音の後に、15秒以内でお名前とご用件をお話しください」
自作応答	「自作応答メッセージの録音」（▶P.78）で録音した自作応答メッセージで応答します。

〈簡易留守メモを解除する場合〉

❷ **［解除する］**

ご注意

- 簡易留守メモは、最大4件まで録音できます。
- 録音件数がいっぱいの場合、新たに簡易留守メモで応答する際には、最も古い再生済みの簡易留守メモが自動的に削除されます。
  ※ただし、保護した簡易留守メモは削除されません。
- 4件の簡易留守メモがすべて未再生の簡易留守メモまたは保護した簡易留守メモの場合、簡易留守メモでの応答はしません。
  ※保護できる簡易留守メモは最大3件です。
- マナーモードが「ドライブモード」に設定されている場合、簡易留守メモは「固定応答［車］」に設定され、変更できません。
  簡易留守メモメニューで「簡易留守メモ設定」を選択するとエラーメッセージが表示されます。待受中に（メモ/クリア）（1秒以上長押し）を押しても、簡易留守メモを解除できません。

お知らせ

- 待受中に簡易留守メモを設定／解除するには
  待受中に（メモ/クリア）（1秒以上長押し）を押すと、簡易留守メモを設定できます。
  設定中に（メモ/クリア）（1秒以上長押し）を押すと、簡易留守メモを解除できます。
- 簡易留守メモを設定すると、待受画面に（簡易留守メモアイコン）が表示されます。
- 「固定応答［車］」に設定した場合は、（ドライブアイコン）が表示されます。
- アイコンには、録音件数が表示されます。
- 4件の簡易留守メモがすべて未再生の簡易留守メモまたは保護された簡易留守メモのため、簡易留守メモで応答できない場合は（簡易留守メモアイコン）または（ドライブアイコン）が赤色で表示されます。
  不要な簡易留守メモを削除してください。
  削除方法については、「その他の機能」（▶P.80）をご参照ください。

簡易留守メモでの応答

簡易留守メモを設定すると、電話がかかってきたとき、自動的に応答メッセージで応答してから、相手の伝言を録音します。

❶ **簡易留守メモを設定**

▶**P.79**「簡易留守メモの設定／解除」

❷ **着信**

着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

↓

設定されている留守応答時間が経過すると、自動的に応答メッセージで応答します。

↓

録音を開始します。

簡易留守メモの録音時間は、15秒間です。15秒経過すると、録音が自動的に終了して「これ以上録音できません」とメッセージが流れます。

↓

相手のメッセージが録音されると、「着信あり　1件」「簡易留守メモ　1件」と表示されます。

メモ帳・録音機能

お知らせ

- アドレス帳に登録されている電話番号からの電話を簡易留守メモで応答した場合、応答中や録音中の画面にアドレス帳に登録された名前などの情報が表示されます。
- 録音された簡易留守メモを待受画面から再生するには
  - ・新着の簡易留守メモがある場合、待受画面に「着信あり　1件」「簡易留守メモ　1件」と表示されます。●を押すと、着信履歴／簡易留守メモリスト画面が表示されます。
  - ・「シークレット（M443）」を「表示しない」にしているときに、アドレス帳にシークレットとして登録されている相手からの簡易留守メモがある場合は、●を押すと、ロックNo.照合画面になります。ロックNo.を入力すると着信履歴／簡易留守メモリストが表示され、シークレット設定された相手からの簡易留守メモを再生できます。
- 簡易留守メモの設定を解除していても、着信時に（メモ/クリア）／（シャッター）を押すと、簡易留守メモで応答できます。
- 応答メッセージで応答中または相手がメッセージを録音中に、●（通話）／（ペア）を押すと、簡易留守メモを中止して電話に出ることができます。
  ※「エニーキーアンサー（M52）」が設定されている場合は、その他のキー（（上下）（電源）を除く）を押しても、簡易留守メモを中止して電話に出ることができます。

簡易留守メモの再生

1 簡易留守メモメニュー（▶P.76のⒷ）→［簡易留守メモリスト］

簡易留守メモリスト画面が表示されます。
（アプリ）（発信）：電話番号が通知されていた場合、電話番号メニューを表示
▶P.44「電話番号メニューの利用」

2 簡易留守メモを選択→●（再生）

（左）：頭出し再生

■ 簡易留守メモリスト画面の表示内容

画面の見かた

① 相手が電話番号を通知してきたときには、電話番号が表示されます。電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合は、電話番号の代わりに名前が表示されます。
相手から電話番号の通知がなかった場合は、電話番号の代わりに非通知の理由が表示されます。
「非通知設定」：相手が通知を拒否している場合
「公衆電話」：相手が公衆電話からかけている場合
「通知不可能」：相手が通知できない電話からかけている場合
② （アイコン）など（簡易留守メモアイコン）
（アイコン）：未再生は青色　（アイコン）：再生済みは黒色
③ 保護されている場合は、（鍵）が表示されます。

お知らせ

- シークレットが設定されている簡易留守メモの再生中には、（シークレットアイコン）が表示されます。
- 保護されている簡易留守メモの再生中は、（保護アイコン）が表示されます。

その他の機能

1 簡易留守メモメニュー（▶P.76のⒷ）→［簡易留守メモリスト］

2 簡易留守メモを選択→（メニュー）（サブメニュー）

3 項目を選択→●

削除

簡易留守メモを削除します。

1件削除：選択している簡易留守メモを削除。

全件削除：すべての簡易留守メモを削除。

以降の操作については、「データの削除」（▶P.41）をご参照ください。

シークレット

設定する:シークレットを設定。

ロックNo.を入力

解除する:シークレットを解除。

- シークレットを設定した簡易留守メモは「シークレット(M443)」を「表示する」に設定しているときにのみ表示されます。
「シークレット(M443)」が「表示しない」に設定されている場合、簡易留守メモリスト画面に戻ると、シークレットを設定した簡易留守メモは一覧に表示されません。
- アドレス帳でシークレットが設定された電話番号から電話がかかってきた場合は、簡易留守メモにも自動的にシークレットが設定されます。

保護

簡易留守メモが自動的に削除されないように保護します。

設定する:選択している簡易留守メモを保護。

解除する:選択している簡易留守メモの保護を解除。

- 保護できる簡易留守メモは3件までです。

通話録音

通話中に相手の声を録音できます。
録音できるのは、約15秒間で最大4件までです。

通話中の相手の声の録音

1. **通話中に(シャッター)**
録音時間は最大約15秒間です。
15秒を経過すると自動的に終了します。
2. **●(終了)**

ご注意

- 通話録音では、通話中の自分の声は録音できません。
- 録音件数がいっぱいの場合、録音を開始しようとすると、確認メッセージが表示されます。
[削除する]→通話録音を選択→●(削除)
→[削除する]を選択すると、通話録音を削除できます。
通話録音する場合は、もう一度ステップ1の操作を行ってください。

お知らせ

- 通話中メモ機能メニュー(▶P.76のⓒ)で「通話録音開始」を選択しても通話録音を開始できます。

通話録音の再生

1. **待受中メモ機能メニュー(▶P.76のⒶ)→[通話録音リスト]**
通話録音リスト画面が表示されます。
2. **通話録音を選択→●(再生)**
(左):頭出し再生

お知らせ

- シークレットが設定されている通話録音の再生中には、(シークレットアイコン)が表示されます。

その他の機能

1. **待受中メモ機能メニュー(▶P.76のⒶ)→[通話録音リスト]**
2. **通話録音を選択→(メニュー)(サブメニュー)**

削除

通話録音を削除します。

1件削除:選択している通話録音を削除。

全件削除:すべての通話録音を削除。

以降の操作については、「データの削除」(▶P.41)をご参照ください。

シークレット

設定する:シークレットを設定。

ロックNo.を入力

解除する:シークレットを解除。

- シークレットを設定した通話録音は「シークレット(M443)」を「表示する」に設定しているときにのみ表示されます。
「シークレット(M443)」が「表示しない」に設定されている場合、通話録音リスト画面に戻ると、シークレットを設定した通話録音は一覧に表示されません。

このカメラでできること

G'zOne TYPE-Rは有効画素数128万画素のカメラを搭載し、フォト（静止画）やムービー（動画）が撮影できます。
撮影したフォトやムービーはEメールに添付して送信できます。

撮影しましょう

①撮影モードを設定する…撮影前に、お好みに合った撮影モードを選びましょう。

詳しい説明▶P.83「フォト撮影モードと撮影サイズを選びましょう」

②フォトを撮影する…撮影しましょう。

撮影方法▶P.93「フォト撮影」

1 G'zOne TYPE-Rで利用できます

撮影したフォトは、待受画面に表示したり、着信時などに表示したり、アドレス帳に登録することができます。

登録方法▶P.110「データの登録」

2 Eメールで送れます

送信方法▶P.96「フォトをEメールで送信」
▶P.102「ムービーをEメールで送信」

撮影した500KB※以下のフォト・ムービー（ビデオモードを除く）を、Eメールに添付して送ることができます。
※ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

3 パソコンで利用できます

撮影したフォトは、MySync Suite（別売）などを利用すると、パソコンでご利用になれます。
プリンタをお持ちであれば、自宅で高画質な写真プリントを楽しめます。

EPSON社PRINT Image MatchingⅢ対応

PIMⅢは見たまま、撮ったままのシーンをより忠実に再現できるエプソン社の技術です。プリンタ独自の補正を施さず、デジタルカメラの描写力の意に従ってプリントすることができます。

Exif Print対応

Exif Print（Exif2.2）対応プリンタをご使用の場合、画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

上手なフォト／ムービーの撮影方法

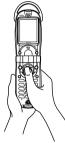
フォトを撮影する場合、撮影前に「ベストショット」設定で撮影したいシーンを選択すると、そのシーンの撮影に最適な設定で撮影できます。

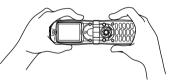
設定方法▶P.88「ベストショット」

キレイな写真を撮影するには…

① 持ちかた

ケータイモードで撮影する場合

レンズ部に指がかからないように注意して、片手はしっかりと本体を持ち、もう片方の手を添えるかたちでしっかりと持ちます。
親指で◉(シャッター)を押します。

PCモードで撮影する場合

レンズ部に指がかからないように注意して、両手でしっかりと本体を持ちます。
右手の人差し指で(シャッター)を押します。

② 構えかた

わきを軽く締め、足を肩幅程度に開いて、ぶれないようにしっかりと構える

わきが開いていたり、腕が伸びていると写真がぶれてしまいます。

手ぶれ防止のポイント

1

シャッターを押してから、シャッター音が鳴り終わるまで本体を動かさないようにしてください。特に暗いところでの撮影では注意が必要です。

2

セルフタイマーを使用して撮影することができます。セルフタイマーを使用すると、撮影の瞬間にシャッターを押す操作が不要であるため、シャッターを押したときの手ぶれによる失敗を防ぐことができます。

フォト撮影モードと撮影サイズを選びましょう

■撮影モード、撮影サイズと主な用途

撮影前に、お好みに合った撮影モードと撮影サイズを選択します。

撮影モード：ケータイモード
撮影サイズ：ケータイ（横120×縦160）
他の携帯電話にEメールで送信するためのフォトを撮影するモード。

撮影モード：ケータイモード
撮影サイズ：壁紙（横240×縦320）
G'zOne TYPE-Rで待受画面の壁紙などに利用するフォトを撮影するモード。

撮影モード：PCモード
撮影サイズ：VGA（横640×縦480）
メモリを節約してたくさんのフォトを撮影できます。
プリントも可能です。

撮影モード：PCモード
撮影サイズ：SXGA（横1280×縦960）
L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。

■その他の撮影方法

「ケータイモード」には下記の撮影方法もあります。

カップリングショット
画面を２つに分けて別々に撮影します。楽しいカップリング写真が簡単にできます。

アップダウンショット
別々の被写体の上下を画面で合成できます。簡単にその場で、傑作写真が楽しめます。

連続撮影
ワンボタンで９枚のフォトを連続撮影できます。９枚すべてを一度に保存することも、気に入った画像だけを選択して保存することもできます。

フォト画質設定を選びましょう

■SXGA(1280×960)サイズでEメールを送る場合のフォト画質設定

フォトの撮影モードを「PCモード」、撮影サイズを「SXGA 1280×960」に設定した場合は、フォト画質設定を選択できます。100KBまたは150KBまでEメールの受信が可能な携帯電話に対して、「SXGA 1280×960」サイズで撮影したフォトをそのままのサイズでEメール送信したいときは、フォト画質設定を「メールモード」に設定してください。
フォト画質設定の設定方法については、「フォト画質設定(▶ P.88)」をご覧ください。

フォト画質設定	Eメール送信
ファインモード／細部を詳細に表現	○
ノーマルモード／標準的な画質	○
メールモード／ファイル容量100KB以下で保存	○

メールモードは画質よりデータサイズが優先されるため、画質が粗くなることがあります。

フォト撮影モードと撮影サイズの容量

撮影モードによって、フォトの容量が異なります。

〈撮影モードが「ケータイモード」のときの撮影サイズ〉

撮影サイズ:横×縦(ドット)	フォト画質／容量(目安)／保存可能枚数(目安)
ケータイ：120×160	ー／12KB以下／約800枚
壁紙：240×320	ー／32KB以下／約409枚
カップリングショット：240×320	
アップダウンショット：240×320	
連続撮影：240×320	

〈撮影モードが「PCモード」のときの撮影サイズ〉

撮影サイズ:横×縦(ドット)	フォト画質／容量(目安)／保存可能枚数(目安)
VGA：640×480	ー／100KB以下／約131枚
SXGA：1280×960	• ファインモード／500KB以下／約26枚 • ノーマルモード／252KB以下／約52枚 • メールモード／100KB以下／約131枚

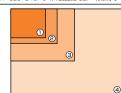
※ 保存できる枚数はデータフォルダの使用状況によって変動します。
※ 容量は目安です。被写体の種類や明るさなどにより変わります。
※ 画像データのサイズにより、保存できる枚数は異なります。

撮影サイズ
・ケータイ 120×160―①
・壁紙 240×320―②
・カップリングショット(240×320)―②
・アップダウンショット(240×320)―②
・連続撮影(240×320)―②
・VGA 640×480―③
・SXGA 1280×960―④

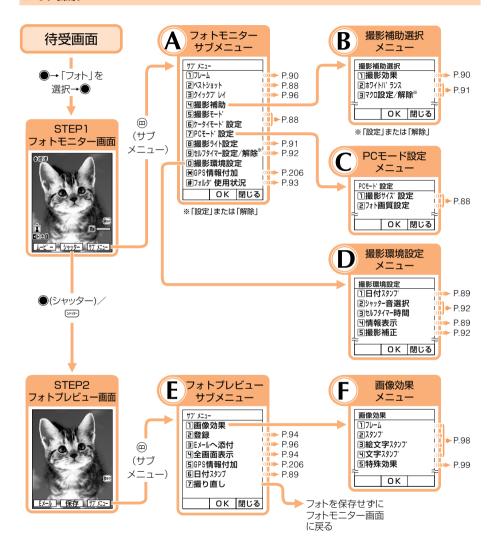
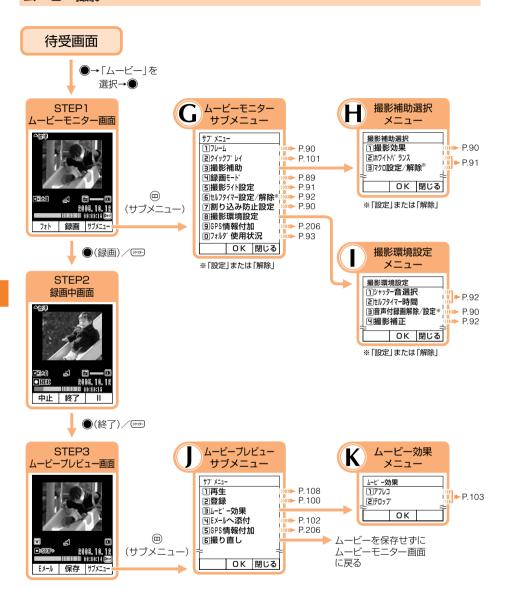
ムービー録画モードと録画サイズ

録画モードによって、ムービーのサイズが異なります。

録画モード	録画サイズ:横×縦(ドット)／Eメール添付
メールモード	標準S：96×80／Eメール添付可
	標準M：128×96／Eメール添付可
	高品質M：128×96／Eメール添付可
	高品質L：176×144／Eメール添付可
ビデオモード	QVGA：320×240／サイズを変換してEメール添付可

録画サイズ
・標準S―①
・標準M―②
・高品質M―②
・高品質L―③
・QVGA―④

カメラ

有効画素数128万画素（総画素数133万画素）のCMOSイメージセンサーで、フォト（静止画）やムービー（動画）の撮影ができます。

フォト撮影

ムービー撮影

お知らせ

- ステップ2の録画中画面で(II)を押すと、録画を一時停止できます。
  一時停止中に●(録画)/を押すと、録画を再開します。一時停止中に(終了)を押すと、ステップ3のムービープレビュー画面が表示されます。

カメラを使用するときのご注意

- レンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- G'zOne TYPE-Rを暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- レンズ部に指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなります。
  撮影前には眼鏡拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。
  強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。
- 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影を行ってください。
  特に室内など光量が十分でない場所では手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー(人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき)を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- ムービーを録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線の当たり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 標準撮影／マクロ撮影の切り替えができます。マクロモードを設定した場合は、ピントの合う距離（約13cm）まで被写体に近付いて撮影してください。また、マクロモードを設定したまま通常の撮影は行わないでください。適切なピントで撮影できません。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。
  ピントがずれた場合は再度カメラを起動してください。
- 撮影ライトを目に近付けて点灯させないでください。
  また、撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。
  視力低下などの障害を起こす原因となります。
- マナーモードを設定している場合でもシャッター音が鳴ります。ムービーの場合は、録画の開始時、一時停止時、終了時にシャッター音（録画開始音／録画終了音）が鳴ります。
  シャッター音の音量は変更することができません。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- お客様がG'zOne TYPE-R本体を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為など行った場合、法律･条例（迷惑防止条例など）に従い罰せられることがあります。
- 撮影中に強い光が入ると画像に白っぽい帯が発生することがありますが、故障ではありません。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、明るいところから暗いところに移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。

撮影素子と有効画素数	
撮影素子	CMOSイメージセンサー
有効画素数	128万画素(総画素数133万画素)

G'zOne TYPE-Rで撮影したフォトはMySync Suite（別売）などを利用してパソコンに取り込み、印刷することができます。
G'zOne TYPE-RはExif Print（Exif2.2）対応プリンタをお使いの場合に、画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。
※ただし編集、加工したフォトはExif Printには対応しておりません。
※PRINT Image MatchingⅢにも対応しています。
※パソコンとプリンタは別途ご用意ください。

フォト撮影前の設定

フォトを撮影する前に、撮影状況に適した設定を行うことで、よりきれいなフォトを撮影できます。

撮影モード

1. フォトモニターサブメニュー（▶P.85のⒶ）→［撮影モード］
2. ［ケータイモード］／［PCモード］

ご注意

- 撮影モードは撮影前に設定してください。

撮影サイズ

サイズが小さいほどたくさん枚数を撮ることができ、サイズが大きいほど美しいプリントができます。

〈撮影モードが「ケータイモード」の場合〉

1. フォトモニターサブメニュー（▶P.85のⒶ）→［ケータイモード設定］
2. 撮影サイズを選択→◉

壁紙 240×320
G'zOne TYPE-Rで待受画面の壁紙などに利用するフォトを撮影するモードです。

カップリングショット（240×320）
フォトの左右をそれぞれ撮影して合成します。

アップダウンショット（240×320）
フォトの上下をそれぞれ撮影して合成します。

連続撮影（240×320）
ワンボタンで9枚の画像を連続撮影できます。

ケータイ 120×160
他の携帯電話にEメールで送信するためのフォトを撮影するモードです。

〈撮影モードが「PCモード」の場合〉

1. PCモード設定メニュー（▶P.85のⒸ）→［撮影サイズ設定］
2. 撮影サイズを選択→◉

SXGA 1280×960
L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできるフォトを撮影するモードです。

VGA 640×480
メモリを節約してたくさんのフォトを撮影するモードです。

撮影方法は以下をご参照ください。

▶**P.93**「フォト撮影」
▶**P.95**「カップリングショット／アップダウンショット」
▶**P.95**「連続撮影」

ご注意

- 撮影サイズは撮影前に設定してください。
- 「ケータイモード設定」は「撮影モード」（▶P.88）が「ケータイモード」に設定されている場合にのみ選択できます。
- 「PCモード設定」は「撮影モード」（▶P.88）が「PCモード」に設定されている場合にのみ選択できます。

お知らせ

- 本体内のデータフォルダに保存可能な枚数の目安は、「フォト撮影モードと撮影サイズの容量」（▶P.84）をご参照ください。

フォト画質設定

撮影サイズを「SXGA 1280×960」に設定した場合のみ、画質を設定することができます。

1. PCモード設定メニュー（▶P.85のⒸ）→［フォト画質設定］
2. 画質を選択→◉

ファインモード
細部を詳細に表現できるモードです。プリント出力向きです。

ノーマルモード
標準の画質で撮影するモードです。

メールモード
容量が比較的小さいため、Eメール送信向きのモードです。

ベストショット

撮影したいシーンを選択すると自動的にそのシーンに最適な撮影ライト、ホワイトバランス、明るさなどの撮影条件を設定します。

1. フォトモニターサブメニュー（▶P.85のⒶ）→［ベストショット］→［設定する］
2. 項目を選択→◉

人物
人物の撮影に適しています。肌色がきれいに撮影できます。

風景
風景の撮影に適しています。輪郭を強調して、彩度が高めになります。

夜景

夜景の撮影に適しています。シャッター速度が遅めです。手ぶれに注意してください。

トワイライト

夕暮れ時の撮影に適しています。彩度が高めでフィルターが紫に設定されます。

パーティー

パーティー会場や飲食店等、薄暗いところでの撮影に適しています。感度は高めになります。

ご注意

- 被写体の条件によっては、十分な効果が得られなかったり、正しく撮影されない場合があります。
- ベストショットを設定すると、あらかじめ設定しておいた撮影効果は自動的に解除されます。

お知らせ

- ベストショット選択画面で(アプリ)(説明)を押すと、シーンの説明とサンプル画像が表示されます。
- シーンの説明に使用されているサンプル画像はイメージ画像であり、G'zOne TYPE-Rで撮影されたものではありません。
- カメラを終了するとベストショットは解除されます。

日付スタンプ

撮影したフォトに日付を入れるかどうかを設定します。

1. フォトの撮影環境設定メニュー(▶P.85のⒹ)／フォトプレビューサブメニュー(▶P.85のⒺ)→[日付スタンプ]
2. [設定する]／[解除する]

ご注意

- 日付スタンプは、撮影モードが「PCモード」の場合は設定できません。

お知らせ

- 日付スタンプの色を変更するには
  日付スタンプの色を24色と169色のパレットから選択できます。
  日付スタンプ設定画面で(アプリ)(文字色)を押し、(十字キー)で色を選択して●を押します。
  色を選択する画面で(アプリ)(169色／24色)を押すと、169色／24色のパレットが切り替わります。

情報表示

フォトモニター画面に、撮影時の設定情報を表示するかどうかを設定します。

1. フォトの撮影環境設定メニュー(▶P.85のⒹ)→[情報表示]
2. [表示する]／[表示しない]

お知らせ

- 「表示しない」に設定すると、次の設定情報は表示されません。
  撮影サイズ／ベストショット／ホワイトバランス／明るさ／ズーム／(DF)(データフォルダアイコン)とデータフォルダの使用状況／天地方向アイコン
- 「表示しない」を選択しても、セルフタイマー、撮影ライト、マクロモード、GPS情報付加、日付スタンプ、(0ガイド)(キー操作ガイドアイコン)は表示されます。

ムービー撮影前の設定

ムービーを撮影する前に、撮影状況に適した設定を行うことで、よりきれいなムービーを撮影できます。

録画モードと録画サイズ

1. ムービーモニターサブメニュー(▶P.86のⒼ)→[録画モード]

〈「メールモード」に設定する場合〉

2. [メールモード]
3. 録画サイズを選択→●

高品質L

176×144ドットで録画します。
最大録画時間は、15秒です。

高品質M

128×96ドットで録画します。
最大録画時間は、15秒です。

標準M

128×96ドットで録画します。
最大録画時間は、15秒です。

標準S

96×80ドットで録画します。
最大録画時間は、15秒です。

〈「ビデオモード」に設定する場合〉

2. [ビデオモード]
   QVGA(320×240ドット)で録画します。
   最大録画時間は、30秒です。

ご注意

- 録画モードは録画前に設定してください。

割り込み防止設定

ムービーを録画中に着信やアラームが割り込めないようにするかどうかを設定します。

1 ムービーモニターサブメニュー（▶P.86のⒼ）→［割り込み防止設定］

2 ［設定する］／［解除する］

お知らせ

- 「割り込み防止設定」を設定すると、電波を送受信できないように、割り込み防止モードになります。
- 「設定する」を選択すると、Yıll（受信電界／圏外アイコン）の代わりに が画面に表示されます。
- 割り込みを防止するのは、設定直後から録画完了までです。
- カメラを終了したり、ムービーをフォトに切り替えると「解除する」に戻ります。

音声付録画解除／設定

録画時に音付きで録画するか、音なしで録画するかの設定をします。

1 ムービーの撮影環境設定メニュー（▶P.86のⒾ）→［音声付録画解除］

お知らせ

- 「音声付録画解除」は、一度録画が終了すると「音声付録画設定」に戻ります。
- ムービーを終了すると、設定は「音声付録画設定」に戻ります。
- お買い上げ時は「音声付録画設定」に設定されています。
- 「音声付録画解除」を設定した後で撮影環境設定メニューを表示すると、「音声付録画設定」と表示されます。「音声付録画設定」を選択すると、音声を録音してムービーを録画します。

フォトとムービーの共通設定

フォト／ムービーを撮影する前に行う設定には、操作が共通の設定があります。

フレーム

あらかじめフレームを表示して撮影します。
フレームを選択すると、フォトモニター画面／ムービーモニター画面にフレームが表示されます。

1 フォトモニターサブメニュー（▶P.85のⒶ）／ムービーモニターサブメニュー（▶P.86のⒼ）→［フレーム］

2 フレームを選択→●（再生）
MAIL：前のフレームを表示
EZ WEB：次のフレームを表示

3 ●

ご注意

- フォトは、撮影モードが「ケータイモード」の場合のみ、フレームを設定できます。
▶**P.98**「フレーム合成」
- フォトの撮影サイズより大きなサイズの自作のフレームまたはEZwebでダウンロードしたフレームを選択すると、エラーメッセージが表示されて選択できません。

お知らせ

- 一度設定したフレームを解除するには、フレーム一覧画面で㊥（解除）を押します。
- フォトの撮影サイズが「ケータイ120×160」用のフレーム（横120×縦160）は、お買い上げ時に10種類用意されています。
- フォトの撮影サイズが「壁紙 240×320」「カップリングショット」「アップダウンショット」「連続撮影」用のフレーム（横240×縦320）は、お買い上げ時に10種類用意されています。
- ムービー用のフレームは、お買い上げ時に3種類用意されています。
- フレーム一覧画面で㋐（サムネイル）を押すと、サムネイル表示でフレームを確認できます。
- フォトの場合、お買い上げ時に用意されているフレーム以外に、EZwebでダウンロードしたフレームも利用できます。
ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」（▶P.177）をご参照ください。

撮影効果

あらかじめフォトモニター画面／ムービーモニター画面で撮影効果を表示して撮影します。

1 フォトの撮影補助選択メニュー（▶P.85のⒷ）／ムービーの撮影補助選択メニュー（▶P.86のⒽ）→［撮影効果］

2 撮影効果を選択→●

モノトーン
画像を白黒で撮影します。

セピア
画像をセピア調にして撮影します。

ネガ反転

画像をネガフィルムのように加工して撮影します。

ご注意

- フォトにベストショットを設定した場合は、フォトの撮影効果は設定できません。
- フォトの撮影効果を設定した後にベストショットを設定すると、撮影効果が自動的に解除されます。

お知らせ

- 一度設定した撮影効果を解除するには、撮影効果選択画面で㊞(解除)を押します。
- カメラを終了すると撮影効果は解除されます。

ホワイトバランス

被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にした色の調整をします。

1 フォトの撮影補助選択メニュー(▶P.85のⒷ)/ムービーの撮影補助選択メニュー(▶P.86のⒽ)→[ホワイトバランス]

2 ホワイトバランスを選択→●

オート

自動的にホワイトバランスを調整します。

太陽光

野外での撮影時に選択します。

電球

電球照明で赤みがかるときに選択します。

蛍光灯

蛍光灯下で緑がかるときに選択します。

日陰

日陰や曇りでの撮影時に選択します。

お知らせ

- カメラを終了するとホワイトバランスは「オート」に戻ります。

マクロ設定/解除

マクロモードに設定すると、焦点距離を近接にして、マクロ撮影が可能になります。

1 フォトの撮影補助選択メニュー(▶P.85のⒷ)/ムービーの撮影補助選択メニュー(▶P.86のⒽ)→[マクロ設定]

お知らせ

- マクロモードに設定した場合、被写体との最適距離は約13cmです。
- マクロモードが設定された状態で撮影補助選択メニューを表示すると「マクロ解除」と表示され、選択するとマクロモードを解除します。
- フォトモニター画面(▶P.85)/ムービーモニター画面(▶P.86)で(*)を押しても、マクロ設定/解除することができます。
- カメラを終了すると、マクロモードは解除されます。

撮影ライト設定

暗い場所で撮影する場合、ライトをつけて撮影の補助をします。

1 フォトモニターサブメニュー(▶P.85のⒶ)/ムービーモニターサブメニュー(▶P.86のⒼ)→[撮影ライト設定]

2 項目を選択→●

ON

撮影ライトを点灯します。

OFF

撮影ライトを消灯します。

オート

明るさに応じて撮影ライトを自動点灯します。

ご注意

- 撮影ライトは、暗い場所での撮影を補助するものであり、通常のカメラのストロボのような光量はありません。
- 撮影ライトを設定してシャッターを押したとき、周囲が暗い場合には、自動的に一瞬明るく発光します。
- 撮影ライトを連続して使用した場合、ご利用可能時間は短くなります。

お知らせ

- フォトモニター画面(▶P.85)/ムービーモニター画面(▶P.86)で(#)/(モード)を押しても、撮影ライトを切り替えることができます。
- 「ON」に設定した場合、撮影ごとに、または録画終了で「OFF」になります。
- カメラを終了すると、撮影ライトの設定は「OFF」になります。

セルフタイマー設定／解除

「セルフタイマー設定」を選択すると、撮影時に「セルフタイマー時間」（▶P.92）で設定した秒数が経過した後、撮影／録画を開始します。

1 フォトモニターサブメニュー（▶P.85のⒶ）／ムービーモニターサブメニュー（▶P.86のⒼ）→［セルフタイマー設定］

ご注意

- 不安定な場所にG'zOne TYPE-Rを置いてセルフタイマー撮影を行うと、セルフタイマー撮影中、着信でバイブレータが振動するなどして落下する恐れがあります。

お知らせ

- フォトモニター画面（▶P.85）／ムービーモニター画面（▶P.86）で5を押しても、セルフタイマー設定／解除することができます。
- フォトの場合、1枚撮影するごとにセルフタイマーは解除されます。
- ムービーの場合、録画開始でセルフタイマーは解除されます。
- カメラを終了すると、セルフタイマーの設定は解除されます。
- セルフタイマー開始後、残り時間をカウントダウン表示します。
  カウントダウンに合わせて、LEDランプ(着信ランプ)が点滅します。10秒前～4秒前は、青色で点滅します。3秒前からは、黄色で点滅します。
- セルフタイマーが設定された状態でフォトモニターサブメニュー(▶P.85のⒶ)／ムービーモニターサブメニュー(▶P.86のⒼ)を表示すると「セルフタイマー解除」と表示され、選択するとセルフタイマーを解除します。

シャッター音選択

フォトのシャッター音、ムービーのシャッター音（録画開始音／録画終了音）を選択します。

1 フォトの撮影環境設定メニュー（▶P.85のⒹ）／ムービーの撮影環境設定メニュー（▶P.86のⒾ）→［シャッター音選択］

2 シャッター音を選択→●

ご注意

- 連続撮影時のシャッター音の選択はできません。
- ムービー録画一時停止時のシャッター音の選択はできません。
- シャッター音はマナーモードの設定に関係なく、常に鳴ります。
- シャッター音の音量は変更できません。

お知らせ

- シャッター音選択画面でアプリ（再生）を押すと、シャッター音を再生して確認することができます。
- フォト用／ムービー用のシャッター音は、それぞれ5種類から選択できます。

セルフタイマー時間

セルフタイマーで撮影を開始するまでの時間を設定します。

1 フォトの撮影環境設定メニュー（▶P.85のⒹ）／ムービーの撮影環境設定メニュー（▶P.86のⒾ）→［セルフタイマー時間］

2 秒数を入力→●

お知らせ

- セルフタイマー時間は、01～10秒まで設定できます。
- フォトで設定したセルフタイマー時間は、ムービーに反映されます。また、ムービーでの設定もフォトに反映されます。

撮影補正

室内の蛍光灯下で撮影するときの画面のちらつき(フリッカー)をおさえるための補正方法を選択します。

1 フォトの撮影環境設定メニュー（▶P.85のⒹ／ムービーの撮影環境設定メニュー（▶P.86のⒾ）→［撮影補正］

2 補正方法を選択→●

自動補正
自動的に補正します。

補正1（50Hz）
電源周波数が50Hzの場合の補正を行います。
- 東日本の電源周波数は、50Hzです。

補正2（60Hz）
電源周波数が60Hzの場合の補正を行います。
- 西日本の電源周波数は、60Hzです。

お知らせ

- フォトで設定した補正方法は、ムービーに反映されます。また、ムービーでの設定もフォトに反映されます。

フォルダ使用状況

データフォルダの使用状況と使用率を表示します。

1 フォトモニターサブメニュー(▶P.85のⒶ)/ムービーモニターサブメニュー(▶P.86のⒼ)→[フォルダ使用状況]

フォト撮影

G'zOne TYPE-R内のデータフォルダに保存する場合、最大800枚※のフォトが保存できます。
撮影したフォトは、Eメールに添付して送信したり、壁紙やアドレス帳画像として利用できます。
フレームを付けての撮影も可能です。
お買い上げ時の撮影モードは「ケータイモード」、撮影サイズは「壁紙 240×320」に設定されています。

※ 撮影(保存)可能枚数は、データの保存形式やデータフォルダに保存している他のデータの容量などによって変わります。

フォト撮影

1 待受中に●→●

フォトモニター画面が表示されます。
●(シャッター)/(シャッター):撮影
(上下):ズームイン/ズームアウト
(左右):明るさを調節
(ペア):撮影モードを切り替え
(1):撮影サイズを切り替え
(2):画質を切り替え(「SXGA」の場合)
(5):セルフタイマーを設定/解除
(7):ベストショットの項目を切り替え(ベストショット設定時)
(8):ベストショットを設定/解除
(9):クイックプレイに切り替え
(0):キー操作のガイドを表示
(*):マクロモードを設定/解除
(#)/(モード):撮影ライトをオート/ON/OFFの順に切り替え
(アプリ)(ムービー):ムービー撮影に切り替え

2 ●(シャッター)/(シャッター)

シャッター音が鳴り、フォトプレビュー画面に撮影したフォトが表示されます。
(メモ/クリア)/(左):フォトを保存せずにフォトモニター画面に戻る
(アプリ)(Eメール):撮影したフォトを添付したEメールを作成
(電源)を押すと確認メッセージが表示されます。
「中止する」を選択するとフォトを保存せずに待受画面に戻ります。
「中止しない」を選択するとフォトプレビュー画面に戻ります。
「保存する」を選択するとフォトを保存して待受画面に戻ります。

3 ●(保存)

フォトがデータフォルダに保存され、フォトモニター画面に戻ります。

ご注意

- シャッター音は、マナーモードの設定に関係なく、常に鳴ります。
- シャッター音の音量は変更できません。
- シャッターを押してから、シャッター音が鳴り終わるまでG'zOne TYPE-Rを動かさないようにしてください。特に暗いところでの撮影は、ぶれやすいため、注意が必要です。

お知らせ

- 待受中に(シャッター)(1秒以上長押し)を押しても、フォトを起動できます。
- **ズームイン/ズームアウトするには**
  フォトモニター画面/ムービーモニター画面/録画中画面/録画一時停止画面で、(上)を押すとズームイン、(下)を押すとズームアウトできます。
  ※フォト/ムービーの起動時は、「標準」となります。
  ※撮影サイズとズーム可能な範囲の関係は、次の通りです。

撮影サイズ		ズーム可能な範囲
ケータイ	120×160	ワイド5~ズーム14
壁紙	240×320	ワイド5~ズーム10
VGA	640×480	標準~ズーム10
SXGA	1280×960	ズームイン/ズームアウトできません。

  ※録画サイズとズーム可能な範囲の関係は、次の通りです。

録画サイズ	ズーム可能な範囲
標準S	標準~ズーム15
標準M	標準~ズーム15
高品質M	標準~ズーム15
高品質L	標準~ズーム15
QVGA(ビデオモード)	標準~ズーム13

- **明るさを調節するには**
  フォトモニター画面/ムービーモニター画面/録画一時停止画面で(左右)を押すと、明るさを調節できます。明るさは「+5」~「−5」まで調節できます。
  ※撮影場所が明るすぎたり、暗すぎたりすると、明るさ調節が対応できない場合があります。また、明るさ調節はキーを押してから明るさが切り替わるまで少し時間がかかります。

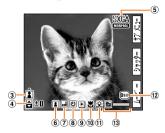
※フォト／ムービーの起動時、明るさは「±0」になります。

- 撮影後の操作について
  ・フォトプレビューサブメニュー(▶P.85のⒺ)で「登録」を選択すると、フォトを保存してから登録先選択メニュー(▶P.111)を表示します。
  保存先のフォルダについては「フォトを保存するフォルダについて」(▶P.94)をご参照ください。
  ・フォトプレビューサブメニュー(▶P.85のⒺ)で「全画面表示」を選択すると、フォトを全画面表示します。
  ・「全画面表示」にすると、画面に表示されているすべてのアイコンが表示されなくなります。
  電源 以外のいずれかのキーを押すと、フォトプレビュー画面に戻ります。
- フォトを保存するフォルダについて
  撮影したフォトは、データフォルダにある「フォトフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。
  (例：2005年10月12日(水)に撮影したフォトは、「フォトフォルダ」内の「05／10／12(水)」フォルダに保存されます。)
- フォトのタイトル名について
  撮影モードが「ケータイモード」に設定されている場合、データフォルダに保存されたフォトのタイトル名は、「撮影された年月日＋時刻＋4桁の数字」となります。
  (例：2005年10月12日11時23分の同時刻に撮影された2枚目のフォトのタイトル名は、「051012_1123~0002」となります。)
  撮影モードが「PCモード」に設定されている場合のタイトル名は、「CA28＋0001〜9999までの4桁の連番」となります。

- フォト起動時はLEDランプ(着信ランプ)が緑色で数秒ごとに点滅します。撮影時(シャッターが切れるとき)はLEDランプ(着信ランプ)が赤色に点灯します。
- フォトモニター画面で約3分間何も操作しないと、カメラが終了します。
- フォトプレビュー画面やフォトプレビューサブメニュー(▶P.85のⒺ)などで約3分間何も操作しないと、撮影したフォトは自動的に保存され、カメラが終了します。

■ フォトモニター画面の表示内容

「ケータイモード」のフォトモニター画面

「PCモード」のフォトモニター画面

画面の見かた

① 標準 または 標準
(ズームイン／ズームアウトアイコン)

② (ズームバー)
ズームイン／ズームアウト中に表示されます。

③ (天地方向アイコン)
撮影時に天地方向アイコンがの向きになるように撮影すると、パソコンなどに送信して表示したときに、正しい向きに表示されます。

④ ±0(明るさ調節アイコン)
±0(明るさ調節不可アイコン)

⑤ 撮影サイズ(▶P.88)で設定した、現在の撮影サイズが表示されます。
(カップリングショットアイコン)
(アップダウンショットアイコン)
(連続撮影(はやい)アイコン)
(連続撮影(ふつう)アイコン)
(連続撮影(おそい)アイコン)
(連続撮影(マニュアル)アイコン)
SXGA(SXGAアイコン)　VGA(VGAアイコン)
※「ケータイ 120×160」または「壁紙 240×320」の場合は、何も表示されません。
フォト画質設定の現在の設定が表示されます。
FINE(ファインモードアイコン)
NORMAL(ノーマルモードアイコン)
MAIL(メールモードアイコン)

⑥ ベストショットの現在の設定が表示されます。
(人物アイコン)　(風景アイコン)
(夜景アイコン)　(トワイライトアイコン)
(パーティーアイコン)

⑦ (GPS情報アイコン)

⑧ (セルフタイマーアイコン)

⑨ ホワイトバランスの現在の設定が表示されます。
(太陽光アイコン)　(電球アイコン)
(蛍光灯アイコン)　(日陰アイコン)
※「オート」の場合は、何も表示されません。

⑩ (マクロモードアイコン)

⑪ (撮影ライトアイコン)
(オート撮影ライトアイコン)
※「OFF」の場合は何も表示されません。

⑫ (キー操作ガイドアイコン)

⑬ (データフォルダアイコン)
とデータフォルダの使用状況が表示されます。

⑭ 2005.10.12(日付スタンプアイコン)

カメラ

カップリングショット／アップダウンショット

2回に分けて撮影したフォトを合成できます。

❶ フォトモニターサブメニュー(▶P.85のⒶ)→［ケータイモード設定］

❷ 項目を選択→●

カップリングショット

フォトの左右をそれぞれ撮影して合成します。
以降の操作については、「撮影方法」(▶P.95)をご参照ください。

アップダウンショット

フォトの上下をそれぞれ撮影して合成します。
以降の操作については、「撮影方法」(▶P.95)をご参照ください。

■ 撮影方法

ここでは、「カップリングショット」で撮影する場合を例にとって説明しています。アップダウンショットでも、同様のキー操作で撮影できます。

❶ フォトモニターサブメニュー(▶P.85のⒶ)→［ケータイモード設定］

❷ ［カップリングショット］

分割された左側を撮影します。

❸ ●(シャッター)／(シャッター)

左側のフォトに合わせながら、右側を撮影します。

❹ ●(シャッター)／(シャッター)

(アプリ)(戻る)／(メモ/クリア)：
ステップ3の画面に戻る

❺ ●(確定)→●(保存)

連続撮影

1回の撮影で9枚の画像を連続撮影できます。

❶ フォトモニターサブメニュー(▶P.85のⒶ)→［ケータイモード設定］→［連続撮影］

❷ 項目を選択→●

はやい

短い撮影間隔で、9枚のフォトを連続して撮影します。

ふつう

通常の撮影間隔で、9枚のフォトを連続して撮影します。

おそい

長い撮影間隔で、9枚のフォトを連続して撮影します。

マニュアル

最大9枚のフォトを●(シャッター)／(シャッター)を連続して押すことで撮影します。

- マニュアルに設定すると、フォトモニター画面の右上に「1／9」のように現在の撮影枚数が表示されます。

〈「はやい」／「ふつう」／「おそい」を選択した場合〉

❸ ●(シャッター)／(シャッター)

連続撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。

❹ (サブメニュー)→項目を選択→●

インデックス保存

◉(保存)を押すと、撮影したフォトを1枚のフォトに合成して保存します。

全保存

撮影したすべてのフォトを保存します。

- 保存に時間がかかる場合があります。
- 保存中に(メモ/クリア)を押すと、全保存は中止されます。ただし、(メモ/クリア)を押す前に保存を完了したフォトは、データフォルダに保存されます。

撮り直し

撮影したフォトを保存せずにフォトモニター画面に戻ります。

〈「マニュアル」を選択した場合〉

3 ◉(シャッター)(9回)／(シャッター)(9回)

連続撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。
以降の操作は、「はやい／ふつう／おそいを選択した場合」(▶P.95)のステップ4をご参照ください。

■ フォトを選択して保存するには

撮影後にサムネイル画面でフォトを選択して◉(表示)を押すと、左のフォトプレビュー画面が表示されます。◉(保存)を押すと、表示中のフォトのみ保存できます。
(◀)／(メモ/クリア):サムネイル画面に戻る
(MAIL):前のフォトを表示
(E WEB):次のフォトを表示
保存したフォトにはサムネイル画面に(アイコン)が表示されます。

ご注意

- 暗い場所での撮影では、明るい場所での撮影時よりも時間がかかる場合があります。
- 連続撮影時(マニュアルを除く)にはシャッター音が連続して鳴ります。

クイックプレイ

フォトモニター画面を表示中に、撮影した画像の確認が簡単に行えます。

1 フォトモニターサブメニュー(▶P.85のⒶ)→[クイックプレイ]

撮影した画像がサムネイル画面に表示されます。
フォトモニター画面で(9)を押しても、画面が切り替わります。

2 (✥)で確認する画像を選択→◉(表示)

(MAIL):前のフォトを表示
(E WEB):次のフォトを表示

3 (📖)(サブメニュー)→項目を選択→◉

削除

「削除する」を選択すると、画像を削除します。

撮影へ切替

フォトモニター画面に切り替わります。

データ選択

フォトフォルダ:データフォルダの「フォトフォルダ」に保存されているフォトをサムネイル画面に表示
ムービーフォルダ:データフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーをサムネイル画面に表示

お知らせ

- G'zOne TYPE-R以外で撮影したフォトはクイックプレイで確認できない場合があります。

フォトをEメールで送信

撮影したフォトを、Eメールに添付して送ることができます。

1 フォトを撮影する

〈そのままのサイズで送信する場合〉

2 (アプリ)(Eメール)

撮影したフォトがデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存された後、フォトを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。

3 Eメールを作成する

Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.141)をご参照ください。

〈サイズを変更して送信する場合〉

2 (📖)(サブメニュー)→[Eメールへ添付]

3 項目を選択→◉

ケータイ (120×160)

「ケータイ (120×160)」サイズで添付します。

壁紙 (240×320)

「壁紙 (240×320)」サイズで添付します。

VGA (640×480)

「VGA (640×480)」サイズで添付します。

- 撮影サイズが「ケータイ (120×160)」「壁紙 (240×320)」の場合は、選択できません。

カメラ

SXGA（1280×960）

「SXGA（1280×960）」サイズで添付します。

- 撮影サイズが「ケータイ（120×160）」「壁紙（240×320）」「VGA（640×480）」の場合は、選択できません。

❹ Eメールを作成する

選択したサイズでフォトがデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存された後、フォトを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」（▶P.141）をご参照ください。

ご注意

- 「ケータイ（120×160）」以外のサイズのフォトをEメールに添付しようとすると、サイズが大きいため送信先で再生できない場合がある旨のメッセージが表示されます。
  「添付する」を選択すると、フォトを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。
- あらかじめ設定しておいた撮影サイズとは異なったサイズでフォトを添付した場合は、設定しておいた撮影サイズで画像が保存されていない旨のメッセージがEメールの作成／送信後にフォトに戻ると表示されます。
  「保存する」を選択すると、あらかじめ設定しておいた撮影サイズで画像を保存します。
  「破棄する」を選択すると、あらかじめ設定しておいた撮影サイズでは画像は保存されません。
- ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

お知らせ

- 撮影したフォトにGPS情報が付加されている場合は、GPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。
- 添付するフォトのファイル名は、「ケータイモード」の場合は「撮影された年月日+時刻+4桁の数字.jpg」となります。
  （例：2005年10月12日11時23分の同時刻に撮影された2枚目のフォトのファイル名は、「051012_1123‾0002.jpg」となります。）
  ※撮影モードが「PCモード」の場合は「CA28+0001～9999までの4桁の連番.jpg」となります。
- フォトメール便を利用すると、送信したフォトを受信先の携帯電話で確認できるサイズおよび形式に変換してお届けします。
  ▶**P.142**「フォトメール便について」

画像効果

ご注意

- 撮影モードを「ケータイモード」に設定して撮影した場合のみ、フォトプレビューサブメニュー（▶P.85のⓔ）で「画像効果」を選択してフォトを加工できます。
- G'zOne TYPE-R以外で撮影したフォトは、画像効果で加工できない場合があります。
- 著作権が設定されているフォトは、画像効果で加工できません。

お知らせ

- データフォルダの個別サブメニュー（▶P.105のⓐ）で「画像効果」を選択した場合、画像効果を行ったフォトは、元のフォトと同じフォルダに新たなフォトとして保存されます。
  フォトのタイトル名は、「元のフォトのタイトル名+4桁の数字」となります。データフォルダの個別サブメニューで「画像効果」を選択した場合、加工内容確認画面には●（確定）の代わりに●（保存）と表示されます。
  ●（保存）を押すと、フォトを新規保存します。

画像効果

❶ 画像効果メニュー（▶P.85のⓕ）を表示

❷ 画像効果を選択→●

画像効果メニューが表示されます。
フレーム：▶**P.98**「フレーム合成」
スタンプ：▶**P.98**「スタンプ合成」
絵文字スタンプ：▶**P.98**「絵文字スタンプ合成」
文字スタンプ：▶**P.98**「文字スタンプ合成」
特殊効果：▶**P.99**「特殊効果」

❸ フォトを加工する

加工方法については、ステップ2のそれぞれのページをご参照ください。
加工の操作を終えると、加工内容確認画面が表示されます。
●（確定）：加工内容を反映してフォトプレビュー画面に戻る
ⓜ（継続）：加工内容を反映して画像効果メニューに戻る
ⓐ（全解除）：加工内容をすべて解除して画像効果メニューに戻る
※今までの加工内容がすべて解除されます。特定の画像効果のみを解除することはできません。

❹ ⓜ（継続）

もう一度、画像効果メニューが表示されます。
画像効果を選択して●を押すと、さらに加工できます。
ⓜ（確定）：加工内容を反映して確認画面を表示する

㋐(全解除):加工内容をすべて解除する
※今までの加工内容がすべて解除されます。特定の画像効果のみを解除することはできません。

5 ⓜ(確定)

確認画面が表示されます。左の画像は「特殊効果」の「ネガ反転」を適用した例です。

6 ●(確定)

フレーム合成

1 画像効果メニュー(▶P.85のⓕ)→[フレーム]

ⓜ(サムネイル):フレームをサムネイル画面に表示

2 フレームを選択→●(再生)

MAIL:前のフレームを表示
EZWEB:次のフレームを表示

3 ✥でフォトの表示位置を変更

4 ●

加工内容確認画面が表示されます。
以降の操作は、「画像効果」(▶P.97)のステップ3以降をご参照ください。

ご注意

- フォトの撮影サイズより大きなサイズの自作のフレームまたはEZwebでダウンロードしたフレームを選択すると、エラーメッセージが表示されて選択できません。

お知らせ

- フォトの撮影サイズが「ケータイ 120×160」用のフレーム(横120×縦160)は、お買い上げ時に10種類用意されています。
- フォトの撮影サイズが「壁紙 240×320」「カップリングショット」「アップダウンショット」「連続撮影」用のフレーム(横240×縦320)は、お買い上げ時に10種類用意されています。

スタンプ合成

1 画像効果メニュー(▶P.85のⓕ)→[スタンプ]

ⓜ(サムネイル):スタンプをサムネイル画面に表示

2 スタンプを選択→●(再生)

MAIL:前のスタンプを表示
EZWEB:次のスタンプを表示

3 ✥でスタンプの位置を選択

ペア:連続してスタンプを貼り付ける

4 ●

加工内容確認画面が表示されます。
以降の操作は、「画像効果」(▶P.97)のステップ3以降をご参照ください。

お知らせ

- お買い上げ時には、10種類のスタンプが用意されています。
- 自作のスタンプやEZwebでダウンロードしたスタンプも利用できます。
  自作方法については、「スタンプ作成」(▶P.117)を、ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶P.177)をご参照ください。

絵文字スタンプ合成

1 画像効果メニュー(▶P.85のⓕ)→[絵文字スタンプ]

2 絵文字を選択→●(再生)

3 ✥で絵文字スタンプの位置を選択

ペア:連続して絵文字スタンプを貼り付ける

4 ●

加工内容確認画面が表示されます。
以降の操作は、「画像効果」(▶P.97)のステップ3以降をご参照ください。

ご注意

- 絵文字はアニメーション表示されません。

お知らせ

- 選択できる絵文字については、「付録」の「絵文字一覧」(▶P.282)をご参照ください。

文字スタンプ合成

1 画像効果メニュー(▶P.85のⓕ)→[文字スタンプ]

2 文字を入力→●

最大で全角10/半角20文字まで入力できます。改行はできません。
ⓜ(文字色):文字色を変更
㋐(戻る):文字入力画面に戻る

3 ✥で文字スタンプの位置を選択

ペア:連続して文字スタンプを貼り付ける

加工内容確認画面が表示されます。
以降の操作は、「画像効果」(▶P.97)のステップ3以降をご参照ください。

お知らせ

- **文字スタンプの文字色を変更するには**
  文字スタンプの文字色を24色と169色のパレットから選択できます。
  文字色を設定するには、ステップ2の画面で[メニュー](文字色)を押し、◎で色を選択して●を押します。
  文字色を選択する画面で[アプリ](169色/24色)を押すと、169色/24色のパレットが切り替わります。
  文字色を選択する画面で[メニュー](解除)を押すと、文字色が黒色に戻ります。

特殊効果

1. **画像効果メニュー(▶P.85のⓕ)→[特殊効果]**
2. **特殊効果を選択→●(再生)**
   ↕:設定A(▶P.99)を調整
   ↔:設定B(▶P.99)を調整
   [メール]:前の特殊効果で表示
   [ウェブ]:次の特殊効果で表示
   [メニュー](サイズ):特殊効果で加工する範囲を選択
3. **◎で設定を変更→●**
   加工内容確認画面が表示されます。
   以降の操作は、「画像効果」(▶P.97)のステップ3以降をご参照ください。

設定A/設定Bで変更できる内容

設定Aの調整が可能な特殊効果には、ステップ2の画面に◆とレベルを表す数字が表示されます。
設定Bの調整が可能な特殊効果には、ステップ2の画面に◀▶とレベルを表す数字が表示されます。

特殊効果	設定A↕	設定B↔
モザイク	モザイクの細かさを調整。	–
残像	縦方向のぶれの量を調整。	横方向のぶれの量を調整。
ポートレート	背景色を調整。	–
アート系	スケッチ/しっくい/パレットナイフ/印象派/デッサン/写実主義/水彩画/水墨画から選択。	–
きらきら	光の反射のきらきら度合いを調整。	–
浮き上がり	背景色を変更。	影の色を変更。
ひねり	ひねり度合いをS字/逆S字方向に調整。	–
肖像	肖像の色を調整。	肖像の彫りの深さを調整。
色調	色調を調整。	–
ぼよーん	効果の上下位置を調整。	–
スタイル	スリムと太目を調整。	–

「モノトーン」「ネガ反転」「ゆがみ」「遠近」「パズル」「ぼかし」では、設定A/設定Bの調整はできません。

お知らせ

- **特殊効果で加工する範囲を変更するには**
  ステップ2の画面で[メニュー](サイズ)を押すと、特殊効果で加工する範囲を選択できます。
  さらに[メニュー](サイズ)を押すと、特殊効果で加工する範囲の大きさを変更できます。
  ◎で加工する範囲の位置を変更して●を押します。
- 撮影したフォトや特殊効果、サイズによっては効果が得られない場合があります。

ムービー撮影

録画可能時間は、メールモードの場合は最大15秒、ビデオモードの場合は最大30秒です。音声も一緒に録音できます。
お買い上げ時の録画モードは「メールモード」、録画サイズは「高品質L」に設定されています。
ムービーは最大800件※の保存が可能で、Eメールに添付して送信できます。

※ 録画(保存)可能件数は、録画条件やデータフォルダに保存している他のデータの容量などによって変わります。

ムービー撮影

1. **待受中に●→「ムービー」を選択→●**
   ムービーモニター画面が表示されます。
   ●(録画)/[シャッター]:録画を開始
   ↕:ズームイン/ズームアウト
   ▶**P.93**「ズームイン/ズームアウトするには」
   ↔:明るさを調節
   ▶**P.93**「明るさを調節するには」
   [ペア]:録画モードを切り替え
   [メニュー](サブメニュー):サブメニューを表示
   [1]:録画サイズを切り替え(「メールモード」の場合)
   [5]:セルフタイマーを設定/解除
   [9]:クイックプレイに切り替え
   [0]:キー操作のガイドを表示
   [*]:マクロモードを設定/解除
   [#]/[モード]:撮影ライトをオート/ON/OFFの順に切り替え
   [アプリ](フォト):フォト撮影に切り替え

2 ●（録画）／シャッター

(ⅠⅠ)：録画を一時停止
アプリ(中止)／メモ/クリア：録画を中止してムービーモニター画面に戻る

●(終了)／シャッターを押すか、設定された録画時間が経過すると、自動的に録画を終了します。
電源を押すと確認メッセージが表示されます。「中止する」を選択すると、ムービーを保存せずに待受画面に戻ります。「中止しない」を選択すると、録画一時停止中画面に戻ります。「保存する」を選択すると、ムービーを保存して待受画面に戻ります。

3 ●（終了）／シャッター

ムービープレビュー画面が表示されます。
メモ/クリア／◀／電源：確認メッセージが表示され、「中止する」を選択するとムービーを保存せずにムービーモニター画面に戻る。（電源の場合は待受画面に戻る。）「中止しない」を選択するとムービープレビュー画面に戻る。「保存する」を選択するとムービーを保存してムービーモニター画面に戻る。（電源の場合は待受画面に戻る。）
アプリ(Eメール)：ムービーを添付したEメールを作成
1：ムービーを再生
▲▼：音量を調節

4 ●（保存）

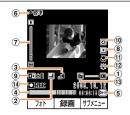
ムービーがデータフォルダに保存され、ムービーモニター画面に戻ります。

ご注意

- 録画の開始時、一時停止時、終了時には、シャッター音（録画開始音／録画終了音）が鳴ります。
  シャッター音（録画開始音／録画終了音）は、マナーモードの設定に関係なく常に鳴ります。
- シャッター音（録画開始音／録画終了音）の音量は変更できません。
- 録画中の録音対象音が大きすぎると、音がひずんで適切に録音できない場合があります。
- ムービーの録画中に▲▼でズームインなどを行うと、操作音が録音されることがあります。
- 録画する内容によっては、画質が劣化する場合があります。

お知らせ

- ムービー起動中はLEDランプ（着信ランプ）が緑色で数秒ごとに点滅します。
- **録画中に点灯するLEDランプ（着信ランプ）とシャッター音（録画開始音／録音終了音）について**
  モニター画面で●(録画)を押すと、シャッター音（録画開始音）が鳴り、LEDランプ(着信ランプ)が赤色に点灯した後、録画を開始します。
  録画中は、LEDランプ(着信ランプ)が赤色に点灯します。
  録画が終了すると、LEDランプ(着信ランプ)が緑色で点灯し、シャッター音（録画終了音）が鳴ります。
- **一時停止中の操作について**
  一時停止中に、次の操作を行うことができます。
  ●(録画)／シャッター：録画を再開
  (ⅠⅠ)(終了)：録画を終了してプレビュー画面を表示
  アプリ(中止)／メモ/クリア：録画を中止してムービーモニター画面に戻る
  ※▲▼◀▶ 5 0 # * モードについては、ステップ1と同じ操作を行うことができます。
- **録画後の「登録」操作について**
  ムービープレビューサブメニュー(▶ P.86の①)で「登録」を選択すると、ムービーを保存してから登録先選択メニュー(▶ P.111)を表示します。
  保存先のフォルダについては「ムービーを保存するフォルダについて」(▶ P.100)をご参照ください。
- **ムービーを保存するフォルダについて**
  撮影したムービーは、データフォルダにある「ムービーフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。
  (例：2005年10月12日(水)に撮影したムービーは、「ムービーフォルダ」内の「05／10／12(水)」フォルダに保存されます。)
- **ムービーのタイトル名について**
  保存されたムービーのタイトル名は、「録画された年月日+時刻+4桁の数字」となります。
  ※録画サイズが「標準S」の場合はタイトル名の先頭に「S_」が付きます。
  ※「標準M」「高品質M」「高品質L」「QVGA（ビデオモード）」の場合は何も付きません。
  (例：「標準S」で2005年10月12日11時23分の同時刻に録画された2つ目のムービーのタイトル名は、「S_051012_1123~0002」となります。)
- 録画中に本体を閉じると、録画を一時停止します。
- 着信などによりムービーの録画が中断された場合、着信の前までのムービーを保持して、一時停止画面を表示します。
- ムービーモニター画面で約3分間何も操作しないと、カメラが終了します。
- ムービープレビュー画面やムービープレビューサブメニュー(▶ P.86の①)などで約3分間何も操作しないと、撮影したムービーは自動的に保存され、カメラが終了します。

■ ムービー起動中の表示内容

画面の見かた

ムービーモニター画面／録画中画面／ムービープレビュー画面／再生中画面に共通して表示される内容

① 現在の録画サイズが表示されます。
(標準Sアイコン) (標準Mアイコン)
(高品質Mアイコン) (高品質Mアイコン(保存後))
(高品質Lアイコン) (高品質Lアイコン(保存後))
(QVGAアイコン)
② (GPS情報アイコン)
③ ／ (マイクON／OFFアイコン)
④ 録画経過時間と録画可能時間の目安
（ムービープレビュー画面では録画済時間を表示／再生中画面では、再生経過時間と録画済時間を表示）
⑤ (キー操作ガイドアイコン)

ムービーモニター画面／録画中画面に共通して表示される内容

⑥ 標準（ズームイン／ワイドアイコン）
⑦ (ズームバー)
ズームイン／ズームアウト中に表示されます。
⑧ ホワイトバランスの現在の設定が表示されます。
(太陽光アイコン) (電球アイコン)
(蛍光灯アイコン) (日陰アイコン)
※[オート]の場合は、何も表示されません。
⑨ ±0(明るさ調節(モニター／一時停止中)アイコン)
±0(明るさ調節不可(録画中)アイコン)
⑩ (セルフタイマーアイコン)
録画中画面／ムービープレビュー画面には表示されません。
⑪ (マクロモードアイコン)
⑫ (撮影ライトアイコン)
(オート撮影ライトアイコン)
※「OFF」の場合は何も表示されません。
⑬ (データフォルダアイコン)
とデータフォルダの使用状況が表示されます。

ムービープレビュー画面に表示される内容

⑭ STOP(ムービー終了アイコン)

録画中画面に表示される内容

⑭ REC(ムービー録画中アイコン)
PAUSE(ムービー一時停止中アイコン)

再生中画面に表示される内容

⑭ PLAY(ムービー再生中アイコン)
FF(ムービー早送り中アイコン)
FFx2(ムービー高速早送り中アイコン)
REW(ムービー巻戻し中アイコン)
REWx2(ムービー高速巻戻し中アイコン)
SLOW(ムービースロー再生中アイコン)
REW SLOW(ムービースロー巻き戻し中アイコン)
PAUSE(ムービー一時停止中アイコン)

※ 次のアイコンは、ムービープレビュー画面／再生中画面で⑨の位置に表示されます。
(音量アイコン)
音量が0の場合は、(音量アイコン)が表示されます。音声なしで録画した場合、音量アイコンは表示されません。

クイックプレイ

録画したムービーの確認や再生が簡単に行えます。

1 ムービーモニターサブメニュー（▶P.86のⓖ）→[クイックプレイ]

録画したムービーがサムネイル画面に表示されます。

2 で確認するムービーを選択→●（再生）

録画したムービーを再生します。
●：再生、一時停止(60秒経過するとサムネイル画面に戻る)
1：スロー再生（一時停止中はコマ送り）
7：画面情報の表示／非表示
：音量の調節
(巻戻し)／(2回)：巻戻し／高速で巻戻し
(早送り)／(2回)：早送り／高速で早送り
MAIL：前のムービーを表示
WEB：次のムービーを表示
メモ/クリア：再生終了
再生が終了して30秒経過すると、サムネイル画面に戻ります。

3 (サブメニュー)→項目を選択→●

削除
「削除する」を選択すると、ムービーを削除します。

撮影へ切替
ムービーモニター画面に切り替わります。

データ選択
フォトフォルダ：データフォルダの「フォトフォルダ」に保存されているフォトをサムネイル画面に表示
ムービーフォルダ：データフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーをサムネイル画面に表示

お知らせ

- 再生中／スロー再生中／一時停止中に◉を押すと、押した回数に応じて次のように再生されます。

← ◀				▶ →	
高速で巻き戻し	巻き戻し	スロー巻き戻し	スロー再生	早送り	高速で早送り

- G'zOne TYPE-R以外で撮影したムービーはクイックプレイで確認できない場合があります。

ムービーをEメールで送信

撮影したムービーを、Eメールに添付して送ることができます。

1 ムービーを撮影する

〈録画モードが「メールモード」の場合〉

2 アプリ(Eメール)

撮影したムービーがデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存された後、ムービーを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.141)をご参照ください。

〈録画モードが「ビデオモード」の場合〉

2 アプリ(Eメール)

録画サイズを縮小するための「Eメール用データ変換画面」が表示されます。

3 変換するサイズを選択→●

標準S(メール用)

送信する部分(15秒以内)を選択し、録画サイズを横96×縦80ドットに縮小してEメールに添付します。

標準M(メール用)／高品質M(メール用)

送信する部分(15秒以内)を選択し、録画サイズを横128×縦96ドットに縮小してEメールに添付します。

高品質L(メール用)

送信する部分(15秒以内)を選択し、録画サイズを横176×縦144ドットに縮小してEメールに添付します。

4 ●(▶|)

●(▶|)を押すごとにトリミングの始点を1単位ずつコマ送りします。
アプリ(始点)を押すとトリミングの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。
「ムービーのトリミング」(▶P.119)のステップ3～5を参照してムービーをトリミングします。

5 📖(確定)

ムービーを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.141)をご参照ください。
※変換後のムービーと変換前のムービーは、両方ともデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。

ご注意

- 「標準M」「高品質M」「高品質L」サイズのムービーをEメールに添付しようとすると、サイズが大きいため送信先で再生できない場合がある旨のメッセージが表示されます。「添付する」を選択すると、Eメール作成画面が表示されます。
- 録画モードが「ビデオモード」で撮影したムービーは、そのままではEメールに添付して送信することはできません。
- コマ送りはムービーの区切り単位で行われます。
- ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

お知らせ

- ムービープレビューサブメニュー(▶P.86の⑪)で「Eメールへ添付」を選択しても、同様の操作ができます。
- あらかじめGPS情報を「付加する」に設定している場合は、GPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。
- 添付するムービーのファイル名は、録画サイズが「標準S」「標準M」の場合「録画された年月日+時刻+4桁の数字.amc」となります。
  録画サイズが「高品質M」「高品質L」の場合は、「録画された年月日+時刻+4桁の数字.3gp」となります。
  ※録画サイズが「標準S」の場合はファイル名の先頭に「S_」が付きます。
  ※「標準M」「高品質M」「高品質L」の場合は何も付きません。
  (例:「標準S」で2005年10月12日11時23分の同時刻に録画された2つ目のムービーのファイル名は、「S_051012_1123˜0002.amc」となります。)
- フォトメール便を利用して受信先の携帯電話で確認できるサイズおよび形式に変換してお届けすることもできます。
  ▶**P.142**「フォトメール便について」
- 録画モードを「ビデオモード」に設定して撮影したムービーは、MySync Suite(別売)などによりパソコンに転送できます。

ムービー効果

ご注意

- 録画モードが「ビデオモード」の場合は、ムービー効果で編集できません。
- 録画サイズが「高品質M」「高品質L」のムービーを結合・編集したムービーは、編集できない場合があります。

カメラ

- Eメールで受信したり、EZwebでダウンロードするなどしたムービーには、アフレコ／テロップ／GPS情報をそれぞれ編集できないものがあります。
  ムービーをダウンロードする方法については、「EZweb上の音や画像の利用」（▶P.177）をご参照ください。
- データフォルダの個別サブメニュー（▶P.105のⓐ）で「ムービー効果」を選択した場合、ムービー効果を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。
  ムービーのタイトル名は、「元のムービーのタイトル名+4桁の数字」となります。
- データフォルダの個別サブメニュー（▶P.105のⓐ）で「ムービー効果」を選択した場合、編集の最後に㊞(確定)の代わりに㊞(保存)と表示されます。
  ㊞(保存)を押すと、ムービーを保存します。

アフレコ（音声の付加）

撮影したムービーと同時に再生する音声（アフレコ）を録音することができます。

1 ムービー効果メニュー（▶P.86のⓚ）→［アフレコ］→●(録音)

アプリ(キャンセル)：最初から録音をやり直す

2 ●(停止)／ムービーが終了

●(再生)：アフレコを付加したムービーを再生
アプリ(キャンセル)：最初から録音をやり直す

3 ㊞(確定)

ご注意

- アフレコを付加したムービーを保存する場合、アフレコを付加する前の音は消去されます。

テロップ

撮影したムービーと同時に表示する文章(テロップ)を最大4件設定できます。

お知らせ

- テロップをあらかじめ編集していた場合は、ムービー効果メニュー(▶P.86のⓚ)で「テロップ」を選択すると、ステップ7のテロップ一覧画面が表示されます。

1 ムービー効果メニュー（▶P.86のⓚ）→［テロップ］

㊞(完了)：テロップ一覧画面を表示
テロップを表示する始点をムービーの先頭にする場合はアプリ(始点)を押します。

2 ●(再生)

▶／▶(2回)：早送り／高速で早送り
7：スロー再生(一時停止中はコマ送り)
◀／◀(2回)：巻戻し／高速で巻戻し
●(II)：再生を一時停止
再生時のキー操作については「「ムービーフォルダ」「EZムービー」フォルダのデータ再生」（▶P.108)をご参照ください。

3 アプリ(始点)

テロップの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。
※始点より前に巻き戻すことはできません。

4 アプリ(終点)

テロップの終点が設定され、テロップ内容編集画面が表示されます。

5 ●(編集)

全角20／半角40文字まで入力できます。

6 テロップを入力→●→㊞(確定)

再生停止中画面が表示されます。
ステップ2～6の操作を繰り返すと、最大4件のテロップを設定できます。
※4件目のテロップを入力して㊞(確定)を押すと、テロップ一覧画面が表示されます。

7 ㊞(完了)

テロップ一覧画面が表示されます。

時間を選択して●(編集)を押すと、テロップの始点で停止した状態の再生停止中画面が表示されます。
テロップの内容を選択して●(編集)を押すと、テロップ内容編集画面が表示されます。
テロップの時間または内容を選択してアプリ(削除)を押すと、選択したテロップが削除されます。

8 ㊞(確認)

●(再生)：現在の設定で再生
アプリ(キャンセル)：テロップ一覧画面に戻る

9 ㊞(確定)

ご注意

- 各テロップは1秒以上表示する設定になっています。録画時間が3秒以下のムービーに、テロップを4件設定することはできません。
- テロップの始点／終点を編集すると、テロップ一覧画面での並び順が変わる場合があります。
- 表示時間が1秒未満のテロップは作成できません。
- テロップを入力するときの改行位置によっては、ムービーを再生する際に表示されない文字があります。
- テロップの時間が設定されていない場合、テロップの内容を入力できません。
- テロップを入力するときは、改行を1つだけ入力できます。
  ただし、先頭には改行を入力できません。

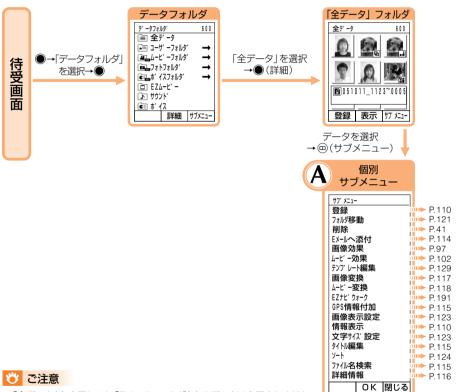
お知らせ

- **テロップの文字色／背景色を設定するには**
  ステップ4のテロップ内容編集画面で「文字色」／「全テロップ背景色」を選択すると、文字色／全テロップ背景色を24色または169色のパレットから選択できます。
  ◈で色を選択して●を押すと、文字色／全テロップ背景色が設定されます。
  色を選択する画面で(アプリ)(169色／24色)を押すと、169色／24色のパレットが切り替わります。
  文字色／全テロップ背景色を選択する画面で(ㅁ)(解除)を押すと、文字色は黒色に、全テロップ背景色は白色に戻ります。
  ※「全テロップ背景色」は、全テロップに共通の設定です。
- **テロップにリンクを設定するには**
  テロップには、電話番号／URL／Eメールアドレスのリンクを設定できます。
  ステップ4のテロップ内容編集画面で最下部の入力欄「リンク」を選択して●(編集)→「電話番号」／「URL」／「Eメールアドレス」を選択→電話番号／URL／Eメールアドレスを入力→●を押します。
  ※Eメールアドレスは半角64文字まで／URLは録画サイズが「標準S」「標準M」の場合は半角256文字、録画サイズが「高品質M」「高品質L」の場合は半角255文字まで入力できます。
  ※URLには、あらかじめ「http://」が入力されています。「http://」を先頭に付けて登録してください。
  ※入力画面で(ㅁ)(サブメニュー)を押すと、文字入力サブメニューを表示して、アドレス帳／発信履歴／着信履歴／お気に入りリスト／送信履歴／受信履歴などから、電話番号／URL／Eメールアドレスなどを選択できます。
  ▶ **P.59**「文字入力サブメニューの利用」
  ※リンクを設定したムービーを保存して再生中に(ㅁ)(リンク)を押すと、設定した電話番号／Eメールアドレス／URLを利用できます。
  利用方法については、「「ムービーフォルダ」「EZムービー」フォルダのデータ再生」(▶P.108)をご参照ください。

データフォルダ

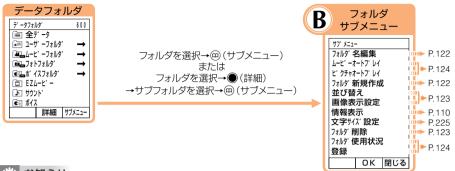
データフォルダには、最大800件（Eメールの件数は含みません）、約12.8MB（3,330クラスタ※）までのデータを保存できます。
フォト（画像）やグラフィック（画像）、ムービー、マイボイス、メロディなどのデータを登録して、管理できます。
※1クラスタは、約4KBのデータ容量を表します。

個別サブメニューの表示方法

ご注意

- 「全データ」を表示しても「Eメールフォルダ」内のデータは表示されません。

お知らせ

- データ再生／表示中の個別サブメニューについて
  データの種類によっては、データを再生／表示中などに個別サブメニューを表示できます。
  画像／フレーム／スタンプを表示中の場合、個別サブメニューでは「全画面」を選択できます。
  テキスト（TXT）を表示中の場合、個別サブメニューでは「本文コピー」（▶P.109）を選択できます。
  ※ テキスト（TXT）を表示中の個別サブメニューで「テキスト文字サイズ設定」を選択すると、「テキストメモ再生文字（M337）」を設定します。
  「画像表示設定」「情報表示」「ソート」「ファイル名検索」は、個別サブメニューに表示されず、選択できません。
  ムービー／EZムービーを再生して一時停止中の場合、個別サブメニューでは「静止画保存」（▶P.108）を選択できます。
- データの種類によって、個別サブメニューに表示される項目は異なります。
  データの種類と個別サブメニューの対応関係については、「付録」の「データフォルダの個別サブメニュー」（▶P.285）をご参照ください。

フォルダサブメニューの表示方法

お知らせ

- サブフォルダのあるフォルダには➡が表示されます。
- フォルダによって、フォルダサブメニューに表示される項目は異なります。
  フォルダとフォルダサブメニューの対応関係については、「付録」の「データフォルダのフォルダサブメニュー」(▶P.285)をご参照ください。

データの再生/表示

ご注意

- データによっては、データを再生/表示するまでに時間がかかることがあります。
- データ再生時の音量は、「通常着信(M21)」の「音量(M211)」で設定されている音量で再生されます。
  音量を変更した場合、その音量はデータフォルダを終了するまで保持されます。
- マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」「オリジナル」に設定されている場合、消音の状態でデータが再生されます。
- マナーモードが「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合、データ再生中にバイブレータは振動しません。
- 辞書は表示/再生できません。
  辞書を漢字変換に利用するための登録方法については、「ダウンロード辞書(M515)」をご参照ください。
- Etc(不明なファイルアイコン)が表示されているデータを再生しようとすると、エラーメッセージが表示され、再生/表示できません。
- データを再生/表示する時点で、再生/表示できないデータであることが判明した場合は、エラーメッセージが表示され、再生/表示できません。
  この場合、通常のデータアイコンに斜線が引かれる場合があります。
- ダウンロードした画像などは、携帯電話の機種により色が多少異なることがあります。
- ムービー(EZムービー)再生時、データによっては、画面が一瞬乱れる場合があります。
- パソコンなどで加工したデータは、再生できない場合があります。

お知らせ

- データの再生/表示時には、以下のキーをご利用になれます。

●(II):再生を一時停止
●(停止):再生を停止
Ⓒ:音量を調節
Ⓡ:早送り　Ⓡ(2回):高速で早送り
Ⓛ:巻戻し　Ⓛ(2回):高速で巻戻し
アプリ(登録):登録先選択メニュー
(▶P.111のⒸ〜Ⓗ)を表示

Ⓜ(サブメニュー):個別サブメニュー
(▶P.105のⒶ)を表示
MAIL:前のデータ
EZWEB:次のデータ
0:キー操作のガイドを表示
7:画面情報の表示/非表示
9:フィット表示切り替え
メモ/クリア:再生を停止/データの一覧に戻る/前の画面に戻る

※データの種類や、再生中/停止中などの状態によって、上記のキーをご利用になれない場合があります。
ご利用可能なキーは0を押して、キー操作のガイドを表示してご確認ください。

■ フォルダに保存されるデータの種類とアイコン

データの一覧では、データの種類に応じて、次のアイコンが表示されます。

フォルダ	アイコン	データの種類
ムービーフォルダ		自作の標準Sサイズムービー※
		自作の標準／高品質Mサイズムービー※
		自作の高品質Lサイズムービー※
		自作のQVGAサイズムービー※
フォト（画像）フォルダ		自作のケータイ用画像※
		自作の壁紙用画像※
		自作のVGA画像※
		自作のSXGA画像※
ボイスフォルダ		自作のマイボイス
EZムービー	／	SサイズのEZムービー※
	／	MサイズのEZムービー※
	／	LサイズのEZムービー※
		QVGAサイズのEZムービー（3GP／3G2のみ）※
サウンド		着うた®
		着Flash
		メロディ
		アニメ＆メロディ
ボイス		ボイス
グラフィック（画像）		BMP※／JPEG※／PNG※／GIF画像※
		GIFアニメ※／アニメ（MMF）※
		ケータイ用画像※
		壁紙用画像※
		VGA画像※

フォルダ	アイコン	データの種類
グラフィック（画像）		SXGA画像※
		Flash®※
カラオケ		テキスト＆メロディ
		テキスト＆アニメ＆メロディ
		テキスト＆アニメ
フォトミキサー		フォトミキサーのテンプレート
		フォトミキサー作品
アイコン		Flash®アイコン
フレーム		自作のフレーム※
		フレーム※
スタンプ		自作のスタンプ※
		スタンプ※
辞書		辞書
PIM情報		自作のアドレス帳（vCardデータ）
		アドレス帳（vCardデータ）
		自作のスケジュール（vCalendarデータ）
		スケジュール（vCalendarデータ）
		自作のタスクリスト（vCalendarデータ）
		タスクリスト（vCalendarデータ）
テキスト		テキスト（TXT）
		テキスト（MMF）
Eメールフォルダ	など	Eメール
不明なファイル		属性の不明なファイル

※ 印のデータは、「リスト表示／サムネイル表示設定」（▶P.123）でサムネイル表示に設定した場合、サムネイル表示できるデータです。

上記のアイコンの他に、状況により次のアイコンが表示されます。

アイコン	説明
	他の機能に登録されているデータに表示される。
	GPS情報が付加されているデータに表示される。
	他の機能に登録されていて、GPS情報が付加されているデータに表示される。
	再生／表示や登録に失敗したデータに表示される。 通常のアイコンの上に斜線が引かれる。

- au電話（G'zOne TYPE-Rを含む）からEメールで受信したムービーは、「EZムービー」フォルダに保存されます。
- au電話（G'zOne TYPE-Rを含む）からEメールで受信したマイボイスは、「ボイス」フォルダに保存されます。
- au電話（G'zOne TYPE-Rを含む）からEメールで受信したフォトは、「グラフィック」フォルダに保存されます。

「ムービーフォルダ」「EZムービー」フォルダのデータ再生

ムービーやEZムービーを再生する方法について説明します。

❶ データの一覧を表示

「全データ」フォルダの表示方法については、「個別サブメニューの表示方法」(▶P.105)を、各フォルダの表示方法については、「フォルダを利用したデータの一覧表示」(▶P.120)のステップ1～3をそれぞれご参照ください。

❷ ムービーを選択→●(再生)

1:スロー再生

8:全画面表示／通常表示の切り替え(録画サイズが「QVGA(ビデオモード)」の場合のみ

※リンクが設定されている場合は、ⓜ(リンク)と表示されます。
ⓜ(リンク)を押すと、リンク先に接続するための画面が表示されます。

▶P.108「「ムービーフォルダ」「EZムービー」フォルダのデータ再生」

■ 再生を一時停止する場合

再生中に●(II)を押す

1:コマ送り

8:全画面表示／通常表示の切り替え(録画サイズが「QVGA(ビデオモード)」の場合のみ

※約60秒間何も操作をしないときには、データの一覧に戻ります。

ご注意

- 「QVGA(ビデオモード)」サイズのムービーを再生中に全画面表示にした場合は、7を押すと画面情報を表示できます。
- 音声ありのムービー／EZムービーの再生中に●(II)／(再生)を押した場合、キー操作音は鳴りません。
- EZムービーには、著作権保護情報(著作権あり／再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限)が設定されている場合があります。
- 著作権保護情報(著作権あり)が設定されている場合、EZムービーをEメールに添付したり、データ転送を行うことができません。
- 著作権保護情報(再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限)が設定されているEZムービーを再生しようとした場合について
  - ・EZwebなどでダウンロードしたEZムービーによっては、著作権保護のため再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限が設定されています。制限が設定されているEZムービーを再生するときは、再生可能な回数／期限／期間が最初に表示されます。再生可能な回数／期限／期間を超えたEZムービーは再生できなくなります。
    ※再生回数制限が設定されている場合、再生を途中終了した回数は含まれません。
  - ・EZムービーの再生期限制限と再生期間制限は、受信電波のCDMA標準時計情報によってチェックされています。G'zOne TYPE-Rの電源を入れた後で、一度もサービスエリア内(電波の届く場所)に入らなかった場合は、再生期限制限と再生期間制限が設定されたEZムービーを再生できません。その場合は、一度サービスエリア内に移動してください。

お知らせ

- 再生中／スロー再生中／一時停止中に◉を押すと、押した回数に応じて次のように再生されます。

←	◀			▶	→
高速で巻き戻し	巻き戻し	スロー巻き戻し	スロー再生	早送り	高速で早送り

- ムービープレビューサブメニュー(▶P.86の①)で「再生」を選択してムービーを再生した場合は、ⓐ(Eメール)を押すと、ムービーを添付したEメールを作成できます。
  ▶P.102「ムービーをEメールで送信」
  また、ⓜ(終了)を押すと、ムービープレビュー画面に戻ります。
- ムービーやEZムービーの一時停止中画面を、静止画として保存するには
  ムービー／EZムービーを再生して、一時停止中にⓜ(サブメニュー)を押して「静止画保存」を選択します。
  - ・ムービーに著作権が設定されている場合、静止画を保存できません。
  - ・GPS情報が付加されているムービーから静止画を保存しても、GPS情報は付加されません。
- EZムービーに設定されているリンクを利用するには
  EZムービーにリンクが設定されている場合、再生中にⓜ(リンク)を押すと、次の操作を実行できます。
  - ・電話番号のリンクが設定されている場合は、●(発信)／📞を押すと、表示されている電話番号に電話をかけます。
  - ・URLのリンクが設定されている場合は、「接続する」を選択すると、EZwebで表示されているURLのページを表示します。
  - ・Eメールアドレスのリンクが設定されている場合は、Eメール作成画面が表示されます。
    Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.141)をご参照ください。

「フォトフォルダ」「グラフィック」フォルダのデータ表示

フォト（画像）、グラフィック（画像）を表示する方法について説明します。

1 データの一覧を表示

「全データ」フォルダの表示方法については、「個別サブメニューの表示方法」（▶P.105）を、各フォルダの表示方法については、「フォルダを利用したデータの一覧表示」（▶P.120）のステップ1～3をそれぞれご参照ください。

〈VGA（横640×縦480）／SXGA（横1280×縦960）画像を表示する場合〉

2 VGA（横640×縦480）／SXGA（横1280×縦960）の画像を選択→●（表示）

約30秒間画像を表示します。

3 ●（ズーム）

約30秒間画像を表示します。
Ⓜ（＋）：画像を拡大
　※最大のときは表示されない
ⓐ（－）：画像を縮小
　※最小のときは表示されない
✥：ズーム後に画像をスクロール
（ペア）：画像の縦横を切り替え

〈その他の画像を表示する場合〉

2 画像を選択→●（表示）

約30秒間画像を表示します。

3 ●（全画面）

約30秒間、画面最下行を非表示にして、隠れていた部分の画像を表示します。（画面より小さいサイズの画像はそのまま表示されます。）
✥：さらに表示しきれない部分がある場合、
　画像をスクロール

「ボイスフォルダ」などのフォルダのデータ再生

「ボイスフォルダ」「ボイス」「サウンド」「カラオケ」「フォトミキサー」フォルダのデータ、「グラフィック」フォルダのアニメのデータ、「テキスト」フォルダのテキスト（MMF）のデータを再生する方法を説明します。

1 データの一覧を表示

「全データ」フォルダの表示方法については、「個別サブメニューの表示方法」（▶P.105）を、各フォルダの表示方法については、「フォルダを利用したデータの一覧表示」（▶P.120）のステップ1～3をそれぞれご参照ください。

2 データを選択→●（再生）

データを再生します。

3 （メモ/クリア）で再生を停止

ご注意

- 再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限の制限に達したデータは再生できません。

「テキスト」フォルダのテキスト（TXT）表示

1 データの一覧を表示

「全データ」フォルダの表示方法については、「個別サブメニューの表示方法」（▶P.105）を、「テキスト」フォルダの表示方法については、「フォルダを利用したデータの一覧表示」（▶P.120）のステップ1～3をそれぞれご参照ください。

2 テキスト（TXT）を選択→●（再生）

テキストが表示されます。

ご注意

- 全角5,120／半角10,240文字を超えるテキスト（TXT）を表示しようとするとエラーメッセージが表示されて、全角5,120／半角10,240文字まで表示されます。

お知らせ

- **テキスト（TXT）に含まれる電話番号／EメールアドレスURLを利用するには**
  電話番号／Eメールアドレス／URLを選択して●（選択）を押すと、サブメニューが表示されます。
  各サブメニューについては以下をご参照ください。
  ▶**P.161**「本文中の電話番号を利用する場合」
  ▶**P.160**「Eメールアドレスの利用」
  ▶**P.162**「本文中のURLを利用する場合」
- **テキスト（TXT）の本文をコピーするには**
  テキストの表示中にⓂ（サブメニュー）を押して「本文コピー」を選択します。✥で開始位置にカーソルを移動して●を押し✥で範囲を指定して●（コピー）を押すと、本文をコピーできます。
  コピーした内容を貼り付ける方法については、「文のコピー／カット／貼り付け」（▶P.58）をご参照ください。
  ※コピーできる文字数は、全角128／半角256文字以内です。

「フレーム」「スタンプ」「PIM情報」フォルダのデータ表示

フレーム／スタンプ、アドレス帳（vCardデータ）、スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）を表示する方法を説明します。

1 データの一覧を表示

「全データ」フォルダの表示方法については、「個別サブメニューの表示方法」（▶P.105）を、各フォルダの表示方法については、「フォルダを利用したデータの一覧表示」（▶P.120）のステップ1～3をそれぞれご参照ください。

2 データを選択→●（表示）

データが表示されます。

ご注意

- 表示内容が「****」と表示されるアドレス帳（vCardデータ）やスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）には、シークレットが設定されています。「シークレット（M443）」を「表示する」にすると内容を確認できます。

お知らせ

- フレーム／スタンプ表示中のキー操作
  ●（全画面）を押すと、全画面表示できます。（メモ/クリア）を押すと、元の画面に戻ります。
- アドレス帳（vCardデータ）表示中のキー操作
  アドレス帳（vCardデータ）に画像が含まれる場合は、◀▶を押して「画像」タブを選択すると表示されます。
  電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報を選択すると、●（発信）／●（Eメール）／●（EZ）／●（EZナビ）と表示されます。
  発信、Eメールの作成、URLのページ表示、地図の表示などが簡単にできます。
- スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）表示中のキー操作
  スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）に画像が含まれる場合は、◀▶を押して「画像」タブを選択すると表示されます。
- アドレス帳（vCardデータ）またはスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）に複数のデータが含まれる場合▲▼で前後のデータを表示できます。

「サウンド」「グラフィック」「アイコン」フォルダのFlash®データを表示

1 データの一覧を表示

「全データ」フォルダの表示方法については、「個別サブメニューの表示方法」（▶P.105）を、「サウンド」「グラフィック」「アイコン」フォルダの表示方法については、「フォルダを利用したデータの一覧表示」（▶P.120）のステップ1～3をそれぞれご参照ください。

2 Flash®データを選択→●（表示／再生）

お知らせ

- Flash®データを再生中に（メモ/クリア）を押して再生を停止し、（7）を押すと再生品質を切り替えられます。
  再生品質は、[H]（画質が美しく、動きは緩やか）→[L]（画質が粗く、動きは早い）→[M]（標準）の順に切り替わります。
  再生開始時は[M]（標準）で再生されます。
  ※Flash®アイコンでは、再生品質を切り替えられません。

情報表示

データの再生／表示時に、再生／表示中のデータ以外の画面情報を非表示にすることができます。（画面最下行の表示は非表示になりません。）

1 個別サブメニュー（▶P.105のⒶ）／フォルダサブメニュー（▶P.106のⒷ）→［情報表示］

2 ［表示する］／［表示しない］

データの登録

データフォルダに保存されているデータは、着信音や待受画面などに登録して利用できます。

ご注意

- データを登録する時点で登録できないデータであることが判明した場合は、登録できません。
  この場合、通常のデータアイコンに斜線が引かれる場合があります。
- 他の機能に登録しているデータをデータフォルダから削除すると、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

お知らせ

- 他の機能への登録が完了すると、データの一覧画面に戻ります。
  他の機能へ登録した項目には、登録先選択メニューの先頭に✔が表示されます。
  ただし待受ショートカットに登録した場合✔ は表示されません。
  登録先選択メニューで（メモ/クリア）を押すと、元の画面に戻ります。
- 他の機能へ登録しているデータには、データの一覧などに[リンク]（リンクアイコン）が表示されます。
  ただし、待受ショートカットに登録した場合は[リンク]（リンクアイコン）が表示されません。
  また、GPS情報が付加された画像／ムービーの「GPS情報のみ」を登録した場合も、[GPS]（GPS情報付きリンクアイコン）は表示されません。

データフォルダ

登録先選択メニューの表示

データを選択して登録先選択メニューを表示すると、データの種類に応じて、登録可能な機能を選択できます。

❶ データの一覧画面／データ再生中・表示中画面→（アプリ）（登録）または個別サブメニュー（▶P.105のⓐ）→[登録]

登録先選択メニューが表示されます。

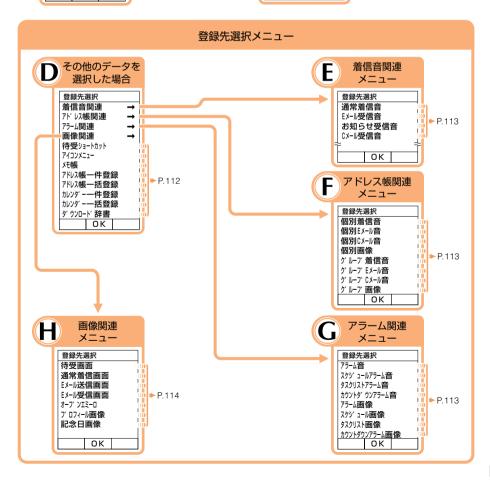
GPS情報が付加された画像／ムービーを選択した場合

登録先選択
1デ－タのみ
2GPS情報のみ
3デ－タ+GPS情報
OK

「その他のデータを選択した場合（▶P.111のⓓ）」の登録先選択メニューが表示される

C GPS情報登録先選択メニュー

登録先選択
1 アドレス帳
2 プロフィール
OK

▶P.112

お知らせ

- データの種類によって、登録先選択メニューに表示される項目は異なります。
  データの種類と登録先選択メニューの対応関係については、「付録」の「データフォルダ内の登録先一覧」(▶P.286)をご参照ください。

〈GPS情報が付加されたデータの場合〉

1 GPS情報登録先選択メニュー(▶P.111のⓒ)を表示

2 登録先を選択→●

アドレス帳

GPS情報のみ、またはGPS情報と画像／ムービーをアドレス帳に登録します。
▶**P.68**「他の機能からの登録」

プロフィール

GPS情報のみ、またはGPS情報と画像／ムービーをプロフィールに登録します。
▶**P.53**「プロフィールの編集」
▶**P.63**「画像の登録」

- プロフィールにGPS情報、または画像／ムービーが登録されている場合は、確認メッセージが表示されます。
  「登録する」／「上書きする」を選択すると、上書きしてプロフィール編集画面を表示します。

〈その他のデータの場合〉

1 その他のデータを選択した場合(▶P.111のⓓ)を表示

2 登録先を選択→●

待受ショートカット

ユーザー設定アイコンに登録します。

アイコンメニュー

メインメニューのアイコンに設定します。

メモ帳

登録先のメモ帳を選択すると、テキスト(TXT)の内容が登録されます。
登録済みのメモ帳を選択すると、登録方法を確認する画面が表示されます。

上書きする:上書登録

追加する:登録済みのメモ帳の最後にテキスト(TXT)の内容を追加

- 全角512／半角1,024文字を超える場合、全角512／半角1,024文字を超える文字は登録されません。

アドレス帳一件登録

現在表示中のアドレス帳(vCardデータ)の内容をアドレス帳に登録します。
アドレス帳編集画面が表示され、㊞(登録)を押すと登録されます。
▶**P.61**「アドレス帳登録」

- アドレス帳(vCardデータ)の内容表示中にのみ選択できます。

アドレス帳一括登録

アドレス帳(vCardデータ)の内容がすべてアドレス帳に登録されます。

カレンダー一件登録

現在表示中のスケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)の内容を「カレンダー／スケジュール」(▶P.239)または「タスクリスト」(▶P.246)に登録します。

㊞(登録)
▶**P.242**「スケジュールの登録」
▶**P.243**「タスクリストの登録」

- スケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)の内容表示中にのみ選択できます。

カレンダー一括登録

スケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)の内容をすべて「カレンダー／スケジュール」または「タスクリスト」に登録します。

ダウンロード辞書

辞書を「ダウンロード辞書(M515)」に登録します。

お知らせ

- 登録したアドレス帳のメモリNo.は、空いているメモリNo.のうち一番小さな番号になります。
- 表示内容が、「****」と表示されるアドレス帳(vCardデータ)やスケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)には、シークレットが設定されているため、アドレス帳／スケジュール／タスクリストに登録できません。
  「シークレット(M443)」を「表示する」にすると登録できます。
  ただし一括登録は「シークレット(M443)」が「表示する」に設定されていなくても、行うことができます。
- アドレス帳(vCardデータ)やスケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)の場合は、データの内容をアドレス帳／スケジュール／タスクリストに登録しても、データの一覧などに⧉(リンクアイコン)は表示されません。
- 登録後、データフォルダ内のアドレス帳(vCardデータ)やスケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)を削除しても、登録された内容には影響しません。

■ 着信音関連

1. 着信音関連メニュー（▶P.111のⒺ）を表示
2. 登録先を選択→●

通常着信音

「通常着信音（M21）」の「メロディ（M212）」に登録します。

Eメール受信音

「Eメール受信音（M22）」の「メロディ（M222）」に登録します。

お知らせ受信音

「お知らせ受信音（M23）」の「メロディ（M232）」に登録します。

Cメール受信音

「Cメール受信音（M24）」の「メロディ（M242）」に登録します。

■ アドレス帳関連

1. アドレス帳関連メニュー（▶P.111のⒻ）を表示
2. 登録先を選択→●

個別着信音／個別Eメール音／個別Cメール音

アドレス帳の「着信メロディ」の「通常着信」「Eメール受信」「Cメール受信」に登録します。

▶**P.68**「他の機能からの登録」

個別画像

アドレス帳に画像／ムービーを登録します。

▶**P.68**「他の機能からの登録」

グループ画像

アドレス帳グループに画像／ムービーを登録します。

グループを選択→●→㊞（登録）

- 画像／ムービーが登録されている場合は、確認メッセージが表示されます。
  「上書きする」を選択すると、グループの編集画面を表示します。

グループ着信音／グループEメール音／グループCメール音

アドレス帳グループの「着信メロディ」の「通常着信」「Eメール受信」「Cメール受信」に登録します。

グループを選択→●→㊞（登録）

- あらかじめ「通常着信」「Eメール受信」「Cメール受信」が設定されている場合は、確認メッセージが表示されます。
  「上書きする」を選択すると、グループの編集画面を表示します。

■ アラーム関連

1. アラーム関連メニュー（▶P.111のⒼ）を表示
2. 登録先を選択→●

アラーム音／アラーム画像

アラームにアラーム音／画像を登録します。

- アラームを選択すると、アラーム音／画像が上書登録されます。
  「アラーム」（▶P.249）を参照して登録してください。

スケジュールアラーム音／スケジュール画像

スケジュールアラーム音やスケジュール画像を選択してスケジュールを新規登録、または登録されているスケジュールのアラーム音／画像を上書登録します。

新規登録：新規にスケジュールを作成。

上書登録：登録されているスケジュールに上書き。

上書きするスケジュールを選択→●（選択）

- 以降の操作については、「スケジュールの登録」（▶P.242）をご参照ください。

タスクリストアラーム音／タスクリスト画像

タスクリストアラーム音やタスクリスト画像を選択してタスクリストを新規登録、または登録されているタスクリストのアラーム音／画像を上書登録します。

新規登録：新規にタスクリストを作成。

上書登録：登録されているタスクリストに上書き。

上書きするタスクリストを選択→●（選択）

- 以降の操作については、「タスクリストの登録」（▶P.243）をご参照ください。

カウントダウンアラーム音／カウントダウンアラーム画像

カウントダウンタイマーを選択すると、カウントダウンアラーム音／画像が上書登録されます。

■ 画像関連

1. 画像関連メニュー(▶P.111のⒽ)を表示
2. 登録先を選択→◉

待受画面
「待受画面(M311)」に登録します。

通常着信画面
「通常着信画面(M312)」に登録します。

Eメール送信画面
「Eメール送信画面(M313)」に登録します。

Eメール受信画面
「Eメール受信画面(M314)」に登録します。

オープンエミーロ
「オープンエミーロ(M36)」に登録します。

プロフィール画像
プロフィールに画像/ムービーを登録します。
▶**P.63**「画像の登録」

- プロフィールに画像/ムービーが登録されている場合は、確認メッセージが表示されます。
  「上書きする」を選択すると、上書きしてプロフィールの編集画面を表示します。

記念日画像
画像を選択して記念日を新規登録、または登録されている記念日の画像を上書登録します。

新規登録:新規に記念日を作成。

上書登録:登録されている記念日に上書き。

上書きする記念日を選択→◉(選択)

- 「上書登録」を選択すると、記念日を選択する画面が表示されます。「記念日の登録」(▶P.243)をご参照ください。

お知らせ

- 画像を登録する場合は、登録先選択メニューを選択後、画像の表示部分を選択する画面が表示される場合があります。Ⓒで画像の表示部分を選択して◉を押し、次のステップに進んでください。

データの活用

Eメールへの添付

ご注意

- Eメールで送信可能なデータについては、「付録」の「Eメールで送信可能なデーター覧」(▶P.287)をご参照ください。
- 添付する画像のサイズが大きい場合などに、送信先で再生できない場合がある旨のメッセージが表示されることがあります。
  「添付する」を選択すると、データを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。

〈GPS情報が付加されたフォト/ムービー以外のデータをEメールで送信する場合〉

1. 個別サブメニュー(▶P.105のⒶ)→[Eメールへ添付]
   データが添付された状態で、Eメールの新規作成画面が表示されます。
   Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.141)をご参照ください。

〈GPS情報が付加されたフォト/ムービーをEメールで送信する場合〉

1. 個別サブメニュー(▶P.105のⒶ)→[Eメールへ添付]
2. 項目を選択→◉

データのみ
データのみが添付されます。

GPS情報のみ
GPS情報のみがEメールの本文に入力されます。

データ+GPS情報
データが添付され、GPS情報がEメールの本文に入力されます。

フォト／ムービーへのGPS情報付加

既にGPS情報が付加されているフォトまたはムービーを選択した場合は、GPS情報が更新されます。また、付加されているGPS情報を削除することもできます。

ご注意

- 著作権が設定されているフォト／ムービーには、GPS情報は付加できません。
- フォト／ムービーによっては、GPS情報を付加できない場合があります。

1 個別サブメニュー（▶P.105のⒶ）→［GPS情報付加］

2 項目を選択→●

付加する

▶P.206「他の機能でのGPS情報付加」

付加しない

GPS情報をデータから削除します。

タイトルの編集

1 個別サブメニュー（▶P.105のⒶ）→［タイトル編集］

2 タイトルを編集→●

全角20／半角40文字まで入力できます。

ご注意

- タイトルを編集したデータと同一の種類で、同一のタイトルのデータが存在する場合は、エラーメッセージが表示され、タイトルを登録できません。別のタイトルを入力してください。
- タイトル名が未入力のまま編集を終了しようとすると、エラーメッセージが表示されます。タイトル名を入力してください。
- タイトルを変更しても、データ再生時の再生中画面や停止中画面には、変更前のタイトルが表示されることがあります。

ファイル名でデータ検索

1 個別サブメニュー（▶P.105のⒶ）→［ファイル名検索］

2 ファイル名を入力→●

全角22／半角45文字まで入力できます。
該当するデータが存在する場合は、件数が表示されます。

〈該当するデータが存在する場合〉

該当するデータの一覧画面が表示されます。
この画面では、「ソート」と「ファイル名検索」以外の操作を行うことができます。
アプリ（終了）／メモ/クリアを押すと、検索を終了します。

お知らせ

- ファイル名の一部を入力することで、該当するファイル名のデータを検索できます。
- 拡張子（.jpgなど）も検索対象になります。

データの詳細情報表示

データのサイズや属性などを表示できます。

1 個別サブメニュー（▶P.105のⒶ）→［詳細情報］

■ データ詳細情報画面の表示内容

- データのタイトル
- データのサイズとクラスタ
  4032byteごとに1クラスタずつ区分けされています。
- ファイル名
  拡張子を含んだデータ名が表示されます。
- データ属性
  「カラオケ」「アニメ」などのようにデータの属性が表示されます。
- 登録状況
  他機能へ登録した場合のみ表示されます。
  (待受ショートカットへの登録は、登録状況として表示されません。
  データによっては、登録していない場合「登録なし」と表示されます。)
- 著作権
  著作権が設定されているデータの場合は「あり」が、ないデータの場合は「なし」が表示されます（着Flash／Flash®／Flash®アイコン／BMP画像の場合、表示されません。）。
- メール添付:×
  メールに添付して送信できないデータの場合、表示されます。
- シリアル転送:×
  「データ転送モード（M583）」で転送できないデータの場合、表示されます。
- 登録日時
  データフォルダに登録した日時が表示されます。

ムービー／着うた®／ボイスのみに表示される項目
- （再生専用）
  再生専用の場合、表示されます。
- 販売元
  販売元が設定されている場合、表示されます。
- 権利者
  権利者の名前が設定されている場合、表示されます。
- 再生時間
  再生時間が表示されます。
- 再生回数制限
  再生回数制限が設定されている場合、再生可能な回数が表示されます。
- 再生期限制限
  再生期限制限が設定されている場合、制限の年月日時分が表示されます。
- 再生期間制限
  再生期間制限が設定されている場合、再生可能な日数が表示されます。
- 編集可否（ムービーのみ）
  アフレコ、テロップ、GPS情報を編集／更新できる場合は「○」が、できない場合は「×」が表示されます。

画像のみに表示される項目
- 画像品質
  JPEG画像で画像品質情報がある場合、表示されます。

画像／ムービーのみに表示される項目
- 画像サイズ
  画像サイズ／録画サイズ(ドット)が表示されます(BMP画像の場合、表示されません)。

GPS情報が付加されているフォト／ムービーのみに表示される項目
- GPS情報
  「あり」とGPS情報の確認レベル、測地系／表示（表示方法）／緯度／経度が表示されます。

フォトミキサーのテンプレート／コレクションのみに表示される項目
- （フォトミキサー専用）
  フォトミキサー専用の場合、表示されます。

フォトミキサーのテンプレートのみに表示される項目
- 編集情報
  編集可否、編集可能な画像数、編集可能なメッセージ数、編集後の最大サイズ、編集後のメール添付可否、編集後のシリアル転送可否が表示されます。

辞書のみに表示される項目
- 辞書名
  データに含まれる辞書名が表示されます。
- 収録語数
  辞書の収録語数が表示されます。

画像変換

撮影した画像の回転やサイズの変換といった、画像の編集ができます。

ご注意

- フォトによっては編集すると、画質が劣化する場合があります。
- G'zOne TYPE-R以外で撮影したフォトは、加工･変換できない場合があります。
- 著作権が設定されているフォトは、編集できません。
- 録画モードが「メールモード」のムービーを保存した静止画は、画像変換できません。
- GPS情報が付加された画像を編集した場合、編集後に保存された画像にもGPS情報は付加されます。

お知らせ

- 画像変換で編集できる画像の種類については、「付録」の「編集できる画像の一覧」(▶P.284)をご参照ください。
- 画像変換を行ったフォトは、元のフォトと同じフォルダに新たなフォトとして保存されます。
  フォトのタイトル名は、「元のフォトのタイトル名+4桁の数字」となります。
- 画像変換で作成したスタンプはデータフォルダの「スタンプ」フォルダに保存されます。
- 画像変換で作成したフレームはデータフォルダの「フレーム」フォルダに保存されます。
- 画像の編集中に、保存しないまま約5分間何も操作しないと、編集中の画像を破棄して画像変換メニューに戻ります。
- データフォルダ内の「グラフィック」フォルダにある画像も編集できます。

フォト回転

撮影した画像を左右に90度ずつ回転します。

1. **個別サブメニュー(▶P.105のⒶ)→[画像変換]→[回転]**
   アプリ(↰左):フォトを左に90度回転
   文字(右↱):フォトを右に90度回転
2. **アプリ(↰左)／文字(右↱)**
   この操作を繰り返すと連続して回転できます。
3. **●(保存)**

ご注意

- フォトを回転することによりはみ出した部分は、保存時に切り捨てられます。空欄となる部分は、黒色で塗りつぶされます。

フォトの切り出し

撮影した画像の一部分を切り取って、別の画像サイズに変換して保存します。
切り出しメニューで選択できる項目と編集画像サイズの関係については、「付録」の「切り出しメニュー」(▶P.283)をご参照ください。

1. **個別サブメニュー(▶P.105のⒶ)→[画像変換]→[切り出し]**
   切り出しメニューが表示されます。
2. **切り出しサイズを選択→●**
   ✥:切り出し位置を変更
   ※「VGA(640×480)」「SXGA(1280×960)」サイズの画像は、ズームをして切り出すことができます。
   その場合のキー操作は次の通りです。
   アプリ(−):ズームアウト
   文字(+):ズームイン
   ペア:縦と横を切り替え
3. **✥で切り出す位置を選択→●(保存)**

フォトのリサイズ

撮影した画像を、別の画像サイズに変換して保存します。
リサイズメニューで選択できる項目と編集画像サイズの関係については「付録」の「リサイズメニュー」(▶P.283)をご参照ください。

1. **個別サブメニュー(▶P.105のⒶ)→[画像変換]→[リサイズ]**
   リサイズメニューが表示されます。

〈「ケータイ(横120×縦160)」サイズに変更する場合〉

2. **[ケータイ(120×160)]→●(保存)**

スタンプ作成

撮影した画像の一部を切り取って、スタンプを作成します。作成したスタンプは、他のスタンプ同様に「画像効果」の「スタンプ」(▶P.98)で使うことができます。

1. **個別サブメニュー(▶P.105のⒶ)→[画像変換]→[スタンプ作成]**
   1:スタンプの枠を□→○→☆→♡→💭に切り替え

2ABC：スタンプのサイズを横30×縦30ドット→横50×縦50ドット→横100×縦100ドットに切り替え

※「VGA(640×480)」「SXGA(1280×960)」サイズの画像は、ズームをして切り出すことができます。
その場合のキー操作は次の通りです。
アプリ(－)：ズームアウト
(＋)：ズームイン
ペア：縦と横を切り替え

2 で切り出す位置を選択→●(保存)

作成したスタンプは、データフォルダの「スタンプ」フォルダに保存されます。

フレーム作成

撮影した画像の一部を切り抜いて、フレームを作成します。作成したフレームは、他のフレーム同様に「画像効果」の「フレーム」(▶P.98)で使うことができます。

1 個別サブメニュー(▶P.105のⒶ)→[画像変換]→[フレーム作成]

1.あ：フレームの枠を○→□→♡に切り替え
：切り取り位置を変更
※「壁紙(240×320)」サイズの画像の場合、切り取り位置を変更することはできません。
※「VGA(640×480)」「SXGA(1280×960)」サイズの画像は、ズームをして切り出すことができます。
その場合のキー操作は次の通りです。
アプリ(－)：ズームアウト
(＋)：ズームイン
ペア：縦と横を切り替え

2 ●(保存)

作成したフレームは、データフォルダの「フレーム」フォルダに保存されます。

お知らせ

- 保存したフレームは、フォトの撮影サイズが「壁紙240×320」用のフレームになります。

合成画像作成

撮影した2つの画像のそれぞれ一部を切り取って、上下または左右に並べて合成します。

1 個別サブメニュー(▶P.105のⒶ)→[画像変換]→[合成画像作成]

1.あ：合成の方法(上下を合成／左右を合成)を切り替え
ペア：縦と横を切り替え(壁紙(240×320)は切り替えできません)

2 で位置を選択

※「VGA(640×480)」「SXGA(1280×960)」サイズの画像は、ズームをして切り出すことができます。
その場合のキー操作は次の通りです。
アプリ(－)：ズームアウト
(＋)：ズームイン

3 ●→●(確定)→でフォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)

合成可能な画像の一覧が表示されます。

4 でフォトを選択

アプリ(表示)：画像を表示
(サムネイル／リスト)：画像の一覧の表示方法を切り替え

5 ●

6 で合成する位置を選択→●(保存)

お知らせ

- 合成した画像は、「壁紙(240×320)」サイズになります。

ムービー変換

撮影したムービーのトリミングや結合といった、ムービーの編集ができます。

ご注意

- G'zOne TYPE-R以外で撮影したムービーは、「ムービー変換」で編集できません。
- ムービー変換を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。
ムービーのタイトル名は、「元のムービーのタイトル名+4桁の数字」となります。

ムービーのトリミング

ムービーの不要な部分をカットし、必要な部分のみを保存できます。

1 個別サブメニュー（▶P.105のⒶ）→［ムービー変換］→［トリミング］

トリミングの始点を、ムービーの先頭にする場合は、(アプリ)（始点）を押します。

2 ●（▶|）

●(▶|)を押すごとにトリミングの始点を1単位ずつコマ送りします。

3 (アプリ)（始点）

トリミングの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。

(1):スロー再生

▶／▶(2回):早送り／高速で早送り

◀／◀(2回):巻戻し／高速で巻戻し

※始点より前に巻き戻すことはできません。

4 ●（再生／Ⅱ）

●を押すたびに録画したムービーを再生／一時停止します。

(1):スロー再生（一時停止中はコマ送り）

▶／▶(2回):早送り／高速で早送り

◀／◀(2回):巻戻し／高速で巻戻し

※始点より前に巻き戻すことはできません。

5 (アプリ)（終点）

トリミングするムービーの終点が設定されます。

●(再生):トリミング後のムービーを再生

6 (📖)（保存）

ムービーの結合

最大5件のムービーを結合して、1つのムービーに変換できます。

1 個別サブメニュー（▶P.105のⒶ）→［ムービー変換］→［結合］

2 ✥でムービーを選択→●（選択）

●(選択)を押すと、最大4件のムービーを選択できます。

選択したムービーには2～5と表示されます。

選択済みのムービーを選択して●(解除)を押すと、選択を解除できます。

※データ一覧画面で最初に選択したムービーには1と📌が表示され、変更できません。

※☒が表示されたムービーは選択できません。

※ムービーの結合を行えるのは、同じ録画サイズのムービーのみです。
(異なる録画サイズのムービーは表示されません。)

3 (📖)（確定）

●(再生):結合後のムービーを再生

4 (📖)（保存）

ご注意

- 1番目のムービーに付加されていたGPS情報が、結合後のムービーに付加されます。
  2番目以降のムービーに付加されていたGPS情報は、結合したムービーに付加されません。
- アフレコが付加されたムービーは、アフレコも結合されます。
- 結合後にテロップの件数が5件以上になった場合は、再生時に5件目以降のテロップも表示されます。
  ただし、次に「テロップ」(▶P.103)の操作でテロップを編集するときには、5件目以降のテロップは破棄されます。
- 録画サイズが「標準S」「標準M」のムービーを結合した場合、結合後のムービーに表示されるテロップの背景色は、すべて1番目のムービーの背景色となります。
- 録画モードが「メールモード」のムービーでも、結合後はEメールで送信できない場合があります。

Eメール用に変換

録画サイズが「高品質M」「高品質L」「QVGA（ビデオモード）」のムービーを、Eメールに添付できるサイズに変換します。

1 個別サブメニュー（▶P.105のⒶ）→［ムービー変換］→［Eメール用データ変換］

〈録画サイズが「高品質M」「高品質L」の場合〉

2 縮小するサイズを選択→●

標準S（メール用）

送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横96×縦80ドットに縮小してEメールに添付します。

標準M（メール用）

送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横128×縦96ドットに縮小してEメールに添付します。

〈録画サイズが「QVGA（ビデオモード）」の場合〉

2 縮小するサイズを選択→●

標準S（メール用）

送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横96×縦80ドットに縮小してEメールに添付します。

高品質M（メール用）／標準M（メール用）

送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横128×縦96ドットに縮小してEメールに添付します。

高品質L（メール用）

送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横176×縦144ドットに縮小してEメールに添付します。

3 ●（▶|）

●（▶|）を押すごとにトリミングの始点を1単位ずつコマ送りします。
アプリ（始点）を押すとトリミングの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。
「ムービーのトリミング」（▶P.119）のステップ3～5を参照してムービーをトリミングします。

4 📖（保存）

お知らせ

- 「標準S（メール用）」サイズに変換したムービーのタイトル名には、先頭に「S_」が付きます。

フォルダの活用

データフォルダでは、データの種類ごとのフォルダにデータが保存されます。

フォルダを利用したデータの一覧表示

フォルダを選択してデータの一覧を表示すると、選択した種類のデータのみを一覧表示できます。

1 待受中に●→✥で「データフォルダ」を選択→●

2 フォルダを選択→●（詳細）

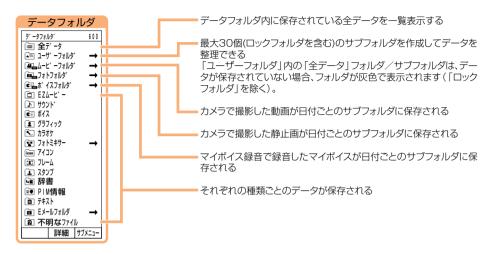
〈サブフォルダがある場合〉

3 サブフォルダを選択→●（詳細）

お知らせ

- サブフォルダのあるフォルダに➡が表示されます。
- 「ユーザーフォルダ」「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ボイスフォルダ」「フォトミキサー」フォルダ内で「全データ」フォルダを選択した場合、それぞれのフォルダ内に保存されているすべてのデータを一覧表示します。
- 「ユーザーフォルダ」内の「ロックフォルダ」のデータ一覧画面を表示するには、ロックNo.を入力する必要があります。
- 「メール制限（M446）」が設定されている場合は、「Eメールフォルダ」のサブフォルダ内のデータを表示しようとすると、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力するか、メール制限を解除してください。
- サブフォルダのデータ一覧画面でE WEBを押すと、次のサブフォルダのデータ一覧を表示します。
  MAILを押すと、前のサブフォルダのデータ一覧を表示します。
  ※「フォトミキサー」「Eメールフォルダ」内のサブフォルダのデータ一覧画面では、E WEB／MAILで前後のサブフォルダのデータ一覧を表示することはできません。

■ フォルダの特徴

データフォルダには、データを整理するために次の画面のようなフォルダが用意されています。
「全データ」フォルダ／「ユーザーフォルダ」は、フォルダ内にデータが1件も保存されていない場合でも表示されます。

■ ロックフォルダについて

「ユーザーフォルダ」内の「ロックフォルダ」のデータ一覧画面を表示するには、ロックNo.を入力する必要があります。
「ロックフォルダ」には、次の特徴があります。

- 「全データ」のデータ一覧画面には、「ロックフォルダ」内のデータは、表示されません。
  ※「全データ」の一覧画面の右上に表示されるデータの件数には、「ロックフォルダ」内のデータは含まれません。
- フォルダ削除を実行して「ロックフォルダ」が削除されると、フォルダ名を変更していた場合は、フォルダ名が「ロックフォルダ」に戻ります。
- 「ロックフォルダ」の色は、フォルダ内にデータが存在しない場合でも、存在する場合と同じ色で表示されます。
- 「ロックフォルダ」内のデータを他の機能に登録すると、登録先の機能で通常のデータと同様に利用できます。
- フレームおよびスタンプを「ロックフォルダ」に移動すると、カメラ機能からは利用できなくなります。
- 「ロックフォルダ」内のデータは、ムービーファクトリーなど、一部の機能から利用できなくなります。これらの機能でデータを利用したい場合は、「ロックフォルダ」以外のフォルダにデータを移動してください。

データの移動

❶ 個別サブメニュー(▶P.105のⒶ)→[フォルダ移動]

❷ 項目を選択→●

1件移動

データ一覧画面で選択中のデータを移動します。
移動先選択画面が表示されます。
移動先選択画面での操作方法については、「移動先選択画面について」(▶P.122)をご参照ください。

選択移動

表示中のフォルダ内のデータを選択して移動します。

データを選択→●(選択)→㊥(移動)

移動先選択画面が表示されます。
移動先選択画面での操作方法については、「移動先選択画面について」(▶P.122)をご参照ください。
選択方法については、「データの複数選択」(▶P.42)をご参照ください。

全件移動

表示中のフォルダ内の全データを移動する。
移動先選択画面が表示されます。
移動先選択画面での操作方法については、「移動先選択画面について」(▶P.122)をご参照ください。

ご注意

- データの移動を実行しているときに着信などがあった場合には、データの移動は中断されます。
- 「全データ」「ユーザーフォルダ」「ロックフォルダ」以外のフォルダは、データが移動されて空になると、非表示になります。
- 「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ボイスフォルダ」の日付サブフォルダは、データが移動されて空になると、自動的に削除されます。
- 「辞書」「Eメールフォルダ」のデータは移動できません。
- フォトミキサーのテンプレートを規定フォルダから「ユーザーフォルダ」に移動すると、フォトミキサーから利用できなくなります。

お知らせ

- データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中に㋱(サブメニュー)を押して「フォルダ移動」を選択すると、1件移動となり、移動先選択画面が表示されます。

■ 移動先選択画面について

移動先選択画面には、データの移動が可能なフォルダの一覧が表示されます。
移動対象となっているデータの種類に応じて、移動先選択画面には次のような項目が表示されます。
移動先を選択して●を押してデータを移動します。

ユーザーフォルダ

「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダには、すべてのデータを移動できます。
(「辞書」「Eメールフォルダ」のデータを除く)

サブフォルダを選択→●

- サブフォルダ一覧画面で㋱(新規)を押すと、「ユーザーフォルダ」内にサブフォルダを新規作成してデータを移動できます。
  ▶**P.122**「サブフォルダの新規作成」
- 移動先として「ロックフォルダ」を選択した場合は、ロックNo.照合画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、データが移動されます。

ムービーフォルダ／フォトフォルダ／ボイスフォルダ

日付サブフォルダを選択→●

- 日付サブフォルダを選択する画面で㋱(新規)を押した場合、または各フォルダ内に日付サブフォルダが存在しない場合は、新規作成画面が表示されます。
  日付を入力して●を押すと、日付サブフォルダが新規作成され、データを移動できます。

(規定フォルダ)

移動可能な規定フォルダが表示されます。

規定フォルダを選択→●

- データの種類と規定フォルダの対応関係については、「フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶P.107)をご参照ください。

元フォルダ

移動前のフォルダ／サブフォルダに移動します。

- 移動先の「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ボイスフォルダ」に元の日付サブフォルダ(登録日のサブフォルダ)がない場合、日付サブフォルダが自動的に作成され移動します。

ご注意

- 「選択移動」や「全件移動」で種類の異なる複数のデータを移動対象にした場合、移動先選択画面には、移動対象であるすべてのデータが移動できるフォルダのみ表示されます。
  (例えば、ムービーとマイボイスを同時に移動する場合、移動先選択画面には、「ユーザーフォルダ」と「元フォルダ」のみが表示されます。)

サブフォルダ名の編集

ユーザーフォルダ内のサブフォルダ名を編集することができます。

1 フォルダサブメニュー(▶P.106のⒷ)→[フォルダ名編集]→フォルダ名を入力→●

全角7／半角14文字まで入力できます。

お知らせ

- 「ロックフォルダ」のフォルダ名も変更できます。

サブフォルダの新規作成

「ユーザーフォルダ」内には、最大30個(ロックフォルダを含む)のサブフォルダを作成できます。

1 フォルダサブメニュー(▶P.106のⒷ)→[フォルダ新規作成]→フォルダ名を入力→●

全角7／半角14文字まで入力できます。

サブフォルダの並び替え

「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダは、自由に並び替えることができます。

1 **フォルダサブメニュー（▶P.106のⒷ）→［並び替え］**
「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダの一覧が表示されます。

2 **並び替えるサブフォルダを選択→●（選択）**

3 **移動先を選択→●**
複数のサブフォルダを並び替える場合は、ステップ2～3の操作を繰り返します。

4 **㊞（確定）**

ご注意

- 「全データ」フォルダは、並び替えることができません。

文字サイズ設定

フォルダ一覧画面とデータ一覧画面（リスト表示の場合）を表示する際の文字サイズを設定します。

1 **個別サブメニュー（▶P.105のⒶ）／フォルダサブメニュー（▶P.106のⒷ）→［文字サイズ設定］**

2 **［大］／［中］**

お知らせ

- 「データフォルダ文字（M336）」でも設定できます。

フォルダの削除

1 **フォルダサブメニュー（▶P.106のⒷ）→［フォルダ削除］**

2 **項目を選択→●**

1件削除

選択中のフォルダ内のデータをすべて削除し、フォルダを非表示にします。サブフォルダの場合は、サブフォルダを削除します。

［削除する］→ロックNo.を入力

全件削除

データフォルダ内のすべてのデータを削除します。データが保存されていないフォルダを非表示にし、すべてのサブフォルダを削除します。

［削除する］→ロックNo.を入力

- 「ユーザーフォルダ」「フォトミキサー」フォルダ内のサブフォルダ、または「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ボイスフォルダ」内の日付サブフォルダを選択して全件削除を実行した場合は、フォルダ内のすべてのデータとサブフォルダ／日付サブフォルダが削除されます。

ご注意

- 削除したデータは、削除前の状態に戻すことができません。
- データを削除するまで時間がかかることがあります。
- 「全データ」「ユーザーフォルダ」「ロックフォルダ」は、フォルダ削除を実行しても非表示になりません。
- 「全データ」フォルダ／サブフォルダの「全データ」フォルダ／「ロックフォルダ」は1件削除できません。
- 他の機能で利用中のデータが削除対象に含まれている場合は、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、データを削除して、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

リスト表示／サムネイル表示設定

「全データ」「ユーザーフォルダ」「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「EZムービー」「グラフィック」「フレーム」「スタンプ」の各フォルダでは、データ一覧画面をサムネイル表示とリスト表示に切り替えることができます。お買い上げ時は、「サムネイル表示」に設定されています。

1 **個別サブメニュー（▶P.105のⒶ）／フォルダサブメニュー（▶P.106のⒷ）→［画像表示設定］**

2 **項目を選択→●**

一括設定

サムネイル：サムネイル表示可能なすべてのフォルダをサムネイル表示。

リスト：すべてのフォルダをリスト表示。

個別設定

サムネイル表示可能なフォルダの一覧が表示されます。

フォルダを選択→●（サムネイル／リスト）
サムネイル／リスト表示を切り替えます。
㊞（確定）を押すと、設定を完了します。

- フォルダの一覧でサムネイル表示に設定したフォルダには、▦が表示されます。
  リスト表示に設定したフォルダには、▤が表示されます。

■ サムネイル表示のデータ一覧画面

データの一覧を表示すると左の画面が表示されます。選択しているデータのタイトル名が表示されます。
他の機能に登録されているデータには(リンクアイコン)、GPS情報が付加されているデータには(GPS情報アイコン)が表示されます。
他の機能に登録されていて、GPS情報も付加されているデータには、(リンク+GPS情報アイコン)が表示されます。
サムネイル表示ができないデータには、代わりにデータの種類を示すアイコンが表示されます。
(メモ/クリア)を押すとフォルダの一覧に戻ります。

ご注意

- 再生回数制限/再生期限制限/再生期間制限の制限に達したデータは、サムネイル表示されません。

データ一覧表示のソート設定

1 個別サブメニュー(▶P.105のⒶ)→[ソート]

2 項目を選択→●

データの種類
データの種類順に表示します。

登録日付
データフォルダに登録した日付順に表示します。

ご注意

- フォルダごとにソートを設定することはできません。

お知らせ

- 「登録日付」に設定すると、データの一覧には上から順番に日付の新しいデータが並びます。
- 種類順に表示する場合は、次の順番で表示されます。
  (1)EZムービー/ムービー(S→M→L→QVGA→その他のムービー)
  (2)フォト (3)ボイス (4)着Flash
  (5)メロディ(着うた®→SMAFメロディ)
  (6)アニメ&メロディ (7)ピクチャ
  (8)Flash®データ (9)アニメ (10)カラオケ
  (11)フォトミキサー(テンプレート→フォトミキサー作品)
  (12)アイコン (13)フレーム (14)スタンプ
  (15)辞書
  (16)アドレス帳(vCardデータ)
  (17)スケジュール/タスクリスト(vCalendarデータ)
  (18)テキスト
  (19)不明なファイル

オートプレイでの表示/再生

「フォトフォルダ」「ムービーフォルダ」では、選択したフォルダ内のデータをオートプレイで再生/表示できます。

1 フォルダサブメニュー(▶P.106のⒷ)→[ピクチャオートプレイ]/[ムービーオートプレイ]

2 ●(再生)

ご注意

- 再生制限が設定されているデータは、オートプレイの対象外となります。

お知らせ

- オートプレイは、マルチメディアプレイヤーで再生されます。
  詳しい操作方法については、「マルチメディアプレイヤー」(▶P.126)をご参照ください。
- オートプレイは、マルチメディアプレイヤーの設定に従って再生されます。
  設定方法については、「マルチメディアプレイヤーの設定」(▶P.128)をご参照ください。

データフォルダの使用状況

1 フォルダサブメニュー(▶P.106のⒷ)→[フォルダ使用状況]

お知らせ

- 800件(Eメールの件数は含みません。)または約12.8MBに達するとフル容量となります。
- 「Eメールフォルダ」のEメールの件数も表示されます。受信ボックスは600件、送信ボックスは300件でフル容量となります。

待受ショートカットへのフォルダ登録

1 フォルダサブメニュー(▶P.106のⒷ)→[登録]→[待受ショートカット]

お知らせ

- 待受画面から登録したフォルダを表示する方法については、「ユーザー設定アイコンの登録」(▶P.33)をご参照ください。

他の機能からデータフォルダへの保存

❶ 各機能のサブメニュー→［ファイル保存］

アドレス帳サブメニューの表示方法
▶**P.60**「アドレス帳」
スケジュールサブメニューの表示方法
▶**P.239**「カレンダー／スケジュール」
タスクリストサブメニューの表示方法
▶**P.246**「タスクリスト」

〈1件保存の場合〉

❷ ［1件保存］

データに画像が登録されている場合、画像を付加して保存するかどうか選択します。

❸ ［画像を付加する］／［画像を付加しない］

「画像を付加する」を選択した場合、保存できない画像は外して保存する旨の確認メッセージが表示されます。
「継続する」を選択すると、アドレス帳／スケジュール／タスクリストが保存されます。

〈選択保存の場合〉

❷ ［選択保存］

❸ ◈／◆でデータを選択→●(選択)

選択方法については、「データの複数選択」(▶P.42)をご参照ください。

❹ ⓜ(保存)

データに画像が登録されている場合、画像を付加して保存するかどうか選択します。

❺ ［画像を付加する］／［画像を付加しない］

「画像を付加する」を選択した場合、保存できない画像は外して保存する旨の確認メッセージが表示されます。
「継続する」を選択すると、アドレス帳／スケジュール／タスクリストが保存されます。

ご注意

- アドレス帳／スケジュール／タスクリストの「画像」タブに登録されている画像に著作権が設定されている場合、画像／ムービーを含めたvCard／vCalendarデータの容量が500KBを超える場合、またはBMP画像の場合には、画像を付加して保存できません。
画像を外して保存されます。

お知らせ

- アドレス帳からコピーして保存する場合
  - ・アドレス帳は、vCardデータとしてコピーして保存されます。
  - ・アドレス帳のタイトル名は、名前の登録があるときは「名前」、名前がなく電話番号があるときは「電話番号」、どちらもなくEメールアドレスがあるときは「Eメールアドレス(“@”の左側の部分)」、いずれも存在しないときは「アドレスカード」となります。
- カレンダー／スケジュールからコピーして保存する場合
  - ・スケジュールは、vCalendar データとしてコピーして保存されます。
  - ・タイトル名は、「スケジュールの件名(全角18／半角36文字を超えた部分は切り捨て)＋開始日付の月日」となります。なお、件名が登録されていないときは、「スケジュール＋開始日付の月日」となります。
- タスクリストからコピーして保存する場合
  - ・タスクリストは、vCalendar データとしてコピーして保存されます。
  - ・タイトル名は、「タスクリストの内容(全角18／半角36文字を超えた部分は切り捨て)＋期限日付の月日」となります。なお、期限日付が登録されていないときは、「タスクリストの内容のみ」となります。
- アドレス帳／スケジュール／タスクリストは、データフォルダの「PIM情報」フォルダにコピーして保存されます。
- 複数のデータをコピーして保存する際にタイトル名が同一になるデータがある場合、またはデータフォルダ内に同一のタイトル名のデータが存在する場合は、コピーして保存するデータのタイトル名の末尾に3桁の数字が付加されます。
- 画像が登録されていないデータをコピーして保存する場合は、画像を付加してコピーして保存するかどうか選択する画面は表示されません。

■ データの保存に失敗した場合は

データフォルダの空き容量が足りない場合は、データを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。
次の操作で不要なデータを削除してください。

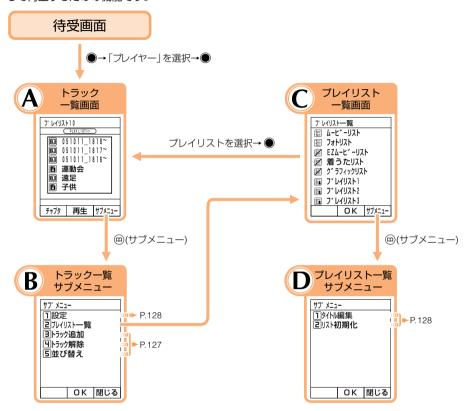
① ［削除する］→フォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)
データフォルダ内のデータの一覧が表示されます。

② 削除するデータを選択→●(選択)
選択方法については、「データの複数選択」(▶P.42)をご参照ください。

③ ⓜ(削除)→［削除する］を選択
選択したデータをすべて削除します。

- 不要なデータを削除しても、まだ容量が不足している場合は、データを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。別の不要なデータを削除してください。

マルチメディアプレイヤー

マルチメディアプレイヤーは、プレイリストを選択することで、あらかじめ指定しておいたデータを連続して再生するための機能です。

お知らせ

- マルチメディアプレイヤーでムービー、EZムービーを再生中に（電源）を押して再生を中断した場合は、次にマルチメディアプレイヤーを起動すると、再生を中断したデータが選択されたトラック一覧画面が表示され、●（再生）を押すと中断した時点から再生されます。
  なお以下の場合は、中断した時点から再生できません。
  ・データフォルダから再生を再開するデータを削除する。
  ・再生を再開するプレイリスト内のトラックの追加、解除、並び替えを行う。
  ・プレイリスト一覧画面を表示する。
  ・（アプリ）（チャプタ）を押す。
  ・再生中に（メモ/クリア）を押してトラック一覧画面に戻る。
  ・「メモリリセット（M462）」「オールリセット（M464）」を行う。
  ・G'zOne TYPE-Rの電源を切る。
- プレイリスト一覧画面で斜線が引かれたアイコンが表示されているプレイリストには、トラックがありません。

データフォルダ

プレイリストの再生

❶ トラック一覧画面（▶ P.126のⒶ）を表示

❷ トラックを選択→●（再生）

再生中の操作については、「データの再生／表示」（▶ P.106）をご参照ください。

■ プレイリストについて

プレイリストとして「ムービーリスト」「フォトリスト」「EZムービーリスト」「着うたリスト」「グラフィックリスト」と「ユーザーリスト」が用意されています。

リスト名	説明
ムービーリスト	データフォルダの「ムービーフォルダ」内の各サブフォルダのデータを再生します。
フォトリスト	データフォルダの「フォトフォルダ」内の各サブフォルダのデータを再生します。
EZムービーリスト	データフォルダの「EZムービー」フォルダ内のデータを再生します。
着うたリスト	データフォルダの「サウンド」フォルダ内の着うたデータを再生します。
グラフィックリスト	データフォルダの「グラフィック」フォルダ内のデータを再生します。 •Flash®データをプレイリストで再生することはできません。
ユーザーリスト	10件のユーザーリストが用意されています。 •1件のユーザーリストには、再生するデータを最大20件まで指定できます。指定したデータのことを「トラック」と呼びます。 ▶ **P.127**「プレイリストの編集」 •ユーザーリストは、タイトル名を変更したり、初期化することができます。 ▶ **P.128**「プレイリストのタイトル編集／初期化」

ご注意

- 「ムービーリスト」「フォトリスト」「EZムービーリスト」「着うたリスト」「グラフィックリスト」のタイトル名の変更およびリストの初期化はできません。トラックを追加したり、解除したり、並び替えることはできません。

ムービーのチャプタ再生

ムービーやEZムービーを最大9分割して、選択した位置から再生できます。

❶ トラック一覧画面（▶ P.126のⒶ）を表示

❷ ムービーを選択→(ｱﾌﾟﾘ)（チャプタ）

チャプタ一覧画面が表示されます。

❸ チャプタを選択→●（再生）

お知らせ

- トラック一覧画面でムービー／EZムービーを選択した場合のみ、(ｱﾌﾟﾘ)（チャプタ）を押して、チャプタ一覧画面を表示できます。
- チャプタの最小時間は1分割あたり2秒です。

プレイリストの編集

1件のユーザーリストには、再生するデータを最大20件まで指定できます。

〈トラックを追加する場合〉

❶ トラック一覧サブメニュー（▶ P.126のⒷ）→［トラック追加］

❷ (◆)でフォルダ／サブフォルダを選択→●（詳細）→データを選択→●（選択）→(📖)（確定）

選択方法については、「データの複数選択」（▶ P.42）をご参照ください。

〈トラックを解除する場合〉

❶ トラック一覧サブメニュー（▶ P.126のⒷ）→［トラック解除］

選択しているトラックを解除します。

〈トラックを並び替える場合〉

❶ トラック一覧サブメニュー（▶ P.126のⒷ）→［並び替え］

❷ トラックを選択→●（選択）→移動先を選択→●

この操作を繰り返すと、別のトラックを並び替えることができます。

❸ (📖)（確定）

プレイリストのタイトル編集／初期化

1 プレイリスト一覧サブメニュー(▶P.126のⓓ)

2 項目を選択→●

タイトル編集

選択したプレイリストのタイトル名を編集します。
タイトルを編集→●
全角20／半角40文字まで入力できます。

- お買い上げ時のタイトル名は、「プレイリスト1」～「プレイリスト10」です。
- 入力したタイトル名と同一のタイトル名のプレイリストが存在する場合は、エラーメッセージが表示されてタイトル名を登録できません。別のタイトル名を入力してください。

リスト初期化

「初期化する」を選択すると、選択したプレイリストのトラックの指定はすべて解除され、タイトル名はお買い上げ時に戻ります。

- 初期化後のタイトル名と同一のタイトル名のプレイリストが存在する場合は、タイトル名は初期化されません。

マルチメディアプレイヤーの設定

1 トラック一覧サブメニュー(▶P.126のⓑ)→［設定］

2 項目を選択→●

音量設定

再生開始時の音量を設定します。
Ⓒで音量を調節→●

- マナーモードが設定されていると、「音量設定」を選択して音量を変更できません。
またマナーモードが、「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」「オリジナル」に設定されている場合、プレイリスト再生時に音は鳴りません。Ⓒを押すと、音が鳴ります。

リピート設定

1件:指定した1トラックを繰り返し再生。

全件:プレイリスト内の全データを繰り返し再生。

なし:プレイリストを一度だけ再生。

- 「1件」に設定すると再生中の画面に🔂が表示されます。
- 「全件」に設定すると再生中の画面に🔁が表示されます。

ランダム再生設定

通常:一覧の順に再生。

ランダム:ランダムに再生。

- 「ランダム」に設定すると再生中の画面に⇅が表示されます。

スキン設定

トラック一覧画面のスキン(外枠)の表示を3種類から選択できます。
［スキン1］／［スキン2］／［スキン3］

画像切替時間設定

プレイリスト再生中の画像の表示を切り替える間隔を設定します。

はやい:約3秒で表示を切り替え。

普通:約6秒で表示を切り替え。

おそい:約10秒で表示を切り替え。

- 表示する画像の大きさや種類によっては、設定した間隔で再生されないことがあります。

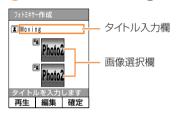
エンジョイツール

フォトミキサー

テンプレートを利用して簡単に画像とメッセージを入れたアニメーションを作成できます。
テンプレートは、3種類用意されています。
お買い上げ時に用意されているテンプレート以外に、ダウンロードしたテンプレートも利用できます。
ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶P.177)をご参照ください。
テンプレートの編集も、同様の操作で行います。

1 待受中に●→✣で「エンジョイツール」を選択→●→[フォトミキサー]

テンプレートの一覧が表示されます。
(アプリ)(再生):テンプレートを再生

2 テンプレートを選択→●

※ 画像選択欄/コメント入力欄/文字色選択欄/背景色選択欄の数は、テンプレートによって異なります。

〈タイトルを入力する場合〉

3 タイトル入力欄を選択→●(編集)

4 タイトルを入力→●

全角20/半角40文字まで入力できます。

〈画像を選択する場合〉

5 画像選択欄を選択→●(編集)

データフォルダ

データフォルダ内の編集可能な画像から選択します。

フォルダ/サブフォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●→✣で表示する場所を選択→●

- 「VGA(640×480)」「SXGA(1280×960)」サイズのJPEG画像は、表示中に(ⓜ)(+)を押すとズームイン、(アプリ)(−)を押すとズームアウトできます。
- 画像表示中に(9)を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。

フォト撮影

フォトを撮影して登録します。

●(シャッター)→●→✣で表示する場所を選択→●
フォトの撮影方法は「フォト撮影」(▶P.93)をご参照ください。

- 撮影したフォトは、データフォルダには保存されません。
- 画像表示中に(9)を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。

設定解除

画像の登録を解除します。

6 画像選択欄の数だけステップ5の操作を繰り返す

〈コメントを編集する場合〉

7 コメント入力欄を選択→●(編集)

8 コメントを入力→●

入力できる文字数はテンプレートによって異なります。

9 文字色選択欄を選択→●(編集)

文字色は24色から選択できます。
(アプリ)(169色)を押すと、169色から選択できます。

10 ✣で文字色を選択→●

11 背景色選択欄を選択→●(編集)

背景色は24色から選択できます。
(アプリ)(169色)を押すと、169色から選択できます。

12 ✣で背景色を選択→●

⑬ **コメント入力欄／文字色選択欄／背景色選択欄の数だけステップ7～12の操作を繰り返す**

⑭ **(確定)**

⑮ **(サブメニュー)**

⑯ **項目を選択→●**

再生
フォトミキサー作品を再生します。

保存
フォトミキサー作品を保存します。
データフォルダ内の「フォトミキサー」フォルダの「コレクション」フォルダに保存されます。
ステップ15で●(保存)を押しても、保存できます。

登録
フォトミキサー作品を保存した後、登録先選択メニューを表示します。

最初からやり直し
編集内容を破棄して「フォトミキサー」(▶P.129)のステップ2の画面を表示します。

Eメールへ添付
フォトミキサー作品を保存した後、Eメールに添付します。
Eメールの作成方法については、「Eメール送信」(▶P.141)をご参照ください。

- LARGE が付いたテンプレートで作成したフォトミキサー作品をEメールへ添付する場合、サイズが大きいため送信先で再生できない場合があります。
- 対応機種をauのホームページでご確認のうえ、ご利用ください。

ご注意

- 文字色と背景色で同じ色を選択すると、文字が見えなくなります。
- 選択した画像を付けた際に、フォトミキサー作品の容量が100KBを超える場合や、テンプレートの指定容量を超えた場合は、サイズオーバーのため変換できません。
  エラーメッセージが表示されますので、画像を選択し直してください。
- データフォルダの空き容量が足りない場合、データフォルダのデータを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  削除方法については、「データの保存に失敗した場合は」(▶P.125)をご参照ください。
- データフォルダ内の「フォトミキサー」フォルダの「テンプレート」フォルダ内にダウンロードなどしたテンプレートが存在しないと、ステップ1のテンプレートの一覧に表示されません。
- 選択可能な画像は、480×480サイズまでのJPEGとVGA、SXGAサイズのJPEG、および横640×縦480(横480×縦640)サイズまでのPNGです。

お知らせ

- 作成するフォトミキサー作品のサイズが120×120ドットを超える場合、またはテンプレートの拡張子が「.mqf」の場合には、テンプレートの一覧やフォトミキサー作品を作成中の画面にLARGEが表示されます。

壁紙エディター

複数の画像を貼り付けて、オリジナルの壁紙を作成できます。

1 **待受中に●→✥で「エンジョイツール」を選択→●→[壁紙エディター]→●**

2 **(サブメニュー)→[背景色]**

3 **✥で背景色を選択→●→[はい]**
背景色は24色から選択できます。
アプリ(169色)を押すと、169色から選択できます。

4 **●(選択)→✥でフォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)**
画像の一覧が表示されます。
アプリ(表示):選択している画像を表示
(リスト／サムネイル):画像の一覧の表示方法を切り替え

5 **画像を選択→●**
✥:貼り付け位置を移動
(拡大):画像を拡大
アプリ(縮小):画像を縮小
ペア:縦と横を切り替え

6 **画像を移動／拡大縮小→●**

7 **ステップ4～6の操作を繰り返す**

8 **アプリ(登録)**
作成した壁紙をデータフォルダ内の「グラフィック」フォルダに保存した後、壁紙の上に表示する時計／カレンダーを選択する画面が表示されます。
以降の操作については、「待受画面(M311)」のステップ2以降をご参照ください。

ご注意

- 背景色は、画像を貼り付ける前に設定してください。画像を貼り付けた後で背景色を設定すると、貼り付けた画像が背景色で塗りつぶされます。

お知らせ

- 貼り付け可能な画像は、横120×縦120～横240×縦320サイズのJPEG、GIFと横120×縦120、横120×縦160サイズのPNG、VGA、SXGAサイズのJPEGです。
- Ⓜ(サブメニュー)→[全解除]→[はい]を選択すると、貼り付けた画像と背景色の設定を解除してステップ1の画面に戻ります。

ムービーファクトリー

ムービーに、楽しいオープニングやエンディングが追加できます。2件のムービーを1つに結合することもできます。

ご注意

- ムービーファクトリーで編集できるムービーは、G'zOne TYPE-Rで撮影したムービーのみです。

1 待受中に●→✥で「エンジョイツール」を選択→●→[ムービーファクトリー]→●→●

ムービーの一覧が表示されます。

2 ✥でムービーを選択→●(選択)

最大2件のムービーを選択できます。
選択方法については、「データの複数選択」(▶P.42)をご参照ください。
最初に選択したムービーには1、2番目に選択したムービーには2と表示されます。
※ 同時に選択できるのは、同じ録画サイズのムービーのみです。
※ ムービーを1件のみ選択した場合は、ステップ3でⓂ(確定)を押した後、ステップ5に移ります。

3 Ⓜ(確定)

トランジション選択画面が表示されます。

4 トランジションを選択→●

チェック～クロックワーク
ムービー1とムービー2の切り替え時にトランジションを表示します。
8種類から選択できます。

なし
ムービーの切り替え時にトランジションの効果を付加しません。

※ トランジションとはムービーの切り替え時に効果をかけるものです。

5

オープニング選択画面が表示されます。
Ⓜ(スキップ)を押した場合は、ステップ7に移ります。

6 オープニングを選択→●

ムービープレイ～クロス
再生開始時にオープニングの効果を付加します。
8種類から選択できます。

なし
オープニングの効果を付加しません。

7 ●

エンディング選択画面が表示されます。
Ⓜ(スキップ)を押した場合は、ステップ9に移ります。

8 エンディングを選択→●

ムービープレイ～クロス
再生終了時にエンディングの効果を付加します。
8種類から選択できます。

なし
エンディングの効果を付加しません。

9 ●

メッセージ入力画面が表示されます。
Ⓜ(スキップ)を押した場合は、ムービーが編集されステップ11に移ります。

10 メッセージを入力→●

全角20／半角40文字まで入力できます。
(アプリ)(戻る):メッセージの入力をやり直し
●(再生):編集したムービーを再生

11 Ⓜ(保存)

「EZムービー」フォルダに新規保存されます。

ご注意

- ステップ10でメッセージを入力すると、あらかじめムービーに設定されていたテロップは、新規に保存するムービーからすべて削除されます。
- 編集したムービーの容量が大きすぎる場合は、容量オーバーのため変換できず、データフォルダに保存されません。
  エラーメッセージが表示されますので、トリミングして編集前のムービーを短くするか、トランジション／オープニング／エンディングを「なし」に設定するなどしてください。
  トリミング方法については、「ムービーのトリミング」(▶P.119)をご参照ください。

お知らせ

- トランジション、オープニング、エンディングを選択する画面で㋐(再生)を押すと、選択しているトランジション/オープニング/エンディングを再生します。
  ⊡(サムネイル)を押すとサムネイル表示になります。
  ⊡(リスト)を押すとリスト表示になります。
- 録画モードが「ビデオモード」のムービーにはメッセージを入力できません。
- 録画サイズが「高品質M」「高品質L」のムービーを結合したムービーは、メッセージを入力できない場合があります。

Eメール

ご注意

- Eメールの送信は電波の届く場所で行ってください。圏外で送信することはできません。
- 通話中はEメールの送受信などはできません。
- 1度に送信できるEメールの宛先件数は5件（To／Cc／Bcc／を含め、合計半角640文字以内）までです。
- Eメール送信数は1日最大1,000通（宛先数含む）までです。
- 添付データが含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

お知らせ

- 初めて「Eメール」「EZweb」をご利用になるときは初期設定を行ってください。
- 初期設定方法については、「準備5.Eメール･EZwebの初期設定を行う」（▶P.30）をご参照ください。
  ※Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- Eメールは、他社の携帯電話やパソコンでも送ることができます。
- Eメールの送信･受信には通信料がかかります。データ量に応じて変わるパケット方式です。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。

Eメールメニュー／Eメール設定メニュー

お知らせ

- 「受信ボックス」の右側には、未読のEメールの件数が表示されます。
  未読のEメールがない場合には、何も表示されません。
- 「送信ボックス」の右側には、まだ送信していないEメールの件数が表示されます。
  送信していないEメールがない場合には、何も表示されません。

受信ボックス

Eメールメニュー
Eﾒｰﾙﾒﾆｭｰ
1新規作成
2受信ﾎﾞｯｸｽ 24
3送信ﾎﾞｯｸｽ 16
4新着ﾒｰﾙ問合せ
5かんたんﾒｰﾙレシピ
6Eﾒｰﾙ設定
Cﾒｰﾙ OK
受信ボックス（フォルダ一覧）
受信ﾎﾞｯｸｽ 24/100
ﾒｲﾝﾌｫﾙﾀﾞ 1
ﾌｫﾙﾀﾞ 1
ﾌｫﾙﾀﾞ 2 20
ﾌｫﾙﾀﾞ 3
家族
友人
仕事 3
その他
OK ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
フォルダを選択→(サブメニュー)
F フォルダサブメニュー
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1ﾌｫﾙﾀﾞ名編集
2ﾌｫﾙﾀﾞ新規作成
3振り分け設定
4ﾒｰﾙ再振り分け
5ﾌｫﾙﾀﾞ並び替え
6ﾌｫﾙﾀﾞ削除
7全ﾌｫﾙﾀﾞ内削除
8ﾌｫﾙﾀﾞ内削除
9ﾌｫﾙﾀﾞﾛｯｸ
0ﾃﾞｰﾀﾌｫﾙﾀﾞへ保存
OK 閉じる
P.155
P.156
P.157
P.159
フォルダを選択→●
受信ボックス
ﾌｫﾙﾀﾞ2 20/ 50
001 10/12水11:20
携帯一郎
今日の打ち合わせ
002 10/12水10:58
携帯花子
いいお店見つけた
003 10/12水10:43
携帯四郎
明日の予定
切替 表示 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
Eメールを選択→(サブメニュー)
G 受信ボックスサブメニュー
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1返信
2全員へ返信
3本文転送
4転送
5選択保護/解除
6削除
7移動
8ｱﾄﾞﾚｽ表示
9選択受信
0ｿｰﾄ
*検索
#ﾃﾞｰﾀﾌｫﾙﾀﾞへ保存
装飾ﾃﾞｰﾀ削除
OK 閉じる
P.154
P.157
P.41
P.158
P.160
P.152
P.158
P.159
P.160
Eメールを選択→●(表示)
受信メール内容表示画面
001
10/12水11:20
携帯一郎
今日の打ち合わせ
(13KB) 場所.jpg
今日の打ち合わせの場所は第一会議室です。資料を忘れずに
返信 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
(サブメニュー)
H 受信メール内容表示サブメニュー
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1返信
2全員へ返信
3本文転送
4転送
5保護(保護解除)
6削除
7移動
8ｱﾄﾞﾚｽ表示
9本文ｺﾋﾟｰ
0文字ｻｲｽﾞ設定
*装飾/通常
#ﾃﾞｰﾀﾌｫﾙﾀﾞへ保存
OK 閉じる
P.154
P.157
P.41
P.158
P.160
P.139
P.159

送信ボックス

Eメールメニュー
Eﾒｰﾙﾒﾆｭｰ
1新規作成
2受信ﾎﾞｯｸｽ 24
3送信ﾎﾞｯｸｽ 16
4新着ﾒｰﾙ問合せ
5かんたんﾒｰﾙレシピ
6Eﾒｰﾙ設定
Cﾒｰﾙ OK
送信ボックス（フォルダ一覧）
送信ﾎﾞｯｸｽ 16/ 60
ﾒｲﾝﾌｫﾙﾀﾞ 1
ﾌｫﾙﾀﾞ 1
ﾌｫﾙﾀﾞ 2 12
ﾌｫﾙﾀﾞ 3
家族
友人
仕事 3
その他
OK ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
フォルダを選択
→(サブメニュー)
I
フォルダサブメニュー
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1ﾌｫﾙﾀﾞ名編集
2ﾌｫﾙﾀﾞ新規作成
3振り分け設定
4ﾒｰﾙ再振り分け
5ﾌｫﾙﾀﾞ並び替え
6ﾌｫﾙﾀﾞ削除
7全ﾌｫﾙﾀﾞ内削除
8ﾌｫﾙﾀﾞ内削除
9ﾌｫﾙﾀﾞロック
0ﾃﾞｰﾀﾌｫﾙﾀﾞへ保存
OK 閉じる
P.155
P.156
P.157
P.159
フォルダを選択
→●
送信ボックス
ﾌｫﾙﾀﾞ 2 12/ 48
001 10/12水10:45
携帯五郎
ここにいるよ！
002 10/12水10:30
携帯三郎
ムービー見て見て
003 10/12水10:15
携帯計子
今日の予定
切替 表示 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
Eメールを選択
→(サブメニュー)
J
送信ボックスサブメニュー
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1編集
2ｺﾋﾟｰして編集
3選択保護/解除
4削除
5移動
6ｱﾄﾞﾚｽ表示
7ｿｰﾄ
8検索
9ﾃﾞｰﾀﾌｫﾙﾀﾞへ保存
0装飾ﾃﾞｰﾀ削除
OK 閉じる
P.148
P.157
P.41
P.158
P.160
P.158
P.159
P.160
Eメールを選択
→●(表示)
送信メール内容表示画面
001
10/12水10:45
携帯五郎
携帯三郎
携帯計子
ここにいるよ！
(29KB)場所.amc
公園前のファミレス
送信 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
(サブメニュー)
K
送信メール内容表示サブメニュー
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1編集
2ｺﾋﾟｰして編集
3保護(保護解除)
4削除
5移動
6ｱﾄﾞﾚｽ表示
7本文ｺﾋﾟｰ
8文字ｻｲｽﾞ設定
9装飾/通常
0ﾃﾞｰﾀﾌｫﾙﾀﾞへ保存
OK 閉じる
P.148
P.157
P.41
P.158
P.160
P.139
P.159

受信ボックス／送信ボックス（データフォルダ）

待受画面

データフォルダ

ﾃﾞｰﾀﾌｫﾙﾀﾞ 600
全ﾃﾞｰﾀ
ﾕｰｻﾞｰﾌｫﾙﾀﾞ →
ﾑｰﾋﾞｰﾌｫﾙﾀﾞ →
ﾌｫﾄﾌｫﾙﾀﾞ →
Eﾒｰﾙﾌｫﾙﾀﾞ →
詳細 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

「Eメールフォルダ」を選択
→●（詳細）

Eメールフォルダ

Eﾒｰﾙﾌｫﾙﾀﾞ 98
受信ﾎﾞｯｸｽ
送信ﾎﾞｯｸｽ
詳細 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

フォルダを選択
→㊞（サブメニュー）

Eメールフォルダ サブメニュー

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1画像表示設定 → P.123
2情報表示 → P.110
3文字ｻｲｽﾞ設定 → P.123
4ﾌｫﾙﾀﾞ削除 → P.123
5ﾌｫﾙﾀﾞ使用状況 → P.124
6登録 → P.124
OK 閉じる

「受信ボックス」
を選択
→●（詳細）

データフォルダ 受信ボックス

ﾃﾞｰﾀﾌｫﾙﾀﾞ 受信ﾎﾞｯｸｽ 50
001 10/12水11:20
携帯一郎
今日の打ち合わせ
002 10/12水10:58
携帯花子
いいお店見つけた
003 10/12水10:43
携帯四郎
明日の予定
切替 表示 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

Eメール
を選択
→㊞（サブ
メニュー）

L 受信ボックス サブメニュー

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1削除 → P.41
2ｱﾄﾞﾚｽ表示 → P.160
OK 閉じる

Eメールを選択
→●（表示）

受信メール内容表示画面

001
10/12水11:20
携帯一郎
今日の打ち合わせ
(0KB) 場所.jpg
今日の打ち合わせの
場所は第一会議室で
す。資料を忘れずに
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

㊞
（サブ
メニュー）

M 受信メール内容表示サブメニュー

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1削除 → P.41
2ｱﾄﾞﾚｽ表示 → P.160
3本文ｺﾋﾟｰ → P.160
OK 閉じる

「送信ボックス」
を選択
→●（詳細）

データフォルダ 送信ボックス

ﾃﾞｰﾀﾌｫﾙﾀﾞ 送信ﾎﾞｯｸｽ 48
001 10/12水10:45
携帯五郎
ここにいるよ！
002 10/12水10:30
携帯三郎
ムービー見て見て
003 10/12水10:15
携帯計子
今日の予定
切替 表示 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

Eメール
を選択
→㊞（サブ
メニュー）

N 送信ボックス サブメニュー

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1削除 → P.41
2ｱﾄﾞﾚｽ表示 → P.160
OK 閉じる

Eメールを選択
→●（表示）

お知らせ

- データフォルダにEメールを保存する方法については、「データフォルダへのEメールの保存」（▶P.159）をご参照ください。

Eメール設定

受信・表示設定

1. 受信・表示設定メニュー（▶P.133のⓒ）を表示
2. 項目を選択→●

自動受信設定

サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定します。

自動受信する：自動的に受信。

自動受信しない：サーバからの通知があると、Eメールを自動的に受信せずに、新しいEメールがサーバに到着したことを知らせる。

- 「自動受信しない」に設定した場合は、「新着メールの問合せ」（▶P.152）で新着メールをご確認ください。

メール受信方法

Eメールの受信方法を設定します。

全受信：すべてのEメールについて差出人・件名と本文を受信。

指定全受信：アドレス帳に登録されているEメールアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。アドレス帳に登録されていないEメールアドレスおよびマイアドレスからのEメールは差出人・件名のみを受信。
本文の受信方法については、「Eメールの全受信」（▶P.148）をご参照ください。

差出人・件名：すべてのEメールについて差出人・件名のみを受信。
本文の受信方法については、「Eメールの差出人・件名受信」（▶P.152）をご参照ください。

バックグラウンド受信

Eメールやその他の機能を操作中に、Eメールを自動受信するかどうかを設定します。
受信する：バックグラウンド受信する。
受信しない：バックグラウンド受信しない。

- 操作中にEメールをバックグラウンド受信できる機能は、次の通りです。
  待受画面上／Eメール／Cメール／データフォルダ／メインメニュー／メニュー（M）機能
- 「バックグラウンド受信」を「受信しない」に設定すると、待受画面でのみEメールを自動受信します。
- 「自動受信設定」が「自動受信しない」に設定されている場合は、「バックグラウンド受信」を「受信する」に設定しても、バックグラウンド受信しません。
- バックグラウンド受信時に添付データは自動受信しません。
  「添付自動受信」を「自動受信する」に設定していても、自動受信しませんので「添付データの受信」（▶P.153）の操作に従って、添付データの受信を行ってください。
- バックグラウンド受信できる機能を操作中であっても、以下のような操作を行った場合は、バックグラウンド受信は停止します。
  - 電話をかけるまたは通話中の場合
  - バックグラウンド受信できないアプリ起動中の場合
  - データを再生中の場合
  - 通信中の機能がある場合
  - Eメール起動中にデータフォルダへ保存、移動、削除、検索、ソートなどの操作をしている場合
  - スマートモード設定時の場合

添付自動受信

Eメールを受信するとき、同時に添付データも受信するかどうかを設定します。

自動受信する：同時に添付データも受信。

自動受信しない：添付データは、受信しない。
添付データの受信方法については、「添付データの受信」（▶P.153）をご参照ください。

(田)（詳細）：自動受信する添付データの種類、添付データの容量の上限を変更。
自動受信する項目には☑（チェックアイコン）が表示される。
●（解除）／（設定）：自動受信を解除／設定。
(田)（サイズ）：受信データサイズ設定画面を表示して、添付データの容量の上限を設定。
(アプリ)（確定）：変更した内容を確定。

操作例：フォト・グラフィックの容量の上限を変更する

「フォト・グラフィック」を選択→(田)（サイズ）→上限のサイズを入力→●→(アプリ)（確定）

- 受信データ詳細設定画面で、それぞれの項目を自動受信する設定（☑が表示された状態）にしても、添付自動受信の設定を「自動受信しない」に設定すると、すべて自動受信しません。
- 受信できるサイズは685KBまでです。
  ただし、「マルチメディア」データは206KB、「装飾データ」は4KB、「Flash®」データは137KBが上限となります。
- ここで設定する添付データの容量は、Eメールで送られてくる符号化されたデータの上限です。685KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約500KBになります。
- 受信データサイズ設定画面で(田)（リセット）を押すと、表示中の項目の容量の上限がお買い上げ時の設定に戻ります。
  ●→(アプリ)（確定）を押すと、設定が完了します。

受信ボックス設定

受信ボックスの表示方法を設定します。

フォルダ表示：受信ボックス内にフォルダを表示。

一覧表示：受信ボックス内のEメールを一覧で表示。

受信メール自動削除

受信ボックスがいっぱいになったとき、既読メールを自動的に削除するかどうかを設定します。

既読メールのみ：既読メールを自動削除(未読メール・保護メールは、自動的に削除されません)。

自動削除しない：自動削除しない。

送信・作成設定

1. 送信・作成設定メニュー(▶P.133のⒹ)を表示
2. 項目を選択→●

返信先アドレス

Eメールアドレス(マイアドレス)以外のアドレスにEメールを返信してもらいたい場合に設定します。

付加する：返信先アドレスを設定。

Eメールアドレスを入力→●

- 半角64文字まで入力できます。

付加しない：返信先アドレスを設定しない。

差出人名称

送信先で表示される名前を設定します。

付加する：差出人名称を設定。

差出人名称を入力→●

- 全角10／半角20文字まで入力できます。

付加しない：差出人名称を設定しない。

冒頭文設定

Eメールの本文の冒頭に挿入する文を設定します。3種類まで登録できます。

設定1／設定2／設定3：冒頭文を設定。

冒頭文を入力→●

- 全角128／半角256文字まで入力できます。

付加しない：冒頭文を設定しない。

署名設定

Eメールの本文の最後に挿入する署名を設定します。3種類まで登録できます。

設定1／設定2／設定3：署名を設定。

署名を入力→●

- 全角128／半角256文字まで入力できます。

付加しない：署名を設定しない。

返信メッセージ引用

返信メールを作成時に、元のEメールの内容を「>」付きで表示できます。

引用する：元のEメールを引用。

- 引用した文章を編集することもできます。

引用しない：元のEメールを引用しない。

テンプレート編集

よく使う件名や本文をテンプレートとして10種類まで登録できます。お買い上げ時には、8種類のテンプレートが用意されています。

テンプレートを選択→●→「件名」／「本文」を選択→●(編集)→件名／本文を入力→●→㋐(確定)

- 件名は全角50／半角100文字まで入力できます。
- 本文は全角300／半角600文字まで入力できます。
- テンプレートを利用してEメールを作成する方法については、「Eメール作成画面のサブメニューの利用」(▶P.142)をご参照ください。

送信ボックス設定

送信ボックスの表示方法を設定します。

フォルダ表示：送信ボックス内にフォルダを表示。

一覧表示：送信ボックス内のEメールを一覧で表示。

アドレス自動変更

Eメール作成画面で㋲(サブメニュー)を押して「フォトメール便で送信」を選択すると、Eメールアドレスを自動変更して送信されます。その際の変更ルールを登録できます。
お買い上げ時、アドレス1～4の基本アドレスには通常のアドレスが、変更後アドレスにはフォトメール便を送信するためのアドレスが登録されています。
▶**P.142**「フォトメール便について」

	基本アドレス	変更後アドレス
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.nepm.jp
アドレス2	@jp-*.ne.jp	@jp-*.nepm.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.nepm.jp
アドレス4	@*.vodafone.ne.jp	@*.vodafone.nepm.jp
アドレス5	@	@

*は地域ごとに異なります。

〈サブメニューに表示されるタイトルを変更する場合〉

タイトルを選択→●(編集)→●(編集)→タイトルを編集→●→㋲(登録)

- タイトルは、全角5／半角10文字まで入力できます。
- Eメール作成画面のサブメニューには、ここで編集したタイトルに「で送信」を追加されて表示されます。

〈アドレスを編集する場合〉

アドレス1～5を選択→●(編集)→●(編集)→基本アドレスを編集→●/◯→●(編集)→変更後アドレスを編集→㊞(登録)

- 基本アドレス/変更後アドレスは、半角64文字まで入力できます。
- 「基本アドレス」に登録した内容が、自動変更の対象となります。
- 同じ基本アドレスは、重複して登録できません。
- 同じ変更後アドレスは、重複して登録できません。
- アドレス自動変更画面で㊞(リセット)を押して「初期状態に戻す」を選択すると、選択中の項目の内容がお買い上げ時の設定に戻ります。
- アドレス自動変更で設定を変更した場合でも、スマートモードでメールを送信した場合は「フォトメール便送信」と表示されます。

宛先件数制限

6件以上のEメールアドレスを入力した場合の操作を設定します。

ON:入力時の宛先件数を5件に制限。

OFF:宛先件数を制限しない(半角640文字以内)。

- 「宛先件数制限」を「ON」にすると、6件以上のEメールアドレスは入力できません。アドレス帳よりグループ送信を選択すると、あらかじめ先頭から5件のEメールアドレスが選択されます。
  宛先を変更する場合は、宛先を選択して●(解除)を押して不要な宛先を解除してから、送信したい宛先を選択して●(選択)を押してください。
  ㋐(確定)を押すと、選択した5件が宛先一覧画面に入力されます。
  宛先一覧画面で宛先を変更する場合は、宛先を選択→●(編集)→[変更する]を選択すると宛先入力メニューが表示され、宛先を変更できます。
- 「宛先件数制限」を「OFF」にすると、To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内の宛先を入力できます。ただし、6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

添付再生設定

1. Eメール設定メニュー(▶P.133のⒷ)→[添付再生設定]
2. 項目を選択→●

インライン再生設定

受信メール/送信メールの内容表示画面の末尾に添付データの画像を表示するかどうかを設定します。

再生する:添付データの画像を表示。

再生しない:添付データの画像を表示しない。

メロディ再生設定

受信メール/送信メールの内容表示画面で添付データのメロディ・ボイスを再生するかどうかを設定します。

再生する:メロディ・ボイスを再生。

再生しない:メロディ・ボイスを再生しない。

スクロール設定

送受信したEメールの内容や、Eメールの一覧を表示している際に◯を1秒以上長押しした場合のスクロール方法を設定します。

1. Eメール設定メニュー(▶P.133のⒷ)→[スクロール設定]
2. 項目を選択→●

行スクロール

連続して1行ずつスクロールします。

ページスクロール

画面単位でスクロールします。

お知らせ

- Eメールの内容を表示している際に、㋛/㋮を押すと、「スクロール設定」にかかわらず、画面単位でスクロールします。

文字サイズ設定

Eメールの文字サイズを設定します。

1. Eメール設定メニュー(▶P.133のⒷ)/受信メール内容表示サブメニュー(▶P.134のⒽ)/送信メール内容表示サブメニュー(▶P.135のⓀ)→[文字サイズ設定]
2. [極大]/[大]/[中]/[小]/[極小]

お知らせ

- 「メール文字(M334)」でも設定できます。

その他の設定

「その他の設定」で各種設定・変更を行う場合、暗証番号の入力が必要です。暗証番号について詳しくは、「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶ P.20)をご参照ください。

ご注意

- 暗証番号を1日に3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- EZweb契約初日は、暗証番号による認証は必要ありません。
- auのメルマガサービス設定の操作時に暗証番号による認証は必要ありません。

1 その他の設定メニュー(▶ P.133のⓔ)を表示

2 項目を選択→暗証番号を入力→●→[送信]

Eメールアドレスの変更

EメールアドレスはEZwebの初期設定を行うと自動的に決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更することができます。

- Eメールアドレスを変更すると、変更前のアドレスに戻すことはできませんので、ご注意ください。
- 変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- Eメールアドレスの変更可能部分とは、Eメールアドレスの"@"の左側の部分のことで、アドレスの所有者を表すものです。

Eメールアドレス

例：△△△ @ ezweb.ne.jp

変更可能部分　ドメイン

- G'zOne TYPE-RのEメールアドレスは、半角英数小文字、「-」「.」を含め、半角20文字まで入力できます。「.」を連続で使用したり、Eメールアドレスの"@"の左側の部分の最初と最後に使用することはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。
- 入力したEメールアドレスが既に使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。
- Eメールアドレスは下記を考慮すると、取得しやすくなります。
  1.文字と文字の間に「-」「.」の記号を使う。
  2.英字と数字を組み合わせる。
  3.できるだけ文字数を多くする(半角20文字以内)。
- Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。変更を行うことができない期間にこの操作を行いますと、Eメールアドレスの変更が禁止されている旨のエラーメッセージが表示されます。

[承諾する]→Eメールアドレスの"@"の左側の部分(変更可能部分)を入力→●→[送信]→[OK]→●

自動転送先

転送先のEメールアドレスを登録すると、G'zOne TYPE-Rで受信したEメールが自動的に転送され、パソコンなどの転送先でEメールを見ることができます。自動転送先は、2件まで登録できます。

□(入力欄)を選択→●(入力)
→Eメールアドレスを入力→●→[送信]→[終了]

- 自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。なお、設定クリア操作は回数には含まれません。また設定回数の上限を超えてしまった場合、翌日まで登録・変更できません。
- 「エラー！Eメールアドレスを確認してください」と表示された場合は、次の原因が考えられます。
  ・自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力している。
  ・指定のEメールアドレスが規制されている。
- Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合があります。設定する際は正しいEメールアドレスを入力してください。
- 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメールが送信元に返る場合がありますので、十分ご注意ください。
- 転送先に自分のアドレスを入力した場合や使用できない文字で入力した場合は、エラーを示すメッセージが表示されます。

メールフィルター

未承諾広告フィルター：未承諾広告フィルターを設定すると、「未承諾広告※」を件名に含むEメールを破棄。

- 「未承諾広告※」メールとは･･･
  受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるEメールのことです。
  送信者はEメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務付けられています。
  「未承諾広告※」メールの多くは出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。
- 広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたEメールが対象となります。

アドレスフィルター：アドレスフィルターを設定すると、特定のメールを受信拒否または受信設定。

全受信：すべてのEメールを受信。

指定受信設定：指定先からのEメールのみを受信。

・**一括指定先**
ドメイン(au／ツーカー(EZweb)、NTTDoCoMo、ボーダフォン、ツーカー、PHS、またはそれ以外のインターネット)をまとめて設定し、そのドメインから送られてくるEメールのみを受信します。

・**拒否リスト設定**
拒否リストを登録すると、登録したEメールアドレス、Eメールアドレスの"@"の左側の部分、またはドメインからのEメールの受信を拒否できます。

・個別指定
個別にEメールアドレス、Eメールアドレスの“@”の左側の部分、またはドメインを設定し、そこから送られてくるEメールのみを受信します。

指定拒否設定：登録したEメールアドレス、Eメールアドレスの“@”の左側の部分、またはドメインからのEメールの受信を拒否。

なりすまし規制：「規制する」に設定すると、パソコンなどから、携帯電話・PHSのメールアドレスを用いて、あたかも携帯電話・PHSから送信されたかのように装うEメールの受信を拒否。

- アドレスフィルターの設定により受信しなかったEメールを再受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。
- アドレスとそれに含まれるドメインを同時に登録すると、ドメインが優先されます。
- 受信拒否されたEメールはすべて、エラーメッセージと共に発信者に返送されます。

設定にあたって：未承諾広告フィルター／アドレスフィルターについての説明および注意事項を掲載。
※設定される前にお読みください。

Eメールヘッダ情報表示（通信料有料）

Eメールヘッダ情報表示を利用してサーバにある30日前(最大500件)までのEメールのヘッダ情報を表示したり、内容を確認することができます。また、表示したEメールを転送したり、サーバ上から削除することもできます。

- ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時、受信日時、送信者、経由したサーバなどの詳細情報です。
- 転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文を入力することはできません。

その他の設定の確認

その他の設定の内容が一覧表示されます。

で最後の「更新」を選択→●

auのメルマガサービス設定

auからお届けするメールマガジン配信の設定をすることができます。
メールマガジンではauからの最新情報やオトクな情報を配信します。詳細はサイト上で確認できます。

Eメール設定の確認

「Eメール設定」の設定内容(「その他の設定」を除く)を一覧で確認できます。

1 Eメール設定メニュー(▶P.133のⒷ)→[Eメール設定確認]

お知らせ

- 「その他の設定」の内容(「自動転送先」「メールフィルター」など)については、この画面で確認できません。

Eメール送信

Eメールの新規作成

1 Eメールメニュー(▶P.133のⒶ)→[新規作成]

送信ﾒｰﾙ作成
宛先
件名
添付
本文

Eメール作成画面が表示されます。

●(編集)：編集

ｱﾌﾟﾘ(送信)／ﾍﾟｱ：Eメールを送信

2 「宛先」を選択→●(編集)

宛先入力メニューが表示されます。

3 宛先の入力方法を選択→●

アドレス帳／送信履歴／受信履歴／マイアドレス

▶**P.142**「Eメールの宛先入力」の「宛先入力メニュー」

直接入力

Eメールアドレスを直接入力します。

- 直接入力で一度に複数のEメールアドレスを入力する場合は、Eメールアドレスの間に「,」(カンマ)を入力してください。

4 Eメールアドレスを選択／直接入力→●

複数のEメールアドレスを入力する方法については、「Eメールの宛先入力」(▶P.142)をご参照ください。

5 「件名」を選択→●(編集)→件名を入力→●

件名は全角50／半角100文字まで入力できます。

6 「本文」を選択→●(編集)→本文を入力→●

本文は全角5,000／半角10,000文字まで入力できます。

7 ｱﾌﾟﾘ(送信)／ﾍﾟｱ

ご注意

- Eメール作成の際、件名・本文には、半角カナおよび半角記号(､｡ ﾞﾟ･｢｣)は入力できません。
- 一度に5件までの宛先To:(Cc／Bcc含む)に送信できます。6件以上の宛先を入力した場合の操作については、「宛先件数制限」(▶P.139)をご参照ください。
- Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。
- 添付データがメールに含まれている場合、メールの送信に時間がかかる場合があります。

- 複数の宛先がある場合、EメールアドレスとEメールアドレスを区切る「,」(カンマ)も半角1文字としてカウントされます。
- Eメールの宛先(To、Cc、Bcc)を設定する際に、Eメールアドレスの変更可能部分を入力するだけで"@"から右側部分を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付加される便利な機能があります。ただしEメールの宛先に間違った文字が入力されてしまっても「@ezweb.ne.jp」を付加して送信しますので、(メモ/クリア)で間違った文字を削除してから終了させてください。
- 異なる機種の携帯電話やパソコンなどに絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
- 送信完了画面を表示したままで約3秒間操作しない場合は、待受中の表示に戻ります。

Eメール作成画面のサブメニューの利用

1 Eメール作成画面を表示

表示方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.141)をご参照ください。

2 (サブメニュー)

3 項目を選択→●

フォトメール便で送信

アドレス自動変更機能を利用して送信します。

- フォトメール便について

相手がａｕ以外の携帯電話でも、画像が正しく見られるように画像を自動変換して送れます。フォトメール便を利用するには、相手のEメールアドレスをフォトメール便専用のアドレスへ変更する必要があります。送信する際にアドレス自動変更機能を利用すると、Eメールアドレスが自動的に変更されて送信されます。

- フォトメール便とG'zOne TYPE-Rのアドレス自動変更機能について

G'zOne TYPE-Rに用意されているアドレス自動変更機能には、お買い上げ時からフォトメール便のための自動変更ルールが登録されています。
そのため、「フォトメール便で送信」を選択するだけで、宛先であるEメールアドレスの一部を自動変更ルールに従って変更して送信します。
自動変更ルールの編集方法については、「アドレス自動変更」(▶P.138)をご参照ください。

- 「フォトメール便で送信」を選択後に(アプリ)(中止)を押すと、送信は中止されますが、Eメールアドレスはフォトメール便専用アドレスに変更されます。

テンプレート選択

件名と本文にテンプレートの内容が入力されます。

テンプレートを選択→●

- 件名と本文が既に入力されている場合は、確認メッセージが表示されます。
「上書きする」を選択すると、入力していた内容は破棄されて、テンプレートの内容が入力されます。
- テンプレート選択画面で(アプリ)(表示)を押すと、テンプレートに登録されている件名と本文の全文を確認できます。
●を押すと、テンプレートの内容が入力されます。
- テンプレートの内容は、編集できます。
編集方法については、「テンプレート編集」(▶P.138)をご参照ください。

上書保存

Eメールを送信せずに上書き保存します。

- 送信ボックスに保存されたEメールを編集している場合のみ選択できます。

新規保存

Eメールを送信せずに送信ボックスに保存します。
未送信メールの送信方法については、「Eメールを編集して送信」(▶P.148)をご参照ください。

内容の確認

Eメール作成画面で入力したすべての内容が表示されます(複数の宛先／添付データもすべて表示)。
(サブメニュー)を押すと、「上書保存」「新規保存」「文字サイズ設定」を選択できます。
(アプリ)**(送信)**／(ペア)：Eメールを送信
●**(編集)**：Eメール作成画面に戻る

Eメールの宛先入力

1 Eメール作成画面を表示

表示方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.141)をご参照ください。

2 「宛先」を選択→●(編集)

既存のEメールを編集した場合は、宛先一覧画面が表示されます。

- 宛先が1件も登録されていない場合は、ステップ3の宛先入力メニューが表示されます。
- 「(新規入力)」を選択した場合は、宛先入力メニューが表示されます。
- 既に入力されたアドレスを選択した場合は、確認画面が表示されます。「変更する」を選択すると、宛先入力メニューが表示されます。

3 項目を選択→●

宛先入力メニュー

アドレス帳

アドレス帳のEメールアドレス、またはアドレス帳のグループのEメールアドレスを宛先に入力します。
以降の操作については、「アドレス帳の宛先を入力するには」(▶P.143)をご参照ください。

- 複数選択する場合、宛先件数制限が「ON」の場合は最大5件まで、「OFF」の場合は最大20件まで選択できます。

送信履歴／受信履歴

送信履歴／受信履歴のEメールアドレスを宛先に入力します。

送信履歴／受信履歴を選択→●

- 送信履歴／受信履歴の一覧で㊥(削除)を押すと、送信履歴／受信履歴を削除できます。
  削除方法については、「データの削除」(▶P.41)をご参照ください。
- 過去にEメールを送受信したEメールアドレスは、それぞれ最大30件まで送信履歴／受信履歴として記録されます。
- 同じ宛先に複数のEメールを送受信した場合でも、送信履歴／受信履歴には1件として記録されます。
- 送信ボックス／受信ボックス内で送信メール／受信メールの「全件削除」を実行すると、送信履歴／受信履歴も削除されます。

マイアドレス

プロフィールに登録されているEメールアドレスを宛先に入力します。

Eメールアドレスを選択→●

- プロフィールに「Eメールアドレス2」が登録されていない場合は、「Eメールアドレス1」が自動的に入力されます。

直接入力

Eメールアドレスを直接入力します。

Eメールアドレスを入力→●

- 直接入力で一度に複数のEメールアドレスを入力する場合は、Eメールアドレスの間に「,」(カンマ)を入力してください。

■ アドレス帳の宛先を入力するには

1 宛先入力メニュー→［アドレス帳］

〈アドレス帳のEメールアドレスを宛先に入力する場合〉

2 ✥でアドレス帳を選択→●(選択)→Eメールアドレスを選択→●
名前が登録されている場合は、名前が表示されます。

〈アドレス帳のEメールアドレスを複数選択して宛先に入力する場合〉

2 (アプリ)(複数)→✥でアドレス帳を選択→●(選択)

3 Eメールアドレスを選択→●(選択)
選択されたEメールアドレスには、✓が表示されます。
複数のEメールアドレスを入力するには、この操作を繰り返します。
※同じ送信相手のEメールアドレスを2つ選択すると✓✓が、3つすべて選択すると✓✓✓が表示されます。

4 (アプリ)(確定)

〈アドレス帳のグループのEメールアドレスを宛先に入力する場合〉

2 ㊥(サブメニュー)→［グループ送信］

3 グループを選択→●
「通常Eメールアドレス」に指定されているEメールアドレスが入力されます。

お知らせ

- 複数の宛先を入力すると、Eメール作成画面の「宛先」に👥が表示されます。

宛先一覧画面のサブメニューの利用

既に宛先が入力されている場合に宛先一覧画面が表示されます。

1 Eメール作成画面を表示
表示方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.141)をご参照ください。

2 「宛先」を選択→●(編集)
宛先が1件も入力されていない場合は、宛先入力メニューが表示されます。

3 宛先を選択→㊥(サブメニュー)

4 項目を選択→●

Toへ変更
宛先の種類を「To(宛先)」に変更します。

Ccへ変更
宛先の種類を「Cc(同報)」に変更します。

Bccへ変更
宛先の種類を「Bcc(隠し同報)」に変更します。

削除
宛先を削除します。

[削除する]／[削除しない]

お知らせ
- Cc(同報)、Bcc(隠し同報)について
  「To(宛先)」は、Eメールの宛先として使用します。Toに宛先を入力しないと、Eメールは送信できません。Eメール作成画面には、宛先一覧画面で最初のToのEメールアドレスが優先して表示されます。
  「Cc(同報)」はEメールを同報する際に使用します。受信者が他の誰宛に同報されたのかが分かります。
  「Bcc(隠し同報)」はEメールを同報する際に使用します。「Cc(同報)」とは異なり、To、Ccの受信者にはBccの宛先が表示されませんので、メールの受信者には、他の誰宛にそのEメールが送信されているのかは分かりません。送信先のアドレス(Toも含めて)に知らせたくない場合は、Toには送信者自身のアドレスを、Bccには送信先のアドレスを入力します。

Eメールへのデータ添付
送信メールには、最大5件(合計500KB以下)のデータを添付できます。

1 Eメール作成画面を表示

表示方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.141)をご参照ください。

2 「添付」を選択→●(編集)

※添付データが登録されている場合は、添付一覧画面が表示されます。

▶P.144「添付一覧画面の利用」

3 項目を選択→●

データフォルダ
データフォルダ内のデータを添付します。

フォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●

▶P.114「データの活用」

フォト撮影
フォトを撮影して添付します。

●(シャッター)→●(添付)

▶P.93「フォト撮影」

ムービー撮影
ムービーを撮影して添付します。

●(録画)→●(終了)→●(添付)

▶P.99「ムービー撮影」

マイボイス録音
マイボイスを録音して添付します。

●(開始)→●(終了)→●(添付)

▶P.78「マイボイス録音」

- マイボイスの録音後に(アプリ)(再生)を押すと、録音を再生できます。(メール)(再録音)を押すと、もう一度録音できます。

プロフィール
プロフィールをvCardデータとして添付します。

フォトミキサー作成
テンプレートから選択し、フォトミキサー作品を作成して添付します。

▶P.129「フォトミキサー」

お知らせ
- Eメールで送信可能なデータの種類と容量については、「付録」の「Eメールで送信可能なデータ一覧」(▶P.287)をご参照ください。

添付一覧画面の利用

1 Eメール作成画面を表示

表示方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.141)をご参照ください。

2 「添付」を選択→●(編集)

既に添付データが登録されている場合、添付一覧画面が表示されます。
画面の右下には、添付可能な残り容量と残り件数が表示されます。
(アプリ)(確定)を押すと、Eメール作成画面に戻ります。添付データが1件も登録されていない場合は、添付データ選択画面が表示されます。

〈添付データを追加する場合〉

3 「[@](添付選択)」を選択→●(選択)

添付データ選択画面が表示され、添付データを追加できます。

▶P.144「Eメールへのデータ添付」のステップ3

〈添付データを変更／再生／解除する場合〉

3 添付データを選択→●(編集)

4 項目を選択→●

変更する

添付データ選択画面が表示され、添付データを変更できます。

▶ **P.144**「Eメールへのデータ添付」のステップ3

再生する

添付データを再生します。

解除する

添付データを解除します。

ご注意

- 「マルチメディア」データ（mmf、m3f、mqf、hvs、qcp）については、1件あたり150KBまでしか添付できません。
- 選択したデータの名称と添付されたファイルの名称は、異なる場合があります。
- お買い上げ時に登録されているデータを選択した場合は、エラーメッセージが表示され、添付できません。
- 合計の容量が500KBを超える場合は、エラーメッセージが表示され、添付できません。
- 添付データを含むメールを送信する場合や、ご使用のエリアの電波状況によってメールの送信に時間がかかる場合があります。
- Eメールを作成した後、添付されたデータをデータフォルダなどで編集した結果、添付データの合計の容量が500KBを超えてしまった場合は、エラーメッセージが表示されますので、添付データを解除してください。
- Eメールを作成した後、添付されたデータをデータフォルダから削除した場合は、Eメールを編集もしくは送信しようとすると添付データを解除した旨のメッセージが表示されます。
  もう一度、アプリ（送信）を押すと、削除した添付データは添付せずにEメールが送信されます。
- Eメール作成画面では添付データを送信用に符合化したサイズで表示するため、添付一覧画面よりも大きなデータサイズが表示されます。
- フォト、ムービー、マイボイス、フォトミキサー作品は、添付することによりデータフォルダに保存されます。
- 添付されるマイボイスのファイル名は、「マイボイス＋録音された年月日＋時刻.qcp」となります。
- プロフィールやアドレス帳を添付する際、登録画像に著作権が設定されている場合は画像を添付できません。画像を外して添付するかどうか確認するメッセージが表示されます。「添付する」を選択すると、画像以外の登録内容が添付されます。
- 添付されるプロフィールのファイル名は、名前の登録がある場合は「名前.vcf」、ない場合は「電話番号.vcf」となります。
- 添付されるアドレス帳のファイル名は、アドレス帳に名前の登録がある場合は「名前.vcf」、ない場合は「電話番号.vcf」、または「Eメールアドレスの“@”の左側の部分.vcf」「アドレスカード.vcf」となります。
- ファイル名に半角カナと一部の半角記号が含まれる場合は、全角文字に置き換えて添付されます(データフォルダにあるデータは変化しません)。

お知らせ

- 複数のデータを添付すると、Eメール作成画面の[添付]に[アイコン]が表示されます。

パステルメール

Eメールの本文の文字色／背景色を24色と169色のパレットから選択できます。また、目立たせたい文字を指定して点滅させることができます。パステルメール非対応機種に送信すると、普通のEメールとして受信／表示されます。

お知らせ

- Eメールの本文入力時にE WEBを押しても、ステップ4の文字装飾メニューを表示できます。
- 文字色／背景色を選択する画面でアプリ(169色)を押すと、169色のパレットが表示され、文字色／背景色を選択できます。
  アプリ(24色)を押すと、24色のパレットに戻ります。

1 Eメール作成画面を表示

表示方法については、「Eメールの新規作成」(▶ P.141)をご参照ください。

2 「本文」を選択→●(編集)

あらかじめ本文が入力されているものとします。

※本文を入力しながら、そのつど文字装飾することもできます。

3 メニュー(サブメニュー)→[文字装飾]

4 項目を選択→●

文字色

Eメール本文の文字色を変更します。

範囲指定：範囲を選択して文字色を指定。

　◆で開始位置を選択→●→◆で終了位置を選択→●→◆で文字色を選択→●

- 操作の最後に●の代わりにメニュー(連続)を押すと、続けて範囲を選択して文字色を設定できます。

入力色：これから入力する文字の文字色を指定。

　◆で文字色を選択→●

標準色：文字色を指定していない文字の色(標準色)を指定。

　◆で文字色を選択→●

- 入力色／標準色を指定すると、画面の右上の■が指定した色に変わり、入力色は[アイコン]が、標準色は[アイコン]が表示されます。
  ※入力色と標準色を同時に指定した場合は、入力色が優先して表示されます。
- [装飾解除]→[入力色]を選択すると入力色の設定を解除できます。

背景色

背景色を指定します。

✥で背景色を選択→●

点滅

文字を点滅させます(絵文字は点滅できません)。

範囲指定:範囲を選択して文字を点滅。

✥で開始位置を選択→●→✥で終了位置を選択→●

- 操作の最後に●の代わりにⓜ(連続)を押すと、続けて範囲を選択して文字の点滅を設定できます。

点滅入力:これから入力する文字を点滅。

- [装飾解除]→[点滅入力]を選択すると点滅入力の設定を解除できます。

装飾解除

文字の装飾を解除します。

入力色:入力色の設定を解除。

点滅入力:点滅入力の設定を解除。

範囲文字色/範囲点滅:範囲を選択して文字色/点滅の設定を解除する。

✥で開始位置を選択→●→✥で終了位置を選択→●

- 操作の最後に●の代わりにⓜ(連続)を押すと、続けて範囲を選択して文字色/点滅の設定を解除できます。

全装飾リセット:すべての文字装飾を解除。

[リセットする]/[リセットしない]

ご注意

- パステルメールの装飾データ(文字色・背景色・点滅)は、添付データとして添付されます。
  拡張子は、「.ntl」となります。
- 装飾データの添付を解除しようとすると、確認メッセージが表示されます。「解除する」を選択すると、すべての文字装飾が解除されます。
- 添付データが5件登録されている場合、サブメニューで「文字装飾」を選択すると、エラーメッセージが表示され、文字装飾を指定できません。
  添付ファイルを1件解除してください。
  添付ファイルの解除方法については、「添付一覧画面の利用」(▶P.144)をご参照ください。
- 装飾データを添付することにより、添付データの合計が500KBを超えてしまった場合は、エラーメッセージが表示され、超過した分の装飾データが自動的に削除されます。
- 送受信したパステルメールの装飾データの添付を解除すると、すべての文字装飾が解除され、通常のEメールとなります。
- 文字色と点滅の指定のいずれかが200件を超える場合は、Eメール作成画面に戻る際にエラーメッセージが表示され、超過した分の装飾が自動的に解除されます。
- Eメール本文中の電話番号/Eメールアドレス/URL/GPS情報も装飾できますが、送信するとそれらの文字は、受信相手には装飾表示されない場合があります。
  送信ボックスに保存されたEメールは通常のリンク色で表示されます。
- バックグラウンド受信設定時は装飾データは自動受信しません。「添付自動受信」を「自動受信する」に設定していても、自動受信しませんので「添付データの受信」(▶P.153)の操作に従って、装飾データの受信を行ってください。

かんたんメールレシピ

ふつうメール

本文と件名を入力した一般的なEメールを作成します。

1 Eメールメニュー(▶P.133のⒶ)→[かんたんメールレシピ]→[ふつうメールを作ります]

2 本文の入力方法を選択→●

本文を書く

本文を最初から入力します。

本文を入力→●

シェフにお任せ

テンプレートを利用します。

テンプレートを選択→●→本文を編集→●

3 宛先の入力方法を選択→●

アドレス帳

アドレス帳からEメールアドレスを選択します。

✥でアドレス帳を選択→●(選択)→Eメールアドレスを選択→●→●

送信履歴/受信履歴

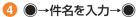
送信履歴/受信履歴からEメールアドレスを選択します。

送信履歴/受信履歴を選択→●→●

自分で入力

Eメールアドレスを入力します。

宛先を入力→●

4 ●→件名を入力→●

※ステップ2で「シェフにお任せ」を選択した場合は、お買い上げ時の設定ではテンプレートの件名が入力されていますので編集して●を押してください。

ふつうメール作成が完了した旨のメッセージが表示され、完了音が鳴ります。（「キー操作音（M281）」をお買い上げ時の「消音」に設定していると完了音は鳴りません。）
Eメール作成画面が表示されます。Eメール作成画面では、通常のメールと同じように「宛先」「件名」「添付」「本文」を編集できます。

5 (アプリ)（送信）／(ペア)

フォトメール

撮影したフォトを添付したEメールを作成します。

1 Eメールメニュー（▶P.133のⓐ）→［かんたんメールレシピ］→［フォトメール を作ります］

2 作成方法を選択→●

これから撮影

フォトを撮影して添付します。

●(シャッター)→●(添付)

フォトの撮影方法については、「フォト撮影」（▶P.93）をご参照ください。

フォトフォルダから選ぶ

データフォルダ内の「フォトフォルダ」からフォトを選択して添付します。

サブフォルダを選択→●(詳細)→フォトを選択→●

以降の操作については、「ふつうメール」（▶P.146）のステップ2以降をご参照ください。

らくがきメール

便箋またはフォトの上にメッセージをらくがきした画像を作成して、添付したEメールを作成します。

1 Eメールメニュー（▶P.133のⓐ）→［かんたんメールレシピ］→［らくがきメールを作ります］

2 作成方法を選択→●

便箋を選ぶ

3種類の便箋から選択します。

便箋を選択→●→［添付する］

フォトフォルダから選ぶ

データフォルダ内の「フォトフォルダ」からフォトを選択します。

サブフォルダを選択→●(詳細)→フォトを選択→●

3 ●→メッセージを入力→●

全角81／半角162文字まで入力できます。
✥でメッセージの位置を選択できます。

4 ⓜ(文字色)→✥で文字色を選択→●

✥でメッセージの位置を選択できます。

5 ●

ⓜ(継続)を押すと、フレーム、スタンプ、絵文字スタンプ、文字スタンプ、特殊効果の画像効果を行うことができます。

▶**P.97**「画像効果」

6 ●（保存）

以降の操作については、「ふつうメール」（▶P.146）のステップ3以降をご参照ください。

ムービーメール

撮影したムービーを添付したEメールを作成します。

1 Eメールメニュー（▶P.133のⓐ）→［かんたんメールレシピ］→［ムービーメールを作ります］

2 作成方法を選択→●

これから録画

ムービーを撮影して添付します。

●(録画)→●(終了)→●(添付)

▶**P.99**「ムービー撮影」

ムービーフォルダから選ぶ

データフォルダ内の「ムービーフォルダ」からムービーを選択して添付します。

サブフォルダを選択→●(詳細)→ムービーを選択→●

以降の操作については、「ふつうメール」（▶P.146）のステップ2以降をご参照ください。

わくわくメール

フォトミキサーで作成したフォトミキサー作品を添付したEメールを作成します。

1 Eメールメニュー（▶P.133のⓐ）→［かんたんメールレシピ］→［わくわくメールを作ります］

2 作成方法を選択→●

フォトミキサーを作る

フォトミキサーでフォトミキサー作品を作成して添付します。

▶P.129「フォトミキサー」

コレクションから選ぶ

データフォルダ内の「コレクション」フォルダからフォトミキサー作品を選択して添付します。

フォトミキサー作品を選択→◉

以降の操作については、「ふつうメール」(▶P.146)のステップ2以降をご参照ください。

ご注意

- LARGEが付いたテンプレートで作成したフォトミキサー作品を送信する場合は、添付ファイルのサイズが大きいため、送信先で再生できない場合があります。
- 対応機種をauのホームページでご確認のうえ、ご利用ください。

送信ボックス

送信ボックスのEメール確認

送信済みのEメールや、送信せずに保存したEメールは、送信ボックスに保存されます。

1 Eメールメニュー(▶P.133のⒶ)→[送信ボックス]

送信ボックス内のフォルダの一覧が表示されます。お買い上げ時の設定では送信メールおよび未送信・送信失敗メールはすべて「メインフォルダ」に入ります。

表示内容については、「受信ボックス／送信ボックス(フォルダ一覧)の表示内容」(▶P.149)をご参照ください。

※「送信ボックス設定」(▶P.138)が「一覧表示」に設定されている場合、送信ボックスに保存されているすべてのEメールの一覧が表示されます。

2 フォルダを選択→◉

表示内容については、「受信ボックス／送信ボックスの表示内容」(▶P.150)をご参照ください。

3 Eメールを選択→◉(表示)

表示内容については、「受信メール／送信メール内容表示画面の表示内容」(▶P.151)をご参照ください。

(アプリ)(送信)／(ペア):Eメールを送信
(MAIL):前のEメールを表示
(EZ WEB):次のEメールを表示

ご注意

- 送信メールが送信ボックスの容量を超えると、最も古い送信済みメールが削除されます。
  送信ボックスの容量については、「主な仕様」の「Eメール」(▶P.297)をご参照ください。
  ※削除できる送信済みメールがない場合は、サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。

お知らせ

- 送信済みのEメールや、送信に失敗したEメールも再送信できます。

Eメールを編集して送信

1 送信ボックスサブメニュー(▶P.135のⒿ)／送信メール内容表示サブメニュー(▶P.135のⓀ)→[編集]／[コピーして編集]

Eメール作成画面が表示されます。

Eメールの編集方法については、「Eメール送信」(▶P.141)をご参照ください。

ご注意

- 未送信Eメールまたは送信に失敗したEメールを選択した場合、「コピーして編集」は選択できません。
- 送信済みのEメールまたは保護されているEメールを選択した場合、「編集」は選択できません。
  「コピーして編集」を選択してEメールを送信すると、新規メールとして送信ボックスに保存されます。

Eメール受信

Eメールの全受信

「メール受信方法」(▶P.137)が「全受信」に設定されていると、すべてのEメールについて差出人・件名と本文を受信します。

1 待受中にEメールを受信

Eメールの受信中は、「受信中件数／受信する件数」が表示されます。

受信が終了すると、受信完了画面が表示されます。

画面最上段に(メールアイコン&Eアイコン)が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。

差出人のEメールアドレスまたはアドレス帳の名前が表示されます。

※添付データが含まれている場合、メールの受信に時間がかかる場合があります。

※Eメールやその他の機能を操作中に、「バックグラウンド受信」(▶P.137)が「受信する」に設定されていると、バックグラウンドでEメールを受信します。
画面最上段にが点灯し、お知らせ受信音が鳴り、受信ボックスにEメールが保存されます。

※「自動受信設定」(▶P.137)が「自動受信しない」に設定されているとき、または受信に失敗したEメールがあるときは、お知らせ受信音が鳴りが点灯します。
「新着メールの問合せ」(▶P.152)を行い、Eメールを受信してください。
- 「バックグラウンド受信」を「受信しない」に設定すると、待受画面でのみEメールを自動受信します。
- 「自動受信設定」が「自動受信しない」に設定されている場合は、「バックグラウンド受信」を「受信する」に設定しても、バックグラウンド受信しません。

※「Eメール受信(M22)」の「音量(M221)」が「消音」に設定されている場合には、Eメール受信音は鳴りません。

※フォトやムービーを起動中は、お知らせ受信音は鳴りません。
また、画像再生中やサムネイル表示中にお知らせ受信音が鳴らない場合があります。

※「お知らせ受信(M23)」の「音量(M231)」が「消音」に設定されている場合には、お知らせ受信音は鳴りません。

※マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合には、Eメール受信音とお知らせ受信音は鳴りません。

※マナーモードのオリジナル設定の「Eメール受信」が「消音」に設定されていて、マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合には、Eメール受信音は鳴りません。
またオリジナル設定の「お知らせ受信」が「消音」に設定されている場合には、お知らせ受信音は鳴りません。

② Eメール受信アイコンを表示

Eメール受信音が鳴り終わると、待受画面にEメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

③ ●

※Eメール受信アイコンが表示されていない場合は、を押してEメールメニュー(▶P.133のⒶ)を表示してください。

④ [受信ボックス]

受信ボックス内のフォルダの一覧が表示されます。
お買い上げ時の設定では、新着のEメールはすべて「メインフォルダ」に入ります。

※「受信ボックス設定」(▶P.138)が「一覧表示」に設定されている場合、フォルダの一覧は表示されずに、受信ボックスに保存されているすべてのEメールの一覧が表示されます。ステップ6へ進んでください。

⑤ フォルダを選択→●

⑥ 受信したEメールを選択→●(表示)

(返信):返信のEメールを作成
:前のEメールを表示
:次のEメールを表示

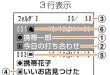
■ 受信ボックス／送信ボックス(フォルダ一覧)の表示内容

画面の見かた

① …メインフォルダ(新着メールがある場合)
…メインフォルダ(Eメールがある場合)
…メインフォルダ(Eメールがない場合)
② …サブフォルダ(新着メールがある場合)
…サブフォルダ(Eメールがある場合)
…サブフォルダ(Eメールがない場合)
③ 受信ボックスの「(未読メール件数)／(受信ボックス内のメール総件数)」
※送信ボックスの場合は、「(未送信・送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール総件数)」
④ フォルダに未読のEメールがある場合は、フォルダ名の右に未読メールの件数が表示されます。
※送信ボックスの場合は、未送信・送信失敗のEメールの件数が表示されます。

■ 受信ボックス／送信ボックスの表示内容

画面の種類と表示切替

(アプリ)(切替)を押すたびに「3行表示」「1行表示(差出人／宛先)」「1行表示(件名)」「3行表示(フォト)」の順に切り替わります。

3行表示

1行表示(差出人)

※ 送信ボックスの場合は、「1行表示(宛先)」

1行表示(件名)

3行表示(フォト)

画面の見かた

3行表示／1行表示に共通して表示される内容

① 差出人の名前またはEメールアドレス
受信したEメールアドレスと名前がアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。
受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。
アドレス帳に登録されていない場合で、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。
…受信ボックスを3行表示にした場合に表示されます。
※アドレス帳にEメールアドレスが登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が優先して表示されます。
※送信ボックスの場合は、宛先の名前またはEメールアドレスが表示されます。
…送信ボックスを3行表示にした場合に表示されます。

② 件名

③ 受信ボックスのメール件数「(未読メール件数)／(受信ボックス内のメール件数)」
※送信ボックスの場合は、「(未送信･送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール総件数)」

④ 添付データアイコン
…ムービーの添付データ
…マルチメディアの添付データ
…音声データ
…フォト･グラフィックの添付データ
…Flash®の添付データ
…文字装飾のデータ
…アドレス帳、スケジュールなどのデータ
…テキストデータ
…その他のデータ
※添付データが未受信の場合またはデータフォルダから削除されている場合は、のようにアイコンの縁が点線で表示されます。
※未受信の添付データがサーバになく受信できない場合は、のようにアイコンに「×」が表示されます。
※受信できない添付データの場合は、のようにアイコンに斜線が表示されます。
※複数の添付データがある場合、受信ボックスでは、データフォルダに保存されている添付データ／未受信の添付データ／サーバにメールがなく受信できない添付データ／受信できない添付データの順で、優先してアイコンが表示されます。
送信ボックスでは、データフォルダに保存されている添付データ／データフォルダから削除されている添付データの順で、優先してアイコンが表示されます。
同じ優先順位の添付データがある場合は、ムービー／マルチメディア／音声／フォト･グラフィック／Flash®／文字装飾データ／アドレス帳、スケジュールなど／テキスト／その他の添付データの順に優先して表示されます。

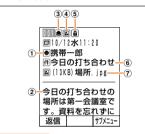
⑤ メール状態アイコン
受信ボックスでは、受信メールの状態が表示されます。
(緑)…未読のEメール
(グレー)…本文を未受信のEメール
… 既読のEメール
… 転送を行ったEメール
… 返信を行ったEメール
… 返信と転送を行ったEメール
… サーバにメールがなく本文を受信できないEメール(添付データも含まれます)
送信ボックスでは、送信メールの状態が表示されます。
… 送信済みのEメール
… 未送信のEメール
… 送信に失敗したEメール
… サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール

⑥ (保護アイコン)
保護されているEメールに表示されます。

3行表示(フォト)に表示される内容

⑦ 画像…アドレス帳に登録されている画像が表示されます。

※ 受信ボックスでの表示切替は、送信ボックスには影響しません。
※「受信ボックス設定」(▶P.138)/「送信ボックス設定」(▶P.138)を「フォルダ表示」に設定している場合、1つのフォルダで表示切替をすると、他のフォルダも同じ設定となります。
※ 送信ボックスでの表示切替は、受信ボックスには影響しません。

■ 受信メール/送信メール内容表示画面の表示内容

画面の見かた

① 差出人の名前またはEメールアドレス
※送信ボックスの場合は、To/Cc/Bcc宛先の名前またはEメールアドレスが表示されます。
② 本文
③ など(メール状態アイコン)
④ など(添付データアイコン)
⑤ (保護アイコン)
保護されている場合に表示されます。
⑥ 件名
⑦ 添付データアイコンと添付サイズ、添付ファイル名

ご注意

- 受信したEメールの本文が10KB(約全角5,000文字)を超えるEメールの場合、本文をすべて受信することはできません。
10KBを超えるEメールの場合、本文の最後に以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
- 文字数が多いEメールの場合、表示に時間がかかる場合があります。
- 添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。
- 受信状況および受信データにより、正しく受信できなかった場合でも通信料がかかる場合があります。
- HTMLパートを含んだEメールは正常に表示できない場合があります。
- 受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。
- 「自動受信設定」(▶P.137)が「自動受信しない」に設定されている場合は、Eメールを自動受信しません。「新着メールの問合せ」(▶P.152)で新着メールをご確認ください。
- 受信メールが受信ボックスの容量を超えると、「受信メール自動削除」(▶P.138)の設定が「既読メールのみ」である場合は、最も古い既読メールが削除されます。
※ 未読のEメール、保護されたEメールは削除されません。
受信ボックスの容量については、「主な仕様」の「Eメール」(▶P.297)をご参照ください。

お知らせ

- 「添付自動受信」(▶P.137)が「自動受信する」に設定されていて、該当する添付データが添付されている場合は、本文を受信した後、続けて添付データを受信します。
- **画面最上段に表示される(メールアイコン&Eアイコン)について**
未受信のEメールがあると、が点灯します。
バックグラウンド受信中は、が点灯します。
未受信のEメールがなく、未読のEメールがあるときは、が点灯します。
未受信のEメール、未読のEメールがなくなると消灯します。
確認方法については、「受信ボックスのEメール確認」(▶P.154)をご参照ください。
- **Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合**
アドレス帳に登録されているEメールアドレスタイプアイコン、名前、グループアイコンが、受信後Eメール受信音が鳴っている間、表示されます。
アドレス帳に画像が登録されている場合は、画像も表示されます。
・Eメールアドレスが登録されているアドレス帳にシークレットが設定されていて、「シークレット(M443)」が「表示しない」に設定されている場合は、Eメールアドレスまたは相手の方の差出人名が表示されます。
・Eメールアドレスが登録されているアドレス帳にシークレットが設定されていて、「シークレット(M443)」が「表示する」に設定されている場合は、Eメールアドレスタイプアイコン、名前、グループアイコンが表示されます。
- **複数のEメールを同時に受信した場合**
最後に受信したEメールの情報が表示されます。

Eメールの差出人・件名受信

「メール受信方法」(▶P.137)が「差出人・件名」に設定されていると、すべてのEメールについて差出人・件名のみを受信します。

1 受信メールの一覧を表示

表示方法については、「受信ボックスのEメール確認」(▶P.154)のステップ1〜2をご参照ください。

〈本文を受信する場合〉

2 Eメールを選択→●(表示)→メールNo.を選択→●(受信)

Eメールの本文を受信した後、受信メールの内容が表示されます。

ご注意

- データフォルダ内の「Eメールフォルダ」の「受信ボックス」フォルダからは、本文を受信することはできません。

Eメールの指定全受信

「メール受信方法」(▶P.137)が「指定全受信」に設定されている場合は、次のように操作してください。

〈アドレス帳にEメールアドレスが登録されている差出人からのEメールの場合〉

差出人・件名と本文を受信します。Eメールを読むための操作方法は、「メール受信方法」(▶P.137)を「全受信」に設定している場合と同様です。
受信メールの確認方法については、「Eメールの全受信」(▶P.148)をご参照ください。

〈アドレス帳にEメールアドレスが登録されていない差出人からのEメールの場合〉

差出人・件名のみを受信します。Eメールを読むための操作方法は、「メール受信方法」(▶P.137)を「差出人・件名受信」に設定している場合と同様です。
受信メールの確認方法については、「Eメールの差出人・件名受信」(▶P.152)をご参照ください。

ご注意

- 「指定全受信」では、お手持ちのG'zOne TYPE-RのEメールアドレス(マイアドレス)からのEメールについては、アドレス帳に登録してあっても差出人・件名のみを受信します。

新着メールの問合せ

1 Eメールメニュー(▶P.133のⒶ)→[新着メール問合せ]

新着のEメールがあるかどうかを確認します。

ご注意

- Eメールが送られてきたとき、G'zOne TYPE-Rの電源がOFFだったり、電波の届かない地域にいる場合、Eメールは受信できません。また、受信中に電波状況が悪くなるとEメールを受信できないことがあります。そのような場合は、電波状況の良い場所でもう一度「新着メール問合せ」を実行してください。

Eメールの選択受信

本文未受信のEメールを、最大10件選択して受信できます。

1 受信ボックスサブメニュー(▶P.134のⒼ)→[選択受信]

2 Eメールを選択→●(選択)

選択方法については、「データの複数選択」(▶P.42)をご参照ください。

3 ⓜ(受信)

ご注意

- 選択受信で選択できるEメールは10件までです。10件を超えて選択しようとすると●(選択)が表示されなくなり、選択できなくなります。

添付データの再生

1 受信メール/送信メールの一覧を表示

▶**P.154**「受信ボックスのEメール確認」のステップ1〜2
▶**P.148**「送信ボックスのEメール確認」のステップ1〜2

2 Eメールを選択→●(表示)→添付データを選択→●(再生)

添付データが再生されます。
「添付再生設定」(▶P.139)の「インライン再生設定」が「再生する」に設定されている場合、受信メール内容表示画面/送信メール内容表示画面の本文の末尾に添付データの画像が再生されます。
「メロディ再生設定」が「再生する」に設定されている場合、受信メール内容表示画面/送信メール内容表示画面を表示するとメロディ/ボイスが再生されます。

お知らせ

- 次の種類のデータは、「インライン再生設定」に従ってインライン再生されます。
  ピクチャ(GIFファイルのアニメも含む)／アニメ／アニメ&メロディ／テキスト&アニメ&メロディ／テキスト&アニメ／ムービー
- 次の種類のデータは、「メロディ再生設定」に従って自動再生されます。
  メロディ／テキスト&メロディ／ボイス
- 受信メールの場合は、添付データが受信済みのときに再生されます。

添付データの受信

「添付自動受信」(▶P.137)が「自動受信しない」に設定されている場合や、添付自動受信では受信されない添付データが受信メールに添付されている場合は、次の操作で添付データを受信します。およそ685KBまでの添付データを受信できます。

1 受信メールの一覧を表示

表示方法については、「受信ボックスのEメール確認」(▶P.154)のステップ1～2をご参照ください。

2 Eメールを選択→●(表示)→未受信の添付データを選択→●(受信)

添付データの受信が完了すると、データが再生されます。

ご注意

- データフォルダ内の「Eメールフォルダ」の「受信ボックス」フォルダからは、添付データを受信することはできません。
- 添付データの受信に、時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。
- 受信状況及び受信データにより、正しく受信できなかった場合でも、通信料がかかる場合があります。
- 添付データを受信する際に、データフォルダの空き容量が足りない場合は、データを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  不要なデータを削除してください。
  削除方法については、「データの保存に失敗した場合は」(▶P.125)をご参照ください。

お知らせ

- Eメールで受信可能なデータの種類、容量については、「付録」の「Eメールで受信可能なデータ一覧」(▶P.287)をご参照ください。
- 685KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約500KBになります。
- 受信した添付データは、データフォルダに保存されます。
- 受信した添付データをデータフォルダから削除した場合、添付データアイコンは未受信に戻ります。

■ 添付されたフォト／ムービーにGPS情報が付加されている場合

Eメールに添付されたフォト／ムービーにGPS情報が付加されている場合、EZナビウォークで地図を表示できます。

送信／受信メール内容表示画面で
添付データを選択→●(再生)

フォト／ムービーにGPS情報が含まれている場合は、㊞(地図)と表示されます。
㊞(地図)を押すと、地図を表示できます。
▶**P.186**「EZナビでできること」

ご注意

- フォト自体やムービー自体に付加されているGPS情報は、A3012CA、A5302CA、A5401CA、A5401CAⅡ、A5403CA、A5406CA、A5407CA、W21CA、W21CAⅡ、A5512CA、G'zOne TYPE-Rでないと表示できない場合があります。

受信ボックス

受信ボックスのEメール確認

1 Eメールメニュー（▶P.133のⒶ）→［受信ボックス］

受信ボックス内のフォルダの一覧が表示されます。

※「受信ボックス設定」（▶P.138）が「一覧表示」に設定されている場合、フォルダの一覧は表示されずに、受信ボックスに保存されているすべてのEメールの一覧が表示されます。ステップ3へ進んでください。

2 フォルダを選択→●

3 Eメールを選択→●（表示）

受信したEメールの内容が表示されます。

▶**P.151**「受信メール／送信メール内容表示画面の表示内容」

アプリ（返信）：返信のEメールを作成

MAIL：前のEメールを表示

E WEB：次のEメールを表示

お知らせ

- 受信ボックス内のご案内メールについて
  お買い上げ時、受信ボックスのメインフォルダには、KDDI株式会社提供の「au styleからのご案内」／カシオ計算機株式会社提供の「G'zOne TYPE-R（A5513CA）ご愛用者アンケートのお願い」のご案内メールが保存されています。
  ※ご案内メールは削除できますが、「メモリリセット（M462）」「オールリセット（M464）」を実行すると、もう一度受信ボックスに表示されます。

Eメールの返信

1 受信ボックスサブメニュー（▶P.134のⒼ）／受信メール内容表示サブメニュー（▶P.134のⒽ）→［返信］

Eメール作成画面が表示されます。

件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。

宛先には、選択した差出人のEメールアドレスまたは返信先のEメールアドレスが表示されます。

「返信メッセージ引用」（▶P.138）を「引用する」に設定している場合は、受信したEメールの本文が引用されます。引用文の先頭には引用符「>」が付きます。

本文を編集するなどして送信してください。

▶**P.141**「Eメール送信」

ご注意

- 受信メールを引用する際、冒頭文、署名と合わせて本文の合計が全角5,000／半角10,000文字分を超えた場合は、引用する本文の超過部分を切り捨てて引用します。

お知らせ

- 元のEメールで同報されている相手全員に返信するには
  受信ボックスサブメニュー（▶P.134のⒼ）／受信メール内容表示サブメニュー（▶P.134のⒽ）で「全員へ返信」を選択します。
  ※Eメール設定の「宛先件数制限」を「ON」にした場合で、受信したEメールに6件以上の宛先To:(Cc／Bcc含む)がある場合は、「全員へ返信」を選択すると、エラーメッセージが表示され、宛先選択一覧画面が表示されます。あらかじめ、受信したEメールの宛先に入力されている順番で先頭から5件のEメールアドレスが選択されています。送信先を変更したい場合は、宛先を選択して●（解除）を押して不要な宛先を解除してから、送信したい宛先を選択して●（選択）を押してください。アプリ（確定）を押すと宛先が入力され、Eメール作成画面が表示されます。

Eメールの本文転送

1 受信ボックスサブメニュー（▶P.134のⒼ）／受信メール内容表示サブメニュー（▶P.134のⒽ）→［本文転送］

件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。

本文には元のEメールの本文が引用されます。

送信方法については、「Eメール送信」（▶P.141）をご参照ください。

Eメールの転送

Eメールを転送する場合、サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。サーバにある元のEメール（受信メール）を転送するので受信できなかった本文や添付データもすべて転送できます。

1 受信ボックスサブメニュー（▶P.134のⒼ）／受信メール内容表示サブメニュー（▶P.134のⒽ）→［転送］

Eメール作成画面が表示されます。

件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。

送信方法については、「Eメール送信」（▶P.141）をご参照ください。

ご注意

- 元のEメールがサーバにない場合は、Eメールを転送できない旨のメッセージが表示されます。

受信ボックスと送信ボックスの共通操作

フォルダ名の変更

❶ **フォルダサブメニュー(▶P.134のⒻ)／(▶P.135のⒾ)→[フォルダ名編集]→フォルダ名を編集→◉**
フォルダ名は、全角5／半角10文字まで入力できます。

フォルダの新規作成

受信ボックス／送信ボックスには、最大31個(メインフォルダを含む)のフォルダを作成できます。お買い上げ時は、「メインフォルダ」の他に「フォルダ1～3」が用意されています。

❶ **フォルダサブメニュー(▶P.134のⒻ)／(▶P.135のⒾ)→[フォルダ新規作成]→フォルダ名を入力→◉**

振り分け設定の登録

受信ボックス／送信ボックス内の各フォルダには、振り分け設定を登録できます。
登録した振り分け設定に一致するEメールを受信／送信すると、そのフォルダにEメールを自動的に振り分けます。
振り分け設定には、Eメールアドレス振り分け設定／アドレス帳グループ振り分け設定／件名振り分け設定の3種類があります。

ご注意

- 登録可能な振り分け設定の条件は、Eメールアドレス振り分け設定／アドレス帳グループ振り分け設定／件名振り分け設定を合計して最大100件です。
- 振り分け設定に一致しないすべてのEメールは、「メインフォルダ」に振り分けられます。
「メインフォルダ」には、振り分け設定を登録できません。
- 保存したEメール、送信に失敗したEメールは「メインフォルダ」に振り分けられます。
- 既に登録されている振り分けをもう一度登録しようとすると、エラーメッセージが表示されて登録できません。
- Eメール受信中に電池切れなどで電源がOFFになると、振り分けは行われず、「メインフォルダ」に振り分けられることがあります。

お知らせ

- Eメールアドレス振り分け設定について
  - ・登録したEメールアドレスに一致するアドレスからEメールを受信したとき／Eメールを送信したとき、自動的に振り分けます。
  - ・受信メールの振り分け時に対象となるEメールアドレスは差出人のみです。
  - ・送信メールの振り分け時に対象となるEメールアドレスは、「To」に設定されているEメールアドレスだけです。(振り分け条件に「Cc」「Bcc」が一致しても、振り分けは行われません。)
「To」が複数存在する場合は、先頭のEメールアドレスのみ振り分け対象となります。
  - ・Eメールアドレスの一部を設定することもできます。
例：「taro」と設定した場合、「taro@△△△.ne.jp」や「taro_□□□□@△△△.ne.jp」といったEメールアドレスが振り分けの対象となります。
※ただし、完全に一致するEメールアドレスが、Eメールアドレス振り分け設定／アドレス帳グループ振り分け設定に登録されている場合、そちらが優先されます。
- アドレス帳グループ振り分け設定について
アドレス帳のグループに登録されているEメールアドレスに一致するEメールを受信／送信したとき、自動的に振り分けます。
- 件名振り分け設定について
登録した件名が含まれるEメールを受信／送信したとき、自動的に振り分けます。
件名振り分け設定には、例えば、「連絡」と設定した場合、「緊急連絡」や「連絡ください」といった件名が振り分けの対象となります。
※ただし、差出人／宛先のEメールアドレスが、Eメールアドレス振り分け設定／アドレス帳グループ振り分け設定に一致する場合、そちらが優先されます。
- 振り分け設定と自動的に振り分けられるEメールの関係について
受信メールは、次のような順番で振り分けられます。
① 「Eメールアドレス振り分け設定」のEメールアドレスに完全に一致するEメールを各フォルダに振り分ける。
② 「アドレス帳グループ振り分け設定」のEメールアドレスに完全に一致するEメールをフォルダの上から順に振り分ける。
③ 「件名振り分け設定」「Eメールアドレス振り分け設定」の件名、Eメールアドレスに部分的に一致するEメールをフォルダの上から順に振り分ける。

❶ **フォルダサブメニュー(▶P.134のⒻ)／(▶P.135のⒾ)→[振り分け設定]**
振り分け設定一覧画面が表示されます。
ｱﾌﾟﾘ(実行)：再振り分けを実行

❷ **「(新規入力)」を選択→◉(編集)**

❸ **項目を選択→◉**

Eメールアドレス

指定したEメールアドレスに準じてEメールを振り分けます。

アドレス帳：アドレス帳に登録されているEメールアドレスを指定。

　でアドレス帳を選択→●（選択）→Eメールアドレスを選択→●

送信履歴／受信履歴：送信履歴／受信履歴からEメールアドレスを指定。

　Eメールアドレスを選択→●

マイアドレス：プロフィールに登録されているEメールアドレスを指定。

　Eメールアドレスを選択→●

直接入力：指定するEメールアドレスを入力。

　Eメールアドレスを入力→●
　半角64文字まで入力できます。

- 複数のEメールアドレスを一度に登録することはできません。

アドレス帳グループ

選択したアドレス帳グループのメンバーに準じてEメールを振り分けます。

アドレス帳グループを選択→●

- Eメールアドレスが登録されているアドレス帳グループのみ登録できます。

件名

指定した文字列を含むEメールを振り分けます。

件名を入力→●

- 全角32／半角64文字まで入力できます。
- 件名の一部のみを設定することもできます。

お知らせ

- **振り分け条件を編集するには**
  振り分け設定一覧画面で振り分け設定を選択して●（編集）を押すと、振り分け条件を編集できます。
- **現在の振り分け設定でEメールを振り分け直すには**
  - 登録／編集した振り分け設定は、設定後に送受信したEメールについて有効となります。既に受信／送信したEメールを現在の振り分け設定で振り分け直したい場合は、メール再振り分けを実行します。
  - メール再振り分けを実行すると、保存されているすべてのEメールは、設定された振り分け設定に従って、もう一度各フォルダに振り分け直されます。振り分け設定一覧画面で(ｱﾌﾟﾘ)（実行）を押して「振り分けする」を選択すると、メール再振り分けを実行します。
  - フォルダサブメニュー（▶P.134のⒻ）／（▶P.135のⓘ）→［メール再振り分け］→［振り分けする］を選択しても、メール再振り分けを実行します。

振り分け設定の削除／振り分け先の変更

1 **フォルダサブメニュー（▶P.134のⒻ）／（▶P.135のⓘ）→［振り分け設定］**
振り分け設定一覧画面が表示されます。

2 **振り分け設定を選択→(ﾒﾆｭｰ)（サブメニュー）**

3 **項目を選択→●**

詳細表示

振り分け設定の種類と振り分け条件を表示します。
●を押すと振り分け設定一覧画面に戻ります。

削除

振り分け設定を削除します。
削除方法については、「データの削除」（▶P.41）をご参照ください。

- 全件削除した場合、選択中のフォルダの振り分け設定のみ全件削除されます。他のフォルダの振り分け設定は削除されません。

振り分け先変更

振り分け先のフォルダを変更します。

変更先のフォルダを選択→●

- 振り分け先を変更すると、変更先であるフォルダの振り分け設定一覧画面に表示されます。
  振り分け先フォルダの一覧が表示された画面で(ﾒﾆｭｰ)（サブメニュー）を押して「フォルダ名編集」／「フォルダ新規作成」を選択すると、フォルダ名の編集／フォルダの新規作成を行った後でEメールの振り分け先を変更することができます。
  操作方法については、「フォルダ名の変更」（▶P.155）／「フォルダの新規作成」（▶P.155）をご参照ください。

フォルダの並び替え

「メインフォルダ」以外のフォルダの表示順を並び替えることができます。

1 **フォルダサブメニュー（▶P.134のⒻ）／（▶P.135のⓘ）→［フォルダ並び替え］**

2 **フォルダを選択→●（選択）**

3 **フォルダを移動→●**
ステップ2～3の操作を繰り返すと、複数のフォルダを並び替えられます。

4 **(ﾒﾆｭｰ)（確定）**

フォルダの削除

フォルダを削除すると、フォルダ内のすべての受信メール／送信メールと、フォルダに設定されていた振り分け設定も削除されます。

1 フォルダサブメニュー(▶P.134のⒻ)／(▶P.135のⒾ)→[フォルダ削除]→[削除する]→ロックNo.を入力

ご注意

- 未読、未送信、送信失敗メールも削除されます。
- 保護メールが存在する場合は、保護メール以外を削除した後で、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、保護メールを削除します。
  「削除しない」を選択すると、フォルダと保護メール、フォルダに設定されている振り分け設定は削除されません。
- Eメールがすべて保護メールの場合は、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、フォルダと保護メールを削除します。

Eメールの全件削除

1 「メインフォルダ」が選択された状態でフォルダサブメニュー(▶P.134のⒻ)／(▶P.135のⒾ)→[全フォルダ内削除]→[削除する]→ロックNo.を入力

ご注意

- 全フォルダ内削除は、本当に必要な場合のみ行ってください。
- ロックされたフォルダのEメールもすべて削除されます。
- 「フォルダの削除」(▶P.157)の「ご注意」をご参照ください。

フォルダ内のEメールの全件削除

1 フォルダサブメニュー(▶P.134のⒻ)／(▶P.135のⒾ)→[フォルダ内削除]→[削除する]→ロックNo.を入力

ご注意

- 「フォルダの削除」(▶P.157)の「ご注意」をご参照ください。

フォルダロック

フォルダをロックすると、次の操作を行う前にロックNo.の入力が必要になります。
フォルダ内のメールの表示／フォルダ名編集／振り分け設定／メール再振り分け／受信ボックス設定を一覧表示に設定／送信ボックス設定を一覧表示に設定／フォルダ削除／フォルダ内削除／ロックしたフォルダへのEメール移動／ロックしたフォルダへの振り分け先変更／データフォルダへ保存／スマートモードに設定

1 フォルダサブメニュー(▶P.134のⒻ)／(▶P.135のⒾ)→[フォルダロック]→[設定する]→ロックNo.を入力

ご注意

- 「メインフォルダ」はロックできません。
- ロックしたフォルダがある場合に受信ボックス設定／送信ボックス設定を「一覧表示」にすると、ロックしたフォルダ内のEメールも一覧に表示されます。

Eメールの保護／保護解除

Eメールが自動的に削除されないように保護します。

1 受信ボックスサブメニュー(▶P.134のⒼ)／送信ボックスサブメニュー(▶P.135のⒿ)→[選択保護／解除]

2 Eメールを選択→●(保護)

🔒がメール状態アイコンの上に表示されます。
別のEメールを選択して●(保護)を押すと、複数のEメールを保護できます。
保護されているEメールを◆で選択して●(解除)を押すと、保護を解除できます。

3 ⓜ(終了)

ご注意

- 受信ボックスの容量の50%または300件を超えて、受信メールを保護しようとするとエラーメッセージが表示され、保護できません。
- 送信ボックスの容量の50%または150件を超えて、送信メールを保護しようとするとエラーメッセージが表示され、保護できません。

お知らせ

- 受信メール内容表示サブメニュー(▶P.134のⒽ)／送信メール内容表示サブメニュー(▶P.135のⓀ)で「保護」を選択すると、🔒(保護アイコン)が表示され、Eメールが保護されます。
  保護されているEメールの内容表示中にサブメニューを表示すると、「保護解除」が表示されます。

Eメールの1件移動／選択移動／全件移動

❶ **受信ボックスサブメニュー（▶P.134のⒼ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.135のⒿ）→［移動］**

❷ **項目を選択→●**

1件移動

選択していたEメールを移動します。

移動先のフォルダを選択→●

選択移動

複数のEメールを選択して移動します。

Eメールを選択→●（選択）→㊂（移動）→移動先のフォルダを選択→●

- 複数のEメールを選択する方法については、「データの複数選択」（▶P.42）をご参照ください。

全件移動

フォルダ内のすべてのEメールを移動します。

移動先のフォルダを選択→●

ご注意

- 「受信ボックス設定」（▶P.138）／「送信ボックス設定」（▶P.138）を「一覧表示」に設定している場合も、Eメールを移動できます。ただし、Eメールを移動しても、受信メール／送信メールの一覧には、そのまま表示されます。
  「受信ボックス設定」（▶P.138）／「送信ボックス設定」（▶P.138）を「フォルダ表示」に変更すると、Eメールは移動先のフォルダで表示されます。

お知らせ

- 受信メール内容表示サブメニュー（▶P.134のⒽ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.135のⓀ）で「移動」を選択すると、1件移動になります。
- 移動先フォルダの一覧が表示された画面で㊂（サブメニュー）を押して「フォルダ名編集」／「フォルダ新規作成」を選択すると、フォルダ名の編集／フォルダの新規作成を行った後でEメールを移動することができます。
  操作方法については、「フォルダ名の変更」（▶P.155）／「フォルダの新規作成」（▶P.155）をご参照ください。

一覧表示の並び順の変更

❶ **受信ボックスサブメニュー（▶P.134のⒼ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.135のⒿ）→［ソート］**

❷ **項目を選択→●**

受信順／日付順

受信ボックスでは新着メール順、送信ボックスでは送信日付順に並び替えます。

未読順／未送信順

受信ボックスでは未読メール、既読メールの順に並び替えます。
送信ボックスでは未送信メール、送信済みメールの順に並び替えます。

差出人名順／宛先名順

名前またはEメールアドレスを0〜9、A〜Z、a〜z、五十音順に並び替えます。

件名順

件名を0〜9、A〜Z、a〜z、五十音順（Fw:、Re:は無視されます）に並び替えます。

保護順

保護されているEメール、保護されていないEメールの順に並び替えます。

ご注意

- 通常の表示は、受信ボックスが「受信順」、送信ボックスが「日付順」です。
- 受信ボックス／送信ボックスの操作が終了すると、「受信順」「日付順」に戻ります。

Eメールの検索

Eメールアドレス／件名／本文の一部を入力すると、該当する受信メールまたは送信メールを検索して一覧表示できます。

❶ **受信ボックスサブメニュー（▶P.134のⒼ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.135のⒿ）→［検索］**

❷ **検索するEメールアドレス／件名／本文の一部を入力→●**

全角32／半角64文字まで入力できます。

❸ **検索対象を選択→●（選択）**

▶**P.42**「データの複数選択」

Eメールアドレス
入力した文字がEメールアドレスに含まれるEメールを検索します。

件名
入力した文字が件名に含まれるEメールを検索します。

本文
入力した文字が本文に含まれるEメールを検索します。

4 ㊞（検索）
該当するEメールの件数が表示された後、該当する受信メールや送信メールが一覧表示されます。

データフォルダへのEメールの保存

データフォルダ内の「Eメールフォルダ」の「受信ボックス」フォルダには、最大600件の受信メールを保存できます。「送信ボックス」フォルダには、最大300件の送信メールを保存できます。

〈フォルダ内のEメールをすべて保存する場合〉

1 フォルダサブメニュー（▶P.134のⒻ）／（▶P.135のⒾ）
→［データフォルダへ保存］
→［保存する］

2 項目を選択→●

削除する
データフォルダにEメールを保存した後、保存元のEメールをすべて削除します。

削除しない
データフォルダにEメールを保存した後、保存元のEメールを削除しません。

〈Eメールを1件保存／選択保存／全件保存する場合〉

1 受信ボックスサブメニュー（▶P.134のⒼ）／受信メール内容表示サブメニュー（▶P.134のⒽ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.135のⒿ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.135のⓀ）
→［データフォルダへ保存］

2 項目を選択→●

1件保存
選択したEメールをデータフォルダに保存します。

選択保存
Eメールを選択してデータフォルダに保存します。
Eメールを選択→●（選択）→㊞（保存）
- 選択方法については、「データの複数選択」（▶P.42）をご参照ください。

全件保存
現在表示中のフォルダのEメールをすべてデータフォルダに保存します。

3 ［削除する］／［削除しない］
「削除する」を選択すると、データフォルダにEメールを保存した後、保存元のEメールをすべて削除します。
「削除しない」を選択すると、保存元のEメールを削除しません。

ご注意
- データフォルダ内の「Eメールフォルダ」の「受信ボックス」「送信ボックス」フォルダから、Eメールの受信ボックス／送信ボックスへは、Eメールを移動やコピーをすることはできません。
- 本文／添付未受信のEメールをデータフォルダに保存すると、データフォルダから本文／添付データを受信することはできません。保存元のEメールを削除する場合はご注意ください。
- データフォルダからEメールを送信することはできません。保存元のEメールを削除する場合はご注意ください。
- データフォルダでは添付ファイルのサイズは0となり、データフォルダでの再生はできません。保存元のEメールを削除する場合はご注意ください。

お知らせ
- 受信メール内容表示サブメニュー（▶P.134のⒽ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.135のⓀ）で「データフォルダへ保存」を選択すると、1件保存となります。

パステルメールの装飾／通常表示

パステルメールの装飾データが添付されているときのメールの表示方法を選択します。

1 受信メール内容表示サブメニュー（▶P.134のⒽ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.135のⓀ）
→［装飾／通常］

2 項目を選択→●

装飾表示
パステルメールの文字装飾を表示します。

通常表示

通常のEメールとして表示します。

パステルメールの装飾データ削除

パステルメールの装飾データを削除すると、通常のEメールになります。

1. 受信ボックスサブメニュー（▶P.134のⒼ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.135のⒿ）→［装飾データ削除］
2. ［削除する］

Eメールの本文コピー

1. 受信メール内容表示サブメニュー（▶P.134のⒽ）／（▶P.136のⓂ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.135のⓀ）／（▶P.136のⓄ）→［本文コピー］
2. ✥でコピー開始位置を選択→●
   全角128／半角256文字まで選択できます。
3. ✥でコピー終了位置を選択→●（コピー）
   コピーした内容を貼り付ける方法については、「文のコピー／カット／貼り付け」（▶P.58）をご参照ください。

ご注意

- データフォルダに保存された本文未受信のEメールや、本文のないEメールでは、サブメニューで「本文コピー」を選択できません。

Eメールアドレスメニューの表示

1. 受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面を表示
   ▶**P.154**「受信ボックスのEメール確認」
   ▶**P.148**「送信ボックスのEメール確認」

〈差出人／宛先を対象としたEメールアドレスメニューを表示する場合〉

2. 差出人／宛先（To／Cc／Bcc）を選択→●（選択）
   Eメールアドレスメニューが表示されます。
   以降の操作については、「Eメールアドレスの利用」（▶P.160）をご参照ください。

〈本文中のEメールアドレスを選択してEメールアドレスメニューを表示する場合〉

2. 本文中のEメールアドレスを選択→●（選択）
   Eメールアドレスメニューが表示されます。
   以降の操作については、「Eメールアドレスの利用」（▶P.160）をご参照ください。

ご注意

- 本文中でEメールアドレスとして認識されるのは、“@”の前後に1文字以上の半角英数字・記号がある場合です。
  また、65文字以上のEメールアドレスは認識できません。

アドレス表示画面からのEメールアドレスメニューの表示

1. 受信ボックスサブメニュー（▶P.134のⒼ）／（▶P.136のⓁ）／受信メール内容表示サブメニュー（▶P.134のⒽ）／（▶P.136のⓂ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.135のⒿ）／（▶P.136のⓃ）／送信メール内容表示サブメニュー（▶P.135のⓀ）／（▶P.136のⓄ）→［アドレス表示］
   受信メールの場合、差出人と宛先（To／Cc）と返信先がある場合は返信先（Reply to）のEメールアドレスが表示されます。
   送信メールの場合、宛先（To／Cc／Bcc）のEメールアドレスが表示されます。
   ※1件あたりの情報量に応じて、すべてのEメールアドレスを表示できない場合があります。
2. Eメールアドレスを選択→●（選択）
   Eメールアドレスメニューが表示されます。
   以降の操作については、「Eメールアドレスの利用」（▶P.160）をご参照ください。

Eメールアドレスの利用

1. Eメールアドレスメニューを表示
   ▶**P.160**「Eメールアドレスメニューの表示」
   ▶**P.160**「アドレス表示画面からのEメールアドレスメニューの表示」
2. 項目を選択→●

Eメールアドレスメニュー

Eメール作成
選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを新規作成します。
▶ **P.141**「Eメール送信」

アドレス帳へ登録
選択したEメールアドレスをアドレス帳に登録します。
▶ **P.68**「他の機能からの登録」

振り分け登録
Eメールアドレス振り分け設定に登録します。

[受信ボックス]／[送信ボックス]
→登録先のフォルダを選択→◉

- 振り分け登録の設定先フォルダの一覧が表示された画面で㊞(サブメニュー)を押して「フォルダ名編集」／「フォルダ新規作成」を選択すると、フォルダ名の編集／フォルダを新規作成し、振り分け登録を設定することができます。
  ▶ **P.155**「フォルダ名の変更」
  ▶ **P.155**「フォルダの新規作成」

拒否リストへ登録
選択したEメールアドレスを「メールフィルター」の「指定拒否設定」(▶P.141)の拒否リストに登録します。

[登録する]

- 送信ボックスでは「拒否リストへ登録」は表示されず、選択できません。

アドレスコピー
選択したEメールアドレスをコピーします。
コピーしたEメールアドレスを貼り付ける方法については、「文のコピー／カット／貼り付け」(▶P.58)をご参照ください。

アドレス帳参照
選択したEメールアドレスが登録されているアドレス帳の詳細画面を表示します。

- 該当するアドレス帳がない場合、「アドレス帳参照」は選択できません。

※ 画面下部に、選択されたEメールアドレスが表示されますのでご確認ください。

ご注意
- データフォルダに保存されたEメールの場合、Eメールアドレスメニューでは「アドレス帳へ登録」「アドレスコピー」のみ選択できます。

Eメールの件名／電話番号／URL／GPS情報の利用

1 受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面を表示

表示方法については、「受信ボックスのEメール確認」(▶P.154)／「送信ボックスのEメール確認」(▶P.148)をご参照ください。

〈Eメールの件名を利用する場合〉

2 件名を選択→◉(選択)

3 項目を選択→◉

件名メニュー

振り分け登録
選択した件名を件名振り分け設定に登録します。

[受信ボックス]／[送信ボックス]→件名を編集→◉
→登録先のフォルダを選択→◉

- フォルダの一覧が表示された画面で㊞(サブメニュー)を押して「フォルダ名編集」／「フォルダ新規作成」を選択すると、フォルダ名の編集／フォルダを新規作成し振り分け登録を設定することができます。
  ▶ **P.155**「フォルダ名の変更」
  ▶ **P.155**「フォルダの新規作成」

件名コピー
✥でコピーを開始する位置を選択→◉→✥でコピーを終了する位置を選択→◉(コピー)
コピーした内容を貼り付ける方法については、「文のコピー／カット／貼り付け」(▶P.58)をご参照ください。

※ 画面下部に、選択された件名が表示されますのでご確認ください。

ご注意
- データフォルダに保存されたEメールの場合、件名メニューでは「件名コピー」のみ選択できます。

〈本文中の電話番号を利用する場合〉

2 本文中の電話番号を選択→◉(選択)

3 項目を選択→◉

電話番号メニュー

電話発信
▶ **P.44**「電話番号メニューの利用」

184/186付加
▶ **P.44**「電話番号メニューの利用」

特番付加
▶ **P.44**「電話番号メニューの利用」

アドレス帳へ登録

▶P.68「他の機能からの登録」

電話番号コピー

コピーした電話番号を貼り付ける方法については、「文のコピー／カット／貼り付け」(▶P.58)をご参照ください。

※ 画面下部に、選択された電話番号が表示されますのでご確認ください。

ご注意

- 電話番号として認識されるのは、Tel、tel:(大文字、小文字、全角、半角の混在可)、✆、☎、TELに続く電話番号および、0から始まる9～11桁の数字です。
- 「TEL(03)0001-XXXX」のように「( )」「-」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。また、電話番号中に「＊」「＃」「P」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。

〈本文中のURLを利用する場合〉

② URLを選択→●(選択)

③ 項目を選択→●

URLメニュー

URLへジャンプ

EZwebで選択したURLのページを表示します。

お気に入り登録

▶P.180「お気に入りの登録」

アドレス帳へ登録

▶P.68「他の機能からの登録」

URLコピー

コピーしたURLを貼り付ける方法については、「文のコピー／カット／貼り付け」(▶P.58)をご参照ください。

※ 画面下部に、選択されたURLが表示されますのでご確認ください。

ご注意

- URLとして認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる256文字までの半角の英数字です。
- 「URLへジャンプ」を選択すると、情報サイトによっては表示に数分かかることがあります。
  このとき、G'zOne TYPE-Rの操作ができなくなることがありますが、表示されるまでお待ちください。
  この間、別の操作を必要とされる場合は(電源)を1秒以上長押し(=電源OFF)して、もう一度電源をONにすると操作が可能になります。
  なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。

〈本文中のGPS情報を利用する場合〉

② 本文中のGPS情報を選択→●(選択)

③ 項目を選択→●

GPSメニュー

地図を表示

▶P.192「Myスポットの利用」

ここへ行く

▶P.192「Myスポットの利用」

アドレス帳へ登録

URLを登録：選択したGPS情報をURLとして登録。

GPS情報を登録：選択したGPS情報をGPS情報として登録。

▶P.68「他の機能からの登録」

Myスポットへ登録

登録先のMyスポットを選択→●

▶P.192「Myスポットの登録」

URLへジャンプ

GPS情報に含まれるURLにアクセスして地図を表示します。

お気に入り登録

▶P.180「お気に入りの登録」

URLコピー

コピーしたURLを貼り付ける方法については、「文のコピー／カット／貼り付け」(▶P.58)をご参照ください。

※ 画面下部に、選択されたGPS情報URLが表示されますのでご確認ください。

ご注意

- GPS情報として認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる半角英数字・記号のURLにGPS情報(datum=英数字記号)が含まれる場合です。

Eメールご利用上のご注意

- 添付データが含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールの送信に関するご注意

- Eメール本文作成の際、改行せずに本文を入力した場合、Eメールの受信側で正しく受信できない場合があります。
  文章の長いEメールを作成する場合は、こまめに改行を入れてください。
- 送信ボックスから作成したEメールを送信する機能もありますが、入力済みの宛先に間違ったEメールアドレスが設定されていないことをご確認のうえ、送信してください。
- 送信メールに正しく表示される日時は、2000年1月1日0時0分から2020年12月31日23時59分までです。
- 送信ボックスに表示されている日時は、G'zOne TYPE-RがEメールを送信した日時です。
- Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。

Eメールの受信に関するご注意

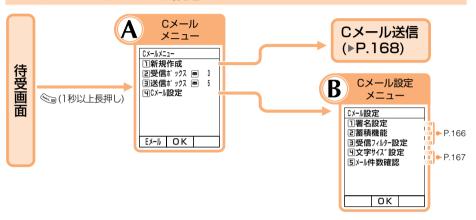
- 受信状況および受信データにより、正しく受信されなかった場合でも通信料がかかる場合があります。
- 受信できる本文の最大データ量は10KBです。
  10KBを超えるEメールの場合、本文の最後に以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
  受信できるデータ量には全角文字のエンコード記号も含まれます。そのため、半角全角混じりの多いEメールや改行の多いEメールを受信した場合、メール内容が10KBよりも少なくなることがあります。
- サーバでの保存期間の30日、または添付ファイルを含めたEメールの容量が3MBを超えると、Eメールは削除されます。
  本文未受信のまま、サーバからEメールが削除されてしまった場合、Eメールの本文を受信しようとすると、サーバにEメールがない旨のエラーメッセージが表示され、受信できません。また、サーバから削除されたEメールに添付されていた添付データの受信もできません。
- 待受中に(MAIL)を押したとき、受信ボックスがいっぱいである旨のエラーメッセージが表示された場合は、Eメールの受信はできません。不要なEメールを削除してください。
- 受信ボックスに表示されている日時は、相手の方がEメールを送信した日時です。
- 送信するパソコンなどのメールソフトによっては、受信メール本文に自動的に改行が入る場合があります。

Cメール

「Cメール」とは、auの「Cメール」対応のau携帯電話同士でメールのやりとりができるサービスです。

ご注意

- 首都圏・中部圏でご契約されたお客様は、特別なお申し込みは必要ありません。
- 首都圏・中部圏以外でご契約されたお客様は、別途お申し込みが必要です。

Cメールメニュー／Cメール設定メニュー

お知らせ

- 「受信ボックス」の右側には、✉と未読のCメールの件数が表示されます。未読のCメールがない場合には、何も表示されません。
- 「送信ボックス」の右側には、✉とまだ送信していないCメールの件数が表示されます。送信していないCメールと送信失敗Cメールがない場合には、何も表示されません。

■ Cメールの基本的な流れ

受信ボックス

送信ボックス

Cメールメニュー

Cﾒｰﾙﾒﾆｭｰ
1新規作成
2受信ﾎﾞｯｸｽ 3
3送信ﾎﾞｯｸｽ 5
4Cﾒｰﾙ設定
Eﾒｰﾙ | OK

送信ボックス

送信ﾎﾞｯｸｽ 5/ 50
001 10/11火 9:49
携帯一郎
002 10/10月21:01
OK携帯五郎
003 10/10月16:19
NG0900001XXXX
004 10/10月13:42
携帯二郎
送信 | 表示 | ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

Cメールを選択→(サブメニュー)

E 送信ボックス サブメニュー

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1電話発信 ┐
2184/186付加 ├ P.172
3特番付加 ┘
4編集 P.171
5選択保護/解除 P.172
6削除 P.41
7ｱﾄﾞﾚｽ帳へ登録 P.172
8ﾌｫﾄ/ﾘｽﾄ表示切替 P.170
9受信ﾌｨﾙﾀｰへ登録 ┐
0送信結果詳細 ┘ P.172
OK | 閉じる

Cメールを選択→●(表示)

送信メール内容表示画面

001
10/11火 9:49
携帯一郎
おはよう、天気が良いから気持ちが良いね。今日も一日頑張ろう！
送信 | ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

(サブメニュー)

F 送信メール内容表示サブメニュー

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
1編集 P.171
2保護（保護解除） P.172
3削除 P.41
4本文ｺﾋﾟｰ ┐
5送信結果詳細 ┘ P.172
6文字ｻｲｽﾞ設定 P.167
OK | 閉じる

Cメールについて

Cメールではこんなことができます

- Cメールは、最大全角50／半角100文字のメッセージ(メール本文)を作成して送信できます。
  漢字･ひらがな･カタカナ･英数字･記号･絵文字が使用できます。
- 送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかが分かります。
- 受信したCメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認できます。
- 相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメール送信に失敗した場合は、au電話の操作により次の選択ができます。
  ･ CメールセンターにCメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する
  ･ メール送信を中止する

ご注意

- G'zOne TYPE-Rに保存されているCメールは、故障･事故･修理･その他の取り扱いによって変化･消失する場合があります。
- 次の場合には、G'zOne TYPE-Rに保存されているCメールが消えることがありますのでご注意ください。
  ･ 電池残量がなくなってから20日間以上充電を行わず放置した場合
  ･ 電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合
- Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていたなどの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。
- 「Cメール安心ブロック機能」は本文中に接続先URL(http://△△△、https://△△△)や電話番号を含むCメールを受信拒否することができます。
  「Cメール安心ブロック機能」は、ご利用開始時から有効となっています。
  接続先URL(http://△△△、https://△△△)や電話番号をメッセージ本文内に含むCメールを受信されたい場合は、本機能の解除設定を行ってください。
  解除方法については、「Cメール安心ブロック機能」(▶P.173)をご参照ください。
- G'zOne TYPE-Rはおしゃべりモード非対応です。相手の方がおしゃべりモードで通信してきた場合は、通常Cメールとして受信されます。
- 発信者番号通知をせずにCメールを送信することはできません。

Cメール設定

Cメール設定

1 Cメール設定メニュー(▶P.164のⒷ)を表示

2 項目を選択→●

署名設定

署名を設定すると、Cメールを新規作成する際に、Cメールの本文に設定した署名があらかじめ入力されます。

付加する：署名を設定。

署名を入力→●

- 全角40／半角80文字まで入力できます。

付加しない：署名を設定しない。

蓄積機能

相手の方がCメールを受け取れない状況にいて、Cメールの送信に失敗した場合、CメールをCメールセンターに自動蓄積するかどうか設定できます。

選択して蓄積：相手の方にCメールを送信できなかった場合、Cメールセンターに蓄積するかどうかを選択。
▶**P.168**「Cメールを送信できなかった場合」

自動的に蓄積：相手の方にCメールを送信できなかった場合、自動的にCメールセンターに蓄積。

受信フィルター設定

特定の相手から受信したCメールを自動的に削除できます。

指定番号：指定した電話番号からのCメールを受信した場合、自動削除するかどうかを設定。
指定方法については、「指定番号受信フィルターの設定」(▶P.167)、「指定番号の登録」(▶P.167)をご参照ください。

非通知：番号非通知のCメールを自動削除するかどうかを設定。

[設定する]／[解除する]

･「非通知」を「設定する」にした場合、ぷりペイド専用電話から送信されたCメールは自動的に削除される場合がありますのでご注意ください。

アドレス帳登録外：アドレス帳に登録されていない電話番号からのCメールを自動削除するかどうかを設定。

[設定する]／[解除する]

Eメールお知らせ：Eメールお知らせを自動削除するかどうかを設定。

[設定する]／[解除する]

- 受信フィルター設定を行うには、ロックNo.の入力が必要です。

- 受信フィルターを設定しても、送信側は正常に送信されたことになります。送信料もかかります。

メール件数確認

受信メール件数：「（未読メール件数）／（受信ボックス内のメール件数）」と保護メール件数を表示。

送信メール件数：「（未送信・送信失敗メール件数）／（送信ボックス内のメール件数）」と保護メール件数を表示。

指定番号受信フィルターの設定

指定番号に登録した電話番号からのCメールを受信した場合、自動削除するかどうかを設定します。

1 **Cメール設定メニュー（▶P.164のⒷ）→［受信フィルター設定］→ ロックNo.を入力→［指定番号］→［設定］**

2 **［設定する］／［解除する］**

指定番号の登録

指定番号受信フィルターには、最大10件の電話番号を登録できます。

1 **Cメール設定メニュー（▶P.164のⒷ）→［受信フィルター設定］→ロックNo.を入力→［指定番号］→［指定番号一覧］**

指定番号一覧画面が表示されます。

2 **アプリ（新規）**

宛先入力メニューが表示されます。

3 **項目を選択→●**

アドレス帳

アドレス帳から電話番号を選択して登録します。

✥でアドレス帳を選択→●（選択）→電話番号を選択→●→●

送信履歴／受信履歴

送信履歴／受信履歴の電話番号を選択して登録します。

送信履歴／受信履歴を選択→●

- 送信履歴／受信履歴の一覧でⓜ（削除）を押すと、送信履歴／受信履歴を削除できます。
  削除方法については、「データの削除」（▶P.41）をご参照ください。
- 過去にCメールを送受信した電話番号は、それぞれ最大30件まで送信履歴／受信履歴として記録されます。
- 同じ電話番号に複数のCメールを送受信した場合でも、送信履歴／受信履歴には1件として記録されます。
- 送信ボックス／受信ボックス内で送信メール／受信メールの「全件削除」を実行すると、送信履歴／受信履歴も削除されます。

直接入力

電話番号を入力して登録します。

電話番号を入力→●→●

ご注意

- 登録した電話番号から受信したCメールを自動的に削除するには、「指定番号受信フィルターの設定」（▶P.167）を参照して「指定番号設定」を「設定する」にしてください。
- 電話番号の先頭に「184（発信者番号非通知）」「186（発信者番号通知）」が付加されている場合は、「184」「186」を削除して登録します。

お知らせ

- **指定番号の詳細を確認するには**
  指定番号一覧画面で指定番号を選択して●（表示）を押します。アドレス帳に登録されている場合は名前と登録された電話番号を確認できます。
- **指定番号を編集するには**
  指定番号一覧画面で指定番号を選択→ⓜ（サブメニュー）→［編集］→［宛先入力メニュー］を選択→電話番号を編集→●→●を押します。
  ※登録済みの電話番号を新規登録しようとした場合は、エラーメッセージが表示され、編集前の画面に戻ります。
- **指定番号を削除するには**
  指定番号一覧画面で指定番号を選択→ⓜ（サブメニュー）→［削除］で、指定番号を削除できます。
  ▶**P.41**「データの削除」

文字サイズ設定

Cメールの文字サイズを設定します。

1 **Cメール設定メニュー（▶P.164のⒷ）／受信メール内容表示サブメニュー（P.165のⒹ）／送信メール内容表示サブメニュー（P.165のⒻ）→［文字サイズ設定］**

2 **［極大］／［大］／［中］／［小］／［極小］**

お知らせ

- 「メール文字（M334）」でも設定できます。

Cメール送信

1 Cメールメニュー(▶P.164のⒶ)
→[新規作成]

Cメール作成画面が表示されます。

2 「宛先」を選択→◉(編集)
→宛先の入力方法を選択→◉

アドレス帳

アドレス帳から送信先の電話番号を選択します。

✥でアドレス帳を選択→◉(選択)→電話番号を選択→◉

送信履歴／受信履歴

送信履歴／受信履歴の電話番号を選択します。

送信履歴／受信履歴を選択→◉

- 送信履歴／受信履歴の一覧で㊞(削除)を押すと、送信履歴／受信履歴を削除できます。
  削除方法については、「データの削除」(▶P.41)をご参照ください。
- 過去にCメールを送受信した電話番号は、それぞれ最大30件まで送信履歴／受信履歴として記録されます。
- 同じ電話番号に複数のCメールを送受信した場合でも、送信履歴／受信履歴には1件として記録されます。
- 送信ボックス／受信ボックス内で送信メール／受信メールの「全件削除」を実行すると、送信履歴／受信履歴も削除されます。

直接入力

電話番号を入力します。

電話番号を入力→◉

※選択した電話番号に「184」が付加されている場合、エラーメッセージが表示され、「184」は電話番号から自動削除されます。

3 「本文」を選択→◉(編集)
→本文を入力

本文：
おはよう、天気が良いから気持ちが良いね。今日も一日頑張ろう！

本文は全角50／半角100文字まで入力できます。

5 (アプリ)(送信)／(ペア)

相手の方にメールが届くと、相手の方にメールが届いた旨のメッセージが表示され、送信したメールは送信ボックスに保存されます。

ご注意

- 発信者番号を通知せずにCメールを送ることはできません。
- Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「通信できません。しばらくたってから送り直してください」と表示される場合があります。
- 送信したCメールは、送信ボックスに最大100件保存できます。それを超えると送信済み、送信失敗、未送信の順で古いCメールから自動的に削除します。その際保護メールは自動削除の対象外です。
  自動削除されたくないCメールは、あらかじめ保護しておくと便利です。
  ▶**P.172**「Cメールの保護／保護解除」
- 不要なCメールは、定期的に確認して削除することをお勧めします。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

お知らせ

- Cメール作成画面で㊞(サブメニュー)を押して「送信ボックスへ保存」を選択すると、送信せずに送信ボックスに保存できます。
- **Cメールを送信できなかった場合**
  相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます(表示されるのは蓄積機能が「選択して蓄積」に設定されている場合のみです)。
  「蓄積する」：Cメールセンターに Cメールを蓄積。
  　Cメールセンターに蓄積されたCメールは、相手の方が受信可能になった時点で送信されます。
  「蓄積しない」：Cメール送信を中止。
  　送信されなかったCメールは、送信ボックスに保存されます。
- **Cメール安心ブロック機能で送信メールが破棄された場合**
  送信したCメールが、Cメール安心ブロック機能により破棄された場合は、お届けできなかった旨のエラーCメールが返信されてきます。

・本機能によって送信したCメールが破棄された場合、通信料がかかります。
・再送したい場合は、本文から接続先URLや電話番号の記載を削除するか、送信相手側にてCメール安心ブロック機能を解除いただいてから再送ください。

- 契約期間の条件により送信数に制限があります。
  - ・ご加入から3ヶ月までのお客様
    ぷりペイド専用電話をご利用のお客様
    ……………………………… 3,000通／月
  - ・ご加入から4ヶ月以降のお客様
    「スマイルハート割引」ご加入のお客様
    ……………………………… 6,000通／月
- ぷりペイド送信について
  G'zOne TYPE-Rがぷりペイド専用電話として発売された場合のCメール送信方法は次の通りです。
  ① 「Cメール送信」（▶ P.168）のステップ1～4を行ってCメールを作成
  ② ⓜ(サブメニュー)→[ぷりペイド送信]

  ※ぷりペイド送信では、相手に発信者番号が通知されます（送り先の方がぷりペイド専用電話、C100／C200／C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの場合には発信者番号は通知されません）。
  ※ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、の4種類です。それ以外の絵文字は全角の空白(スペース)で送信されます。
  ※一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、翌月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。

Cメール受信

G'zOne TYPE-Rは最大300件のCメールを受信できます。
Cメールでは次のようなメールを受信できます。

- Cメール
  Cメール対応のau電話からのメール
- Eメールお知らせ
  Eメール形式のお知らせメール

配信されるタイミングは次の通りです。

- Cメール蓄積後すぐに配信
  新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
- リトライ機能による配信
  相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
- 通話を終了したときに配信
  蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がG'zOne TYPE-Rを利用して、通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

ご注意

- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
- Cメールセンターは次の通りCメールをお預かりします。

お預かり(保存)可能時間	72時間まで※1
お預かり可能件数	制限なし※2

※1 Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていたなどの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。
※2 蓄積件数の制限はありません。
ただし、受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

❶ 待受中にCメールを受信

Cメールセンターは「Cメール」をお預かりするとすぐにG'zOne TYPE-RにCメールを送信します。
CメールセンターからCメールが送られてくると、Cメール受信音が鳴り、(メールアイコン&Cアイコン)が点灯します。
Cメール受信完了画面が表示されます。
受信完了後、待受画面に戻るとCメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

Cメール

※「Cメール受信（M24）」の「音量（M241）」が「消音」に設定されている場合には、Cメール受信音は鳴りません。
※マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合には、Cメール受信音は鳴りません。
※マナーモードのオリジナル設定の「Cメール受信」が「消音」に設定されていて、マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合には、Cメール受信音は鳴りません。

2 ●

※Cメール受信アイコンが表示されていない場合は、（1秒以上長押し）を押してCメールメニュー（▶P.164のⒶ）を表示してください。

3 ［受信ボックス］

受信ボックスに受信したCメールの一覧が表示されます。

4 Cメールを選択→●（表示）

受信メール内容表示画面に選択したCメールの内容が表示されます。

お知らせ

- Cメールの受信料は、無料です。
- 他の機能を操作中にCメールを受信した場合は、が点灯し、お知らせ受信音が鳴ります。
  操作を終了して待受画面に戻ると、受信アイコンと受信件数が表示されます。
- は、未読のCメールがなくなると消灯します。
  確認方法については、「受信ボックスの確認」（▶P.170）をご参照ください。
- 受信したCメールは、受信ボックスに最大300件保存できます。それを超えると、既読、未読の順で古いメールから自動的に削除されます。その際、保護メールは自動削除の対象外です。
- 自動削除されたくないCメールは、あらかじめ保護しておくと便利です。
  ▶**P.172**「Cメールの保護／保護解除」
- 不要なCメールは、定期的に確認して削除することをお勧めします。

受信ボックスの確認

1 Cメールメニュー（▶P.164のⒶ）→［受信ボックス］

受信ボックスに受信したCメールの一覧が表示されます。
（返信）：返信のCメールを作成

2 Cメールを選択→●（表示）

受信メール内容表示画面に選択したCメールの内容が表示されます。
：前の受信メールを表示
：次の受信メールを表示
（返信）：返信のCメールを作成

お知らせ

- 受信ボックスに保存されたメールを編集して送信するには
  受信ボックスサブメニュー（▶P.165のⒸ）／受信メール内容表示サブメニュー（▶P.165のⒹ）で「編集」を選択すると、受信メールの本文を編集して送信できます。

■ 受信ボックス／送信ボックスの表示内容

画面の種類と表示切替

受信ボックスサブメニュー（▶P.165のⒸ）／送信ボックスサブメニュー（▶P.165のⒺ）の［フォト／リスト表示切替］→［フォト表示］または［リスト表示］を選択すると、受信ボックスのフォト表示とリスト表示が切り替わります。
※受信ボックスと送信ボックスでは、それぞれフォト表示／リスト表示を設定できます。

リスト表示

フォト表示

Cメール

画面の見かた

① [icon]など(メール種別アイコン)
受信ボックスでは、以下のメール種別アイコンが表示されます。
[icon]…Cメール
[icon]…Eメールお知らせ
送信ボックスでは、以下のメール種別アイコンが表示されます。
[icon]…Cメール
[icon]…蓄積したメール
[icon]…ぷりペイド送信
② 受信ボックスの「(未読メール件数)/(受信ボックス内のメール件数)」
※送信ボックスの場合は、「(未送信･NGメール件数)/(送信ボックス内のメール件数)」
③ Cメールを送信した人の電話番号が表示されます。名前がアドレス帳に登録されている場合は名前が表示されます。
※送信ボックスの場合は、相手先の電話番号が表示されます。名前がアドレス帳に登録されている場合は名前が表示されます。
④ [icon](保護アイコン)
保護されているCメールに表示されます。
⑤ 未など(メール状態アイコン)
※受信ボックスの場合は、以下の状態アイコンが表示されます。
未…未読
※送信ボックスの場合は、以下の状態アイコンが表示されます。
未…未送信
OK…送信成功
NG…送信失敗

フォト表示の場合に表示される内容

⑥ 画像… アドレス帳に登録されている画像が表示されます。
⑦ 内容… 本文が表示されます。

■ 受信メール/送信メール内容表示画面の表示内容

画面の見かた

① [icon]など(メール種別アイコン)
② Cメールの本文
③ [icon](保護アイコン)
④ Cメールを送信した人の電話番号または名前
※ 送信ボックスの場合は、未･OKなどの状態アイコンも表示されます。

ご注意

- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

送信ボックスの確認

1 Cメールメニュー(▶P.164のⒶ)→[送信ボックス]

送信ボックスに保存されたCメールの一覧が表示されます。
表示内容については、「受信ボックス/送信ボックスの表示内容」(▶ P.170)をご参照ください。
アプリ(送信)/ペア:Cメールを送信

2 Cメールを選択→●(表示)

送信メール内容表示画面に選択したCメールの内容が表示されます。
表示内容については、「受信メール/送信メール内容表示画面の表示内容」(▶P.171)をご参照ください。
MAIL:前の送信メールを表示
E WEB:次の送信メールを表示
アプリ(送信)/ペア:Cメールを送信

お知らせ

- 送信ボックスに保存されたメールを編集して送信するには
送信ボックスサブメニュー(▶P.165のⒺ)/送信メール内容表示サブメニュー(▶P.165のⒻ)で「編集」を選択すると、Cメール作成画面が表示されます。

送信済みのメールや送信に失敗したメールの場合、相手先の電話番号はあらかじめ入力されています。

- 送信結果の詳細を確認するには
  - ・送信ボックスサブメニュー(▶P.165のⓔ)／送信メール内容表示サブメニュー(▶P.165のⓕ)で「送信結果詳細」を選択すると、送信に成功したCメールには、「OK相手に届きました」と表示されます。
  - ・Cメールセンターに蓄積したメールは、「OK送信完了しました」と表示されます。
  - ・送信に失敗したCメールには、NGと失敗理由が表示されます。
  - ・未送信のCメールには、「未送信していません」と表示されます。

受信ボックス／送信ボックスの共通操作

Cメールの保護／保護解除

1. 受信ボックスサブメニュー(▶P.165のⓒ)／送信ボックスサブメニュー(▶P.165のⓔ)→[選択保護／解除]
   受信メール／送信メールの一覧が表示されます。
2. Cメールを選択→●(保護)
   保護されたCメールには、🔒(保護アイコン)が表示されます。
   保護されているCメールを選択して●(解除)を押すと保護を解除します。
3. ⓜ(終了)

ご注意

- 保護できる件数を超えてCメールを保護しようとした場合は、エラーメッセージが表示され、保護できません。

お知らせ

- 受信メール内容表示サブメニュー(▶P.165のⓓ)／送信メール内容表示サブメニュー(▶P.165のⓕ)で「保護」を選択すると、🔒(保護アイコン)が表示され、Cメールが保護されます。
  保護されている各Cメールの内容表示中にサブメニューを表示すると「保護」は「保護解除」と表示されます。選択すると、保護を解除できます。
- 受信ボックスに保存されているCメールのうち、最大150件を保護できます。
- 送信ボックスに保存されているCメールのうち、最大50件を保護できます。

宛先／差出人の電話番号の利用

1. 受信ボックスサブメニュー(▶P.165のⓒ)／送信ボックスサブメニュー(▶P.165のⓔ)
2. 項目を選択→●

電話発信

宛先／差出人の電話番号に電話をかけます。

184/186付加／特番付加

「電話番号メニューの利用」(▶P.44)をご参照ください。

アドレス帳へ登録

電話番号をアドレス帳に登録します。

▶**P.68**「他の機能からの登録」

受信フィルターへ登録

電話番号を指定番号受信フィルターに登録します。

ロックNo.を入力

Cメールの本文コピー

1. 受信メール内容表示サブメニュー(▶P.165のⓓ)／送信メール内容表示サブメニュー(▶P.165のⓕ)→[本文コピー]
   コピーした内容を貼り付ける方法については、「文のコピー／カット／貼り付け」(▶P.58)をご参照ください。

本文中の電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報の利用

1. 受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面を表示
   ▶**P.170**「受信ボックスの確認」
   ▶**P.171**「送信ボックスの確認」

〈本文中の電話番号を利用する場合〉

2. 電話番号を選択→●(選択)
3. 項目を選択→●

電話発信／184/186付加／特番付加／アドレス帳へ登録／受信フィルターへ登録

▶**P.172**「宛先／差出人の電話番号の利用」

電話番号コピー

コピーした電話番号を貼り付ける方法については、「文のコピー／カット／貼り付け」(▶P.58)をご参照ください。

Cメール作成

選択した電話番号を宛先としたCメールを作成します。
▶**P.168**「Cメール送信」のステップ2以降

アドレス帳参照

選択した電話番号がアドレス帳に登録されている場合に、アドレス帳の詳細画面になります。

※画面下部に、選択された電話番号が表示されますのでご確認ください。

ご注意

- 電話番号として認識されるのは、TEL、Tel:(大文字、小文字、全角、半角の混在可)、☎または📱に続く電話番号です。また、0から始まる9～11桁の数字でも認識します。
- 「TEL(03)0001-XXXX」のように「( )」「-」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。また、電話番号中に「∗」「#」「P」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。

〈本文中のEメールアドレスを利用する場合〉

❷ Eメールアドレスを選択→◉(選択)

Eメールアドレスメニューが表示されます。
▶**P.160**「Eメールアドレスの利用」

〈本文中のURLを利用する場合〉

❷ URLを選択→◉(選択)

URLメニューが表示されます。
▶**P.162**「本文中のURLを利用する場合」

〈本文中のGPS情報を利用する場合〉

❷ GPS情報を選択→◉(選択)

GPSメニューが表示されます。
▶**P.162**「本文中のGPS情報を利用する場合」

Cメール安心ブロック機能

Cメール安心ブロック機能は、本文中に接続先URLや電話番号を含むCメールを受信拒否する機能です。

	操作方法
設定を解除する	本文メッセージに“解除”と入力して09044440010へCメール送信
設定を有効にする	本文メッセージに“有効”と入力して09044440011へCメール送信
設定を確認する	本文メッセージに“確認”と入力して09044440012へCメール送信

お知らせ

- Cメール安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっております。
  接続先URLや電話番号をメッセージ本文内に含むCメールを受信されたい場合は、設定を解除することができます。また設定状況をCメールで確認できます。
- 送信後、設定内容確認の案内Cメールが09044440012の番号通知で届きます。
- 設定時のCメール送信は無料です。
- 機種変更されたお客様で既に設定解除されている場合は、設定状態が継続されます。
  ※ブロック対象のCメールは、次の通りです。
  対　象：通常Cメール(ぷりペイド送信含む)
  対象外：Eメールお知らせ、お留守番サービス(伝言お知らせ、着信お知らせ)、待ちうた情報お知らせサービス

〈Cメール安心ブロック機能にて、破棄された場合〉

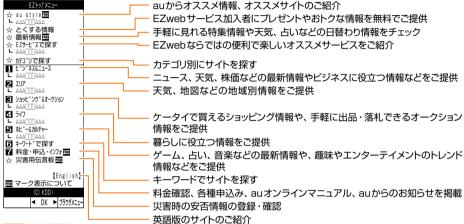
- 送信したCメールがCメール安心ブロック機能により破棄された場合は、お届けできなかった旨のエラーCメールが返信されてきます。
- 本機能によって送信したCメールが破棄された場合、通信料がかかります。
- 再送したい場合は、接続先URLや電話番号の記載を削除するか、送信相手側にて「Cメール安心ブロック機能」を解除いただいてから再送ください。

ご注意

- 「受信フィルター設定」(▶P.166)の「アドレス帳登録外」を「設定する」にしていると、Cメール安心ブロック機能のエラーCメールは、破棄され受信できません。その場合は、エラーCメールの通知番号である「09044440019」をアドレス帳に登録すると、エラーCメールを受信できるようになります。

EZweb

EZwebのご利用には、お申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。
初期設定方法については、「準備5.Eメール・EZwebの初期設定を行う」(▶P.30)をご参照ください。

EZwebではこんなことができます

ご注意

- EZwebの画面では、レイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- 画面表示まで、しばらく時間がかかることがあります。
- 「EZweb制限(M447)」が設定されている場合は、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力するか、EZweb制限を解除してください。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。
  インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。
- EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業・団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。
- データフォルダ内のデータは機種変更、故障修理などによるG'zOne TYPE-Rの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害については、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このとき、G'zOne TYPE-Rの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は(電源)を1秒以上長押し(=電源OFF)して、再び電源をONにすることで操作可能となります。なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料金がかかるものもあります。
- 通話中は、EZwebをご利用になれません。
- EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
- **EZweb専用通信料金について**
  - 通信料金は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
    EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
    詳しい内容については、auのホームページもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
  - 提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金(EZweb専用通信料金)が必要となる場合がありますのでご了承ください。
  - 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます(有料情報の場合)。
  - 「初期設定」以外の接続失敗時には、接続料金がかかります。

ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、G'zOne TYPE-Rで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にG'zOne TYPE-R内のメモリに記録して表示します。
これを「ブラウザ履歴(キャッシュ内情報)」といいます。
G'zOne TYPE-Rのキャッシュ内には常に新しい情報が記録されるため、キャッシュ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。
EZ設定で「ブラウザ履歴クリアの設定」(▶P.184)を「自動設定しない」に設定している場合(お買い上げ時は「自動設定しない」に設定されています)、EZブラウザを起動し、既に見たことのあるコンテンツを選択したとき、そのコンテンツの情報がG'zOne TYPE-Rのキャッシュに残っていると、EZサーバに接続せずにキャッシュ内から情報を呼び出します。
また、コンテンツなどの新しい情報がEZサーバ内に入ってきていても、G'zOne TYPE-Rのキャッシュ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずに、G'zOne TYPE-Rのキャッシュ内から情報を呼び出してしまう場合があります。
新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」(▶P.176のⓐ)を行って、G'zOne TYPE-Rのキャッシュ内情報を消去してから、もう一度見たい情報を選択してください。
また、EZ設定で「ブラウザ履歴クリアの設定」(▶P.184)を「自動設定する」に設定すると、ブラウザを起動するときにキャッシュ内情報が消去されます。
なお、前回の情報を表示中に、ブラウザメニューの「ページ更新」(▶P.177のⓔ)を行うことにより、最新の情報を表示させることもできます。

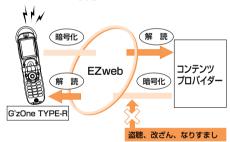
ご注意

- EZサーバから情報を送受信すると、料金がかかります(初期設定を除く)。また、エラーとなった場合も料金がかかります。
- 「添付データの再生設定」(▶P.184)/「ブラウジング中に使用する文字サイズの設定」(▶P.184)/「Set Language(M35)」の変更時や、「モード設定(M55)」でスマートモードへ移行時、またはスマートモードより他のモードへ移行すると、キャッシュ内情報が消去されます。
- キャッシュ内情報を表示する場合は、料金はかかりません。
- キャッシュ内情報は、G'zOne TYPE-Rのキャッシュ範囲を超えると古いものから順番に消去されます。また、情報には有効期限があるため、有効期限に従い自動的に消去されます(有効期限は情報によって異なります)。
- 情報によっては、キャッシュ内情報の有無にかかわらず、常にEZサーバから情報を受信して表示するものがあります。
- ブラウジング中は、キーを操作したときの反応が遅くなることがあります。

お知らせ

- EZwebをブラウジング中は、Ⓔ(EZアイコン)が表示されます。

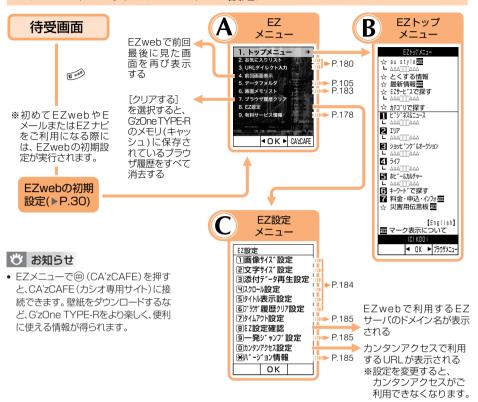
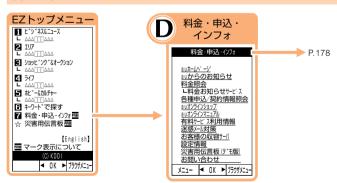
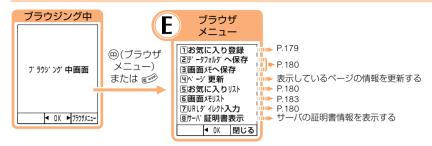
SSL/TLSについて

G'zOne TYPE-Rから特別な操作なしに、SSL/TLS対応サイト(SSL/TLSページ)を表示できます。
SSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL/TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えば、インターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のau電話から店舗に送るとき、送信中に他人にカード番号を盗まれないようにするためなどに使用されます。

当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL/TLS通信を利用するものとします。
認証会社:VeriSign, Inc./Entrust.net/RSA Data Security, Inc./GTE Corporation/Baltimore/GeoTrust Inc./Equifax

SSL/TLS対応サイトのページ(「https://」で始まるURLのページ)に接続するとⒺ(セキュリティアイコン)が表示されます。

SSL/TLSページが終了するときは、右のような画面が表示されます。

ここでｾｷｭﾘﾃｨが確保されているｴﾘｱは終わりです

EZweb

ブラウザメニュー

EZweb

EZwebでは、様々なコンテンツにアクセスできます。

コンテンツを見る

1. EZトップメニュー(▶P.176のⒷ)を表示
2. でジャンルを選択→●
3. →カテゴリを選択→●
4. で情報サイトを選択→●

   ／:前ページに戻る
   :履歴に保存されている次ページを表示
   ／(1秒以上長押し):EZトップメニューに戻る
   :待受画面に戻る

お知らせ

- EZトップメニューで／を押すとEZメニューに戻ります。
- ／で前画面に戻ることができる場合、画面下部に◀が表示されます。
  でブラウザ履歴に保存されている次の画面を表示できる場合、画面下部に▶が表示されます。
- ブラウジング中にを1秒以上長押しすると、画像(BMP／JPEG／PNG／GIF画像)が拡大表示されます。もう一度を1秒以上長押しすると、元の表示に戻ります。(拡大が適応されるのは、120×160ドット未満の解像度の画像のみです。)
- 表示しているページ内に電話番号やEメールアドレスがある場合は、電話番号を選択して、●を押すと電話発信やCメール作成などの機能をご利用できる電話番号メニューを表示します。また、Eメールアドレスを選択して、●を押すとEメール作成画面を表示し、選択したEメールアドレスにメールを送ることができます。

カンタンアクセス

番号を入力するだけで、そのサイトナンバーに該当したコンテンツを表示できます。

1. 待受中に番号を入力→→[接続する]
2. アクセス方法を選択→●

EZweb上の音や画像の利用

着信メロディや画像などのデータをダウンロードして楽しむことができます。
EZムービー(動画)を再生することもできます。

1. コンテンツからダウンロードするデータを選択→●

   確認メッセージが表示されたら、●(はい)を押すと、ダウンロードが実行されます。

ご注意

- データの大きさやメロディの種類によってはダウンロードできない場合があります。
- ダウンロードしたメロディによっては、音量が小さくなる場合があります。
- ダウンロードしたアニメデータ、アニメ&メロディデータを再生する場合、正常に再生されないことがあります。
- 「添付データの再生設定」(▶P.184)を「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示／再生できません。また、着うた®やEZムービーなどもダウンロードできなくなります。
- ダウンロード後自動的に再生される著作権付きのムービーを一時停止(60秒)や再生完了後の停止画面(30秒)で、停止時間を超過するとブラウジング画面に戻ります。
- 著作権等の関係でデータフォルダに保存されないデータを、再度ご利用になる場合には新たな通信料金が必要となります。

- データフォルダ内のデータは機種変更、故障修理などによるG'zOne TYPE-Rの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。

お知らせ

- ダウンロードが完了した画面で◉(再生)を押すと、ダウンロードしたデータを確認(表示／再生など)できます。
- ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。
- ダウンロードしたメロディなどのデータを利用する方法については、「データの登録」(▶P.110)をご参照ください。

料金・申込・インフォ

ご利用時には暗証番号やEZパスワードの入力が必要です。
▶ **P.20**「ご利用いただく各種暗証番号について」

1. 料金・申込・インフォ(▶P.176のⒹ)を表示
2. 項目を選択→◉

auホームページ
auのホームページを表示します。

auからのお知らせ
auからの重要なお知らせなどを確認できます。

料金照会
料金お知らせサービス／通話料・通信料／ご請求金額／未払い料金／累計ポイントなどを照会できます。

各種申込／契約情報照会
料金プランやサービス内容の変更・申込、契約情報の確認ができます。

auオンラインショップ
携帯電話のオプション品を購入、もしくはポイントで交換することができます。

auオンラインマニュアル
G'zOne TYPE-Rの操作方法をご案内します。

有料サービス利用情報
お客様が入会されているEZweb有料情報サービスの内容が確認できます。また、有料情報サービスをご利用の際に必要なEZパスワードやプレミアムEZパスワードの登録・変更ができます。
▶ **P.20**「ご利用いただく各種暗証番号について」

- EZメニュー(▶P.176のⒶ)で「有料サービス情報」を選択しても、「有料サービス利用情報」のページを表示できます。

迷惑メール対策
迷惑メールに関する対策方法や専用窓口をご案内しています。

お客様の収容サーバ
お客様が収容されているサーバを表示します。

設定情報
自分のEZ番号(お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号)を表示して確認することができます。
また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。
ただし、この設定を行うと、サイトがご利用できない場合もありますので、ご注意ください。
また、EZアプリ(BREW®)では設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

災害用伝言板(デモ版)
災害時の安否情報を登録・確認する災害用伝言板のデモを行っています。

お問い合わせ
お客様センターへお問い合わせいただけます。

料金照会サービス

1. 料金・申込・インフォ(▶P.176のⒹ)→[料金照会]→◉
2. 項目を選択→◉

料金お知らせサービス
毎月の電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できるサービスです。

通話料・通信料照会
今月(前日または前々日まで)の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、au国際電話通話料を照会できるサービスです。

ご請求金額照会
ご請求金額の照会(6ヶ月分)と金額の内訳(最新の1ヶ月分)を照会できるサービスです。

未払い料金照会
前月までの未払い料金を照会できるサービスです。

料金のお支払
今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払いただけます。

累計ポイント照会
auポイントプログラムの現在のポイント数を照会できるサービスです。

トップメニュー
トップメニューにジャンプします。

各種申込サービス

ご注意

- 各種申込は、電波状況の良い場所で行ってください。電波状況の悪い場所や、移動中に行うとお申し込みが正しく受け付けられない場合があります。
- 暗証番号の取り扱いには十分にご注意ください。複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべてのお申し込み内容が無効になります。

1 料金・申込・インフォ(▶P.176のⓓ)
→[各種申込／契約情報照会]

お客様の暗証番号を入力してください。下記の対
送信 リセット

お申し込みをする前には、G'zOne TYPE-R購入時に記入された暗証番号を入力する必要があります。

▶P.20「ご利用いただく各種暗証番号について」

2 ●(入力)→暗証番号を入力→●
→[送信]

EZリストの確認

1 料金・申込・インフォ(▶P.176のⓓ)
→[有料サービス利用情報]
→[継続利用確認(EZリスト)]
お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金が表示されます。また、「EZ有料情報サービスご利用上の注意」を選択して●を押すと、ご利用上の注意が表示されます。

EZパスワードの登録／変更

有料情報サービスのご利用のお申し込み時には、EZパスワードを入力する必要があります。
▶P.20「ご利用いただく各種暗証番号について」

〈初めて登録する場合〉

EZパスワードが未登録の場合は、4桁の数字をEZパスワードとして登録します。

1 料金・申込・インフォ(▶P.176のⓓ)
→[有料サービス利用情報]
→[EZパスワード登録・変更]
有料情報サービスのご利用上の注意が表示されます。

2 [承諾する]→4桁の数字を入力→●

3 再び同じ4桁の数字を入力→●
→[OK]

〈EZパスワードを変更する場合〉

登録済みのEZパスワードの変更ができます。

1 料金・申込・インフォ(▶P.176のⓓ)
→[有料サービス利用情報]
→[EZパスワード登録・変更]

2 ●(入力)→[EZパスワードを入力]
→●→●(入力)→
[新しいパスワードを入力]→●(入力)
→[新しいEZパスワードをもう一度入力]
→●→●
以降の操作については、「初めて登録する場合」(▶P.179)のステップ2以降をご参照ください。

ブラウザメニュー

お気に入りリストへの登録

1 ブラウザメニュー(▶P.177のⓔ)
→[お気に入り登録]

2 タイトルを選択→●(編集)
→タイトルを編集→●

3 URLを選択→●(編集)→URLを編集
→●→ⓜ(登録)

4 フォルダを選択→●
お買い上げ時は「お気に入り」フォルダが表示されています。ⓜ(新規)を押すとフォルダを作成できます。
▶P.181「フォルダの新規作成」

ご注意

- コンテンツによっては、お気に入りリストに登録できない場合があります。
- フォルダ名は全角14／半角28文字まで、タイトルは全角50／半角100文字まで、URLは全角512／半角1,024文字まで登録されます。制限を超えた部分は登録されませんのでご注意ください。

お知らせ

- タイトル、URL、フォルダ名を編集しない場合は、ステップ2の画面でⓜ(登録)を押し、ステップ4の操作を行ってください。

表示中の添付データの保存

❶ ブラウザメニュー(▶P.177のⒺ)→[データフォルダへ保存]

保存対象の添付データが表示されます。

アプリ(次へ)：保存対象の添付データが複数ある場合は、次の添付データを表示

※データが1つのとき、または保存対象が最後のときはアプリ(戻る)になります。

❷ ●(保存)

保存対象の添付データが複数ある場合は、◀/メモ/クリアでひとつ前の画面に戻ります。また、最初に表示した画面で◀/メモ/クリアを押すと、ブラウジング画面に戻ります。

「戻る」が表示されている画面でアプリ(戻る)を押すと、ブラウジング画面に戻ります。

ご注意

- 保存したデータによっては、再生できない場合やコンテンツによっては、保存できない場合があります。

画面メモへの保存

保存できる最大データ量は150KB、最大件数は20件です。画面メモリストの詳細については、「画面メモリスト」(▶P.183)をご参照ください。

❶ ブラウザメニュー(▶P.177のⒺ)→[画面メモへ保存]

●(編集)を押すと、タイトルを編集できます。

❷ ⓜ(登録)

ご注意

- ブラウジング中の情報サイトによっては画面メモへ保存できない場合があります。
- タイトルがないと画面メモリストへ保存できません。タイトルがない場合は、タイトルを入力してください。

URLダイレクト入力

URLを入力して、そのURLのページを表示できます。EZwebのメニューにないコンテンツにもアクセスできます。

❶ EZメニュー(▶P.176のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.177のⒺ)→[URLダイレクト入力]→●(入力)→URLを入力→●→●

URLは全角／半角共に、1,000文字まで入力できます。

ご注意

- URLは「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
- EZwebに対応していないページを閲覧する場合、一部表示されない情報があります。

お気に入りリスト

最大100件のURLをお気に入りリストに登録できます。また、最大9個のフォルダを作成して登録した情報を整理することができます。

登録したページの表示

❶ EZメニュー(▶P.176のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.177のⒺ)→[お気に入りリスト]

お気に入り　2
URL ニュース
URL 検索
URL 待受画面
URL 着メロ
URL ムービー
URL グリーティングカード
URL あっちゃんのHP

お気に入りリストが表示されます。

※フォルダにはタイトルの前にURLが表示されます。

〈お気に入りのページを表示する場合〉

❷ お気に入りを選択→●

〈フォルダ内のお気に入りを選択してページを表示する場合〉

❷ フォルダを選択→●

選択したフォルダ内のお気に入りの一覧が表示されます。

❸ お気に入りを選択→●

お知らせ

- お気に入りリストでアプリ(ショートカットキー)を押すと、ショートカットキーの一覧画面が表示されます。
▶**P.182**「ショートカットキーへのお気に入りの登録」

お気に入りの登録

❶ EZメニュー(▶P.176のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.177のⒺ)→[お気に入りリスト]

❷ ⓜ(サブメニュー)→[新規登録]

3 「タイトル」を選択→●(編集)→タイトルを入力→●→URLを選択→●(編集)→URLを入力→●

タイトルには全角50／半角100文字まで、URLには全角512／半角1,024文字まで入力できます。

4 ⓜ(登録)

5 フォルダを選択→●

お買い上げ時は「お気に入り」フォルダが表示されています。ⓜ(新規)を押すとフォルダを作成できます。

▶P.181「フォルダの新規作成」

ご注意

- URLには、あらかじめ「http://」が入力されています。「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。

お気に入りの確認／編集

1 EZメニュー(▶P.176のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.177のⒺ)→[お気に入りリスト]

フォルダ内のお気に入りを確認／編集する場合は、フォルダを選択して●を押します。

2 お気に入りを選択→ⓜ(サブメニュー)→[お気に入り編集]

編集しない場合は、ⓐ(キャンセル)を押します。編集する操作については、「お気に入りの登録」(▶P.180)のステップ3以降をご参照ください。

フォルダの新規作成

最大9個のフォルダを、お気に入りリストに作成することができます。

1 EZメニュー(▶P.176のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.177のⒺ)→[お気に入りリスト]

2 ⓜ(サブメニュー)→[フォルダ新規作成]

3 フォルダ名を入力→●

全角14／半角28文字まで入力できます。

ご注意

- 作成したフォルダの中に、さらにフォルダを作成することはできません。

フォルダ名の変更

1 EZメニュー(▶P.176のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.177のⒺ)→[お気に入りリスト]

2 フォルダを選択→ⓜ(サブメニュー)→[フォルダ名編集]

3 フォルダ名を編集→●

全角14／半角28文字まで入力できます。

お気に入りの移動

お気に入りをフォルダの中へ移動します。

1 EZメニュー(▶P.176のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.177のⒺ)→[お気に入りリスト]

フォルダ内のお気に入りを移動する場合は、フォルダを選択して●を押し、フォルダ内のお気に入りを表示してください。

2 お気に入りを選択→ⓜ(サブメニュー)→[移動]

3 項目を選択→●

1件移動

選択しているお気に入りを移動します。

移動先フォルダを選択→●

選択移動

お気に入りを選択して移動します。

移動するデータを選択→●→ⓜ(移動)→移動先フォルダを選択→●

- データの複数選択については、「データの複数選択」(▶P.42)をご参照ください。

全件移動

お気に入りリストで表示しているフォルダ内のすべてのお気に入りを移動します。

移動先フォルダを選択→●

お知らせ

- お気に入り移動時に、新規フォルダを作成してデータを移動することもできます。

お気に入り／フォルダの並び替え

1. **EZメニュー(▶P.176のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.177のⒺ)→[お気に入りリスト]**
2. **お気に入り／フォルダを選択**
   お気に入りを並び替える場合はお気に入りを、フォルダを並び替える場合はフォルダを選択してください。
3. **㊞(サブメニュー)→[並び替え]→並び替えたいお気に入り／フォルダを選択→●(選択)**
4. **移動先を選択→●→㊞(確定)**

ご注意

- 並び替えができるのは、フォルダ同士またはお気に入り同士に限られます。

お気に入り／フォルダの削除

1. **EZメニュー(▶P.176のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.177のⒺ)→[お気に入りリスト]**
   フォルダ内のお気に入りを削除する場合は、フォルダを選択して●を押し、フォルダ内のお気に入りを表示してください。
2. **お気に入り／フォルダを選択→㊞(サブメニュー)**

〈お気に入りを選択した場合〉

3. **[削除]**
4. **項目を選択→●**

1件削除
選択しているお気に入りを削除します。
▶**P.41**「データの1件削除」

選択削除
お気に入りを選択して削除します。
▶**P.41**「データの選択削除」

全件削除
お気に入りリスト内のお気に入りとフォルダをすべて削除します。
▶**P.42**「データの全件削除」

- ステップ1でフォルダ内のお気に入りを選択した場合は、フォルダ内のお気に入りのみを全件削除します。

〈フォルダを選択した場合〉

3. **[フォルダ削除]**
4. **項目を選択→●**

1件削除
選択しているフォルダとフォルダ内のお気に入りを削除します。

全件削除
お気に入りリスト内のお気に入りとフォルダをすべて削除します。

5. **[削除する]→ロックNo.を入力**
   ロックNo.が一致するとデータが削除されます。

ショートカットキーへのお気に入りの登録

ショートカットキーにお気に入りを登録すると、ブラウジング中にダイヤルキー(1～9)を1秒以上長押しすることで、登録したコンテンツにアクセスすることができます。

1. **EZメニュー(▶P.176のⒶ)／ブラウザメニュー(▶P.177のⒺ)→[お気に入りリスト]**
   フォルダ内のお気に入りを登録する場合は、フォルダを選択して●を押し、フォルダ内のお気に入りを表示してください。
2. **お気に入りを選択→㊞(サブメニュー)→[ショートカットキー登録]**
   ショートカットキーの登録内容の一覧が表示されます。
3. **ショートカットキーを選択→●**

ご注意

- ショートカットキーに登録したお気に入りを、お気に入りリストから削除すると、ショートカットキーも解除されます。

お知らせ

- ショートカットに登録されたお気に入りには、お気に入りリスト画面で⧉が表示されます。
- お気に入りリスト画面でアプリ(ショートカットキー)→ショートカットキーを選択→㊞(サブメニュー)→[登録]→お気に入りを選択→●でもお気に入りをショートカットに登録できます。

ショートカットキーに登録したお気に入りの削除

1. EZメニュー(▶P.176のⓐ)／ブラウザメニュー(▶P.177のⓔ)→[お気に入りリスト]
2. ㋐(ショートカットキー)→㋲(サブメニュー)→[削除]
3. 項目を選択→●

1件削除

選択しているお気に入りのショートカットキーの登録を解除します。

▶**P.41**「データの1件削除」

選択削除

お気に入りを選択してショートカットキーの登録を解除します。

▶**P.41**「データの選択削除」

全件削除

すべてのショートカットキーの登録を解除します。

▶**P.42**「データの全件削除」

画面メモリスト

ブラウジング中のページを最大件数20件、最大データ量150KBまで保存しておくことができます。
登録したページは、EZサーバに接続せずに表示できます。
画面メモの登録は、ブラウザメニューの「画面メモへ保存」で登録できます。
画面メモを表示すると、通常のブラウジングと同様に、表示されたページのリンクから別のコンテンツにアクセスしたり、添付データを再生することができます。

お知らせ

- 画面メモへの保存で、ブラウジング中の情報サイトによっては、保存できない場合があります。

保存したページの表示

1. EZメニュー(▶P.176のⓐ)／ブラウザメニュー(▶P.177のⓔ)→[画面メモリスト]
   画面メモリスト画面が表示されます。
2. 画面メモを選択→●

ご注意

- 画面メモリストで表示されるページは、画面メモを保存した時点の情報です。
  最新の情報を表示したい場合は、「画面メモ更新」を行ってください。
  ▶**P.183**「画面メモの編集／更新／削除」

画面メモの編集／更新／削除

1. EZメニュー(▶P.176のⓐ)／ブラウザメニュー(▶P.177のⓔ)→[画面メモリスト]
2. 画面メモを選択→㋲(サブメニュー)
3. 項目を選択→●

詳細／編集

画面メモの詳細の確認やタイトルの編集を行います。

●(編集)→タイトルを入力→●→㋲(登録)

全角50／半角100文字まで入力できます。

- タイトルの下には、画面メモを作成した日付が表示されます。
- タイトルを変更しない場合は、㋐(キャンセル)を押します。

画面メモ更新

「更新する」を選択すると、EZサーバに接続して、画面メモのページを更新して表示します。

- 画面メモリスト画面で㋐(更新)を押して「更新する」を選択しても画面メモを更新できます。

削除

画面メモを削除します。

1件削除：選択した画面メモを削除。

全件削除：画面メモをすべて削除。

▶**P.41**「データの削除」

EZ設定

画像の拡大表示の設定

❶ EZ設定メニュー(▶P.176のⓒ)
→[画像サイズ設定]

❷ サイズを選択→●

標準
ブラウジング中に通常のサイズで画像を表示します。

拡大
ブラウジング中に画像(BMP／JPEG／PNG／GIF画像)を拡大表示します。

お知らせ

- 標準／拡大が適応されるのは、120×160ドット未満の解像度の画像のみです。
- ブラウジング中に(0)(1秒以上長押し)を押すと、標準／拡大を切替表示します。

ブラウジング中に使用する文字サイズの設定

❶ EZ設定メニュー(▶P.176のⓒ)
→[文字サイズ設定]

❷ [大]／[中]／[小]／[極小]

お知らせ

- 「EZweb文字(M335)」でも設定できます。

添付データの再生設定

ブラウジング中に、ページに含まれている画像などの添付データを表示／再生するかどうかを設定します。

❶ EZ設定メニュー(▶P.176のⓒ)
→[添付データ再生設定]

❷ [再生する]／[再生しない]

ご注意

- 「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示／再生できません。また着うた®やEZムービーなどもダウンロードもできなくなります。
- 「再生しない」に設定すると、Flash®利用ページが正しく表示されません。

スクロールの設定

ブラウジング中にⓒを1秒以上長押しした場合のスクロール方法を設定します。

❶ EZ設定メニュー(▶P.176のⓒ)
→[スクロール設定]

❷ スクロール方法を選択→●

行スクロール
連続して1行ずつスクロールします。

ページスクロール
画面単位でスクロールします。

お知らせ

- ブラウジング中に(シャッター)／(マナー)を押すと、「スクロール設定」にかかわらず、画面単位でスクロールします。

タイトル表示の設定

❶ EZ設定メニュー(▶P.176のⓒ)
→[タイトル表示設定]

❷ [表示する]／[表示しない]

「表示する」を選択すると、ブラウザ画面の上部にページのタイトルが表示されます。
タイトル表示設定が「表示する」に設定されているときにⓩを選択して●を押すと、ブラウザメニュー(▶P.177のⓔ)が表示されます。ただし、情報サイトによっては、タイトルが表示されない場合があります。

ブラウザ履歴クリアの設定

❶ EZ設定メニュー(▶P.176のⓒ)
→[ブラウザ履歴クリア設定]

❷ 項目を選択→●

自動設定する
EZブラウザを起動するたびにG'zOne TYPE-Rのメモリ(キャッシュ)に保存されているブラウザ履歴を自動的に消去します。

自動設定しない
ブラウザ履歴は消去しません。

タイムアウトするまでの時間の設定

ページを受信するときに、タイムアウトするまでの時間を設定します。

1. EZ設定メニュー(▶P.176のⓒ)→[タイムアウト設定]
2. [30秒]／[60秒]

一発ジャンプするページの設定

待受中またはブラウジング中にEZwebキーを1秒以上長押ししたときに、接続して表示するページを設定します。

1. EZ設定メニュー(▶P.176のⓒ)→[一発ジャンプ設定]
2. 項目を選択→●

CA'zCAFE

「CA'zCAFE」に設定します。

お気に入りリスト

お気に入りリストから選択して設定します。

[変更する]→お気に入りを選択→●

- 初めて登録する場合は、「変更する」を選択する画面は表示されません。
- フォルダ内のお気に入りを選択する場合は、フォルダを選択して●を押し、フォルダ内のお気に入りの一覧を表示してから選択します。

手動設定

URLを入力して設定します。

[変更する]→URLを入力→●

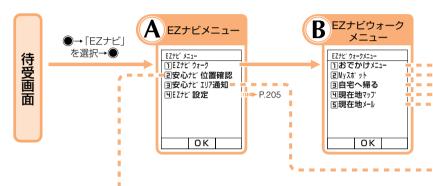
- 半角240文字まで入力できます。
- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。

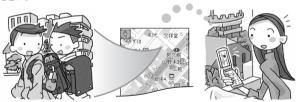
ブラウザのバージョン情報と認証情報の確認

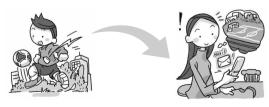
ブラウザのバージョン情報を表示します。
また、SSL／TLS対応のページ(データを暗号化して送受信することにより、お客様の個人情報が安全に通信できるページ)に接続する際に利用される認証情報を確認できます。
証明書は、9件記憶されています。

1. EZ設定メニュー(▶P.176のⓒ)→[バージョン情報]
   「1」～「9」の証明書を選択して●を押すと、証明書の内容が表示されます。

EZナビでできること

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」だけでなく、お子様の居場所を確認できる「安心ナビ位置確認」、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビエリア通知」をご利用いただけます。
内蔵の電子コンパスにより、自分の向いている方向に合わせて地図が表示されます。さっそく、使ってみましょう。

お子様の居場所を確認するには「安心ナビ位置確認」

お手元のG'zOne TYPE-Rからの操作で、他の安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認することができるサービスです。
位置を確認したいau電話にメッセージを送って位置を知らせてもらう「位置確認メール」（無料）と、位置を確認されるau電話の側で操作の必要がない「いつでも位置確認」（有料）の2種類のサービスがあります。詳しくは、「位置確認メール」（▶P.194）および「いつでも位置確認」（▶P.197）をご参照ください。

特定の時間帯、エリアでお知らせするには「安心ナビエリア通知」（▶P.202）

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入る（出る）と、アラームでお知らせすると同時に、特定のau電話へ自動的にメッセージを送ります。

外出先では「おでかけメニュー」（▶P.191）

外出先で役立つ各種メニューを表示します。

オススメ	最新情報やオススメ情報をご案内します。 ※「おためしナビ」で、音声ナビのデモを体験できます。
乗換検索	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。
ナビ	目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます。
現在地	今いる周辺の地図やお店etcが検索できます。
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます。
設定登録	各種設定や会員登録などができます。

お気に入りの場所は「Myスポット」へ登録（▶P.192）

よく行く場所や、自宅、お気に入りの場所(会社、友人宅、お店など)を登録しておけば、どこにいてもその場所まで簡単にナビゲーションできます。

お家へ帰るには「自宅へ帰る」（▶P.194）

あらかじめ自宅の場所を登録しておけば、どこにいても自宅までのルートを簡単にナビゲーションできます。
電車乗り換え、到着予定時刻を調べるのにも大変便利です。

ここどこ？と思ったら「現在地マップ」（▶P.191）

初めて行った場所や道に迷って「ここどこ?」と思ったらこの機能。
「現在地マップ」を選択するだけで、今いる場所の地図をリアルタイムに表示します。

地図画面

※初回測位結果が★で表示されます。地図表示後は連続測位により、🚶でリアルタイムな現在地を表示します。

居場所を知らせるには「現在地メール」（▶P.194）

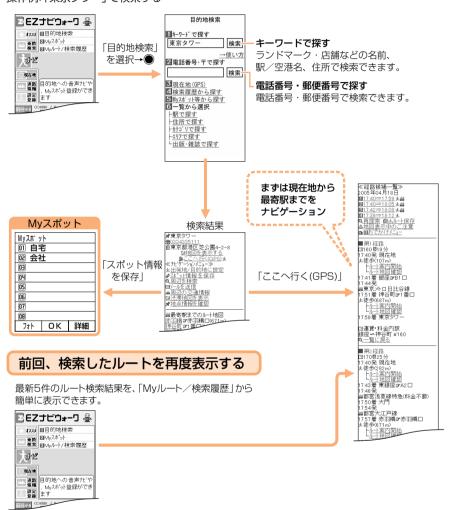
待ち合わせのときには、今いる場所を相手にメールでお知らせします。受け取った人は、そのメールが送信された場所までナビゲーションできます。

■ 実際にナビゲーションを試してみよう!

初めて行く場所を目的地に設定する場合は、おでかけメニューの「目的地検索」を使います。また、目的地を検索した際、Myスポットへ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

操作例:「東京タワー」で検索する

前回、検索したルートを再度表示する

最新5件のルート検索結果を、「Myルート/検索履歴」から簡単に表示できます。

お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

■ ナビゲーション中は…

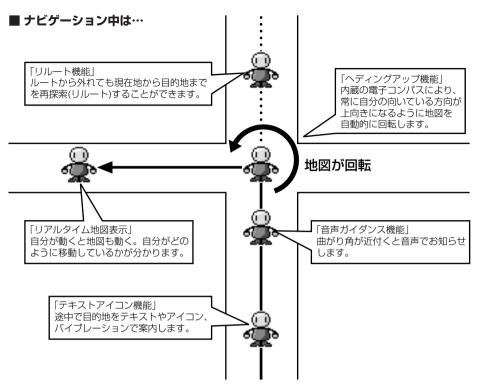
「リルート機能」
ルートから外れても現在地から目的地までを再探索(リルート)することができます。

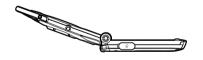
「ヘディングアップ機能」
内蔵の電子コンパスにより、常に自分の向いている方向が上向きになるように地図を自動的に回転します。

地図が回転

「リアルタイム地図表示」
自分が動くと地図も動く。自分がどのように移動しているかが分かります。

「音声ガイダンス機能」
曲がり角が近付くと音声でお知らせします。

「テキストアイコン機能」
途中で目的地をテキストやアイコン、バイブレーションで案内します。

■ 電子コンパスを上手に使うコツ

ナビゲーション中に内蔵の電子コンパス機能を使用する際は、本体のキー操作部を水平にしてご使用ください。

ナビゲーション中に約5秒間、本体を手首を返しながら大きく8の字に動かすと、電子コンパスが自動的に調整されて、より高い精度で方角を表示できます。

ご注意

- G'zOne TYPE-Rの電子コンパスは、地球の微小な磁場を感知して方位を算出しています。
  以下の場合は正しい方位が表示できない場合があります。
  - ・建物（特に鉄筋コンクリート造り）、大きな金属の物体（電車や自動車など）、高圧線、架線など。
  - ・金属（鉄製の机・ロッカーなど）、家庭電化製品（テレビ・パソコン・スピーカーなど）、永久磁石（磁気ネックレスなど）
  - ・電子コンパスの起動直後や、G'z One TYPE-Rを開閉したり、強い磁力に近付けた場合、また急激な温度変化をともなう環境に長時間置いた場合は、測定精度を保つため、電子コンパスの定期的な調整※を行うことをお勧めします。
    ※「電子コンパスを調整するには」（▶ P.249）をご参照ください。
  - ・地磁気の弱い場所では方位計測に影響する場合があります。
  - ・電子コンパスを使用する際は、本体のキー操作部を水平にしてください。

EZナビ

待受画面
●→「EZナビ」を選択→●
A EZナビメニュー
EZナビ メニュー
1EZナビ ウォーク
2安心ナビ 位置確認
3安心ナビ エリア通知
4EZナビ 設定
OK
P.194、P.197
P.202
B EZナビウォーク メニュー
EZナビ ウォークメニュー
1おでかけメニュー
2Myスポット
3自宅へ帰る
4現在地マップ
5現在地メール
OK
P.191
P.194
P.191
P.194
E EZナビ設定 メニュー
EZナビ 設定
1GPS情報通知設定
2ナビ パスワード 変更
3プライバシーフィルター
4GPSメールURL
OK
P.205
P.206
C Myスポット 一覧画面
Myスポット
01 自宅
02 会社
03
04
05
06
07
08
フォト
OK
サブメニュー
Myスポットを選択
→
(サブメニュー)
D Myスポット サブメニュー
サブメニュー
1編集
2削除
3フォト/リスト表示切替
4GPSメール作成
5アドレス帳へ登録
6プロフィールへ登録
7フォト/ムービーへ付加
8詳細情報
OK
閉じる
P.193

ご注意

- EZナビのそれぞれの機能をご利用になるには、EZナビウォークアプリ／安心ナビ位置確認アプリ／安心ナビエリア通知アプリがそれぞれ必要です。EZナビウォークアプリ／安心ナビ位置確認アプリ／安心ナビエリア通知アプリがない場合はご利用時に自動的にダウンロードされますので、画面の指示に従って操作してください。
- EZナビはGPS衛星を使用した高精度な位置情報サービスです。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
- 地下鉄など、GPS衛星と基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご使用された場合は、GPS情報の精度が低くなる場合があります。
- サービスエリア内でも、GPS衛星と基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用できません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
  なお、当社では提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- EZナビウォークには無料でお使いいただけるメニューと、EZナビウォークへの登録（有料）が必要となるメニューがあります。
- いつでも位置確認をご利用になるには、安心ナビいつでも位置確認への登録（有料）が必要なものがあります。
- 通話中は、EZナビをご利用になれません。
- 「EZアプリ制限（M448）」が設定されている場合は、ロックNo.を入力して設定を一時的に解除すると、EZナビウォーク／安心ナビ位置確認／安心ナビエリア通知をご使用になれます。
  ただし、安心ナビ位置確認および安心ナビエリア通知の通知の受信と、安心ナビエリア通知のアラーム起動はご使用になれません。
- EZナビは周囲に建物などがなく、天空が見える場所ではGPS情報の精度が高くなります。
  GPS情報取得後はその情報を利用して様々な機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。

※Navigation engine by NAVITIME JAPAN／地図©昭文社
※画面は表示例ですので、実際の画面とは異なることがあります。

EZナビウォーク

現在地マップの表示

簡単な操作で、高精度な現在地の地図を表示できます。
お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報を更新し、地図を自動スクロールします。
内蔵の電子コンパスにより、自分の向いている方向に合わせて地図が表示されます。

1 EZナビウォークメニュー
(▶P.190のⒷ)→[現在地マップ]

■ 現在地マップ表示中の操作

(アプリ)：地図の拡大
(文字)：地図の縮小
●：MENUを表示（現在地確認ON／OFF、Myスポット登録、ナビゲーションメニュー、電子コンパスON／OFF、ナビキャラ設定、地図の拡大縮小、おでかけメニューへ、ウォーク設定）
(＊)：地図を左に回転
(#)：地図を右に回転
(十字キー)：地図を上下左右に移動

※無料サービスでご使用できるEZナビウォークでは、地図をスクロールできる範囲が限られています。

おでかけメニュー

外出先で役立つ各種メニューを表示します。

1 EZナビウォークメニュー
(▶P.190のⒷ)→[おでかけメニュー]

2 項目を選択→●

オススメ
最新情報やオススメ情報をご案内します。
※「おためしナビ」で、音声ナビのデモを体験できます。

乗換検索
電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。

ナビ
目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます。

現在地
今いる周辺の地図やお店etcが検索できます。

道路情報
全国のリアルタイム道路情報を検索できます。

設定登録

各種設定や会員登録などができます。

Myスポットの登録

よく利用する場所（自宅、会社、友人宅、お店など）をお好みに合わせて登録できます。
登録された場所へのナビゲーションは簡単な操作で開始することができます。
Myスポットには、最大30件のGPS情報を登録できます。

1. Myスポット一覧画面（▶ P.190の©）
2. ㊞（サブメニュー）→［編集］
3. ◈で基本タブを選択
→「㍇（タイトル）」を選択→●（編集）
※自宅のタイトルは編集できません。
4. タイトルを入力→●
全角40／半角80文字まで入力できます。
5. 「▣GPS情報あり」／
「▣GPS情報なし」を選択
→●（編集）
6. 項目を選択→●

現在地

現在地のGPS情報を取得して登録します。

アドレス帳

アドレス帳に登録されているGPS情報を登録します。

◈でアドレス帳を選択→●

データフォルダ

データフォルダ内のフォト／ムービーに付加されているGPS情報を登録します。

◈でフォト／ムービーを選択→●

- データフォルダ内に保存されていてGPS情報が付加されているフォト／ムービーのみ一覧画面に表示されます。

プロフィール

プロフィールに登録されているGPS情報を登録します。

地図で修正

登録済みのGPS情報の地図を表示して、位置をカーソル地点に修正します。

◈でカーソルを移動→●（MENU）→［場所を修正］→［はい］

- GPS情報が未登録の場合は選択できません。

※Myスポットは選択できません。

7. ◷
画像タブが表示されます。
8. ●（編集）→項目を選択→●

データフォルダ

データフォルダ内の画像を登録します。

フォルダを選択→●（詳細）→データを選択→●→●

- 選択したフォト／ムービーにGPS情報が付加されていた場合は、確認メッセージが表示されます。
「上書きする」を選択すると、フォト／ムービーに付加されていたGPS情報で、MyスポットのGPS情報が上書きされます。
- 「PCモード」で撮影した画像は登録できません。

フォト撮影

フォトを撮影して登録します。

●（シャッター）→●（登録）

ムービー撮影

ムービーを録画して登録します。

●（録画）→●（終了）→●（登録）

画像なし

登録している画像を削除します。

9. ㊞（登録）

お知らせ

- MyスポットのNo.01のタイトル名にはお買い上げ時の設定「自宅」が登録されています。
No.01のタイトル名は変更できません。

Myスポットの利用

Myスポットに登録されているGPS情報を利用して地図を表示したり、現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始することができます。

1. Myスポット一覧画面（▶ P.190の©）
2. Myスポットを選択→●
3. 項目を選択→●

地図を表示する

登録されている場所の地図を表示します。
地図表示中の操作については、「現在地マップ表示中の操作」（▶ P.191）をご参照ください。

※ 地図表示中に●（MENU）を押すと、Myスポット登録、ナビゲーションメニュー、電子コンパスON／OFF、地図の拡大縮小、おでかけメニューへ、ウォーク設定を選択できます。

ここへ行く

現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始します。
ナビゲーション中の操作については、「ナビゲーション中の操作」(▶P.194)をご参照ください。

■ Myスポット一覧画面の表示内容

画面での操作

(フォト/リスト)を押すとリスト一覧画面とフォト一覧画面が切り替わります。

画面の見かた

① GPS情報タイトル
② 画像…登録されている画像が表示されます。画像が登録されていない場合は、[NO IMAGE]が表示されます。

Myスポットのその他の機能

❶ Myスポットサブメニュー(▶P.190のⒹ)を表示

❷ 項目を選択→●

編集

Myスポットを登録/編集します。
▶**P.192**「Myスポットの登録」

削除

登録済みのMyスポットを削除します。
▶**P.41**「データの削除」

フォト/リスト表示切替

Myスポット一覧画面の表示方法を切り替えます。

フォト表示:フォト一覧画面に設定。

リスト表示:リスト一覧画面に設定。

GPSメール作成

GPS情報を本文に入力したEメールを送信できます。
▶**P.141**「Eメール送信」

アドレス帳へ登録

GPS情報をアドレス帳に登録します。
▶**P.68**「他の機能からの登録」

プロフィールへ登録

GPS情報をプロフィールに登録します。
▶**P.53**「プロフィールの編集」

フォト/ムービーへ付加

GPS情報をデータフォルダ内のフォト/ムービーに付加します。

フォルダ/サブフォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●

詳細情報

登録されているGPS情報の詳細を表示します。
▶**P.193**「GPS情報詳細画面の表示内容」

■ GPS情報詳細画面の表示内容

画面での操作

●:地図を表示する/ここへ行く
▶**P.192**「Myスポットの利用」
(サブメニュー):Myスポットサブメニュー(▶P.190のⒹ)を表示
※情報詳細表示中の詳細情報は選択できません。

画面の見かた

① [タイトル]･･･タイトル名
Myスポットのタイトル名が表示されます。
② [確認レベル]/[確認レベル]/[確認レベル]･･･確認レベル
確認レベルが3段階で表示されます。
▶**P.194**「GPS情報確認レベル画面の表示内容」
③ GPS情報
GPS情報を保持します。
「測地系」「表示方式」「緯度」「経度」が表示されます。

自宅へ帰る

簡単な操作で現在地から自宅までのナビゲーションを行います。
電車と徒歩ルートを組み合わせた最短ルートが検索できます。

1 EZナビウォークメニュー
(▶P.190のⒷ)→[自宅へ帰る]

≪経路候補一覧≫
2005年04月18日
1 19:31⇒19:46
2 19:31⇒19:54
3 19:30⇒19:54
4 19:33⇒20:01
再探索 Myルート保存
0 おでかけメニュー
■第1経路

ご注意

- 本機能をご利用になるには、あらかじめ自宅のGPS情報を登録しておく必要があります。「Myスポットの登録」(▶P.192)を参照して自宅を登録してください。

■ ナビゲーション中の操作

(アプリ):地図の拡大

(地図):地図の縮小

●:MENUを表示(ルート案内開始／中断、現在地確認ON／OFF、リルート(再探索)、電子コンパスON／OFF、音量調整、ナビキャラ設定、地図の拡大縮小、ウォーク設定)

(＊):地図を左に回転

(#):地図を右に回転

(方向キー):地図を上下左右に移動

現在地メールの作成

GPS情報を取得して、現在地を相手にお知らせするEメールを作成します。

1 EZナビウォークメニュー
(▶P.190のⒷ)→[現在地メール]

GPS情報の確認レベル画面が表示されます。
▶**P.194**「GPS情報確認レベル画面の表示内容」

2 ●

以降の操作は「Eメール送信」(▶P.141)をご参照ください。

お知らせ

- 現在地メールに本文を入力することもできます。

■ GPS情報確認レベル画面の表示内容

画面での操作

GPS情報の取得が完了すると、確認レベルが3段階で表示されます。(地図)を押すと、取得したGPS情報の地図を表示します。確認レベルが低い場合は、(アプリ)(リトライ)でもう一度取得し直すことができます。

画面の見かた

① 確認レベル

確認レベル(A)「■■■」
・・・ほぼ正確なGPS情報が取得されています。

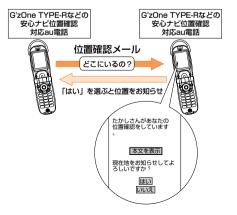
確認レベル(B)「■■□」
・・・精度に幅がある可能性がありますが、比較的正確なGPS情報が取得されています。

確認レベル(C)「■□□」
・・・正確なGPS情報が取得されていない可能性があります。
できるだけGPS衛星と基地局の信号の受信環境の良い場所でもう一度取得してください。

位置確認メール

位置確認メールは、安心ナビ位置確認対応のau電話にメッセージを送信して、他のau電話の現在地を確認できるサービスです。
あらかじめお互いに登録する必要はありませんが、そのつど位置確認される側が応答した場合のみ位置を確認できます。

EZナビ

ご注意

- 「ナビパスワード変更」(▶P.206)でナビパスワードを変更していない場合は、位置確認メールメニューを表示する際に、ナビパスワードを設定する画面が表示されます。
  お好みの4桁の数字を入力してナビパスワードを設定してください。
  ナビパスワードの詳細については、「ナビパスワード変更」(▶P.206)をご参照ください。
- ご利用前に「ヘルプ/問合せ」の「利用規約」をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。

位置確認メールの送信

ご注意

- 位置確認メールは、あらかじめアドレス帳に登録したau電話のみ送信できます。

1. **EZナビメニュー(P.190のⒶ) →[安心ナビ位置確認]**
2. **[位置確認メール] →ナビパスワードを入力→●**
3. **◎で「OK」を選択→●(選択)**

位置確認メールメニューが表示されます。

4. **[位置確認メール]→アドレス帳を選択→●(選択)**
   選択したアドレス帳に電話番号が複数登録されている場合は、電話番号の一覧が表示されます。電話番号を選択して●(選択)を押してください。
5. **◎でメッセージを選択→●(選択) →メッセージを入力→● →「OK」を選択→●(選択)**
   全角/半角共に38文字まで入力できます。
6. **◎で「送信」を選択→●(選択)**
   位置確認メールが送信されます。

■ 位置情報を受信すると

位置確認される側が応答して位置情報を受信すると、確認レベルが表示されます。
確認レベルの詳細については、「GPS情報確認レベル画面の表示内容」(▶P.194)をご参照ください。

「地図を表示」を選択して●(選択)を押すと、位置を地図上で確認できます。
「リトライ」を選択して●(選択)を押すと、位置確認メールを再送信できます。

ご注意

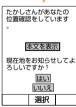
- 位置確認メールの送信中に安心ナビ位置確認アプリが終了した場合は、位置確認は中止されます。

お知らせ

- 「地図を表示」を選択すると、EZナビウォークが起動されます。元の画面に戻るには「おでかけメニュー」を選択して㊥(終了)を押してください。

■ 他のau電話から位置確認メールを受信すると

他のau電話から位置確認メールを受信すると、アラーム音(固定)が鳴り、左の画面が表示されます。
位置確認メールは、待受中以外の状態では受信できません。

↓●

「はい」を選択して●(選択)を押すと、現在地を測位して位置情報をお知らせします。
「いいえ」を選択して●(選択)を押すか、そのまま約1〜2分経過すると、位置情報をお知らせしません。

「本文を表示」を選択して●(選択)を押すと、位置確認メールメッセージが表示されます。

ご注意

- 「EZアプリ制限(M448)」が設定されている場合は、位置情報をお知らせできません。「EZアプリ制限(M448)」を「解除する」にしてください。
- 「オートロック(M441)」を一時解除または解除されていない場合には位置確認メールを受信できますが、位置をお知らせすることはできません。

- 「プライバシーフィルター」(▶P.206)が設定されていると、アドレス帳に登録されていないau電話からは受信しません。

受信履歴／送信履歴の確認

位置確認メールの受信履歴と送信履歴がそれぞれ最大30件まで保存されます。位置確認に成功していた場合は、位置情報を地図上で確認できます。

1 位置確認メールメニューを表示

位置確認メールメニューの表示方法
▶**P.195**「位置確認メールの送信」のステップ1～3

2 ［履歴］→［受信履歴］／［送信履歴］

受信履歴／送信履歴一覧画面が表示されます。

<履歴の詳細を確認する場合>

3 受信履歴／送信履歴を選択→●(詳細)

受信履歴／送信履歴詳細画面が表示されます。

<履歴を削除／保護する場合>

3 受信履歴／送信履歴を選択→㋱(メニュー)

4 項目を選択→●(選択)

1件削除

履歴を1件削除します。

Ⓒで「はい」を選択→●(選択)→●

全件削除

受信履歴または送信履歴を全件削除します。

ナビパスワードを入力→Ⓒで「OK」を選択→●(選択)→Ⓒで「全件削除」を選択→●(選択)→●

- 保護されている履歴がある場合は、「保護以外」を選択できます。「保護以外」を選択すると、保護されていない履歴をすべて削除します。

保護／解除

保護されていない履歴を選択していた場合は、保護します。保護されている履歴を選択していた場合は、保護を解除します。

- それぞれの履歴を最大10件保護できます。
- それぞれの履歴が30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。自動的に削除されたくない履歴は、保護してください。

■ 受信履歴／送信履歴一覧画面の表示内容

画面の見かた

① 位置確認の結果
○･･･位置確認に成功した場合
×･･･位置確認に失敗した場合
② 名前
③ 位置確認した日時
④ 保護状態

■ GPS情報詳細画面の表示内容

画面での操作

「地図を表示」を選択して●(選択)を押すと、位置を地図上で確認できます。
「本文を表示」を選択して●(選択)を押すと、メッセージが表示されます。

画面の見かた

① 位置確認した日時
② 確認レベル
▶**P.194**「GPS情報確認レベル画面の表示内容」

お知らせ

- 新しい受信履歴がある場合は、位置確認メールの起動時にメッセージが表示されます。

位置確認メールの起動設定

位置確認メールメニューを表示する際に、ナビパスワードを入力するかどうかを設定します。

❶ **位置確認メールメニューを表示**
位置確認メールメニューの表示方法
▶ **P.195**「位置確認メールの送信」のステップ1～3

❷ **[設定]**

❸ **「毎回確認する」／「確認しない」を選択→●(選択)**

お知らせ

- 位置確認メールメニューを表示する際に、ナビパスワードを入力する画面で「今後この画面を表示しない」を選択して●(選択)を押してチェックすると、「設定」が「確認しない」に設定され、次回からはナビパスワードを入力する画面は表示されません。

利用規約などの確認

❶ **位置確認メールメニューを表示**
位置確認メールメニューの表示方法
▶ **P.195**「位置確認メールの送信」のステップ1～3

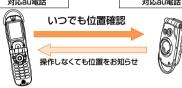
❷ **[ヘルプ／問合せ]→[サービス説明]／[利用規約]／[お問い合わせ]**
サービス説明／利用規約／お問い合わせのためのページを表示します。

いつでも位置確認

いつでも位置確認は、G'zOne TYPE-Rからの操作で、パートナーリストに登録した特定のau電話の位置を確認できるサービスです。
位置確認をされる側は、あらかじめ位置確認する側のau電話を許可ユーザーリストに登録しておくことで、位置確認をされる際に操作の必要がありません。

■ 代表的なご利用例

お子様の帰りが遅いときや迷子になったときなどに、お子様のau電話をパートナーリストに登録したau電話を持つお母様やお父様が、簡単にお子様の居場所を確認できます。

ご注意

- 「ナビパスワード変更」(▶P.206)でナビパスワードを変更していない場合は、いつでも位置確認メニューを表示する際に、ナビパスワードを設定する画面が表示されます。
  お好みの4桁の数字を入力してナビパスワードを設定してください。
  ナビパスワードの詳細については、「ナビパスワード変更」(▶P.206)をご参照ください。
- ご利用前に「入会／ヘルプ」の「利用規約」をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。

いつでも位置確認への登録

いつでも位置確認をご利用になるには登録(有料)が必要です。

❶ **EZナビメニュー(P.190のⒶ)→[安心ナビ位置確認]**

❷ **[いつでも位置確認]→ナビパスワードを入力→●**

❸ **で「OK」を選択→●(選択)**

いつでも位置確認メニューが表示されます。

④ [入会／ヘルプ]→項目を選択→◉（選択）

サービス説明
いつでも位置確認のサービス内容を確認できます。

入会／退会
いつでも位置確認の登録（有料）／解除ができます。いつでも位置確認をご利用になるには、登録してください。

利用規約
いつでも位置確認の利用規約を確認できます。

お問い合わせ
いつでも位置確認についてお問い合わせできます。

パートナーリストに登録

いつでも位置確認を利用する前に、安心ナビ位置確認対応のau電話をパートナーリストに登録します。登録を完了するには、登録される側に許可してもらう必要があります。
パートナーリストには、最大3件まで登録できます。

① いつでも位置確認メニューを表示
いつでも位置確認メニューの表示方法
▶ P.197「いつでも位置確認への登録」のステップ1～3

② [位置確認]
パートナーリスト画面が表示されます。

③ 未登録のパートナーリストを選択→◉（新規）→「OK」を選択して→◉（選択）

④ アドレス帳を選択→◉（選択）
選択したアドレス帳に電話番号が複数登録されている場合は、電話番号の一覧が表示されます。電話番号を選択して◉（選択）を押してください。

⑤ ◈で「送信」を選択→◉（選択）
位置確認メールが送信され、待受画面に戻ります。

ご注意

- パートナーリストに登録するau電話がナビパスワードをお買い上げ時のまま変更していない場合は、登録を許可できません。あらかじめナビパスワードを変更していることを確認してください。
- 既にパートナーリストに登録されている電話番号は登録できません。

■ パートナーリスト画面の表示内容

<未登録のパートナーリストを選択した場合>

パ-トナ-リスト
1
2
3
戻る 新規

画面での操作
未登録のパートナーリストを選択して◉（新規）を押すと、登録依頼メッセージを送信します。
▶ P.198「パートナーリストに登録」

<登録依頼中のパートナーリストを選択した場合>

画面での操作
登録依頼中のパートナーリストを選択して◉（再設定）を押すと、もう一度、登録依頼メッセージを送信します。
㊥（削除）を押すと、登録依頼中のパートナーリストを削除します。

画面の見かた
① 登録依頼中のパートナーリストには「同意待ち」と表示されます。
※ 相手が同意して位置確認が可能になると、「同意待ち」の表示が消えます。
② 名前

<登録が完了したパートナーリストを選択した場合>

画面での操作
登録が完了したパートナーリストを選択して◉（確認）を押すと、位置確認します。
▶ P.198「パートナーの位置確認」
㊥（メニュー）を押すと、詳細表示や、名前の編集、再登録、削除ができます。
▶ P.199「パートナーリストのメニューの利用」

パートナーの位置確認

パートナーリストに登録を完了したau電話の位置を確認できます。

① いつでも位置確認メニューを表示
いつでも位置確認メニューの表示方法
▶ P.197「いつでも位置確認への登録」のステップ1～3

② [位置確認]
パートナーリスト画面が表示されます。

3 登録が完了したパートナーリストを選択→●（確認）

4 ◎で「位置確認」を選択→●（選択）

位置情報を受信すると、確認レベルが表示されます。
確認レベルの詳細については、「GPS情報確認レベル画面の表示内容」（▶P.194）をご参照ください。
「地図を表示」を選択して●（選択）を押すと、位置を地図上で確認できます。
「リトライ」を選択して●（選択）を押すと、もう一度、位置確認します。

お知らせ

- 「地図を表示」を選択すると、EZナビウォークが起動されます。元の画面に戻るには「おでかけメニュー」を選択して㊂（終了）を押してください。

パートナーリストのメニューの利用

パートナーリスト画面で登録が完了したパートナーリストを選択すると、メニューを利用できます。

1 いつでも位置確認メニューを表示

いつでも位置確認メニューの表示方法
▶ **P.197**「いつでも位置確認への登録」のステップ1～3

2 [位置確認]

パートナーリスト画面が表示されます。

3 登録が完了したパートナーリストを選択→㊂（メニュー）

4 項目を選択→●（選択）

詳細表示

名前、電話番号、設定日時を表示します。

名前の編集

パートナーリストに表示する名前を編集します。

●（選択）→名前を編集→●→㊂（完了）

- 全角／半角共に12文字まで入力できます。

再登録

もう一度、登録依頼メッセージを送信します。

◎で「送信」を選択→●（選択）→●

削除

パートナーリストから削除します。

◎で「はい」を選択→●（選択）→●

いつでも位置確認の登録許可

登録依頼メッセージが送られてくると、確認画面が表示されます。

1 待受中に登録依頼メッセージを受信

登録許可の確認画面が表示されます。

〈登録を許可する場合〉

2 ◎で「はい」を選択→●（選択）

3 ナビパスワードを入力→●→◎で「OK」を選択→●（選択）

4 ◎で「送信」を選択→●（選択）

送信完了後に「TOPメニュー」を選択して●を押すと、いつでも位置確認メニューが表示されます。
「終了」を選択して●を押すと、待受画面に戻ります。

ご注意

- 「EZアプリ制限（M448）」が設定されている場合は、いつでも位置確認の登録許可ができません。「EZアプリ制限（M448）」を「解除する」にしてください。
- 許可ユーザーリストに既に5件（未許可の許可ユーザーリストを含む）登録されている場合は、登録許可できません。

お知らせ

- ステップ2で「いいえ」を選択して●（選択）を押すと、登録を許可しません。
- ステップ2で㊟を押し、アプリを終了すると許可ユーザーリストには、「未許可」と表示されます。
許可ユーザーリスト画面では、未許可の登録依頼を許可したり、削除できます。
▶ **P.199**「許可ユーザーリストの確認」

許可ユーザーリストの確認

許可ユーザーリストには、最大5件（未許可の許可ユーザーリストを含む）まで登録できます。

1 いつでも位置確認メニューを表示

いつでも位置確認メニューの表示方法
▶ **P.197**「いつでも位置確認への登録」のステップ1～3

2 [許可ユーザーリスト]

許可ユーザーリスト画面が表示されます。

■ 許可ユーザーリスト画面の表示内容

<未許可の許可ユーザーリストを選択した場合>

画面での操作

未許可の許可ユーザーリストを選択して◉(許可)→[はい]→[送信]を押すと、位置確認を許可します。
㋱(削除)を押すと、未許可の許可ユーザーリストを削除します。

画面の見かた

① 未許可の許可ユーザーリストには「未許可」と表示されます。
　※ 登録を許可して位置確認が可能になると、「未許可」の表示が消えます。
② 名前

<許可済みの許可ユーザーリストを選択した場合>

画面での操作

許可ユーザーリストを選択して◉(設定)を押すと、個別応答設定を変更できます。
▶**P.200**「許可ユーザーリストの個別応答設定」

㋱(メニュー)を押すと、詳細表示や、名前の編集、削除ができます。
▶**P.200**「許可ユーザーリストのメニューの利用」

許可ユーザーリストの個別応答設定

許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたときの応答を設定します。

1 いつでも位置確認メニューを表示

いつでも位置確認メニューの表示方法
▶**P.197**「いつでも位置確認への登録」のステップ1〜3

2 [許可ユーザーリスト]

許可ユーザーリスト画面が表示されます。

3 許可済みの許可ユーザーリストを選択→◉(設定)

4 項目を選択→◉(選択)

自動(確認なし)

許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたとき、確認画面を表示せずに位置確認を許可します。

手動(確認あり)

許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたとき、確認画面を表示します。
▶**P.200**「許可ユーザーリストのau電話から位置確認されると」

拒否

許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたとき、確認画面を表示せず、現在地を送信側に知らせません。

ご注意

- 許可ユーザーリストの「個別応答設定」と「応答設定」(▶P.201)の関係については、「応答設定と個別応答設定の関係」(▶P.202)をご参照ください。

■ 許可ユーザーリストのau電話から位置確認されると

安心ナビ位置確認
たかしさんがあなたの位置確認をしています。現在地をお知らせしてよろしいですか?
はい
いいえ
選択

「応答設定」(▶P.201)を「手動(確認あり)」に設定した場合、「許可ユーザーリストの個別応答設定」(▶P.200)を「手動(確認あり)」に設定した場合は、位置確認されると、アラーム音(固定)が鳴り、左の確認画面が表示されます。

「応答設定」もしくは「個別応答設定」を「拒否」にした場合は、「拒否」が優先されます。
「はい」を選択して◉(選択)を押すと、現在地を測位して位置情報をお知らせします。
「いいえ」を選択して◉(選択)を押すか、そのまま約50秒経過すると、位置情報をお知らせしません。

ご注意

- 「EZアプリ制限(M448)」が設定されている場合は、位置確認情報を受信できません。
- 「オートロック(M441)」を一時解除または解除されていない場合には位置確認メールを受信できますが、位置をお知らせすることはできません。

許可ユーザーリストのメニューの利用

許可ユーザーリスト画面で許可済みの許可ユーザーリストを選択すると、メニューを利用できます。

1 いつでも位置確認メニューを表示

いつでも位置確認メニューの表示方法
▶**P.197**「いつでも位置確認への登録」のステップ1〜3

2 [許可ユーザーリスト]

許可ユーザーリスト画面が表示されます。

3 許可済みの許可ユーザーリストを選択→㋱(メニュー)

❹ 項目を選択→●（選択）

詳細表示

名前、電話番号、登録日時を表示します。

名前の編集

許可ユーザーリストに表示する名前を編集します。

●（選択）→名前を編集→●→㊎（完了）

- 全角／半角共に12文字まで入力できます。

削除

許可ユーザーリストから削除します。

◎で「はい」を選択→●（選択）→●

いつでも位置確認履歴の確認

いつでも位置確認で「確認した履歴」と「確認された履歴」がそれぞれ最大30件まで保存されます。位置確認に成功していた場合は、位置情報をEZナビウォークで利用できます。

❶ いつでも位置確認メニューを表示

いつでも位置確認メニューの表示方法
▶ P.197「いつでも位置確認への登録」のステップ1〜3

❷ ［位置確認履歴］→［確認した履歴］／［確認された履歴］

確認した履歴／確認された履歴の一覧画面が表示されます。

〈履歴の詳細を確認する場合〉

❸ 確認した履歴／確認された履歴を選択→●（詳細）

確認した履歴／確認された履歴の詳細画面が表示され、確認した日時と確認レベルが表示されます。
確認レベルの詳細については、「GPS情報確認レベル画面の表示内容」（▶P.194）をご参照ください。
「地図を表示」を選択して●（選択）を押すと、位置を地図上で確認できます。
※ 位置情報の確認に成功していた場合のみ、●（詳細）を押して確認した履歴／確認された履歴の詳細画面を表示できます。

〈履歴を削除／保護する場合〉

❸ 確認した履歴／確認された履歴を選択→㊎（メニュー）

❹ 項目を選択→●（選択）

1件削除

履歴を1件削除します。

◎で「はい」を選択→●（選択）→●

全件削除

確認した履歴または確認された履歴を全件削除します。

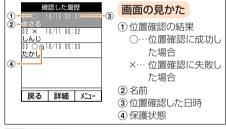
ナビパスワードを入力→◎で「OK」を選択→●（選択）→◎で「全件削除」を選択→●（選択）→●

- 保護されている履歴がある場合は、「保護以外」を選択できます。「保護以外」を選択すると、保護されていない履歴をすべて削除します。

保護／解除

保護されていない履歴を選択していた場合は、保護します。保護されている履歴を選択していた場合は、保護を解除します。

- それぞれの履歴を最大10件保護できます。
- それぞれの履歴が30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。自動的に削除されたくない履歴は、保護してください。

■ 確認した履歴／確認された履歴の一覧画面の表示内容

お知らせ

- 新しい確認された履歴がある場合は、いつでも位置確認の起動時にメッセージが表示されます。

いつでも位置確認の設定

❶ いつでも位置確認メニューを表示

いつでも位置確認メニューの表示方法
▶ P.197「いつでも位置確認への登録」のステップ1〜3

❷ ［設定］→項目を選択→●（選択）

応答設定

許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたときの応答を設定します。

自動(確認なし):許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたとき、確認画面を表示せずに位置確認を許可する。

手動(確認あり):許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたとき、確認画面を表示する。

▶P.200「許可ユーザーリストのau電話から位置確認されると」

拒否:許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたとき、確認画面を表示せず、現在地を送信側に知らせない。

登録情報受信

新規の登録依頼メッセージを受信するかどうかを設定します。

受信する:登録依頼メッセージを受信する。

受信しない:登録依頼メッセージを受信しない。

ナビパスワード変更

ナビパスワード変更します。

Ⓒで「はい」を選択→●(選択)→[現在のナビパスワードを入力]→Ⓒで「OK」を選択→●(選択)→[新しいナビパスワードを入力]→Ⓒで「OK」を選択→●(選択)→●

- ナビパスワードを変更すると、すべての許可ユーザーリストが削除されます。
- ナビパスワードの詳細については、「ナビパスワード変更」(▶P.206)をご参照ください。

音/バイブ設定

許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたときにお知らせするアラーム音(固定)とバイブを設定します。

オン:音とバイブを鳴動する。

オフ:音とバイブを鳴動しない。

- マナーモードが設定されている場合、そちらの設定が優先されます。

■ 応答設定と個別応答設定の関係

「応答設定」と許可ユーザーリストの「個別応答設定」(▶P.200)は、それぞれの設定によって次のように優先されます。

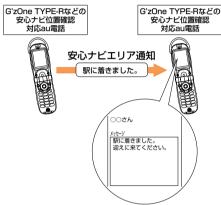
応答設定＼個別応答設定	自動(確認なし)	手動(確認あり)	拒否
自動(確認なし)	同一の設定	個別応答設定優先	個別応答設定優先
手動(確認あり)	応答設定優先	同一の設定	個別応答設定優先
拒否	応答設定優先	応答設定優先	同一の設定

安心ナビエリア通知

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入る(出る)と、アラームでお知らせすると同時に、特定のau電話へ自動的にメッセージを送ります。

■ 代表的なご利用例

学校や塾帰りのお子様が最寄り駅に着いたことを、お子様のau電話の安心ナビエリア通知の通知先として登録されたau電話を持つお母様やお父様が簡単に確認できます。

ご注意

- 「ナビパスワード変更」(▶P.206)でナビパスワードを変更していない場合は、安心ナビエリア通知メニューを表示する際に、ナビパスワードを設定する画面が表示されます。
  お好みの4桁の数字を入力してナビパスワードを設定してください。
  ナビパスワードの詳細については、「ナビパスワード変更」(▶P.206)をご参照ください。
- ご利用前に「ヘルプ/問合せ」の「利用規約」をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。

エリア通知の設定

エリア通知の開始時刻や、通知エリア、通知するタイミング、通知先などを設定します。

エリア通知は、最大10件まで登録できます。

1. EZナビメニュー(P.190のⒶ)→[安心ナビエリア通知]
2. ナビパスワードを入力→●

3 ⓒで「OK」を選択→●(選択)

安心ナビエリア通知メニューが表示されます。

4 [エリア通知リスト]

エリア通知リスト画面が表示されます。
エリア通知リスト画面には、ON／OFFの設定とタイトルが表示されます。

5 未登録のエリア通知を選択→●(登録)

6 項目を選択→●

開始時刻

GPS情報を取得し始める時刻と、繰り返しを設定します。

開始時刻を入力→ⓒで「繰り返し」を選択→●(選択)→ⓒで「オフ」／「毎日」／「曜日指定」を選択→●(選択)→ⓜ(確定)

- 開始時刻は、10分単位で設定します。
- 「曜日指定」を選択した場合は、曜日の一覧が表示されます。ⓒで曜日を選択し●(設定／解除)を押して各曜日を設定し、ⓜ(確定)を押してください。

通知エリア

アラームでお知らせする通知エリアを設定します。

<現在地のGPS情報を取得して登録する場合>

ⓒで「通知エリア」を選択→●(選択)→ⓒで「現在地」を選択→現在地を確認→ⓜ(登録)

<アドレス帳のGPS情報を登録する場合>

ⓒで「通知エリア」を選択→●(選択)→ⓒで「アドレス帳から」を選択→アドレス帳を選択→●→ⓜ(登録)

<MyスポットのGPS情報を登録する場合>

ⓒで「通知エリア」を選択→●(選択)→ⓒで「Myスポットから」を選択→Myスポットを選択→●→ⓜ(登録)

- 既に「通知エリア」が設定されている場合は、「設定あり」と表示されます。
  「通知エリア」を選択して●(選択)を押すと、確認画面に確認レベルが表示されます。
  確認画面で「エリア変更」を選択して●(選択)を押すと、「現在地」「アドレス帳から」「Myスポットから」を選択して通知エリアを設定できます。
  確認画面で「地図を表示」を選択して●(選択)を押すと、EZナビウォークで地図を表示します。
- ⓒで「エリア名称」を選択して●(選択)を押すと、エリア名称を入力できます。
  エリア名称は、全角／半角共に12文字まで入力できます。

通知タイミング

アラームでお知らせするタイミングを選択します。

ⓒで「通知エリアに入った時」／「通知エリアから出た時」を選択→ⓜ(確定)

通知先

アラームと同時に、自動的にメッセージを送るau電話(安心ナビ位置確認対応のau電話)を設定します。

ⓒで「通知先」を選択→●(選択)→アドレス帳を選択→●→ⓒで「メッセージ」を選択→●(選択)→メッセージを入力→●→ⓜ(確定)

- あらかじめアドレス帳に登録したau電話のみ通知先として設定できます。
- 選択したアドレス帳に電話番号が複数登録されている場合は、電話番号の一覧が表示されます。電話番号を選択して●(選択)を押してください。
- メッセージは、全角／半角共に38文字まで登録できます。
- ⓒ で「通知しない」を選択して● (選択)を押してチェックすると、メッセージを送信しません。
  通知先とメッセージの設定は、そのまま残ります。

タイトル編集

エリア通知のタイトルを編集します。

●(選択)→タイトルを編集→●→ⓜ(確定)

- 全角／半角共に12文字まで入力できます。

6 ⓜ(完了)→●

■ 安心ナビエリア通知の開始時刻になると

1 待受中に開始時刻になると、安心ナビエリア通知が起動

現在地のGPS情報の取得を開始します。
ⓜ(確認)を押すと、現在起動中のエリア通知の一覧が表示されます。
ⓜ(再開)を押すと、GPS情報の取得を再開します。
ⓜ(中止)を押すと、起動中のエリア通知を中止して、確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、メッセージが表示されて待受画面に戻ります。

❷ GPS情報が指定した「通知エリア」と「通知タイミング」に一致

アラーム音（固定）を鳴らしてお知らせします。
●を押すとアラーム音の鳴動が停止し、エリア通知に「通知先」が設定されている場合は、ⓜ（通知）を押すか、そのまま約15秒経過すると、自動的にメッセージを送信します。メッセージ送信後、エリア通知は終了します。
ⓐ（中止）を押すと、起動中のエリア通知を中止して待受画面に戻ります。

ご注意

- 「EZアプリ制限（M448）」が設定されている場合は、開始時刻になっても安心ナビエリア通知は起動されません。「EZアプリ制限（M448）」を「解除する」にしてください。
- 安心ナビエリア通知は、設定した開始時刻の最大10分前に起動してスタンバイ状態になります。また、設定した開始時刻に待受画面が表示されていないときは、待受画面に戻ってから約5分以内に安心ナビエリア通知が起動します。
- 他のEZアプリ起動中に開始時刻になったときは、自動的に安心ナビエリア通知が起動してGPS情報を取得し始めます。
- 安心ナビエリア通知が中断または終了された場合は、待受画面に戻ってから約5分以内に安心ナビエリア通知が再度起動します。
- GPS情報を取得し始めてから通知設定と一致せずに約2時間経過すると、自動的にGPS情報の取得が中止され、起動中のエリア通知を終了します。
- 待受中に設定時刻になると、GPS情報を取得し始めます。
- 安心ナビエリア通知アプリ中断中は、エリア通知を開始できません。エリア通知の設定完了後は、必ずアプリを終了してください。
- 屋内などの天空の見えない場所では、GPS情報に誤差が生じ、エリア通知が誤って作動することがあります。
- お客様が「オートロック（M441）」を設定している場合、通知メール送信画面にてキー操作を行うと送信がキャンセルされます。

エリア通知リストのメニューの利用

エリア通知リスト画面で登録済みのエリア通知を選択すると、メニューを利用できます。

❶ 安心ナビエリア通知メニューを表示

安心ナビエリア通知メニューの表示方法
▶ **P.202**「エリア通知の設定」のステップ1～3

❷ [エリア通知リスト]

エリア通知リスト画面が表示されます。

❸ 登録済みのエリア通知を選択→ⓜ（メニュー）

❹ 項目を選択→●（選択）

ON／OFF

●を押すと、ONになっているエリア通知を選択していた場合は、OFFにします。
OFFになっているエリア通知を選択していた場合は、ONにします。

設定変更

エリア通知の設定を変更します。
設定方法については、「エリア通知の設定」（▶ P.202）のステップ6以降をご参照ください。

新規登録

●を押すと、選択しているエリア通知の設定をすべて削除して、新規に設定します。
設定方法については、「エリア通知の設定」（▶ P.202）のステップ6以降をご参照ください。

受信履歴の確認

安心ナビエリア通知のメッセージの受信履歴は最大30件まで保存されます。

❶ 安心ナビエリア通知メニューを表示

安心ナビエリア通知メニューの表示方法
▶ **P.202**「エリア通知の設定」のステップ1～3

❷ [受信履歴]

受信履歴一覧画面が表示され、名前と受信日時が一覧に表示されます。

<受信履歴の詳細を確認する場合>

❸ 受信履歴を選択→●（詳細）

受信履歴詳細画面が表示され、受信日時とメッセージが表示されます。

<受信履歴を削除する場合>

❸ 受信履歴を選択→ⓜ（メニュー）

❹ 項目を選択→●（選択）

削除

履歴を1件削除します。

↕で「はい」を選択→●（選択）→●

EZナビ

全件削除

受信履歴を全件削除します。

ナビパスワードを入力→Ⓒで「OK」を選択→●(選択)→Ⓒで「全件削除」を選択→●(選択)→●

■ 安心ナビエリア通知のメッセージを受信すると

他のau電話から安心ナビエリア通知のメッセージを受信すると、アラーム音(固定)が鳴り、左の画面が表示されます。

名前とメッセージが表示されます。

●(OK)を押すか、そのまま約1分経過すると、待受画面に戻ります。

ご注意

- 「EZアプリ制限(M448)」が設定されている場合は、メッセージを受信できません。「EZアプリ制限(M448)」を「解除する」にしてください。
- 受信履歴が30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。

お知らせ

- 新しい受信履歴がある場合は、安心ナビエリア通知の起動時にメッセージが表示されます。

安心ナビエリア通知の設定

1 安心ナビエリア通知メニューを表示

安心ナビエリア通知メニューの表示方法

▶ P.202「エリア通知の設定」のステップ1〜3

2 [設定]→項目を選択→●(選択)

起動設定

安心ナビエリア通知メニューを表示する際に、ナビパスワードを入力するかどうかを設定します。

毎回確認する:毎回ナビパスワードを入力する。

確認しない:ナビパスワードを入力しない。

- 安心ナビエリア通知メニューを表示する際に、ナビパスワードを入力する画面で「今後この画面を表示しない」を選択して●(選択)を押してチェックすると、「確認しない」に設定され、次回からはナビパスワードを入力する画面は表示されません。

音/バイブ設定

安心ナビエリア通知のアラーム音(固定)とバイブを設定します。

オン:音とバイブを鳴動する。

オフ:音とバイブを鳴動しない。

- マナーモードが設定されている場合、そちらの設定が優先されます。

利用規約などの確認

1 安心ナビエリア通知メニューを表示

安心ナビエリア通知メニューの表示方法

▶ P.202「エリア通知の設定」のステップ1〜3

2 [ヘルプ/問合せ]→[サービス説明]/[利用規約]/[お問い合わせ]

サービス説明/利用規約/お問い合わせのためのページを表示します。

EZナビ設定

GPS情報通知設定

EZweb上でGPS情報を取得したり地図表示などでお客様のGPS情報(現在地情報)をコンテンツに通知する際、確認画面を表示する/しないの設定ができます。また、GPS情報(現在地情報)を通知できなくすることもできます。

1 EZナビ設定メニュー(▶ P.190のⒺ)→[GPS情報通知設定]

ON(確認あり)

GPS情報を取得したり地図を表示する際に確認画面を表示。

ON(確認なし)

確認画面を表示せずにGPS情報を取得したり地図を表示。

OFF

GPS情報を通知できなくする。GPS情報を取得したり地図を表示しようとするとエラーメッセージを表示。

- 「OFF」に設定すると、EZナビウォークメニューの一部がご利用できなくなります。

ご注意

- 安心ナビ起動中にEZナビウォークを起動した場合は、「GPSの情報通知設定」の設定は無効になります。

ナビパスワード変更

ナビパスワードを変更して、お好みの数字に設定できます。
ナビパスワードは、安心ナビ位置確認／安心ナビエリア通知の機能を利用する際に使用します。

〈ナビパスワードを変更する場合〉

1. EZナビ設定メニュー（▶P.190のⒺ）→［ナビパスワード変更］
2. ［変更する］→旧ナビパスワードを入力
3. 新しいナビパスワードを入力
4. 新しいナビパスワードをもう一度入力
   ナビパスワードが変更されます。

〈ナビパスワードをリセットする場合〉

2. ㊞（リセット）→ロックNo.を入力→［リセットする］
   ナビパスワードが再設定画面になったあと、新しいナビパスワードを入力する画面が表示されます。
   新しいナビパスワードを2回入力すると、ナビパスワードが変更されます。

ご注意

- ナビパスワードは、お買い上げ時は「0000」に設定されています。
  ただし、ナビパスワードを「0000」に変更することはできません。
- ナビパスワードは、他人の無断使用を防止する重要な数字です。
  安心ナビ位置確認／安心ナビエリア通知を利用する場合は、ナビパスワードをお買い上げ時の設定から変更してください。
- 設定したナビパスワードは、忘れないようにメモして、控えておいてください。

プライバシーフィルター

安心ナビ位置確認／安心ナビエリア通知を利用する際、アドレス帳に登録されていない電話番号からの通知を自動拒否するかどうかを設定します。

1. EZナビ設定メニュー（▶P.190のⒺ）→［プライバシーフィルター］→ロックNo.を入力→［アドレス帳登録外］
2. ［設定する］／［解除する］

GPSメールURL

GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定します。GPSメールを受信した方はここで設定したURLに接続して地図を表示します。

お知らせ

- お買い上げ時はEZナビウォーク（http://walk.eznavi.jp/map/）に設定されています。

1. EZナビ設定メニュー（▶P.190のⒺ）→［GPSメールURL］

〈URLを編集する場合〉

2. ㊞（サブメニュー）→［編集］→［変更する］→URLを入力→●→［上書きする］
   半角256文字まで入力できます。

〈URLをお買い上げ時の設定に戻す場合〉

2. ㊞（サブメニュー）→［初期値に戻す］→［初期化する］

ご注意

- GPSメールURLを変更すると、GPSメールを受信した方が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

他の機能でのGPS情報付加

ご注意

- Eメール･EZwebの初期設定を行う前にGPS情報を付加しようとすると、エラーメッセージが表示され、GPS情報を付加できません。
  Eメール･EZwebの初期設定方法については、「準備5.Eメール･EZwebの初期設定を行う」（▶P.30）をご参照ください。
- 著作権が設定されている画像／ムービーにGPS情報を付加しようとすると、エラーメッセージが表示され、GPS情報を付加できません。
- ムービーの録画モードがビデオモードに設定されていると、GPS情報を付加することはできません。
- フォトモニター画面／ムービーモニター画面に（GPS情報アイコン）が表示されている場合、撮影するフォト／ムービーにGPS情報が付加されます。
- カメラのフォトでGPS情報を付加した後、フォトモニター画面でムービーに切り替えると、GPS情報は付加されたままとなります。ムービーの録画モードがビデオモードに設定されていると、GPS情報は付加されません。

- カメラのムービーでGPS情報を付加した後、ムービーモニター画面でフォトに切り替えると、GPS情報は付加されたままとなります。
- GPS情報を付加したフォトやムービーを保存すると、次の撮影時には「付加しない」に設定が戻ります。
- カメラでGPS情報を付加した後、カメラを終了すると「付加しない」に設定が戻ります。

お知らせ

- Eメールの本文入力時に文字入力メニューで「GPS情報付加」を選択した場合は、ステップ3のGPS情報選択メニューが表示されます。

1 他の機能でGPS情報を付加する操作を行う

2 項目を選択→●

付加する

GPS情報を取得して付加します。

付加しない

GPS情報を削除します。

〈「付加する」を選択した場合〉

3 項目を選択→●

GPS情報選択メニュー

現在地

現在地のGPS情報を付加します。

アドレス帳

アドレス帳に登録されているGPS情報を付加します。

でアドレス帳を選択→●

- GPS情報が付加されているアドレス帳のみがアドレス帳一覧画面に表示されます。

Myスポット

Myスポットに登録されているGPS情報を付加します。

Myスポットを選択→●

- Myスポットを選択して(詳細)を押すと、Myスポットを確認してから登録できます。
※詳細画面からの登録はできません。
- Myスポットに登録データがない場合は、メッセージが表示され、選択できません。

データフォルダ

フォト／ムービーに付加されているGPS情報を付加します。

でフォト／ムービーを選択→●

- データフォルダ内に保存されていてGPS情報が付加されているフォト／ムービーのみ一覧画面に表示されます。

プロフィール

プロフィールに登録されているGPS情報を付加します。

地図で修正

登録済みのGPS情報の地図を表示して、位置をカーソル地点に修正します。

でカーソルを移動→●(MENU)→[場所を修正]→[はい]

添付

添付データに付加されているGPS情報をEメールの本文に付加します。

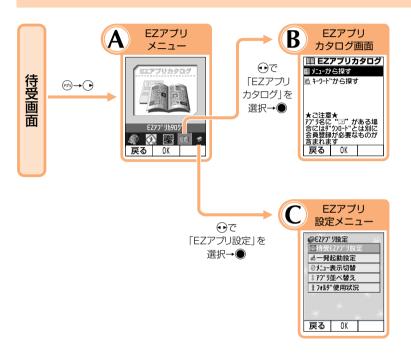
- Eメールの本文入力時のみ選択できます。
- 添付データの一覧では、GPS情報が付加された添付データのみ選択できます。

ご注意

- GPS情報があらかじめ付加されていない場合、「地図で修正」は選択できません。
- アドレス帳またはプロフィールでGPS情報を付加する場合、「アドレス帳」と「プロフィール」は選択できません。
- Eメールの本文入力時は、「地図で修正」は選択できません。

EZアプリ(BREW®)

EZアプリ(BREW®)はアプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。
表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。
EZアプリ(BREW®)は最大約7.0MBまで保存できます。
※BREW®およびBREW®に関する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
※本文中は「EZアプリ(BREW®)」を「EZアプリ」と表記します。

EZweb 契約要

ご注意

- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては、操作手順や表示画面が異なることがあります。その場合は画面表示に従ってください。

お知らせ

- EZアプリメニューで(メモ/クリア)を押すとEZアプリを終了して待受画面に戻ります。
- EZアプリメニューの一覧の表示方法を「メニュー表示切替」(▶P.212)で切り替えることができます。
- お買い上げ後すぐEZアプリをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリケーションがあらかじめインストールされています。
- 画面は表示例です。EZアプリの名称など実際の画面とは異なる場合があります。

EZアプリ(BREW®)を起動

EZアプリメニューを表示

1. EZアプリメニュー(▶ P.208のⒶ)を表示
2. 項目を選択→◉

EZアプリカタログ

お好みのEZアプリを探してダウンロードします。

▶ **P.209**「EZアプリカタログについて」

バーコードリーダー

雑誌などに掲載されているバーコード(JANコード、QRコード)をカメラで読み取ることができます。

▶ **P.216**「バーコードリーダー」

EZナビウォーク

目的地までナビゲーションするEZナビウォークアプリが起動します。

▶ **P.186**「EZナビでできること」

安心ナビ位置確認

お子様の居場所を確認できる安心ナビ位置確認アプリが起動します。

▶ **P.194**「位置確認メール」
▶ **P.197**「いつでも位置確認」

安心ナビエリア通知

目的地に着いたらお知らせする安心ナビエリア通知が起動します。

▶ **P.202**「安心ナビエリア通知」

live earth

live earthアプリが起動します。

▶ **P.213**「live earth(時計アプリ)」

EZアプリ設定

EZアプリやEZアプリメニューについての設定をします。

▶ **P.212**「EZアプリ設定」

ご注意

- 「メモリリセット(M462)」「EZアプリリセット(M463)」「オールリセット(M464)」を行うとEZアプリ(サービスダウンロードアプリを含む)が削除されます。「EZアプリカタログ」「EZアプリ設定」は削除されません。また、各リセットを行うと「EZアプリ設定」(▶ P.212)の設定内容はお買い上げ時の設定に戻りますが、「メニュー表示切替」(▶ P.212)は「メモリリセット(M462)」ではお買い上げ時の設定に戻らず、リセット前の設定が保持されます。
- 削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、EZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- 有効期限が過ぎたEZアプリを起動することはできません。起動する場合は、もう一度EZアプリのライセンスを購入してください。
- EZアプリを起動した場合に、再起動する必要がある内容のメッセージが表示される場合があります。一度電源をOFFにして、もう一度EZアプリを起動してください。
- 「EZアプリ制限(M448)」が設定されている場合は、待受中に(アプリ)を押した後、ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- 音量指定のあるEZアプリあるいは音量調節が可能なEZアプリを除いて、EZアプリの再生音量は、「通常着信(M21)」の「音量(M211)」の設定に従います。

お知らせ

- お買い上げ後すぐEZアプリをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリケーションがあらかじめインストールされています。
  - ・バーコードリーダー
  - ・EZナビウォーク
  - ・安心ナビ位置確認
  - ・安心ナビエリア通知
  - ・live earth

EZアプリカタログについて

EZアプリカタログはアプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
EZアプリカタログでのEZアプリのダウンロードは、カテゴリから検索してダウンロードする方法とEZアプリ名もしくはカテゴリ名を文字で検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。

EZアプリをダウンロードして起動

1. EZアプリカタログ画面(▶ P.208のⒷ)を表示
2. 項目を選択→◉

メニューから探す

探したいお好みのEZアプリをカテゴリから検索します。

カテゴリを選択→◉→EZアプリを選択→◉→ダウンロード◉→◉(はい)→EZパスワードを入力→OK(◉)

キーワードから探す

キーワード入力で検索したEZアプリをダウンロードします。

㊞(編集)→キーワードを入力→◉(検索)→EZアプリを選択→◉→ダウンロード◉→◉(はい)→EZパスワードを入力→OK(◉)

❸ ◉(はい)

EZアプリが起動します。

ご注意

- **メモリに空きがない場合**
  EZアプリ用の空きメモリが足りない場合は、メッセージが表示されます。不要なEZアプリを削除し、空きメモリを確認してください。
  ▶ **P.41**「データの削除」
- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。

お知らせ

- アニメーションの表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、G'zOne TYPE-R内のメモリ(キャッシュ)に記憶して表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
- EZパスワード／プレミアムEZパスワードについては、「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.20)をご参照ください。

EZアプリメニューからEZアプリを起動

❶ EZアプリメニュー(▶ P.208のⒶ)を表示

❷ 起動したいEZアプリを選択→◉(起動)

指定した時刻にEZアプリを起動(アラーム起動)

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。

ご注意

- EZアプリの起動時刻に電源がOFFの場合は、EZアプリは起動しません。
- 「EZアプリ制限(M448)」が設定されている場合は、アラーム起動できません。「EZアプリ制限(M448)」を「解除する」にしてください。

Cメールを受信してEZアプリを起動

EZアプリには、サイトからCメール受信により自動的に起動するものがあります。
起動の条件などは、EZアプリによって異なります。

ご注意

- 「EZアプリ制限(M448)」が設定されている場合は、Cメールを受信してのEZアプリは起動できません。「EZアプリ制限(M448)」を「解除する」にしてください。

EZwebからの起動

EZwebのサイトには、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動を行います。
操作方法などはEZwebのサイト、EZアプリによって異なります。

ご注意

- 「EZアプリ制限(M448)」が設定されている場合は、カーソルを合わせて選択後ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

アプリキーを長押ししてEZアプリを起動

「一発起動設定」(▶ P.212)に設定しているEZアプリは待受画面から簡単な操作で起動できます。

❶ 待受中に㋐(2秒以上長押し)

「一発起動設定」に設定しているEZアプリが起動します。

ご注意

- 「EZアプリ制限(M448)」が設定されている場合は、待受中に㋐(2秒以上長押し)を押した後、ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

EZアプリ(BREW®)の中断／終了

❶ EZアプリ起動中に(電源)

❷ 項目を選択→●

中断

EZアプリを中断します。

終了

EZアプリを終了します。

- （メモ/クリア）を押すと、操作をキャンセルしてEZアプリに戻ります。

キャンセル

EZアプリに戻ります。

- （メモ/クリア）を押しても操作をキャンセルしてEZアプリに戻ります。

ご注意

- 本機能は「待受EZアプリ設定」（▶P.212）で設定したEZアプリでは動作しません。
- 複数のEZアプリを中断のまま、EZアプリを起動すると、正常に動作しない場合があります。その場合は、中断中のEZアプリを終了してください。
- EZアプリによっては中断を解除したあとの動作が保証されないものもあります。
- EZアプリによっては（メモ/クリア）で終了できず、EZアプリ指定の終了キーのみで終了させる場合があります。

お知らせ

- 中断中を含むすべてのEZアプリを終了するにはEZアプリ起動中に（電源）→（電源）を押します。

EZアプリ（BREW®）を起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、メールアドレス、URL）を利用して簡単な操作で電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプすることもできます。また、アドレス帳データを読み込んだり、EZアプリ画面の情報をアドレス帳に登録することもできます。

電話をかける（Phone To）

❶ EZアプリ画面で電話番号を選択→（発信）／（ペア）

ご注意

- 「ダイヤル発信制限（M444）」が設定されている場合は、電話をかけることができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

Eメールを送信（Mail To）

❶ EZアプリ画面でEメールアドレスを選択

ご注意

- 「メール制限（M446）」が設定されている場合は、Eメールを作成することはできません。
ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

サイトにジャンプ（URL To）

❶ EZアプリ画面でURLを選択

ご注意

- 「EZweb制限（M447）」が設定されている場合は、サイトにジャンプすることができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

アドレス帳を引用

❶ EZアプリ画面でアドレス帳を選択

ご注意

- 「アドレス帳制限（M445）」が設定されている場合は、アドレス帳を呼び出すことができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- EZアプリでアドレス帳から取り込むことができる「名前」と「ヨミガナ」は最大で全角12／半角24文字までです。

EZアプリ通信

EZアプリを利用中にサイトとの通信を行うことができます。

GPS情報の取得

EZアプリを利用中にGPS情報を取得できます。

EZアプリ設定

EZアプリの管理を行います。

❶ **EZアプリ設定メニュー(▶ P.208の Ⓒ)を表示**

❷ **項目を選択→●**

待受EZアプリ設定

EZアプリを壁紙のように待受画面上に起動させておくことができます。待受EZアプリを設定した場合、待受画面で一定時間経過すると自動的に設定したEZアプリが実行されます。

EZアプリを選択→●→●

- 待受EZアプリを設定した場合、電池パックのご利用可能時間が通常より短くなります。
- 待受EZアプリ実行中の音量は「通常着信(M21)」の「音量(M211)」の設定に従います。
- EZwebを利用するEZアプリを待受EZアプリに設定した場合、別途EZweb通信料金がかかります。
- 待受アプリには、対応するEZアプリを設定してください。
- 待受EZアプリ起動中にEメールを受信すると、「自動受信設定」(▶P.137)が「自動受信する」に設定されている場合は、待受EZアプリは自動的に終了して、Eメール受信を開始します。「自動受信設定」(▶P.137)が「自動受信しない」に設定されている場合は、待受EZアプリを終了させ、待受画面に戻るとEメールを受信できます。
- 複数のEZアプリを待受アプリに設定することはできません。
- 待受EZアプリを設定することのできるEZアプリが1つもない場合には、メッセージが表示され、設定できません。EZアプリカタログからダウンロードしてください。
- 「設定OFF」を選択すると待受EZアプリ設定は解除されます。
- 「EZアプリ制限(M448)」が設定されている場合は、待受EZアプリは実行されません。「EZアプリ制限(M448)」を「解除する」にしてください。
- 待受EZアプリ実行中は、「ホットキー設定(M59)」のホットキーおよびホットブザーは動作しません。

一発起動設定

待受画面で㋐(2秒以上長押し)を押しただけで起動するEZアプリを設定します。

EZアプリを選択→●→●

- EZアプリが1つもない場合に、「一発起動設定」を選択すると、メッセージが表示され、設定できません。EZアプリカタログからダウンロードしてください。
- 「設定OFF」を選択すると「設定を解除しました」と表示され、一発起動設定は解除されます。

メニュー表示切替

EZアプリメニューの表示方法を3パターンから設定します。

アイコン表示大：アイコンを大きく表示。

アイコン表示小：アイコンを小さく表示。

一覧表示：アイコンを一覧で表示。

- 画面は表示例です。EZアプリの名称など、実際の画面とは異なる場合があります。

アプリ並べ替え

EZアプリメニューで表示されるEZアプリの並び順を変更します。

EZアプリを選択→●→移動先を選択→●→㊞(保存)→●

フォルダ使用状況

「EZアプリフォルダ」の使用状況やバージョン情報を確認します。

EZアプリメニューのサブメニュー

EZアプリの詳細情報の確認、削除、バージョンアップを行うことができます。

❶ EZアプリメニュー（▶P.208のⒶ）→EZアプリを選択

❷ ⓜ（メニュー）→項目を選択→●

待受EZアプリに設定

選択しているEZアプリを待受EZアプリに設定します。

- 待受EZアプリに設定できるEZアプリを選択している場合にのみ表示されます。

▶**P.212**「EZアプリ設定」

待受EZアプリ解除

待受EZアプリを解除します。

- 待受EZアプリに設定されているEZアプリを選択している場合にのみ表示されます。

▶**P.212**「EZアプリ設定」

一発起動に設定

選択しているEZアプリを一発起動に設定します。

▶**P.212**「EZアプリ設定」

一発起動解除

一発起動設定を解除します。

- 一発起動に設定されているEZアプリを選択している場合にのみ表示されます。

▶**P.212**「EZアプリ設定」

バージョンアップ確認

EZアプリのバージョンアップを行います。

- バージョンアップの情報がない場合は、バージョンアップが必要ないという内容、または最新のEZアプリがないという内容のメッセージが表示されます。
- アニメーションの表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、G'zOne TYPE-R内のメモリ（キャッシュ）に記憶して表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。

詳細情報

選択しているEZアプリの詳細情報を確認します。

削除

EZアプリを削除します。

●(はい)→●

- 削除したサービスダウンロードアプリケーションはEZアプリカタログから再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

live earth（時計アプリ）

地球を覆う雲の様子や日影をリアルタイムで見ることができるlive earthアプリがあらかじめダウンロードされています。好きな都市を設定すれば、世界時計としても利用できます。

※雲画像の更新にはパケット通信料が発生します。

ご注意

- 画面は表示例ですので、実際の画面とは異なる場合があります。

live earthの起動

❶ 待受中に●→「ライブアース」を選択→●

現在の時刻と、球体の地球画像が表示されます。
詳しいキー操作については、「表示モードが「球体」の場合のキー操作について」（▶P.214）をご参照ください。

■「地図」モード表示について

「地球設定」の表示モードを「地図」に設定すると、球体の地球の代わりに左のような世界地図が表示されます。
設定方法については、「オプションメニューの利用」（▶P.214）の「地球設定」をご参照ください。
詳しいキー操作については、「表示モードが「地図」の場合のキー操作について」（▶P.214）をご参照ください。

■ 表示モードが「球体」の場合のキー操作について

キー	説明
[上下キー]	緯度方向に地球を回転させます。
[左右キー]	経度方向に地球を回転させます。
●	地球の自動回転をON／OFFします。
[アプリ](時計)	現在の時刻と、世界の都市の時刻の表示／非表示を切り替えます。
[電話帳](都市)	時刻を表示する都市を選択します。 ▶P.214「時刻を表示する都市の選択」
[メモ/クリア]	[メモ/クリア]を押し、[左右キー]で「はい」を選択して●を押すと、live earthを終了します。 雲画像のダウンロード中に押すと、通信を中断します。
[電源]	確認メッセージが表示され、「終了」を選択するとlive earthを終了します。 ▶P.210「EZアプリ(BREW®)の中断／終了」
[2] [4] [6] [8]	地球を上下左右に移動させます。
[1]	地球を縮小表示します。
[3]	地球を拡大表示します。
[5]	地球の表示を初期位置・サイズに戻します。
[7]	日陰(日影線)の表示／非表示を切り替えます。
[9]	雲画像の表示／非表示を切り替えます。
[0]	オプションメニューを表示します。 ▶P.214「オプションメニューの利用」
[*]	キー操作説明のアイコンの表示／非表示を切り替えます。
[#]	最新の雲画像をダウンロードします。 ▶P.215「雲画像のダウンロード」

■ 表示モードが「地図」の場合のキー操作について

キー	説明
[左右キー]または[4] [6]	経度方向に地図をスライドさせます。
[5]	地図の表示を初期位置に戻します。

※[アプリ] [電話帳] [メモ/クリア] [電源] [7] [9] [0] [*] [#] の操作は、「表示モードが「球体」の場合のキー操作について」(▶P.214)と同様です。

時刻を表示する都市の選択

live earthの画面右下に表示する都市の時刻を26の世界主要都市から選択できます。

1. 待受中に●
→「ライブアース」を選択→●
2. [電話帳](都市)→[上下キー]で都市を選択→●

お知らせ

- 「各種設定」の「サマータイム」を「入」に設定すると、サマータイムを採用している都市の時刻を表示する際に、サマータイムで表示します。
※サマータイムは時刻の前にDSTと表示されます。
※各都市のサマータイムの切替時間は2005年4月現在の調査結果に基づいて設定されています。
設定方法については、「オプションメニューの利用」(▶P.214)の「各種設定」をご参照ください。

オプションメニューの利用

1. 待受中に●
→「ライブアース」を選択→●
2. [0]→[上下キー]で項目を選択→●

地球設定

地球を球体で表示するか、地図で表示するか、表示モードを設定します。

[左右キー]で「球体」／「地図」を選択→[上下キー]で「決定」を選択→●

各種設定

■サマータイムを設定する場合
サマータイムを採用している都市の時刻を表示する際に、サマータイムで表示するかどうかを設定します。

[上下キー]で「サマータイム」を選択→[左右キー]で「入」／「切」を選択

■ガイド表示を設定する場合
live earthの画面上に[*] [0] [#] のガイド表示をするかどうかを設定します。

[上下キー]で「ガイド表示」を選択→[左右キー]で「する」／「しない」を選択

■live earthを待受EZアプリに設定する場合

live earthを待受EZアプリにするかどうかを設定します。

Ⓒで「待受アプリ設定」を選択→Ⓒで「する」／「しない」を選択

- live earthを待受EZアプリにする設定は、live earthのオプションメニューの「各種設定」でのみ設定できます。
  「EZアプリ設定」(▶P.212)の「待受EZアプリ設定」では設定できません。
- live earthの「各種設定」の「待受アプリ設定」と、「EZアプリ設定メニュー」からの「待受EZアプリ設定」は、後から設定したアプリ内容が有効となります。
- live earthのダウンロード後の待受EZアプリ設定は、live earthを起動して「各種設定」で設定してください。

■日本語／英語表示を設定する場合

live earthの画面表示を日本語で表示するか、英語で表示するかを設定します。

Ⓒで「Language」を選択→Ⓒで「日本語」／「English」を選択

■各種設定を終了する場合

Ⓒで「決定」を選択→●

キー操作の詳細説明

キー操作の詳細な説明を表示します。

このアプリについて

live earthの説明を表示します。

live earthサイトへ

EZwebでlive earthサイトを表示します。

登録／解除へ

EZwebで有料登録／解除のためのページを表示します。

クレジット

live earthのバージョン情報と、著作権者･提供者の情報を表示します。

アプリの終了

live earthを終了します。

雲画像のダウンロード

気象衛星のデータから再現した雲の画像をダウンロードして表示することができます。

※雲画像のダウンロードには、有料登録が必要です。

1 待受中に●
→「ライブアース」を選択→●

2 #

雲画像のダウンロード（更新）を確認する画面が表示されます。

Ⓒで「はい」を選択して●を押すと、最新の雲画像をダウンロードします。

「いいえ」を選択して●を押すと、ダウンロードしません。

「はい（非表示）」を選択して●を押すと、次回#を押したとき、確認画面を表示せずにダウンロードします（live earthを終了するまで有効な設定となります）。

3 Ⓒで「はい」を選択→●

ダウンロードが完了すると、雲画像が表示されます。

お知らせ

- 雲画像は1日に4回（4:30頃、10:30頃、15:30頃、22:30頃）更新されます。
- live earthの情報料の一部は、非営利団体「Think the Earthプロジェクト」への協賛金となり、地球の未来を創るための環境･社会貢献活動に利用されます。

  KDDI（株）はThink the Earthプロジェクトに協賛しています。

  http://www.thinktheearth.net/jp/
- 雲画像のダウンロードには最大40KBのデータ通信を行います。パケット割引サービスへの加入をお勧めいたします。
- 初めて雲画像を取得した日の翌々月末まで、有料登録せずに雲画像をダウンロードできます。
- 9を押すと、雲画像の表示／非表示を切り替えます。

バーコードリーダー

カメラを利用してバーコード（JANコード、QRコード）を読み取ることができます。読み取った情報を利用して、アドレス帳に登録したり、電話をかけることができます。またEメールを作成したり、URLのページを表示したり、EZナビウォークを起動して地図を表示できます。

■ バーコード(JANコード)とは

幅の異なる縦の線(バー)で数字を表現しているバーコードです。13桁および8桁のバーコードを読み取ることができます。

■ バーコード(QRコード)とは

縦・横方向の模様で英数字・文字列（漢字・カタカナ・絵文字）を表現している2次元コードの1つです。

※本書では「バーコード（QRコード）」は「バーコード」と記載しています。

■ 撮影距離について

バーコード（JANコード、QRコード）を読み取ることができる最適な距離は約13cmです。
また、小さいバーコードを読み取る際は、両手でカメラを固定すると、読み取りやすくなります。

■ バーコードリーダーの使いかた

バーコードリーダーを起動しバーコードを読み取ります。

カシオ計算機株式会社
携帯太郎
090-0001-XXXX
□□□@ezweb.ne.jp

コード内の情報を表示

ｱﾄﾞﾚｽ帳に登録
電話をかける
ﾒｰﾙを作成する
URLを参照する
EZﾅﾋﾞｳｫｰｸを起動

ご注意

- バーコードの大きさや細かさ、また汚れやカスレ、薄さなどによって、読み取れないことがあります。
- ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
- カメラ画像にちらつき（フリッカー）がある場合は、カメラの「撮影補正（▶P.92）」の設定を変更してください。
- エクステンションモード中はバーコードリーダーはご使用になれません。

お知らせ

- 画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。
- バーコードを読取中に㊀(メニュー)を押すと、読取結果や保存データなどを表示できます。
- バーコードリーダーをEZアプリメニューから削除した場合は、EZアプリカタログ画面よりダウンロードしてください。
- 続けて読み取る場合は、5件以上読み取ると最初に読み込んだデータから順に上書きされます。

メニュー（M）機能

機能の内容ごとにM1～M6、M0およびM#のグループに整理されていますので、設定する機能を簡単に呼び出すことができます。

機能の設定

機能を設定するには、待受中に◉を押して番号キーで機能No.を入力する方法と、機能の一覧を表示して✥で選択する方法があります。
ここでは、機能の一覧を表示して✥で選択する方法について説明します。

操作例:「通常着信(M21)」を選択する

❶ 待受中に◉

メインメニューが表示されます。

❷ ✥で「機能設定」を選択→◉

機能グループの一覧が表示されます。

❸ 「音／バイブ／LED」の機能グループを選択→◉／▶

選択できる機能の一覧が表示されます。

❹ 「通常着信」を選択→◉／▶

選択した機能を設定する画面になります。
画面下に現在の設定が表示されます。
設定方法については、各機能設定のページをご参照ください。

お知らせ

- ステップ3で最後の機能を選択していて▼を押すと、次の機能グループの機能一覧が表示されます。
- ステップ3で最初の機能を選択していて▲を押すと、前の機能グループの機能一覧が表示されます。
- ステップ1のメインメニュー、ステップ2の機能グループの一覧、ステップ3の機能の一覧の各画面で約30秒間何も操作しないと待受中の表示に戻ります。

通話料金(M1)

料金照会(EZ接続)(M11)

❶ 待受中に◉ 1 1

EZwebで「料金照会」(▶P.178)のページを表示します。

時間／料金目安(M12)

❶ 待受中に◉ 1 2

最後にかけた電話の通話時間／通話料金の目安と、今までにかけた電話の累積通話時間／累積通話料金の目安が表示されます。

〈前回通話時間／通話料金の目安、累積通話時間／累積通話料金の目安をリセットする場合〉

❷ ⓜ(リセット)→ロックNo.を入力→[リセットする]

ご注意

- 表示される通話時間や通話料金は目安であり、正確なものではありません。
- ご加入の料金プランによっては倍率設定が必要です。「通話料金レート(M14)」の設定倍率表(▶P.219)をご参照ください。
- 表示可能な最大値(9,999時間59分59秒、99,999,999円)を超えた場合は、0に戻ります。
- 次のような場合、通話時間／料金は更新されません。
  - ・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  - ・電話がかかってきた場合
  - ・通話料無料の電話番号へ発信した場合
  - ・Eメールを送受信した場合
  - ・Cメールを送信した場合
  - ・EZwebを利用した場合
  - ・クイックダイヤルにかけた場合

通話料金表示(M13)

通話終了後に、通話料金の目安を表示するかどうかを設定できます。

❶ 待受中に◉ 1 3 →[設定する]／[解除する]

通話料金レート(M14)

ご契約の内容に合わせて通話料金目安表示の倍率を変更できます。
「時間／料金目安(M12)」で表示される通話料金の目安と通話終了後に表示される通話料金の目安を設定した倍率で表示します。

❶ 待受中に● 7 4 →[変更する]

❷ ロックNo.を入力→倍率を入力→●

倍率を0.1～9.9までの範囲で入力します。

ご注意

- 設定を変更した後の通話についてのみ、「時間／料金目安（M12）」で表示される通話料金の目安の倍率が変更されます。
  倍率を変更する前の通話料金の目安には、適用されません。

設定倍率表

各料金プランごとに設定の必要がある倍率は次の通りです。設定する倍率が「1.0倍」のプランの場合は、お買い上げ時の設定のままで変更の必要はありません。

首都圏・中部圏でご契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
コミコミOneビジネス	1.0倍
コミコミOneスタンダード	1.0倍
コミコミOneエコノミー	1.0倍
コミコミOneオフタイム	主に夜間、土日祝日にご利用になるお客様→1.6倍 主に深夜、早朝にご利用になるお客様→1.4倍 主に平日昼間にご利用になるお客様→5.0倍
デイタイムプランEN	1.0倍
コミコミOneライト	1.0倍
コミコミデイタイム	主に平日昼間にau電話にかけるお客様→1.0倍 主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様→1.5倍 主に夜間、土日にご利用になるお客様→3.0倍

首都圏・中部圏以外でご契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
コミコミコールスーパー	1.5倍
コミコミコールジャンボ	2.0倍
コミコミコールL	3.0倍
コミコミコールS	4.0倍
標準プラン	1.0倍
ちょっとコール	主に夜間、土日祝日にご利用になるお客様→1.0倍 主に平日昼間にご利用になるお客様→1.4倍
デイタイムプランKO	1.0倍
コミコミデイタイム	主に平日昼間にau電話にかけるお客様→1.0倍 主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様→1.5倍 主に夜間、土日にご利用になるお客様→3.0倍

ご注意

- 表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
- 国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
- 表示される通話料金目安は、今後変更になることもあります。

各種申込（EZ接続）（M15）

❶ 待受中に● 7 5

EZwebで「各種申込」のページを表示します。
ご利用には、暗証番号を入力する必要があります。

▶P.179「各種申込サービス」

音／バイブ／LED（M2）

通常着信（M21）～カウントダウンタイマー(M27)

着信／受信／通知時の音の設定を行います。

機能設定	機能No.	設定内容
通常着信	21	音量／メロディ／バイブレータ／LED設定（着信ランプ）
Eメール受信	22	音量／メロディ／バイブレータ／LED設定（着信ランプ）／時間
お知らせ受信	23	音量／メロディ／バイブレータ／LED設定（着信ランプ）／時間
Cメール受信	24	音量／メロディ／バイブレータ／LED設定（着信ランプ）／時間
アラーム	25	音量／バイブレータ／LED設定（着信ランプ）
スケジュールアラーム	26	音量／バイブレータ／LED設定（着信ランプ）
カウントダウンタイマー	27	音量／バイブレータ／LED設定(着信ランプ)

ご注意

- 「通常着信（M21）」～「カウントダウンタイマー(M27)」のメニュー画面で(アプリ)(再生)を押すと、設定内容が全体再生されます。ただしマナーモードが設定されている場合は、マナーモードに従って全体再生されます。全体再生中は音量の変更はできません。

■ 音量の設定

❶ **待受中に● →機能No.（2 1 ～ 2 7）を入力**

❷ **［音量］→音量を選択→●**

設定可能な音量については、「着信音量の一覧」（▶P.220）をご参照ください。

着信音量の一覧

「通常着信（M211）」を設定した場合の待受画面の表示	音量	動作
(アイコン)	ステップダウン	音量5～1へと徐々に変化しながら鳴ります。
(アイコン)	ステップアップ	音量1～5へと徐々に変化しながら鳴ります。
(アイコン) ≀ (アイコン)	音量5 ≀ 音量1	音量5～1で鳴ります。
(アイコン)	消音	着信音は鳴りません。

ご注意

- 音量を調節する画面で(アプリ)（再生）を押しても、マナーモードが「サイレントマナー」「ドライブモード」に設定されている場合、音は鳴りません。マナーモードを解除してください。
- マナーモードが設定されている場合は、マナーモードの設定が優先されます。

■ メロディの設定

❶ **待受中に● →機能No.（2 1 ～ 2 4）を入力**

❷ **［メロディ］**

❸ **項目を選択→●**

固定メロディ

固定メロディの一覧を表示します。

着信メロディを選択→●

設定可能なメロディについては、「着信音／着信メロディの一覧」（▶P.220）をご参照ください。

データフォルダ

データフォルダ内の設定可能なフォルダの一覧を表示します。

フォルダ／サブフォルダを選択→●（詳細）→着信メロディを選択→●

EZwebで探す

EZwebで「ホビー＆カルチャー」のページが表示され、着信メロディをダウンロードします。

ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」（▶P.177）をご参照ください。

着信音／着信メロディの一覧

種類	着信音／メロディ
固定メロディ	着信音1～9
	黒電話
	Sky
	Exhaust
	Ignorant Speed
	Formation Lap
	Rut
	Elenoa

- 着信メロディを選択する画面で(アプリ)（確認）を押しても、マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」「オリジナル」に設定されている場合、音は鳴りません。再生中に(上)を押すと、音が鳴ります。

■ バイブレータの設定

着信音／着信メロディ／アラーム音とバイブレータの組み合わせを設定できます。またバイブレータの振動パターンを設定できます。

❶ **待受中に● →機能No.（2 1 ～ 2 7）を入力**

❷ **［バイブレータ］**

❸ **振動パターンを選択→●**

V+音

着信音／着信メロディ／アラーム音と同時にバイブレータが振動します。

［パターン1］／［パターン2］／［パターン3］

バイブレータパターンについては、「バイブレータパターンの一覧」（▶P.221）をご参照ください。

V→V+音

最初に約15秒間バイブレータのみ振動してから、着信音／着信メロディ／アラーム音と同時にバイブレータが振動します。

［パターン1］／［パターン2］／［パターン3］

バイブレータパターンについては、「バイブレータパターンの一覧」（▶P.221）をご参照ください。

メロディ同期

「メロディ（M212、M222、M232、M242）」で設定されている着信メロディ、またはアラーム／スケジュールアラーム／カウントダウンタイマーで設定されているアラーム音が、バイブを振動させる情報を含む場合、メロディに同期してバイブレータが振動します。

- 着信メロディ／アラーム音がバイブを振動させる情報を含まない場合、バイブレータは「パターン1」で振動します。

OFF

バイブレータは振動せずに、着信音／着信メロディ／アラーム音が鳴ります。

バイブレータパターンの一覧

バイブレータパターン	動作
パターン1	0秒 1秒 2秒 バイブ
パターン2	バイブ
パターン3	バイブ

ご注意

- 振動パターンを選択する画面で(アプリ)(再生)を押しても、マナーモードが「サイレントマナー」「ドライブモード」に設定されている場合、バイブレータは振動せず、音も鳴りません。マナーモードを解除してください。
  また、マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「オリジナル」に設定されている場合も、着信音は鳴りません。再生中に▲を押すと、音が鳴ります。
- 「音量(M211、M221、M231、M241、M251、M261、M271)」が消音に設定されている場合、音は鳴りません。▲を押すと、音が鳴ります。
- マナーモードが設定されている場合は、マナーモードの設定が優先されます。

■ LED設定(着信ランプ)の設定

LEDランプ(着信ランプ)の点灯色、点滅パターンを設定できます。

1. 待受中に● →機能No.(2 1 〜 2 7)を入力
2. [LED設定]
3. 点灯色を選択→●

LED1〜LED7

点滅パターンを選択する画面が表示されます。

[パターン1]〜[パターン7]／[メロディ同期]

- 「メロディ同期」を選択すると、「メロディ(M212、M222、M232、M242)」で設定されている着信メロディ、またはアラーム／スケジュールアラーム／カウントダウンタイマーで設定されているアラーム音がLEDランプ(着信ランプ)を点滅させる情報を含む場合、メロディに同期してLEDランプ(着信ランプ)が点滅します。
  ※着信メロディ／アラーム音がLEDランプ(着信ランプ)を点滅させる情報を含まない場合、お買い上げ時に設定されている点滅パターンで点滅します。

コンビネーション1〜コンビネーション3／レインボー

設定が終了します。

- 点滅パターンは選択できません。

OFF

LEDランプ(着信ランプ)を点灯しません。

※◆で選択すると、約30秒間、選択した点灯色／点滅パターンでLEDランプ(着信ランプ)が点滅します。

■ 鳴動時間の設定

受信音が継続して鳴る時間を設定できます。

1. 待受中に● →機能No.(2 2 〜 2 4)を入力
2. [時間]
3. 項目を選択→●

秒数指定

受信音の鳴動時間を1〜99秒の間で設定します。

鳴動時間を入力→●

1曲再生

受信時に1曲分再生します。

- ただし、1 曲の長さが60秒より長い着Flashの場合、または音のない着Flashの場合は、60秒で再生が終わります。

ご注意

- 鳴動時間を設定する画面で(アプリ)(再生)を押しても、マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」「オリジナル」に設定されている場合、音は鳴りません。再生中に▲を押すと、音が鳴ります。

キー操作音(M281)

キー操作音の音量を、5段階の音量または消音に設定できます。

1. 待受中に● 2 8 1 →音量を選択→●

ご注意

- マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合、キー操作音は鳴りません。
- マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合、オリジナル設定のキー操作音の音量に従って鳴ります。
- 通話中は、キー操作音は鳴りません。

オープン音(M282)～クローズ音(M283)

本体を開閉したときに鳴らすメロディの音量を、5段階の音量または消音に設定できます。メロディは、それぞれ3パターンから選択できます。

1. 待受中に● 2 8
2. [オープン音]／[クローズ音]

〈音量を設定する場合〉

3. [音量]→音量を選択→●

〈メロディを設定する場合〉

3. [メロディ]→メロディを選択→●

ご注意

- マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合、オープン音／クローズ音は鳴りません。
- マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合、オリジナル設定のオープン音／クローズ音の音量に従って鳴ります。

充電開始音(M284)～充電終了音(M285)

充電開始／充電終了時に鳴らす音の音量を、5段階の音量または消音に設定できます。

1. 待受中に● 2 8
2. [充電開始音]／[充電終了音]
3. 音量を選択→●

ご注意

- 充電開始音／充電終了音は、待受画面で充電開始／充電終了したときのみ鳴ります。
- マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合、充電開始音／充電終了音は鳴りません。
- マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合、オリジナル設定の充電開始音／充電終了音の音量に従って鳴ります。

イヤホンBass設定(M29)

イヤホンBass設定で、イヤホン使用時の低音(Bass)を増幅できます。

1. 待受中に● 2 9
→[設定する]／[解除する]

ご注意

- 「設定する」を選択していても、通話中の低音は増幅されません。
※通話中以外は、モノラル／ステレオに関係なく低音増幅されます。

LED設定(M20)

通話中、データ通信中、着信時、メール受信時などにLEDランプ(着信ランプ)を点灯させるかどうかを設定します。

1. 待受中に● 2 0
2. 項目を選択→●

通話中／通信中

通話中／GPS測位中／データ通信中にLEDランプ(着信ランプ)が次のように点灯します。

- 通話中…LED4
- GPS測位中…LED5
- データ通信中…LED6

新着お知らせ

待受中にLEDランプ(着信ランプ)が次のように点灯します。

- 新着の不在着信／簡易留守メモがある場合
「通常着信(M21)」の「LED設定(M214)」で設定された点灯色で点灯
- 新着のEメールがある場合
「Eメール受信(M22)」の「LED設定(M224)」で設定された点灯色で点灯
- 新着の伝言お知らせ／着信お知らせがある場合
「お知らせ受信(M23)」の「LED設定(M234)」で設定された点灯色で点灯
- 新着のCメールがある場合
「Cメール受信(M24)」の「LED設定(M244)」で設定された点灯色で点灯

※「通常着信(M21)」の「LED設定(M214)」～「Cメール受信(M24)」の「LED設定(M244)」が「OFF」に設定されている場合は、お買い上げ時の設定の点灯色で点灯します。
「通常着信(M21)」の「LED設定(M214)」～「Cメール受信(M24)」の「LED設定(M244)」が「コンビネーション」「レインボー」に設定されている場合は、連続点灯の最初の色で点灯します。

※新着が複数ある場合は、次の優先順位で、LEDランプ(着信ランプ)が点灯します。
・新着の不在着信／簡易留守メモ
・お留守番着信お知らせ
(伝言お知らせ／着信お知らせ)
・新着のEメール
・新着のCメール
・点滅パターン…5秒間ごとに、0.1秒間隔で2回LEDランプ(着信ランプ)が点滅

❸ ［設定する］／［解除する］

ご注意

- ご利用のEZナビウォーク、EZアプリ（BREW®）によっては、GPSを測位するときにLEDランプ（着信ランプ）が点灯しない場合があります。
- 「通話中／通信中（M201）」を「設定する」に設定した場合、充電中の点灯状況は次のようになります。
  通話中／データ通信中／GPS測位中のLEDランプ（着信ランプ）：点灯。
  充電中を示すLEDランプ（着信ランプ）：点灯しない。

画面表示／照明（M3）

ディスプレイに表示できる画像の最大サイズ

機能	サイズ（ドット）
待受画面（M311）	横240×縦320
通常着信画面（M312）	横240×縦144
Eメール送信画面（M313）	横240×縦144
Eメール受信画面（M314）	横240×縦144

※「待受画面（M311）」で選択できる画像の最大サイズは、「SXGA 横1280×縦960」「SXGA 横960×縦1280」です。それ以外の各機能で選択できる画像の最大サイズは、「壁紙 横240×縦320」です。
※最大サイズより大きな画像を各機能で選択した場合は、表示する部分を選択できます。ただし、「通常着信画面（M312）」「Eメール送信画面（M313）」「Eメール受信画面（M314）」にアニメを設定した場合には、表示する部分の選択はできません。

待受画面（M311）

待受画面に表示する壁紙を選択できます。

❶ 待受中に● 3 1 1

❷ 項目を選択→●

固定壁紙

お買い上げ時に用意されている壁紙から選択します。
「アナログ時計」または「デジタル時計」を選択した場合は、設定が終了します。
「カモフラージュ」「G'z One」「アポロ11」「トグルスイッチ」を選択した場合は、続けて壁紙の上に表示する時計を設定します。
以降の操作については、ステップ3をご参照ください。

- お買い上げ時には、6種類の壁紙（「アナログ時計」「デジタル時計」「カモフラージュ」「G'z One」「アポロ11」「トグルスイッチ」）が用意されています。
- お買い上げ時に用意されている壁紙「カモフラージュ」「G'z One」「アポロ11」は、アニメーション表示されます。
- 「アポロ11」では、電池残量が ▮ になったとき、約30秒間「WARNING」と表示されます。

データフォルダ

データフォルダ内の登録可能な画像から選択できます。

フォルダ／サブフォルダを選択→●（詳細）→画像を選択→●→✣で表示する部分を選択→●

続けて壁紙の上に表示する時計を設定します。
以降の操作については、ステップ3をご参照ください。

- 「VGA 横640×縦480」「VGA 横480×縦640」「SXGA 横1280×縦960」「SXGA 横960×縦1280」の画像を選択した場合は、✣で待受画面に表示する部分を選択できます。また㊉（＋）を押してズームイン／㋐（－）を押してズームアウト、ペア で縦と横を切り替えることができます。
- 選択した画像を表示しているときに 9 を押すと、トリミング枠に合わせて画像がリサイズされます。もう一度 9 を押すと、元のサイズに戻ります。

EZwebで探す

EZwebで「ホビー＆カルチャー」のページが表示され、画像をダウンロードできます。
ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」（▶P.177）をご参照ください。

壁紙なし

続けて待受画面に表示する時計を設定します。
以降の操作については、ステップ3をご参照ください。

〈壁紙の上に表示する時計を設定する場合〉

❸ 項目を選択→●

カレンダー

カレンダーを待受画面に表示します。
▶ **P.240**「カレンダーの表示内容」

時計／1行時計

時計／1行時計を待受画面に表示します。

✣で待受画面に表示する位置を選択→㋐（登録）

- 「時計」を選択すると、表示位置の選択はできません。

時計／カレンダーなし

待受画面に時計／カレンダーを表示しません。

ご注意

- ステップ3で「時計」を選択した場合に表示されるデジタル時計では、待受画面が表示されてから約60秒間のみ、秒数が表示されます。約60秒経過すると、秒数は非表示になります。
- 壁紙にFlash®を設定した場合、電池パックのご利用可能時間が通常より短くなります。

通常着信画面（M312）〜Eメール受信画面（M314）

❶ 待受中に◉ 3 1

❷ 項目を選択→◉

通常着信画面

通常着信時に表示される画像を設定します。

Eメール送信画面

Eメール送信時に表示される画像を設定します。

Eメール受信画面

バックグラウンド受信以外でのEメール受信時に表示される画像を設定します。

- バックグラウンド受信については「受信・表示設定」（▶P.137）の「バックグラウンド受信」をご参照ください。

❸ 項目を選択→◉

固定着信画像／固定送信画像／固定受信画像

お買い上げ時に用意されている画像が再生されます。

アプリ（登録）

- お買い上げ時に用意されている固定着信画像／固定送信画像／固定受信画像は、それぞれ１種類です。

データフォルダ

データフォルダ内の登録可能なデータから選択できます。

フォルダ／サブフォルダを選択→◉(詳細)→データを選択→◉→✣で表示する部分を選択→◉

- ムービー、またはアニメを選択した場合は、データを選択して◉を押した時点で設定が終了します。
- 画像表示中に 9 を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。
- 画像表示中に 7 を押すと、画面情報を非表示にすることができます。もう一度押すと表示できます。

EZwebで探す

EZwebで「ホビー＆カルチャー」のページが表示され、画像をダウンロードできます。
ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」（▶P.177）をご参照ください。

ご注意

- 「通常着信（M21）」の「メロディ（M212）」にムービー・アニメ&メロディまたは着Flashが登録されている場合、「通常着信画面（M312）」の設定は変更できません。
- 次の場合は、通常着信画像は表示されません。
  - ・「通常着信（M21）」の「メロディ（M212）」にムービーまたはアニメ&メロディが登録されている場合
  - ・アドレス帳に画像が登録されていて、かつ「着信画像」がONに設定されている電話番号から電話がかかってきた場合
  - ・アドレス帳の「着信メロディ」の「通常」にムービーまたはアニメ&メロディが登録されている電話番号から電話がかかってきた場合
  - ・アドレス帳グループに画像が登録されていて、かつ「着信画像」がONに設定されている電話番号から電話がかかってきた場合
  - ・アドレス帳グループの「着信メロディ」の「通常」にムービーまたはアニメ&メロディが登録されている電話番号から電話がかかってきた場合

照明（M315）

キー操作時における画面照明とキー照明の点灯時間を設定できます。
また画面照明の明るさを設定できます。

❶ 待受中に◉ 3 1 5

❷ 項目を選択→◉

通常照明

通常の操作時の照明を設定します。

点灯時間を入力→◉

- 点灯時間を５〜60秒の間で設定します。

メール／EZ照明

EZweb／Eメール／Cメール操作時の照明を設定します。

点灯時間を入力→◉

- 点灯時間を５〜180秒の間で設定します。

微灯設定

「通常照明(M3151)」「メール／EZ照明(M3152)」で設定した点灯時間経過後(または点灯解除後)、低めの明るさで照明が点灯する時間を設定します。

点灯時間を入力→◉

- 点灯時間を10〜120秒の間で設定します。

明るさ設定

画面照明の明るさを設定します。

明るさ５〜明るさ１：明るさ５（明るい）〜明るさ１（暗い）を設定。

- 「明るさ5」「明るさ4」に設定すると、連続待受時間および連続通話時間は短くなります。
- 「明るさ2」「明るさ１」に設定すると、電池消耗を抑えることができます。

待受画面(サブディスプレイ)(M321)

本体を閉じているときにサブディスプレイに表示する時計を5種類から選択できます。

1. 待受中に● 3 2 1
2. [アナログ時計]／[デジタル時計1]～[デジタル時計4]

時計表示(サブディスプレイ)(M322)

サブディスプレイに表示するデジタル時計を、12時間表示にするか、24時間表示にするか設定します。

1. 待受中に● 3 2 2 →[12時間表示]／[24時間表示]

ご注意

- 「待受画面(M321)」で「デジタル時計1」～「デジタル時計4」を選択している場合のみ設定は有効になります。

着信表示(サブディスプレイ)(M323)

本体を閉じているときに、電話がかかってきた場合やEメールを受信した場合、簡易留守メモで応答中／録音中の場合、サブディスプレイに電話番号、Eメールアドレスまたはアドレス帳に登録されている名前を表示するかどうかを設定します。

1. 待受中に● 3 2 3 →[表示する]／[表示しない]

ご注意

- 「表示しない」に設定していても、ASYNC／FAX通信の受信時には、サブディスプレイに電話番号などが表示されます。また本体を閉じたままで通話中に受信した場合も、サブディスプレイに電話番号などが表示されます。

照明(サブディスプレイ)(M324)

キー操作時におけるサブディスプレイ照明の点灯時間を設定できます。またサブディスプレイ照明の明るさを設定できます。

1. 待受中に● 3 2 4
2. 項目を選択→●

照明設定

サブディスプレイ照明の点灯時間を設定します。

点灯時間を入力→●

- 点灯時間を5～60秒の間で設定します。

明るさ設定

サブディスプレイ照明の明るさを設定します。

明るさ3～明るさ1:明るさ3(明るい)～明るさ1(暗い)を設定。

ご注意

- 「明るさ3」に設定すると、連続待受時間および連続通話時間は短くなります。
- 「明るさ1」に設定すると、電池消耗を抑えることができます。

コントラスト(サブディスプレイ)(M325)

サブディスプレイのコントラストを7段階で調節できます。

1. 待受中に● 3 2 5
   現在の設定が表示されます。
   次のステップで●を押すと、メインディスプレイが一時的に消灯して、サブディスプレイに設定画面が表示されます。
   サブディスプレイを見ながら設定してください。
2. ●→◎でコントラストを選択→●

文字サイズ設定(M33)

1. 待受中に● 3 3
2. 項目を選択→●

一括設定

「アドレス帳文字(M332)」～「テキストメモ再生文字(M337)」の文字サイズを一括で設定します。

[極大]／[大]／[中]／[小]／[極小]

- 該当する文字サイズがない場合は、最も近い文字サイズに設定されます。
  例えば、「一括設定(M331)」で「極大」を選択した場合は、「EZweb文字(M335)」「データフォルダ文字(M336)」は「大」に設定されます。

アドレス帳文字

アドレス帳／プロフィールの「名前」を表示する際の文字サイズを設定します。

[極大]／[大]／[中]

- 電話がかかってきたときやEメール受信時に「名前」を表示する際も、ここで設定した文字サイズで表示されます。

文字入力

文字入力の際に表示する文字サイズを設定します。

[極大]／[大]／[中]／[小]／[極小]

メール文字

Eメール／Cメールの内容を表示する際の文字サイズを設定します。
[極大]／[大]／[中]／[小]／[極小]

EZweb文字

EZwebでのブラウジング中に表示する文字サイズを設定します。
[大]／[中]／[小]／[極小]

データフォルダ文字

データフォルダのフォルダ一覧画面とデータ一覧画面(リスト表示の場合)を表示する際の文字サイズを設定します。
[大]／[中]

テキストメモ再生文字

テキストやメモ帳を表示する際の文字サイズを設定します。
[極大]／[大]／[中]／[小]／[極小]

テーマ設定(M34)

1. 待受中に● 3 4 →テーマを選択→●
   配色パターンを「ダーク」「ホワイト」「グリーン」「オレンジ」から選択します。

お知らせ

- 「グリーン」に設定すると、受信電界アイコンの表示が変わります。

Set Language(M35)

G'zOne TYPE-Rの画面表示を日本語で表示するか、英語で表示するかを設定します。

1. 待受中に● 3 5
   →[日本語]／[English]

ご注意

- 「English」に設定した場合でも、スケジュールなどの日付は年／月／日の順番で表示されます。また、データフォルダ内の日付サブフォルダのフォルダ名は、年／月／日の順番で表示されます。

オープンエミーロ(M36)

待受中に本体を閉じ、その後、本体を開いたときにお好みの画像を表示します。

1. 待受中に● 3 6
2. 項目を選択→●

表示する

オープンエミーロを表示します。

表示しない

オープンエミーロを表示しません。
「表示しない」を選択すると、設定が終了します。

〈[表示する]を選択した場合〉

3. 項目を選択→●

ランダム

データフォルダに保存されている、オープンエミーロで表示可能な画像／ムービーなどの中からランダムに表示します。

オープンエミーロの表示時間を入力→●

フォルダ指定

指定したフォルダ内の画像／ムービーなどの中からランダムに表示します。

フォルダ／サブフォルダを選択→●
→オープンエミーロの表示時間を入力→●

- サブフォルダを選択する場合は、フォルダを選択して田(詳細)を押します。

データ指定

指定した画像／ムービーなどを表示します。

フォルダ／サブフォルダを選択→●→データを選択→●→オープンエミーロの表示時間を入力→●

ご注意

- 著作権が設定されている音付きのEZムービーは、設定できません。
- 「ランダム」または「フォルダ指定」に設定した場合、すばやく開閉すると、同じ画像または「カモフラージュ」が表示される場合があります。また、表示可能なデータがないときは「カモフラージュ」が表示されます。

お知らせ

- オープンエミーロの表示中に0～9 * #以外のキーを押すと、待受画面に戻ります。
  0～9 * #を押した場合は、オープンエミーロを終了して電話番号が入力されます。
- オープンエミーロで表示可能なデータの種類については「付録」の「データフォルダ内の登録先一覧」(▶P.286)をご参照ください。
- オープンエミーロの表示時間は、3～99秒の間で設定できます。

車載／充電照明(M37)

車載時(共通DCアダプタ01接続時)と充電時(共通ACアダプタ01接続時)に画面照明を常時点灯するかどうかを設定できます。

1. 待受中に● 3 7
   →[設定する]／[解除する]

ご注意

- 「車載／充電照明(M37)」が「設定する」の場合は、「通常照明(M3151)」「メール／EZ照明(M3152)」の設定時間経過後、低めの明るさで照明点灯を継続します。
- 「車載／充電照明(M37)」が「設定する」の場合でも、接続された外部機器によっては、消灯することがあります。

ピクト日付表示(M38)

ディスプレイの右上に表示される日付と曜日の、表示／非表示を設定できます。

1 待受中に● 3 8 →[表示する]／[表示しない]

プライバシー(M4)

ロックNo.変更(M41)

ロックNo.(お買い上げ時は「1234」)を変更して、お好みの数字に設定できます。
ロックNo.が必要な機能を利用する場合は、お買い上げ時の設定を変更してください。

1 待受中に● 4 1 →[変更する]

初めてロックNo.を変更する場合は、お買い上げ時の設定「1234」を入力します。

2 現在のロックNo.を入力

3 新しいロックNo.を入力

4 新しいロックNo.をもう一度入力
ロックNo.が変更されます。

ご注意

- ロックNo.は、他人の無断使用を防止したり、G'zOne TYPE-Rに登録された情報の秘密を守るために必要となる重要な数字です。
ロックNo.が必要な機能を利用する場合は、ロックNo.をお買い上げ時の設定から変更してください。
- 設定したロックNo.は、忘れないようにメモして、控えておいてください。

ティーンズロックNo.変更(M42)

「ティーンズロックNo.変更(M42)」(▶ P.75)をご参照ください。

発信者番号通知(M43)

「発信番号表示サービス(M43)」(▶ P.264)をご参照ください。

オートロック(M441)

電源を入れるたびにG'zOne TYPE-Rの操作をロックして、他人の無断使用を防止できます。

1 待受中に● 4 4 1
→[設定する]／[解除する]
→ロックNo.を入力
オートロックが設定されると、待受画面に🔒(オートロックアイコン)が表示され、ロックがかかります。

お知らせ

- オートロックを一時的に解除するには、ロックNo.を入力します。
電源を切り、次に電源を入れると、オートロックされた状態に戻ります。
- オートロックが設定されていても有効な操作
  - ・110番(警察)、118番(海上保安本部)、119番(消防・救急)への電話
上記の緊急番号へは、番号を入力して(ペア)を押すと、電話をかけることができます。
※ただし、緊急番号を入力しても、(ペア)を押すまでは画面に番号は表示されません。
  - ・かかってきた電話への対応
着信した電話を受けることができます。
保留にしたり、簡易留守メモで応答することもできます。
  - ・電源のONとOFF
  - ・「サイドキー操作無効」(▶ P.47)の設定／解除

遠隔オートロック(M442)

G'zOne TYPE-Rを紛失した場合などに、遠隔操作で他人が利用できないようにオートロックをかけることができます。
遠隔オートロックを利用する場合は、あらかじめ「遠隔オートロック(M442)」を「設定する」にして、指定時間、着信回数、発信元番号を設定してください。

1 待受中に● 4 4 2

2 [ON／OFF設定]→ ロックNo.を入力

〈遠隔オートロックを設定する場合〉

3 [設定する]

〈遠隔オートロックを解除する場合〉

❸ [解除する]

■ 指定時間の設定

最初の不在着信から「着信回数」で設定した回数の不在着信があるまでの制限時間を設定します。

❶ 待受中に● 4 4 2

❷ [指定時間]→ロックNo.を入力

❸ 指定時間を入力→●

指定時間を1～10分の間で設定します。

■ 着信回数の設定

遠隔オートロックが起動するまでの不在着信の回数を設定します。

❶ 待受中に● 4 4 2

❷ [着信回数]→ ロックNo.を入力

❸ 着信回数を入力→●

着信回数を3～10回の間で設定します。

■ 発信元番号の一覧表示／登録

最大3件の電話番号を登録できます。

❶ 待受中に● 4 4 2

❷ [発信元番号一覧]→ロックNo.を入力

登録している発信元番号の一覧が表示されます。

❸ 項目を選択→アプリ（編集）

❹ 電話番号を入力→●（登録）

ご注意

- 発信元番号を削除するには
  ステップ3で登録済みの発信元番号を選択→ⓜ（サブメニュー）→[削除]を選択すると、削除できます。
  削除方法については、「データの削除」（▶P.41）をご参照ください。
- アドレス帳／発信履歴／着信履歴から電話番号を選択するには
  ステップ4で電話番号を入力する前（入力してある場合は削除後）にⓜ（サブメニュー）を押すと、アドレス帳／発信履歴／着信履歴から、登録する電話番号を選択できます。
- 発信元番号を公衆電話にするには
  ステップ4で電話番号を入力する前（入力してある場合は削除後）にⓜ（サブメニュー）を押して「公衆電話」を選択します。
- 発信元番号がアドレス帳に登録されている場合は、発信元番号一覧に電話番号の代わりに名前が表示されます。
- シークレットが設定されたアドレス帳の電話番号を発信元番号に登録した場合、「シークレット（M443）」が「表示しない」に設定されていると、名前ではなく電話番号が表示されます。
- ステップ3で登録済みの発信元番号を選択してアプリ（編集）を押すと、登録内容を編集／登録できます。ステップ3でⓜ（サブメニュー）を押して「編集」を選択しても、発信元番号を編集／登録できます。

■ 遠隔操作でG'zOne TYPE-Rをオートロックするには

「遠隔オートロック（M442）」で設定した指定時間内に、登録した発信元番号からG'zOne TYPE-Rに電話をかけ、不在着信が指定回数に達すると、オートロックを設定した旨のガイダンスが流れオートロックされます。

ご注意

- 遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
- サービスエリア外やサービスエリア内でも電波の弱い場所にG'zOne TYPE-Rがある場合は、遠隔オートロックを起動できません。
- 不在着信の回数が、指定時間内に指定回数に満たない場合は、遠隔オートロックは起動しません。

お知らせ

- 不在着信の回数は、登録した電話番号別にカウントされます。同じ電話番号からの不在着信が指定回数に達した場合のみ遠隔オートロックは起動します。
- 遠隔オートロックが起動すると、G'zOne TYPE-Rの電源が自動的にOFFしてからONになります。
- 遠隔オートロックを起動するため電話をかけた場合に、G'zOne TYPE-Rの電源が入っていなかったり、電話に応答した場合は、不在着信の回数としてカウントされず、遠隔オートロックは起動しません。
- 不在着信の回数のカウント中に以下の操作を行うと、それまでにカウントした不在着信の回数がリセットされます。
  ・電源をOFFにした場合
  ・「遠隔オートロック（M442）」を「解除する」にした場合
  ・「遠隔オートロック（M442）」の設定を変更した場合
  ・「機能リセット（M461）」「オールリセット（M464）」した場合
- 着信拒否を設定して拒否した電話や、お留守番サービスまたは着信転送サービスに転送された電話も、不在着信の回数としてカウントされます。
  ただし、着信転送サービスの種類を「フル転送」「話中転送」にしている場合は、不在着信の回数としてカウントされません。

シークレット（M443）

シークレットを設定した情報は、「シークレット（M443）」が「表示する」になっているときのみ、内容を表示して確認できます。

1 待受中に● 4 4 3

2 項目を選択→●

表示する

シークレットを設定した情報が表示されます。

ロックNo.を入力

(シークレットアイコン)が表示されます。

表示しない

シークレットが設定された情報を非表示にします。

ロックNo.を入力

お知らせ

- シークレットを設定できる情報

・アドレス帳	P.63	・スケジュール	P.242
・簡易留守メモ	P.80	・記念日	P.243
・通話録音	P.81	・タスクリスト	P.247

電源をOFFにすると、「シークレット(M443)」は自動的に「表示しない」になります。

ダイヤル発信制限(M444)～データ通信制限(M440)

他人の無断使用を防止するため、様々な機能の利用を制限するかどうかを設定できます。

1 待受中に● 4 4

2 項目を選択→●

ダイヤル発信制限

アドレス帳を利用せずに電話をかけたりCメールを送信する前に、ロックNo.の入力が必要になります。

設定中は、アドレス帳の登録や修正をする前にも、ロックNo.の入力が必要になります。なお、かかってきた電話は受けることができます。

- アドレス帳に登録されている相手の電話番号でも、直接電話番号を入力したり、アドレス帳に番号を追加して電話をかける場合は、ロックNo.の入力が必要になります。
- 発信履歴/着信履歴/ホットダイヤルを利用して電話をかける場合も、ロックNo.の入力が必要になります。
- ダイヤル発信制限が設定されていても有効な発信
  - ・110番(警察)、118番(海上保安本部)、119番(消防・救急)への電話

  上記の緊急番号へは、アドレス帳の電話番号を利用する以外にも、番号を入力して(ペア)を押すと、電話をかけることができます。

アドレス帳制限

アドレス帳を利用したすべての操作を行う前に、ロックNo.の入力が必要になります。

メール制限

Eメール/Cメールを利用するとき、ロックNo.の入力が必要になります。Eメール/Cメールの無断使用を防止できます。

EZweb制限

EZwebを利用するとき、ロックNo.の入力が必要になります。EZwebの無断使用を防止できます。

EZアプリ制限

EZアプリを利用するとき、ロックNo.の入力が必要になります。EZアプリの無断使用を防止できます。

スケジュール制限

「カレンダー/スケジュール」「タスクリスト」の機能を利用したり、スケジュールアラームやタスクリストアラームの内容を確認するときに、ロックNo.の入力が必要になります。

スケジュール機能の無断使用を防止できます。

- スケジュール制限を設定すると、待受画面に表示したカレンダーには、スケジュール/誕生日/記念日のアイコンがすべて表示されません。

データ通信制限

「データ通信サービス」(▶P.268)を利用するための発信ができなくなります。

データ通信サービスの無断使用を防止できます。

3 [設定する]/[解除する]→ロックNo.を入力

ティーンズ制限(M44※)

「ティーンズ制限(M44※)」(▶P.75)をご参照ください。

着信制限(M45)

特定の電話番号からの着信、電話番号を通知しない着信や、公衆電話からの着信、アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信、電話番号を通知できない着信を自動的に拒否できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 待受中に● 4 5

2 [変更する]→ロックNo.を入力

現在の設定が一覧表示されます。

3 項目を選択→●

指定番号

特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否します。

ON／OFF設定:指定番号からの着信の拒否を設定／解除。
以降の操作については、「指定番号着信拒否の設定」(▶P.231)をご参照ください。

指定番号一覧:着信を拒否する電話番号を登録。
以降の操作については、「着信拒否する電話番号の登録」(▶P.230)をご参照ください。

着信履歴登録:指定番号一覧に登録している電話番号からの着信を、着信履歴へ登録する／登録しないを設定。
以降の操作については、「着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録」(▶P.231)をご参照ください。

非通知

電話番号を通知しない着信を拒否します。

着信拒否:着信動作を行わずに着信を拒否。

拒否応答1:「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

拒否応答2:「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」というメッセージを再生した後、着信を切断。

解除:着信を拒否しない。

公衆電話

公衆電話からの着信を拒否します。

着信拒否:着信動作を行わずに着信を拒否。

拒否応答1:「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

拒否応答2:「公衆電話からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

解除:着信を拒否しない。

アドレス帳登録外

アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。

着信拒否:着信動作を行わずに着信を拒否。

拒否応答1:「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

簡易留守メモ:「簡易留守メモ」(▶P.78)で応答。

解除:着信を拒否しない。

通知不可能

電話番号を通知できない着信を拒否します。

着信拒否:着信動作を行わずに着信を拒否。

拒否応答1:「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断。

解除:着信を拒否しない。

全解除

着信拒否の設定をすべて解除します。

- 着信拒否の設定を全解除しても、指定番号着信拒否で登録した着信拒否指定番号は削除されません。

お知らせ

- 「着信拒否」を選択すると、相手側では呼出音が止まって、接続できなかったことがアナウンスされます。
- 「アドレス帳登録外」で「簡易留守メモ」を選択すると、待受画面に■が表示されます。同時に「簡易留守メモ」(▶P.78)が設定されている場合は■や■のように表示されます。

■ 着信拒否する電話番号の登録

最大10件の電話番号を登録できます。
着信を拒否する電話番号を登録した後、「指定番号着信拒否の設定」(▶P.231)を参照して着信時の動作を設定してください。

1 待受中に● 4 5→[変更する]→ロックNo.を入力→[指定番号]

指定番号拒否メニューが表示されます。

2 [指定番号一覧]

登録している着信拒否指定番号の一覧が表示されます。

3 番号を選択→(アプリ)(編集)

4 電話番号を入力→●(登録)

ご注意

- 相手からの電話番号の通知がない場合は、指定番号着信拒否の機能は働きません。
電話番号の通知がない着信を拒否する方法については、「着信制限(M45)」をご参照ください。
- 「割込通話サービス」をご契約されており、サービスを開始している場合、通話中にかかってきた電話は着信拒否できません。
- 「着信制限(M45)」の「アドレス帳登録外」が「簡易留守メモ」に設定されていて、アドレス帳に登録されていない電話番号から電話があり、その電話番号に指定番号着信拒否が設定されている場合は、指定番号着信拒否が優先されます。
- 「お留守番サービス(M61)」もしくは「着信転送サービス(M62)」の無応答転送またはフル転送を設定している場合、指定番号着信拒否をしてもお留守番サービスもしくは着信転送サービスが優先されます。

お知らせ

- 着信拒否指定番号を削除するには
  ステップ3で登録済みの着信拒否指定番号を選択→㊞(サブメニュー)→[削除]を選択すると、削除できます。削除方法については、「データの削除」(▶P.41)をご参照ください。
- アドレス帳／発信履歴／着信履歴から電話番号を選択するには
  ステップ4で電話番号を入力する前(入力してある場合は削除後)に㊞(サブメニュー)を押すと、アドレス帳／発信履歴／着信履歴から、登録する電話番号を選択できます。
- 登録した着信拒否指定番号からの着信を拒否するには、「指定番号着信拒否の設定」(▶P.231)を参照して、「着信拒否」または「拒否応答1」に設定してください。
- 着信拒否番号がアドレス帳に登録されている場合は、指定番号一覧に電話番号の代わりに名前が表示されます。
- シークレットが設定されたアドレス帳の電話番号を着信拒否番号に登録した場合、「シークレット(M443)」が「表示しない」に設定されていると、名前ではなく電話番号が表示されます。
- ステップ3で登録済みの着信拒否指定番号を選択してアプリ(編集)を押すと、登録内容を編集／登録できます。ステップ3で㊞(サブメニュー)を押して「編集」を選択しても、着信拒否指定番号を編集／登録できます。

■ 指定番号着信拒否の設定

登録した着信拒否指定番号からの着信を、拒否するかどうかを設定できます。

1. **待受中に● 4 5→[変更する]→ロックNo.を入力→[指定番号]**
   指定番号拒否メニューが表示されます。
2. **[ON／OFF設定]**
3. **項目を選択→●**

着信拒否
着信動作を行わずに着信を拒否します。

拒否応答1
「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断します。

解除
着信を拒否しません。

お知らせ

- 着信を拒否した場合も、待受画面に「着信あり 1件」と表示されます。ただし、「着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録」(▶P.231)の設定を解除した場合は、表示されません。

■ 着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録

着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録するかどうかを設定できます。

1. **待受中に● 4 5→[変更する]→ロックNo.を入力→[指定番号]**
   指定番号拒否メニューが表示されます。
2. **[着信履歴登録]→[設定する]／[解除する]**

リセット(M46)

機能設定や、メモリに保存されている内容をリセットできます。

ご注意

- リセットした設定は、リセット前の状態に戻すことができません。リセットの操作は、本当に必要な場合にのみ行ってください。

1. **● 4 6**
2. **項目を選択→●**

機能リセット
各機能の設定(通話時間・料金、ロックNo.・ティーンズロックNo.、「ティーンズ制限(M44✻)」で行うリセット操作を除く)をすべてお買い上げ時の設定に戻します。

- リセットされる内容については「付録」の「機能リセット(M461)でリセットされる内容」(▶P.288)をご参照ください。

メモリリセット
アドレス帳や、発信履歴、着信履歴、簡易留守メモ、通話録音、データフォルダ、定型文、単語登録、送受信したメールなど、メモリに記憶された内容をすべて削除します。
ただしあらかじめ用意されているものは、お買い上げ時の状態になります(あらかじめ用意されているEZアプリ(BREW®)を除く)。

- リセットされる内容については、「付録」の「メモリリセット(M462)でリセットされる内容」(▶P.292)をご参照ください。
- メモリリセットを行うと、シークレット設定したメモリ内容や保護したメモリ内容、未読のメールなども削除されます。
- メモリリセットを実行すると、あらかじめ用意されているEZアプリ(BREW®)はすべて削除されます。「EZアプリカタログ」と「EZアプリ設定」は削除されません。
  削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、EZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

また、「EZアプリ設定」(▶P.212)の設定内容はお買い上げ時の状態に戻りますが、「メニュー表示切替」のみは「メモリリセット」ではお買い上げ時の設定には戻らず、リセット前の設定が保存されます。

EZアプリリセット

EZアプリ(BREW®)のメモリをすべて削除します。

- EZアプリリセットを実行すると、あらかじめ用意されているEZアプリ(BREW®)はすべて削除されます。
  「EZアプリカタログ」と「EZアプリ設定」は削除されません。
  削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、EZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- EZアプリリセットを実行すると、「待受EZアプリ設定」「一発起動設定」は「設定OFF」に、「メニュー表示切替」は「アイコン表示大」になります。
- EZアプリリセットを実行しても、「安心ナビいつでも位置確認」の「音/バイブ設定」と「安心ナビエリア通知」の「音/バイブ設定」、「エリア通知リスト」以外は、そのまま前の設定が受け継がれます。

オールリセット

あらかじめ用意されているもの(あらかじめ用意されているEZアプリ(BREW®)を除く)や、各機能の設定(ロックNo./ティーンズロックNo.を除く)を、お買い上げ時の状態に戻します。メモリに記憶された内容はすべて削除します。

- オールリセットを実行すると、あらかじめ用意されているEZアプリ(BREW®)はすべて削除されます。
  「EZアプリカタログ」と「EZアプリ設定」は削除されません。
  削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、EZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- オールリセット後は「初期設定」(▶P.30)を行ってください。

オールリセットでリセットされる内容

オールリセットは「時間/料金目安(M12)」「ティーンズ制限(M44✱)」で行うリセット操作、「機能リセット(M461)」「メモリリセット(M462)」「学習内容リセット(M465)」をすべて実行します。

オールリセットでリセットされない内容

次の内容は、オールリセットを実行してもリセットすることはできません。

- 「ロックNo.変更(M41)」「ティーンズロックNo.変更(M42)」
  お買い上げ時は、「1234」に設定されています。
  ロックNo./ティーンズロックNo.はリセットできません。
- プロフィール
  「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」はリセットできません。

学習内容リセット

予測変換機能の辞書と、絵文字/記号の学習行(絵文字/記号の一覧で最初に表示される行)の内容をリセットします。

❸ **[リセットする]**
ロックNo.入力画面が表示されます。

❹ **ロックNo.を入力**
リセットの最終確認画面が表示されます。

❺ **[リセットする]**

ユーザー補助(M5)

単語登録(M511)

よく使う単語などを登録しておくと、効率的な漢字変換が可能になります。

❶ **待受中に●5 7 7**

●(選択):単語の全文を表示
アプリ(修正):単語を上書修正

❷ **単語を選択→メール(サブメニュー)**

❸ **項目を選択→●**

新規登録

単語を新規登録します。

●(編集)→読みがなを入力→●→●(編集)→単語を入力→●→メール(登録)

- 読みがなには、カタカナで半角16文字まで入力できます。
- 単語には、全角8/半角16文字まで入力できます。
- 単語が1件も登録されていない場合、アプリ(新規)を押しても、単語を登録できます。

修正

上書修正:単語を上書修正。

コピーして修正:単語をコピーして修正。

削除

▶**P.41**「データの削除」

ご注意

- 単語登録に登録できる単語は、最大100件までです。100件を超えて登録することはできません。
  不要な単語を削除してから、もう一度登録操作をしてください。

定型文（M512）～顔文字（M513）

定型文または顔文字を編集／削除します。

1 待受中に● 5 1
→［定型文］／［顔文字］

定型文 00	M512
00 TEL0900018XXXX	
01 △△△@ezweb.ne.jp	
02 @ezweb.ne.jp	

「定型文」を選択した場合

●(表示)：定型文／顔文字の全文を表示
アプリ(編集)：定型文／顔文字を編集

番号キーで定型文／顔文字No.を直接入力して表示することもできます。
※00～09を入力する場合は、先頭に0を付けて入力してください。

2 定型文／顔文字を選択→㊐(サブメニュー)

3 項目を選択→●

編集

定型文／顔文字を編集します。

入力／編集→●

- 定型文／顔文字は、全角24／半角48文字まで入力できます。
- あらかじめ登録されている定型文／顔文字も、編集できます。
- 定型文の00～02は、編集／削除できません。

削除

▶P.41「データの削除」

- 定型文／顔文字を削除すると、お買い上げ時に設定されていた定型文／顔文字に戻ります。

お知らせ

- お買い上げ時に登録されている定型文／顔文字については、「付録」の「定型文一覧」（▶P.283）、「顔文字一覧」（▶P.282）をご参照ください。

予測変換設定（M514）

文字入力時に予測変換機能を利用するかどうかを設定できます。

1 待受中に● 5 1 4
→［設定する］／［解除する］

ご注意

- 「予測変換設定」を「解除する」にすると、文字入力を行っても、確定履歴には保存されません。

ダウンロード辞書（M515）

CA' zCAFE（カシオ専用サイト）からデータフォルダにダウンロードした辞書を登録して、漢字変換に利用できます。

■ 辞書の新規登録

1 待受中に● 5 1 5
登録済みの辞書の一覧が表示されます。

2 アプリ(新規)→データフォルダ内の辞書を選択→●

■ その他の機能

1 待受中に● 5 1 5
登録済みの辞書の一覧が表示されます。

2 辞書を選択→㊐(サブメニュー)

3 項目を選択→●

上書登録

データフォルダ内の辞書を選択→●

- 辞書は、最大5件まで登録できます。

削除

▶P.41「データの削除」

並び替え

辞書の順番を並び替えます。

辞書を選択→●(選択)→並び替え先を選択→●→㊐(確定)

- ㊐(確定)を押す前に別の辞書を選択すると、一度に複数の辞書を並び替えられます。
- 漢字変換する際の変換候補は、「ダウンロード辞書（M515）」の一覧の並び順に従って表示されます。

詳細

収録語数を表示します。

ご注意

- 登録後、一覧に表示されるタイトル名は、あらかじめデータのなかに含まれているタイトルが表示される場合があります。

お知らせ

- 待受中に(E WEB)→(ⓜ)(CA' zCAFE)を押すと、EZwebで「CA' zCAFE」にアクセスできます。
  追加したい辞書のカテゴリーを選択して辞書をダウンロードできます。
- ダウンロード辞書の顔文字は追加文字のため、初めは予測変換の候補には表示されません。
  文字を入力したときに「変換」→「候補」で、全候補を表示してご使用ください。
  ※一度、使用された顔文字は次回より予測変換の候補に追加されます。

エニーキーアンサー(M52)

エニーキーアンサーを設定すると、かかってきた電話を受けるときに、(ペア)以外のキー(ⓜ◎●(メモ/クリア)(電源)(シャッター)(マナー)(モード)を除く)を押しても電話に出られます。

❶ 待受中に●(5)(2)
→[設定する]／[解除する]

時刻補正(M53)

待受中に表示される日付と時刻を設定できます。

❶ 待受中に●(5)(3)

❷ 項目を選択→●

自動補正

自動的に日付と時刻を設定します。

- au電話のサービスエリア内に流れている標準時計情報の電波を受信して、自動的に時刻修正が行われます。

手動時計

日付と時刻を入力して設定します。

●(編集)→現在の年月日を入力→●→●(編集)
→現在の時刻を入力→●→ⓜ(登録)

- 設定できる日付は、1999年1月1日～2020年12月31日です。
- 設定できる時刻は、00時00分～23時59分です。

市外局番メモリ(M54)

よくかける地域の市外局番を設定すると、電話番号を市内局番から入力するだけで、設定した市外局番を自動的に追加して電話をかけることができます。

❶ 待受中に●(5)(4)

❷ 項目を選択→●

設定する

よくかける地域の市外局番を入力→●

- 市外局番は、0から始まる2～5桁の数字を入力します。

解除する

市外局番を付加しません。

ご注意

- 4桁以下の電話番号や、0、1、＊、#が先頭の電話番号を入力した場合は、設定した市外局番は自動的に追加されません。ただし、電話番号の先頭が「184」または「186」などの特番の場合は、設定した市外局番が「184」または「186」の後に追加されます。
- 市外局番を付加して37桁以上の電話番号になった場合は、メッセージが表示され、発信できません。

モード設定(M55)

「モード設定(M55)」(▶P.70)をご参照ください。

エクステンションモード(M56)

電池パックの残量が少なくなった場合にエクステンションモードに移行するかどうかを設定します。
「エクステンションモード(M56)」を「設定する」にすると、電池パックの残量が少なくなった場合にメッセージが表示されて、エクステンションモードになります。
エクステンションモード中は、利用可能な機能が制限されますが、充電しなくてもより長い間ご利用になれます。
例えば、発信履歴／着信履歴の電話番号を確認したり、アドレス帳やメールを閲覧することができます。

❶ 待受中に●(5)(6)
→[設定する]／[解除する]

ご注意

- エクステンションモード中は電波OFFとなります。
- エクステンションモード中に電源OFFにすると、充電されない限り起動しなくなります。
- エクステンションモード中は、電話をかけたり、電話を受けることはできません。また、Eメールの送受信、Cメールの送受信、ＥＺｗｅｂ、ＥＺナビ、ＥＺアプリ(BREW®)起動中のカメラ使用(バーコードリーダーなど)、EZアプリ通信などもご利用になれません。
- エクステンションモード中でも待受EZアプリは起動されますが、ご利用時間が短くなります。
- エクステンションモード中は、サブディスプレイは表示されなくなります。本体を開いてメインディスプレイの表示をご利用ください。
- エクステンションモード中は、消音となり、音量の調節を行っても消音のままになります。

- 通話中／通信中にエクステンションモードになった場合は、約30秒間通話が可能です。約30秒間経過すると、自動的に通話を終了します。
- エクステンションモード中は、「機能リセット(M461)」「オールリセット(M464)」「エクステンションモード(M56)」「電波OFFモード(M57)」を実行できません。

お知らせ

- エクステンションモード中は、電池レベルアイコンが E のように表示されます。
- 充電すると、エクステンションモードは解除されます。ただし、「エクステンションモード（M56）」の設定は解除されません。

電波OFFモード（M57）

電波を送受信できないようにします。
着信やメール受信に割り込まれることなく、カメラやムービーなど他の機能が利用できます。

1. **待受中に● 5 7**
2. **項目を選択→●**

電波OFFする

電波をOFFにします。

電波OFFしない

電波を通常の状態にします。

ご注意

- 携帯電話の使用が禁止されている場所(航空機内、医療機器や電子機器のそばなど)では、電波OFFではなく、電源をOFFにしてください。
  ▶ **P.13**「G'zOne TYPE-R本体について」
  「電波OFFする」に設定すると、電話をかけることができません。
  ただし、110番(警察)、118番(海上保安本部)、119番(消防·救急)には、電話をかけることができます。
  ※電話をかけた後は、自動的に「電波OFFしない」に設定されます。
- 「電波OFFする」に設定すると、電話を受けることはできません。また、Eメールの送受信、Cメールの送受信、EZweb、EZナビ、EZアプリ通信などもご利用になれません。

お知らせ

- 「電波OFFする」に設定すると、(受信電界／圏外アイコン)の代わりにが画面に表示されます。

通信モード（M581）～通信速度（M582）

「PacketOneご利用前の準備」(▶P.269)、「ASYNC／FAX通信ご利用前の準備」(▶ P.272)をご参照ください。

データ転送モード（M583）

パソコンなどの外部機器をシリアル接続して、データフォルダ内のデータを送信したり、データフォルダ内にデータを受信できます。

ご注意

- 以降の操作をする前に、外部機器をG'zOne TYPE-Rの外部接続端子に接続してください。
- 接続方法などは、外部機器の説明書をご覧ください。

■ 通常モードでの外部機器へのデータ送信

通常モードで外部機器に接続して、データフォルダ内のデータを送信する方法を説明します。

1. **待受中に● 5 8 3 →［通常モード］→［送信］**
   データフォルダのフォルダ一覧が表示されます。
2. **フォルダを選択→●(詳細)**
   データフォルダ内に保存されているデータの一覧が表示されます。
   ここで㊞(全送信)を押すと、表示しているデータの一覧のうち、送信可能なデータをすべて送信します。
3. **送信するデータを選択→●(選択)**
   選択方法については、「データの複数選択」(▶ P.42)をご参照ください。
4. **㊞(送信)**
   選択したデータを送信します。
   送信を終了する場合は「終了する」を選択します。
   続けて別のデータを送信する場合は「継続する」を選択すると、データの一覧に戻ります。

ご注意

- 1件のデータの送信に失敗した場合は、確認メッセージが表示されます。
  「再送信する」を選択すると、再度送信します。
- 複数件の送信に途中で失敗したり、途中で中止した場合は、エラーメッセージが表示され、通常モードメニューに戻ります。
- 全送信する場合、著作権が設定されているなどして、フォルダ内の全データが送信不可能な場合は、エラーメッセージが表示され、通常モードメニューに戻ります。

お知らせ

- 全送信が完了した場合でも、「送信可能なデータを全件送信しました　8／10件送信しました」などのように表示されることがあります。これは、フォルダに保存されているデータが10件あり、送信可能なデータが8件ある場合、そのすべての送信が完了したことを意味します。

■ 通常モードでの外部機器からのデータ受信

通常モードで外部機器に接続して、データフォルダ内にデータを受信する方法を説明します。

1 待受中に● 5 8 3 →［通常モード］→［受信］

外部機器からファイル名の一覧を取得します。接続した外部機器に保存されているファイル名の一覧が表示されます。
ここで(全受信)を押すと、接続している外部機器に保存されているデータを全受信します。

2 受信するデータを選択→●(選択)

選択方法については、「データの複数選択」(▶P.42)をご参照ください。

3 (受信)

選択したデータを受信します。
受信を終了する場合は「終了する」を選択します。続けて別のデータを受信する場合は「継続する」を選択すると、ファイル名の一覧に戻ります。

ご注意

- ファイル名の一覧からの1件受信に失敗した場合は、確認メッセージが表示されます。「再受信する」を選択すると、もう一度外部機器からファイル名の一覧を取得して、ファイル名の一覧が表示されます。
- データフォルダの容量が不足して1件受信に失敗した場合は、データフォルダのデータを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  削除方法については、「データの保存に失敗した場合は」(▶P.125)をご参照ください。
- 複数件の受信に途中で失敗したり、途中で中止した場合は、エラーメッセージと受信を完了したデータの件数が表示され、通常モードメニューに戻ります。
- 複数件の受信途中にデータフォルダの容量が不足して、すべてのデータを受信できなかった場合は、エラーメッセージと受信を完了したデータの件数が表示され、通常モードメニューに戻ります。

■ PIMモードでのアドレス帳／スケジュール／タスクリストの全件送信

1 待受中に● 5 8 3 →［PIMモード］→［送信］

2 ［アドレス帳］／［スケジュール］／［タスクリスト］→［送信する］

お知らせ

- 全件送信に途中で失敗したり、全件送信を途中で中止した場合はエラーメッセージが表示され、PIMモードメニューに戻ります。
- 繰返しパターンが設定されているスケジュールデータを送信する場合、繰返しパターンの設定は破棄されて送信されます。

■ PIMモードでのアドレス帳／スケジュール／タスクリストの全件受信

1 待受中に● 5 8 3 →［PIMモード］→［受信］

2 ［アドレス帳］／［スケジュール］／［タスクリスト］→［受信する］

お知らせ

- 全件受信に途中で失敗した場合や、途中で中止した場合、またはアドレス帳／スケジュール／タスクリストの登録件数が途中でいっぱいになった場合は、エラーメッセージと受信を完了した件数が表示され、PIMモードメニューに戻ります。
- 繰返しパターンが設定されているスケジュールデータを受信する場合、繰返しパターンの設定は破棄されて受信されます。

ホットキー設定(M59)

ホットキーを設定すると、待受中に 0 (1秒以上長押し)を押すことで、あらかじめ登録しておいた電話番号に電話をかけたり、ホットブザーを鳴らすことができます。

1 待受中に● 5 9

2 項目を選択→●

ホットダイヤル

電話番号を登録して「ホットダイヤル」に設定します。

ロックNo.を入力→電話番号を入力→●(登録)

- 電話番号の入力範囲は36桁までです。
- 番号を入力する前に(サブメニュー)を押すと、アドレス帳／発信履歴／着信履歴から電話番号を選択できます。
- 番号を入力した後に(サブメニュー)を押すと、「184(発信者番号非通知)」「186(発信者番号通知)」「1401(ぷりペイド特番)」「131(分計特番)」「1612(ボイスメール特番)」を番号の前に追加できます。
- 電話番号を入力せずに●(登録)を押すと「OFF」になります。

ホットブザー

「ホットブザー」に設定します。

ロックNo.を入力

OFF

ホットキー機能を解除します。

ロックNo.を入力

■ 待受中に 0わ記号 (1秒以上長押し)を押したときの動作

ホットキー設定	動作
ホットダイヤル	あらかじめ登録した電話番号に電話をかけます。
ホットブザー	大音量でホットブザーが鳴動します。
OFF	ホットキー設定画面を表示します。

■ ホットブザーを止めるには

鳴動中のホットブザーを止めるには、ロックNo.を入力してください。
ホットブザーの鳴動中は、電源を切ったり、その他の操作はできません。
ホットブザーは、ロックNo.を入力するか、電池パックの残量がなくなるまで鳴動し続けます。
お子様などの誤操作によって 0わ記号 (1秒以上長押し)が押され、ホットブザーが鳴動する可能性がありますので、G'zOne TYPE-Rの取り扱いには十分ご注意ください。

ご注意

- ホットブザーを耳元で鳴らさないでください。耳に障害が起こることがあります。
- 待受EZアプリ設定中は、ホットダイヤルおよびホットブザーは動作しません。
- 平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)/平型ステレオイヤホンマイク(別売)を接続している場合でも、ホットブザーはスピーカーから鳴動します。

クローズ終話(M50)

通話中に、G'zOne TYPE-Rを閉じることで電話を切るかどうかを設定できます。

1 待受中に● 5なJKL 0わ記号
→[終話する]/[終話しない]

お知らせ

- 「終話しない」に設定されている場合、通話中にG'zOne TYPE-Rを閉じても、通話したままの状態になります。
- 平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)/平型ステレオイヤホンマイク(別売)を接続時はクローズ終話は機能しません。

イヤホン種類(M5＊1)

1 待受中に● 5なJKL ＊゜小 1.あ@
→[マイクつき]/[マイクなし]

お知らせ

- 「マイクなし」に設定すると本体マイクで集音します。「マイクつき」に設定するとイヤホンマイクで集音します。マイク付イヤホンを接続する場合は「マイクつき」に、マイクなしイヤホンを接続する場合は「マイクなし」に設定してください。
- お買い上げ時の設定は「マイクなし」に設定されています。マイクの種類をお確かめのうえ設定を変更してください。

オート着信(M5＊2)

平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)/平型ステレオイヤホンマイク(別売)を接続している場合、スイッチを操作しなくても、着信してから設定した時間が経過すると自動的に電話を受けることができます。

1 待受中に● 5なJKL ＊゜小 2かABC

2 項目を選択→●

設定する

起動時間を入力→●

- 起動時間を1～16秒の間で設定します。

解除する

解除します。

お知らせ

- 「オート着信(M5＊2)」以外に、簡易留守メモやお留守番サービスが設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。また、「オート着信(M5＊2)」と簡易留守メモが同じ時間に設定されているときは、簡易留守メモが優先されます。
- イヤホンマイクが接続されていないときには、この機能は働きません。

ネットワークサービス(M6)

お留守番サービス(M61)

「お留守番サービス(M61)」(▶P.255)をご参照ください。

着信転送サービス(M62)

「着信転送サービス(M62)」(▶P.260)をご参照ください。

番号通知リクエスト（M63）

「番号通知リクエストサービス(M63)」
(▶ P.265)をご参照ください。

プロフィール(M0)

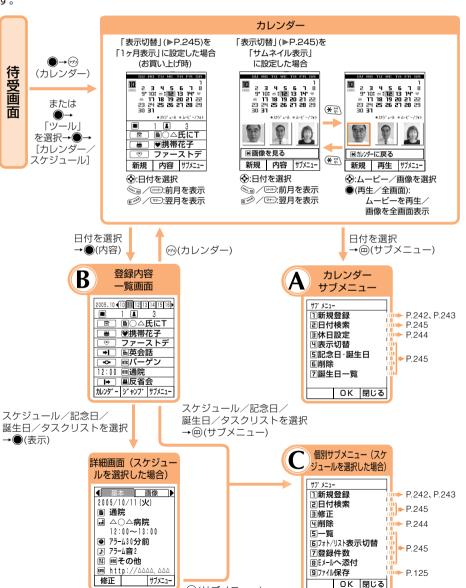
「プロフィール(私の電話番号他)」(▶ P.53)をご参照ください。

ガイド（M#）

操作方法の簡単なガイドを表示します。

1 待受中に● # →見たいキー操作の項目を選択→●（表示）

カレンダー／スケジュール

カレンダーには、スケジュールや記念日を登録できます。
選択された日付に撮影したムービーやフォト／選択された日付のタスクリスト／誕生日の確認もできます。

ご注意

- 誕生日を選択した場合には、個別サブメニュー(▶P.239のⓒ)に「修正」「Eメールへ添付」「ファイル保存」は表示されず、「削除」は選択できません。
- 記念日を選択した場合には、個別サブメニューに「Eメールへ添付」「ファイル保存」は表示されません。
- タスクリストを選択した場合には、個別サブメニューに「完了チェック設定」が表示されて、選択できます。

お知らせ

- カレンダーで表示できるのは、1999年1月から2020年12月までです。
- 登録内容一覧画面(▶P.239のⓑ)には、選択した日付に登録されているムービー･フォト撮影件数/スケジュール/記念日/誕生日/タスクリストの一覧が表示されます。
- 登録内容一覧画面の操作
  ：登録内容を選択　／／：前日の一覧を表示　／／：翌日の一覧を表示

■ カレンダーの表示内容

「表示切替」(▶P.245)を「2ヶ月表示」に設定した場合

「表示切替」(▶P.245)を「半年表示」に設定した場合

画面の見かた(1ヶ月表示の場合)

① 12 (今日の日付)
今日の日付は、背景が別の色で表示されます。

② 10 (ムービー･フォトアイコン)
データフォルダ内の「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」に、選択された日付の日付サブフォルダが存在する場合、日付に表示されます。

③ (誕生日アイコン)
アドレス帳の誕生日が登録されている日付に表示されます。

④ 14 (スケジュール･タスクリストアイコン)
スケジュールまたはタスクリストが登録されている日付に表示されます。

⑤ 選択されている日付に登録された内容
スケジュール/記念日/誕生日/タスクリストが最大4件まで一覧に表示されます。
データフォルダ内の「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」の選択された日付の日付サブフォルダに保存された件数が、それぞれ一覧の先頭に表示されます。

⑥ 1 (選択されている日付)
選択されている日付は、点滅して表示されます。

⑦ (記念日アイコン)
記念日が登録されている日付に表示されます。
※ 同一の日付に誕生日と記念日が登録されている場合は、誕生日が優先して表示されます。

⑧ 24 (休日に設定されている日付)
休日に設定されている日付は、平日とは異なる色で表示されます。

画面の見かた(2ヶ月表示の場合)

カレンダーが2ヶ月分表示されます。
※「選択されている日付に登録された内容」は表示されません。

画面の見かた(半年表示の場合)

カレンダーが半年分表示されます。
※ 誕生日アイコン/記念日アイコン/スケジュール･タスクリストアイコン/ムービー･フォトアイコンと「選択されている日付に登録された内容」は表示されません。

画面の見かた(サムネイル表示の場合)

データフォルダ内の「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」に、選択された日付の日付サブフォルダが存在する場合、日付サブフォルダに保存されているムービー/フォトが1画面に最大3件までサムネイル表示されます。
※「選択されている日付に登録された内容」は表示されません。

■ 登録内容一覧画面の表示内容

リスト表示
(お買い上げ時)

フォト表示

画面の見かた(スケジュールの場合)

① 開始時刻またはアイコン
開始時刻または次のアイコンが表示されます。
…終日のスケジュールの場合
…複数の日付にまたがるスケジュールの開始日
…複数の日付にまたがるスケジュールの期間中
…複数の日付にまたがるスケジュールの終了日

② スケジュールの件名
登録された件名が表示されます。

③ カテゴリアイコン
カテゴリが登録されている場合、などのアイコンが表示されます。

④ スケジュールの場所
登録された場所が表示されます。

⑤ 画像
フォト表示の場合、スケジュールに登録されている画像が表示されます。

画面の見かた(記念日の場合)

⑥ (記念日アイコン)
記念日アイコンが表示されます。

⑦ 記念日の内容
登録された内容が表示されます。

⑧ 画像
フォト表示の場合、記念日に登録されている画像が表示されます。

画面の見かた(誕生日の場合)

⑨ グループ絵文字またはグループ番号
アドレス帳に登録されているグループ絵文字またはグループ番号が表示されます。

⑩ (誕生日アイコン)
誕生日アイコンが表示されます。

⑪ 名前
アドレス帳に登録されている名前が表示されます。

⑫ 画像
フォト表示の場合、アドレス帳に登録されている画像が表示されます。

画面の見かた(タスクリストの場合)

⑬ (タスクリストアイコン)
タスクリストアイコンが表示されます。

⑭ カテゴリアイコン
カテゴリが登録されている場合、などのアイコンが表示されます。

⑮ タスクリストの内容
登録した内容が表示されます。
※期限を過ぎても完了していないタスクリストは、別の色で表示されます。

⑯ 画像
フォト表示の場合、タスクリストに登録されている画像が表示されます。

⑰ ☑(完了アイコン)/□(未完了アイコン)
フォト表示の場合、完了したタスクリストには完了アイコンが、未完了のタスクリストには未完了アイコンが表示されます。

スケジュールの登録

最大100件のスケジュールを登録できます。

1 **カレンダーサブメニュー(▶P.239のⒶ)／個別サブメニュー(▶P.239のⒸ)→［新規登録］→［スケジュール］**

スケジュール編集画面には、「基本」タブ、「画像」タブが用意されています。
任意の項目を編集／設定した後で、ⓜ(登録)を押すと、その時点で登録されます。
Ⓒで項目を選択して●(編集)を押すと、「基本」タブの項目を編集できます。

▶**P.242**「スケジュールの基本タブの入力項目」

2 Ⓒ

「画像」タブが表示されます。
アドレス帳の「画像の登録」(▶P.63)を参考にして、画像を登録してください。

3 **ⓜ(登録)**

■ スケジュールの基本タブの入力項目

入力項目	説明
件名	全角20／半角40文字以内
場所	全角20／半角40文字以内
開始日付	1999年01月01日～2020年12月31日 ・ⓜ(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
開始時刻	00時00分～23時59分
終了日付	1999年01月01日～2021年01月01日 ・ⓜ(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
終了時刻	00時00分～23時59分 ・2021年01月01日を入力した場合、終了時刻は00:00しか設定できません。
アラームタイミング	アラームOFF／アラームジャスト／アラーム5分前～アラーム60分前から選択
アラーム音	固定メロディ／データフォルダからアラーム音を選択
カテゴリ	8種類から選択 ・「絵文字」を選択すると、絵文字の一覧が表示されます。Ⓒで絵文字を選択して●(選択)を押すと、カテゴリに絵文字が登録されます。
URL	半角256文字以内(あらかじめ「http://」が入力されています。)
メモ	全角40／半角80文字以内
繰返しパターン	OFF／毎日／毎週／毎月／毎年
繰返し回数	01～99回
シークレット	**設定する**：シークレットを設定。ロックNo.を入力。 **解除する**：シークレットを解除。 ・シークレットを設定したスケジュールは、「シークレット(M443)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。 「シークレット(M443)」が「表示しない」に設定されている場合、登録後に登録内容一覧画面に戻ると、登録したスケジュールは一覧に表示されません。

※関連項目を入力しないと、選択できない項目があります。
例えば、「終了日付」を入力しないと「終了時刻」は選択できません。

ご注意

- 開始日付は、入力されています。
- 開始日付と終了日付が2日以上にまたがる場合、繰返しパターンを選択できません。
- 繰返しパターンを設定した結果、実際に存在しない日になる場合、その前日にスケジュールが表示されます。
(例：3月31日にスケジュールを入力して「繰返しパターン」を「毎月」に設定した場合、スケジュールが表示されるのは3月31日、4月30日、5月31日、6月30日のようになります。)
- 終了日時を、開始日時より早い日時で入力すると、登録時に終了日時と開始日時が入れ替わります。

お知らせ

- **スケジュールアラーム／タスクリストアラームについて**
  - ・アラームタイミングを設定した時刻になると、約1分間(固定)アラーム音やバイブレータとアニメーション表示でお知らせします。その後、アラームの内容が表示されます。
  - ・アラームの音量／バイブレータ／LED設定(着信ランプ)は、「スケジュールアラーム(M26)」の「音量(M261)」「バイブレータ(M262)」「LED設定(着信ランプ)(M263)」の設定に従います。
  - ・アラームタイミングを設定した時刻になったとき電源がOFFだった場合は、自動的に電源がONになってアラームが鳴り、その後も電源はONのままになります。
  - ・アラームを設定した時刻に通話中だった場合は、終了後、アラームが鳴ります。

・オートロック中にアラームを設定した時刻になった場合、いずれかのキーを押すと、ロックNo.を入力する画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、アラームの内容が表示されます。
・アラームが設定されているスケジュール／タスクリストにシークレットが設定されていて、かつ「シークレット（M443）」が「表示しない」に設定されている場合、アラームを設定した時刻になると、日付と時刻のみが表示されてスケジュール／タスクリストの内容は表示されません。
・「スケジュール制限（M449）」が設定されている場合、アラームの内容を表示する前に、ロックNo.の入力が必要となります。
・マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合、アラーム音は鳴りません。
・マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合、オリジナル設定の「スケジュールアラーム」の設定に従って鳴ります。

- **スケジュール／タスクリストに含まれる電話番号を利用するには**
  スケジュールまたはタスクリストの詳細画面を表示して、でスケジュールの「メモ」またはタスクリストの「内容」に含まれる電話番号を選択して●(選択)を押すと、電話番号メニューが表示されます。
  ▶**P.161**「本文中の電話番号を利用する場合」

記念日の登録

最大20件の記念日を登録できます。
登録した記念日は、登録日以降の毎年同じ日にカレンダーに表示されます。

1 カレンダーサブメニュー(▶P.239のⒶ)／個別サブメニュー(▶P.239のⒸ)→[新規登録]→[記念日]

記念日編集画面には、「基本」タブ、「画像」タブが用意されています。

任意の項目を編集／設定した後で、(登録)を押すと、その時点で登録されます。
項目を選択して●(編集)を押すと、「基本」タブの項目を編集できます。

▶**P.243**「記念日の基本タブの入力項目」

2

「画像」タブが表示されます。
アドレス帳の「画像の登録」(▶P.63)を参考にして、画像を登録してください。

3 (登録)

■ 記念日の基本タブの入力項目

入力項目	説明
日付	1999年01月01日～2020年12月31日 ・(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
内容	全角20／半角40文字以内
シークレット	**設定する**:シークレットを設定。ロックNo.を入力。 **解除する**:シークレットを解除。 ・シークレットを設定した記念日は、「シークレット(M443)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。 「シークレット(M443)」が「表示しない」に設定されている場合、登録後に登録内容一覧画面に戻ると、登録した記念日は一覧に表示されていません。

お知らせ

- 2月29日に記念日／誕生日が登録されている場合は、うるう年でない年には2月28日に表示されます。

タスクリストの登録

最大50件のタスクリストを登録できます。

1 カレンダーサブメニュー(▶P.239のⒶ)／個別サブメニュー(▶P.239のⒸ)→[新規登録]→[タスクリスト]

登録方法については、「タスクリストの登録」(▶P.247)をご参照ください。

選択された日付のムービー／フォト日付サブフォルダの表示

1 登録内容一覧画面(▶P.239のⒷ)を表示

データフォルダ内の「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」に選択された日付の日付サブフォルダがある場合、それぞれの件数が登録内容一覧画面の先頭に表示されます。

2 ●(ジャンプ)→項目を選択→●

ムービー

選択された日付の日付サブフォルダ内のムービーの一覧を表示します。

フォト

選択された日付の日付サブフォルダ内のフォトの一覧を表示します。

お知らせ

- 「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」のどちらか一方にのみ、選択された日付の日付サブフォルダが存在する場合、ステップ2で●（ジャンプ）を押すと、ムービー／フォト選択画面は表示されずに、ムービーまたはフォトの一覧が表示されます。

スケジュール／記念日／タスクリストの削除

1 登録内容一覧画面（▶P.239のⒷ）を表示

〈スケジュール／記念日／タスクリストを登録している登録内容一覧画面を表示した場合〉

2 スケジュール／記念日／タスクリストを選択→㊞（サブメニュー）→［削除］

3 項目を選択→●

1件削除

▶**P.41**「データの1件削除」

選択削除

▶**P.41**「データの選択削除」

期間指定削除

期間を指定して期間内のスケジュールをすべて削除します。ステップ2で記念日／タスクリストを選択した場合、「期間指定削除」は選択できません。

●（編集）→開始日付を入力→●→●（編集）→終了日付を入力→●→㊞（削除）→［削除する］
→ロックNo.を入力

- 削除したスケジュールは、削除前の状態に戻すことができません。期間指定削除の操作は、注意して行ってください。
- 繰返し設定により生成されたスケジュールが指定した期間内に存在する場合は、元のスケジュールと、繰返し設定により生成されたすべてのスケジュールが削除されます。
- 開始日付／終了日付を入力する画面で㊞（カレンダー）を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。

全件削除

▶**P.42**「データの全件削除」

〈スケジュール／記念日／タスクリストを登録していない登録内容一覧画面を表示した場合〉

2 ㊞（サブメニュー）→［削除］

3 項目を選択→●

スケジュール

スケジュールを削除します。
選択削除／全件削除する方法については、「データの削除」（▶P.41）をご参照ください。
期間指定削除する方法については、「スケジュール／記念日／タスクリストの削除」（▶P.244）の「期間指定削除」をご参照ください。

記念日／タスクリスト

記念日またはタスクリストを削除します。
▶**P.41**「データの削除」

ご注意

- 誕生日はアドレス帳に登録されているため、削除できません。
- シークレットが設定されているスケジュール／タスクリスト／記念日は、「シークレット（M443）」を「表示する」にしたときのみ削除できます。
- 全件削除するとシークレットが設定されているスケジュール／タスクリスト／記念日もすべて削除されます。

カレンダーの休日／平日の設定

1 カレンダーサブメニュー（▶P.239のⒶ）→［休日設定］

2 項目を選択→●

カレンダーで設定

✥で日付を選択→●（切替）
休日／平日が切り替わります。
㊞を押すと、設定が終了します。

曜日で一括設定

期間を指定して休日／平日を設定します。
●（編集）→期間（開始年月）を入力→●→●（編集）→期間（終了年月）を入力→●→㊞（OK）→✥で曜日ごとに休日／平日を設定→●→［平日］／［休日］

- 設定の最後で「平日」を選択すると、入力した期間の祝日は、曜日ごとの休日／平日の設定に従います。
「休日」を選択すると、入力した期間の祝日は、曜日ごとの休日／平日の設定にかかわらず、そのまま休日となります。

お知らせ

- お買い上げ時は、「国民の祝日」が休日に設定されています。

- 春分の日および秋分の日は計算によって算出されたもので、実際とは異なる場合があります。

その他の機能

1 カレンダーサブメニュー(▶P.239のⒶ)→項目を選択→●

日付検索

日付を入力→●
カレンダーで入力した日付が選択されます。

表示切替

カレンダーの表示方法を選択します。

[1ヶ月表示]/[2ヶ月表示]/[半年表示]/[サムネイル表示]

記念日・誕生日

カレンダーに記念日アイコン/誕生日アイコンを表示するかどうか設定します。

表示する:記念日/誕生日を表示。

表示しない:記念日/誕生日を非表示。

削除

スケジュール:スケジュールを選択削除/期間指定削除/全件削除。

記念日:記念日を選択削除/全件削除。

タスクリスト:タスクリストを選択削除/全件削除。
選択削除/全件削除する方法については、「データの削除」(▶P.41)をご参照ください。
期間指定削除する方法については、「スケジュール/記念日/タスクリストの削除」(▶P.244)の「期間指定削除」をご参照ください。

誕生日一覧

選択中の日付がある月の誕生日を一覧表示します。

1 個別サブメニュー(▶P.239のⒸ)→項目を選択→●

日付検索

日付を入力→●
入力した日付の登録内容一覧画面が表示されます。

修正

上書修正:スケジュール/記念日/タスクリストを上書修正。

コピーして修正:スケジュール/記念日/タスクリストをコピーして修正。
修正方法については、「スケジュールの登録」(▶P.242)、「記念日の登録」(▶P.243)、「タスクリストの登録」(▶P.247)をご参照ください。

- 繰返しパターンが設定されているスケジュールを「上書修正」する場合は、元データを修正するかどうか確認メッセージが表示されます。「修正する」を選択するとスケジュールを修正できます。
- 誕生日は、アドレス帳に登録されているため、修正できません。

一覧

スケジュール一覧:スケジュールを一覧表示。

記念日一覧:記念日を一覧表示。

タスクリスト一覧:タスクリストを一覧表示。

- 表示された一覧で項目を選択して●(表示)を押すと、スケジュール/記念日/タスクリストの詳細画面を表示できます。

フォト/リスト表示切替

フォト表示:登録内容一覧画面をフォト表示。

リスト表示:登録内容一覧画面をリスト表示。

登録件数

スケジュール/記念日/タスクリストの登録件数が表示されます。

- シークレットが設定されたデータの登録件数は、「シークレット(M443)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます(🔑の右に表示されます)。
  「シークレット(M443)」を「表示しない」に設定した状態で、スケジュールの登録件数が90件と表示されていても、シークレットが設定されているスケジュールの件数が10件ある場合は、スケジュールを新規登録することはできません。

Eメールへ添付

Eメールを作成する画面が表示されます。
Eメールの作成方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.141)をご参照ください。

- スケジュール/タスクリストは、vCalendarデータとしてEメールに添付されます。
- ファイル名は、「スケジュールの件名(全角18/半角36文字を超えた部分は切り捨て)+開始日付の月日.vcs」または、「タスクリストの内容(全角18/半角36文字を超えた部分は切り捨て)+期限日付の月日.vcs」となります。
  期限日付が登録されていないタスクリストは、「タスクリストの内容.vcs」となります。
  データフォルダ内に同一のタイトル名のデータが存在する場合は「会議1012001.vcs」のように、日付の次に3桁の数字が付加されます。
- 「画像」タブに登録されている画像の添付については「アドレス帳/プロフィール/スケジュール/タスクリストを添付する場合のご注意」(▶P.66)をご参照ください。

タスクリスト

最大50件のタスクリストを登録できます。

待受画面

●→「ツール」を選択→●→［タスクリスト］

タスクリスト一覧画面(リスト表示)

タスクリスト
☑10/12水10:00 ○△氏にＴＥＬ
□10/13木 9:00 郵便局に行く
□10/17月12:00 予防注射
□10/20木17:00 免許更新
フォト | 表示 | サブメニュー

タスクリストを選択→●(表示)

タスクリスト詳細画面

基本 | 画像
○△氏にＴＥＬ
仕事
2005/10/12 (水) 10:00
アラームジャスト
アラーム音2
2005/10/12 (水)
修正 | 未完了 | サブメニュー

タスクリストを選択→ⓜ(サブメニュー)

ⓜ(サブメニュー)

A タスクリストサブメニュー

サブメニュー
1 完了チェック設定
2 新規登録
3 修正
4 削除
5 フォト/リスト表示切替
6 登録件数
7 Eメールへ添付
8 ファイル保存
OK | 閉じる

P.247
P.41
P.247
P.248
P.125

■ タスクリスト一覧画面の表示内容

画面の見かた

① □(未完了アイコン)／☑(完了アイコン)
未完了のタスクリストには未完了アイコンが、完了したタスクリストには完了アイコンが表示されます。

② カテゴリアイコン
カテゴリが登録されている場合、▤などのアイコンが表示されます。

③ タスクリストの内容
登録した内容が表示されます。
期限を過ぎても完了していないタスクリストは、別の色で表示されます。

④ 期限日時

⑤ 画像
フォト表示の場合、登録されている画像が表示されます。

タスクリストの登録

1 タスクリストサブメニュー (▶P.246のⒶ)→[新規登録]

タスクリスト編集画面には、「基本」タブと「画像」タブが用意されています。
任意の項目を編集／設定した後で、Ⓜ(登録)を押すと、その時点で登録されます。
項目を選択して●(編集)を押すと、「基本」タブの項目を編集できます。
▶**P.247**「タスクリストの基本タブの入力項目」

2 ◀▶

「画像」タブが表示されます。
アドレス帳の「画像の登録」(▶P.63)を参考にして、画像を登録してください。

3 Ⓜ(登録)

■ タスクリストの基本タブの入力項目

入力項目	説明
内容	全角20／半角40文字以内で入力が必要です。
カテゴリ	8種類から選択 ・「絵文字」を選択すると、絵文字の一覧が表示されます。✥で絵文字を選択して●(選択)を押すと、カテゴリに絵文字が登録されます。
期限日付	1999年01月01日～2020年12月31日 ・Ⓜ(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
期限時刻	00時00分～23時59分
アラームタイミング	アラームOFF／アラームジャスト／アラーム5分前～アラーム60分前から選択
タスクリストアラーム	固定メロディ／データフォルダからアラーム音を選択 「スケジュールアラーム／タスクリストアラームについて」(▶P.242)をご参照ください。
シークレット	**設定する**:シークレットを設定。ロックNo.を入力。 **解除する**:シークレットを解除。 ・シークレットを設定したタスクリストは、「シークレット(M443)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。 「シークレット(M443)」が「表示しない」に設定されている場合、登録後にタスクリスト一覧画面に戻ると、登録したタスクリストは一覧に表示されません。

※ 関連項目を入力しないと、選択できない項目があります。
(例:「期限時刻」を入力しないと「アラームタイミング」は選択できません。)

その他の機能

1 タスクリストサブメニュー (▶P.246のⒶ)→項目を選択→●

完了チェック設定

完了:タスクリストを「完了」にする。

未完了:タスクリストを「未完了」にする。

- タスクリスト詳細画面で●(完了／未完了)を押しても、完了チェック設定が切り替わります。
- タスクリストを「完了」にすると、その時点の日付と時刻(完了日付と完了時刻)が自動的に記録され、☑／済(完了アイコン)と完了日時がタスクリストに表示されます。
- 一度「完了」したタスクリストを「未完了」に設定することもできます。その場合、完了日時は削除されます。

修正

上書修正:タスクリストを上書修正。

コピーして修正:タスクリストをコピーして修正。
修正方法については、「タスクリストの登録」(▶P.247)をご参照ください。

- タスクリスト詳細画面でⓐ(修正)を押しても、タスクリストを上書修正できます。

フォト／リスト表示切替

フォト表示:タスクリスト一覧画面をフォト表示。

リスト表示:タスクリスト一覧画面をリスト表示。

- タスクリスト一覧画面でⓐ(フォト／リスト)を押しても、フォト／リスト表示が切り替わります。

登録件数

タスクリストの登録件数が表示されます。

- シークレットが設定されたデータの登録件数は、「シークレット(M443)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます(🔑の右に表示されます)。
「シークレット(M443)」を「表示しない」に設定した状態で、タスクリストの登録件数が40件と表示されていても、シークレットが設定されているタスクリストの件数が10件ある場合は、タスクリストを新規登録することはできません。

Eメールへ添付

Eメールを作成する画面が表示されます。
Eメールの作成方法については、「Eメールの新規作成」(▶P.141)をご参照ください。

- タスクリストは、vCalendarデータとしてEメールに添付されます。
- ファイル名は、「タスクリストの部分(全角18／半角36文字を超えた内容は切り捨て)＋期限日付の月日.vcs」となります。
  期限日付が登録されていないタスクリストは、「タスクリストの内容.vcs」となります。
  データフォルダ内に同一のタイトル名のデータが存在する場合は「資料作成1012001.vcs」のように、日付の次に3桁の数字が付加されます。
- 「画像」タブに登録されている画像の添付については「アドレス帳／プロフィール／スケジュール／タスクリストを添付する場合のご注意」(▶P.66)をご参照ください。

電卓

最大8桁の計算を行うことができます。

1 待受中に●→✥で「ツール」を選択→●→[電卓]

0～9：数字を入力
▶：÷
◀：×
▲：－
▼：＋
●：＝
＊：.(小数点)を入力
#：%
(クリア)：計算前の数値のみをクリア
メモ/クリア：オールクリア

操作例:7×8の計算をする

2

7 ◀(×) 8 ●(=)

3 アプリ(終了)

電卓が終了します。

■ パーセント計算をするには

計算内容	操作	表示／計算結果
200の15%	200×15%	30
200の15%増	200×15%+	230
200の15%減	200×15%−	170
230は200の何%増か	230−200%	15
170は200の何%減か	170−200%	－15

お知らせ

- 計算がエラーとなった場合は、「E」と表示されます。
- 加減乗除で同じ数値があるときは、定数計算ができます。
  数字を入力した後や計算結果が表示された状態で「＋」「－」「×」「÷」のいずれかを2回押すと、数字と「＋」「－」「×」「÷」が記憶されて「K」と表示されます。

電子コンパス

内蔵の電子コンパスで計測した16方位(N～NNW)と方位の角度を表示します。

1 待受中に●→「ツール」を選択→●→[電子コンパス]→●

方位が表示されます。
アプリ(EZナビ)を押すと、EZナビウォークで現在地の地図を表示します。
電源またはメモ/クリアを押して「はい」を選択すると、電子コンパスを終了します。

ご注意

- 電子コンパスを使用する際は、本体のキー操作部を水平にしてください。
- 電子コンパスは、地球の微小な磁場を感知して方位を算出しています。以下の場所では、計測の障害になったり、誤差が大きく発生する場合がありますので、それらがない場所に移動してから計測してください。
  ・建物(特に鉄筋コンクリート造り)、大きな金属の物体(電車、自動車)、高圧線、架線など
  ・金属(鉄製の机、ロッカーなど)、家庭電化製品(テレビ、パソコン、スピーカーなど)、永久磁気(磁気ネックレスなど)
- 充電中または通話中は、電子コンパスを使用できません。
- 地磁気の弱い場所では方位計測に影響する場合があります。
- 以下の場合は、方位計測の精度に影響を及ぼす恐れがありますので、電子コンパスの調整を行なってください。また、定期的に電子コンパスの調整を行なうことをお勧めします。
  ・電子コンパスの起動直後や、G'zOne TYPE-Rを開閉したり、強い磁力に近づけた場合
  ・急激な温度変化をともなう環境に長時間置いた場合
  ・G'zOne TYPE-Rが磁気を帯びた場合(着磁または帯磁と呼びます)

▶**P.249**「電子コンパスを調整するには」

お知らせ

- 電子コンパスの方位と角度は、16方位（英語表記）と数値化された方位角が表示されます。これらの表示は使用する環境や温度変化により、実際の方位と異なることがあります。
- 電子コンパスを調整するには(調整)→●(実行)を押した後、本体を約5秒間手首を返しながら大きく8の字に動かしてください。

■ 本体を閉じた状態で電子コンパスを利用するには

待受中に本体を閉じた状態でを1回押すと、電子コンパスが表示されます。

を押すと、他の機能を利用できます。

を押すと、電子コンパスの調整を行うことができます。調整方法は本体を開いた状態と同じです。ただし、調整中に本体を開くと調整は失敗します。

▶ P.249「電子コンパスを調整するには」

(1秒以上長押し)を押すと、待受画面に戻ります。

お知らせ

- 電子コンパスを利用中に本体を開くと、メインディスプレイに電子コンパスが表示されます。
  G'zOne TYPE-Rを水平にしてください。
- 電子コンパスを表示したまま5分以上経過すると、待受画面に戻ります。

アラーム

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせすることができます。
最大5件まで登録できます。

アラームの編集

1 待受中に●→で「時計」を選択→●→[アラーム]

アラーム一覧画面には「ON／OFF設定」「繰返し指定」「アラーム時刻」が表示されます。

2 アラームを選択→●(表示)

アラーム詳細画面が表示されます。

3 (修正)

ｱﾗｰﾑ 01
毎日
0時00分
ｱﾗｰﾑ音1
ｱﾗｰﾑ画像
ｽﾇｰｽﾞ 設定OFF
ｱﾗｰﾑ優先OFF
登録 編集 削除

アラーム編集画面では、任意の項目を編集／設定した後で(登録)を押すと、その時点で登録されます。

▶ P.249「アラームの入力項目」

4 (登録)

アラームを登録すると、登録したアラームはONになります。

アラームのON／OFF設定

1 待受中に●→で「時計」を選択→●→[アラーム]

アラーム一覧画面が表示されます。

2 アラームを選択→(ON／OFF)

(ON／OFF)を押すたびにアラームのON／OFFが切り替わります。
アラーム詳細画面で(ON／OFF)を押しても、アラームのON／OFFが切り替わります。

■ アラームの入力項目

入力項目	説明
繰返し指定	**毎日**：毎日、アラーム時刻にアラームを鳴らす。 **曜日指定**：指定した曜日のアラーム時刻にアラームを鳴らす。 曜日を選択→で「設定」／「解除」を選択→● ※「設定」を1つも選択せずに●を押すと、エラーメッセージが表示されます。 **平日**：カレンダーで設定した平日のアラーム時刻にアラームを鳴らす。 **休日**：カレンダーで設定した休日のアラーム時刻にアラームを鳴らす。 **1回のみ**：アラーム時刻になったら一度だけアラームを鳴らす。
時刻入力	00時00分～23時59分
アラーム音種	固定メロディ／データフォルダからアラーム音を選択

入力項目	説明
アラーム画像	**アラーム画像**:お買い上げ時に用意されているアニメーションを表示。 **データフォルダ**:データフォルダ内の選択できるデータから選択。 **フォト撮影**:フォトを撮影して登録。 **ムービー撮影**:ムービーを撮影して登録。
スヌーズ設定	OFF／1分／2分／3分／4分／5分／10分から選択
アラーム優先	**優先する**:マナーモードが設定中であっても、「アラーム(M25)」の設定に従ってアラームを鳴らす。 **優先しない**:マナーモード設定中は、マナーモードに従ってアラームを鳴らす。
メモ	全角20／半角40文字以内

ご注意

- アラームの音量／バイブレータ／LED設定は、「アラーム(M25)」の「音量(M251)」「バイブレータ(M252)」「LED設定(M253)」に従います。
- オートロック中にアラームを設定した時刻になった場合、いずれかのキーを押すかアラーム鳴動後、ロックNo.を入力する画面が表示されます。
  ロックNo.を入力すると、アラームの内容が表示されます。
- アラームを設定した時刻になったとき電源がOFFだった場合は、自動的に電源がONになってアラームが鳴り、その後も電源はONのままになります。
- アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、通話終了後にアラームが鳴ります。

お知らせ

- **アラームを設定した時刻になると**
  約1分間(固定)、アラーム音やバイブレータが鳴動します。
  アラームを途中で止めるには、いずれかのキーを押します。
  アラームが停止してアラームの内容が表示されます。
- **スヌーズを設定すると**
  スヌーズとは、いったんアラームを止めても、設定した時間が経過すると、再びアラーム音が鳴る機能のことです。
  設定した間隔で最大6回まで、アラーム音が鳴動します。
  アラームの鳴動中やアラームを一時停止させた後、メモ/クリア(1秒以上長押し)を押すとスヌーズ設定を解除できます。また、待受画面でスヌーズお知らせアイコンを選択して●(解除)を押しても、スヌーズ設定を解除できます。
  ※スヌーズ設定を「1分」に設定した場合、アラームの鳴動時間が約1分(固定)であるため、アラーム鳴動時に放置すると、約6分間、連続してアラームが鳴動します。
  ※スヌーズ設定されている時刻の合間に、別のアラームの起動時刻になったときは、そちらが優先されます。その場合、スヌーズ設定は破棄されます。
  ※スヌーズ設定されている時刻の合間に、次の操作を行うと、スヌーズ設定は破棄されます。
  ・「時刻補正(M53)」の「手動時計」で時刻の変更を行った場合
  ・該当するアラームの修正や削除、ON／OFF変更を行った場合
  ・電源OFF、機能リセット、オールリセットを行った場合
- **アラームを同時刻に設定した場合の優先順位**
  アラーム、カレンダー／スケジュールのスケジュールアラーム、タスクリストのタスクリストアラームを同時刻に設定した場合の優先順位は次の通りです。
  ① タスクリストアラーム
  ② スケジュールアラーム
  ③ アラーム(1回のみ>曜日指定>平日または休日>毎日)
  ※同時刻に複数のアラーム(スケジュールアラーム／タスクリストアラームを含む)が設定されていて起動できなかったアラームが存在する場合や、スヌーズ設定中に破棄されたアラームが存在する場合、破棄されたアラームがある旨のメッセージと破棄されたアラームの種類が表示されます。
- **アラームに含まれる電話番号を利用するには**
  アラーム詳細画面を表示して、「メモ」に含まれる電話番号を選択して●(選択)を押すと、電話番号メニューが表示されます。
  ▶**P.161**「本文中の電話番号を利用する場合」
- アラーム編集画面で㊥(削除)を押して「削除する」を選択すると、お買い上げ時の内容に戻ります。
- アラーム一覧画面またはアラーム詳細画面で㊥(ON／OFF)を押しても、アラームON／OFF設定が切り替わります。

■ 本体を閉じた状態でアラームを操作するには

待受中に本体を閉じた状態でモードを2回押すと、左のようなアラーム設定画面に「アラーム時刻」と「ON／OFF設定」が表示されます。
マナーを押すと、表示するアラームが切り替わります。
シャッターを押すと、アラームのON／OFFが切り替わります。

お知らせ

- モードを押すと、他の機能を利用できます。モード(1秒以上長押し)を押すと、待受画面に戻ります。
- アラームの操作中に本体を開くと、メインディスプレイにアラーム一覧画面が表示されます。

■ 本体を閉じた状態でアラーム時刻になると

本体を閉じた状態でアラームを設定した時刻になると、左のような画面が表示され、アラーム音が鳴ります。
アラームにスヌーズが設定されているときは、のようなアイコンが表示されます。
(ｼｬｯﾀｰ)(ﾏﾅｰ)(ﾓｰﾄﾞ)を押すと、アラームが止まります。

お知らせ

- 本体を開くと、メインディスプレイでアラームの内容を確認できます。

カウントダウンタイマー

カウントダウンタイマーの設定

最大60分（1秒単位）のカウントダウンタイマーを3件設定できます。

1 待受中に●→◎で「時計」を選択→●→[カウントダウンタイマー]

カウントダウンタイマー
1 01分00秒
2 03分00秒
3 05分00秒
開始 設定

カウントダウンタイマー一覧画面が表示されます。

2 カウントダウンタイマーを選択→(設定)

3 項目を選択→●

時間設定

カウントダウンタイマーで計測する時間を入力します。

時間を入力→●

- 1秒～60分00秒の間で設定します。

タイマーアラーム音

設定した時間に鳴らすアラーム音を選択します。

固定メロディ：固定メロディの一覧からアラーム音を選択。

固定メロディを選択→●

データフォルダ：データフォルダ内の登録可能なデータからアラーム音を選択。

フォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)→アラーム音を選択→●

タイマーアラーム画像

設定した時間に表示する画像を選択します。

固定画像：お買い上げ時に用意されているアニメーションを表示。

データフォルダ：データフォルダ内の登録可能なデータから選択。

フォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●

フォト撮影：フォトを撮影して登録。

●(シャッター)→●(登録)→◎で表示する部分を選択→●

ムービー撮影：ムービーを撮影して登録。

●(録画)→●(終了)→●(登録)

4 (登録)

カウントダウンタイマーの利用

1 待受中に●→◎で「時計」を選択→●→[カウントダウンタイマー]

カウントダウンタイマー一覧画面が表示されます。

2 カウントダウンタイマーを選択→●(開始)

計測中画面が表示され、計測を開始します。
設定した時間が経過すると、約1分間（固定）、タイマーアラーム音やバイブレータが鳴動します。
タイマーアラーム音を途中で止めるには、いずれかのキーを押します。

ご注意

- 計測中に電源をOFFにした場合や、「機能リセット（M461）」「メモリリセット（M462）」「オールリセット（M464）」した場合は、計測中のカウントダウンタイマーは破棄されます。
- 設定した時間が経過したとき通話中だった場合は、通話終了後、タイマーアラーム音が鳴ります。
- タイマーアラーム音の音量／バイブレータ／LED設定は、「カウントダウンタイマー（M27）」の「音量（M271）」「バイブレータ（M272）」「LED設定（M273）」に従います。
- マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合、タイマーアラーム音は鳴りません。
- マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合、オリジナル設定の「カウントダウンタイマー」の設定に従って鳴ります。

お知らせ

- カウントダウンタイマーを破棄するには
  計測中に(アプリ)(リセット)を押すと、カウントダウンタイマーを破棄して、カウントダウンタイマー一覧画面に戻ります。
- カウントダウンタイマーを一時停止するには
  計測中に●(停止)を押すと、カウントダウンタイマーを一時停止できます。
  一時停止中に●(再開)を押すと、計測を再開します。
  ※一時停止中に(アプリ)(リセット)を押すと、カウントダウンタイマーを破棄して、カウントダウンタイマー一覧画面に戻ります。
- カウントダウンタイマーの計測中に他の機能を利用するには
  計測中に(電源)を押すと、待受画面に戻り、他の機能を利用できます。
  カウントダウンタイマーの計測中は、待受画面に(タイマー計測中アイコン)が表示されます。
  計測中に待受画面から●→「時計」を選択→●→[カウントダウンタイマー]を選択すると、計測中画面が表示されます。
  ※一時停止中に(電源)を押しても、他の機能を利用できます。

■ 本体を閉じた状態でカウントダウンタイマーを操作するには

待受中に本体を閉じた状態で(モード)を3回押すと、左のようなカウントダウンタイマー画面に設定時間が表示されます。
(マナー)を押すと、カウントダウンタイマーが切り替わります。
(シャッター)を押すと、計測を開始します。

お知らせ

- 計測中に(シャッター)を押すと、一時停止します。
- 計測中や一時停止中に(モード)を押すと、他の機能を利用できます。
- カウントダウンタイマーの操作中に本体を開くと、操作中の内容に応じてメインディスプレイにカウントダウンタイマー一覧画面／計測中画面／一時停止中画面が表示されます。(モード)(1秒以上長押し)を押すと、待受画面に戻ります。
- (シャッター)(1秒以上長押し)を押すと、リセットされます。

■ 本体を閉じた状態で設定した時間が経過すると

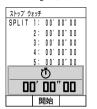
左のような画面が表示され、タイマーアラーム音が鳴ります。
(シャッター)(マナー)(モード)を押すと、タイマーアラーム音が止まります。

ストップウォッチ

1／100秒単位で60分まで計測できます。最大5件のスプリットを記録できます。

1 待受中に●→(十字キー)で「時計」を選択→●→[ストップウォッチ]

ストップウォッチ画面が表示されます。

2 ●(開始)

(マナー)(SPLIT)を押すと、スプリットを記録します。
●(停止)を押すと、ストップウォッチを一時停止します。
●(再開)を押すと、計測を再開します。
(アプリ)(リセット)を押すと、計測中の記録を破棄します。

ご注意

- ストップウォッチを終了して、次にストップウォッチを起動すると、前回計測した記録が表示されます。
- 電源をOFFにした場合は、前回計測した記録は破棄されます。
- 計測したスプリットが5件を超える場合は、もっとも古いスプリットから削除されます。
- 60分の測定範囲を超えると、自動的に計測を停止します。

■ 本体を閉じた状態でストップウォッチを操作するには

待受中に本体を閉じた状態で(モード)を4回押すと、左のようなストップウォッチ画面が表示されます。
(シャッター)を押すと、計測を開始します。
(マナー)を押すと、スプリットを記録します。
もう一度、(シャッター)を押すと、ストップウォッチを一時停止します。

お知らせ

- 計測中や一時停止中に(シャッター)(1秒以上長押し)を押すと、計測中の記録を破棄します。
- 一時停止中に(マナー)を押すと、記録したスプリットを切り替えて表示します。
- 一時停止中に(モード)を押すと、待受画面→電子コンパス→アラーム→カウントダウンタイマーと機能が切り替わります。
  (モード)(1秒以上長押し)を押すと、待受画面に戻ります。
- ストップウォッチの操作中に本体を開くと、メインディスプレイにストップウォッチ画面が表示されます。

マナーモード

ご注意

- 自動車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。運転中はマナーモードを「ドライブモード」に設定してください。

マナーモードの設定／解除

周囲の状況に応じて、着信音やバイブレータの設定ができます。

お知らせ

- 「通常マナー」「サイレントマナー」「ドライブモード」に設定すると、簡易留守メモも同時に設定されます。簡易留守メモのみ解除するには、待受画面に戻って[メモ/クリア]（1秒以上長押し）を押します。
- オリジナル設定の「簡易留守メモ」を「ON」に設定すると、マナーモードを「オリジナル」に設定したとき「簡易留守メモ」も同時に設定されます。「簡易留守メモ」のみ解除するには待受画面に戻って[メモ/クリア]（1秒以上長押し）を押します。

1 待受中に[マナー]

〈マナーモードを設定する場合〉

2 ［設定する］

3 項目を選択→●

通常マナー

着信音は鳴らず、バイブレータが振動します。

- 待受画面に[アイコン]が表示されます。

ドライブモード

着信音は鳴らず、バイブレータも振動しません。
簡易留守メモが「固定応答［車］」に設定されます。

- ドライブモード中は、簡易留守メモを解除したり、簡易留守メモの応答メッセージを変更することはできません。
- 待受画面に[アイコン]が表示されます。

サイレントマナー

着信音は鳴らず、バイブレータも振動しません。

- 待受画面に[アイコン]が表示されます。

オリジナル

着信の種類ごとに設定を行うことができます。
以降の操作については、「オリジナル設定の変更」
（▶P.253）をご参照ください。

- 待受画面に、オリジナル設定の「通常着信」で設定した内容と[アイコン]が表示されます。

アウトドア

着信音などの音は最大音量で鳴り、同時にバイブレータも振動します。

- 待受画面に[アイコン]が表示されます。

〈マナーモードを解除する場合〉

2 ［解除する］

お知らせ

- 待受中に[マナー]（1秒以上長押し）を押すと、あらかじめマナーモードで設定した内容のマナーモードになります。もう一度[マナー]（1秒以上長押し）を押すと、マナーモードを解除します。

オリジナル設定の変更

着信の種類ごとに細かい設定ができます。

1 待受中に[マナー]→［設定する］→「オリジナル」を選択→[アプリ]（編集）

2 項目を選択→●（編集）→[上下]で内容を選択→●

設定内容については、「オリジナルの設定項目の一覧」（▶P.254）をご参照ください。

3 [電話帳]（登録）

■ オリジナルの設定項目の一覧

画面表示	設定項目		設定できる内容
通常着信	音量	通常着信時の着信音量	項目を選択してから●(編集)を押すと、⬍で次の内容を選択できます。 ・表示　・設定内容 消音……消音 1～5……音量1～5 STEPU……ステップアップ STEPD……ステップダウン
Eメール受信		Eメールの受信音量	
お知らせ受信		伝言お知らせ／着信お知らせ／Eメールお知らせの受信音量	
Cメール受信		Cメールの受信音量	
アラーム		アラームの音量	
スケジュールアラーム		スケジュールアラーム／タスクリストアラームの音量	
カウントダウンタイマー		カウントダウンタイマーの音量	
通常着信	バイブレータ	通常着信時のバイブレータ	項目を選択してから●(編集)を押すと、⬍で次の内容を選択できます。 ・表示　・設定内容 V1……V＋音(パターン1) V2……V＋音(パターン2) V3……V＋音(パターン3) V1>♪……V →V＋音(パターン1) V2>♪……V →V＋音(パターン2) V3>♪……V →V＋音(パターン3) 同期……メロディ同期 OFF……OFF
Eメール受信		Eメール受信時のバイブレータ	
お知らせ受信		伝言お知らせ／着信お知らせ／Eメールお知らせ受信時のバイブレータ	
Cメール受信		Cメール受信時のバイブレータ	
アラーム		アラームのバイブレータ	
スケジュールアラーム		スケジュールアラーム／タスクリストアラームのバイブレータ	
カウントダウンタイマー		カウントダウンタイマーのバイブレータ	
キー操作音	キー操作音の音量		項目を選択してから●(編集)を押すと、⬍で次の内容を選択できます。 ・表示　・設定内容 消音……消音 1～5……音量1～5
オープン音	オープン音の音量		
クローズ音	クローズ音の音量		
充電開始音	充電開始音の音量		
充電終了音	充電終了音の音量		
簡易留守メモ	マナーモード(オリジナル)設定中の簡易留守メモ		項目を選択してから●(編集)を押すと、⬍で次の内容を選択できます。 ・表示　・設定内容 ON……設定する OFF……解除する

お知らせ

- バイブレータ設定のメロディ同期を選択したときに、「メロディ(M212、M222、M232、M242)」で設定されている着信メロディ、またはアラーム／スケジュールアラームで設定されているアラーム音がバイブを振動させる情報を含む場合、メロディに同期してバイブレータが振動します。
  ただし、着信メロディ／アラーム音がバイブを振動させる情報を含まない場合、バイブパターン1で振動します。
- バイブレータ1～3の振動パターンについては、「バイブレータパターンの一覧」(▶P.221)をご参照ください。

auのネットワークサービスについて

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

首都圏/中部圏でご契約されたお客様

	サービス	参照ページ
標準サービス	Cメール	P.164
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.255
	着信転送サービス	P.260
	発信番号表示サービス	P.264
	番号通知リクエストサービス	P.265
	データ通信サービス	P.268
有料オプションサービス	割込通話サービス	P.263
	三者通話サービス	P.264
	EZ待ちうた	P.266
	迷惑電話撃退サービス	P.267
	通話明細分計サービス	P.268
	高速パケットサービス※	P.272

首都圏/中部圏以外でご契約されたお客様

	サービス	参照ページ
標準サービス	着信転送サービス	P.260
	発信番号表示サービス	P.264
	番号通知リクエストサービス	P.265
	データ通信サービス	P.268
有料オプションサービス	Cメール	P.164
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.255
	割込通話サービス	P.263
	三者通話サービス	P.264
	EZ待ちうた	P.266
	迷惑電話撃退サービス	P.267
	通話明細分計サービス	P.268
	高速パケットサービス※	P.272

※EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります（特別なお申し込みは不要です）。

ご注意

- オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み/お問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービス（M61）

※ 首都圏/中部圏でご契約されたお客様は特別なお申し込みは必要ありません。

※ 首都圏/中部圏以外でご契約されたお客様は別途お申し込みが必要です。

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

- ご契約時は、お留守番サービスは開始状態に設定されています。
- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間(約20秒間)は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の「簡易留守メモ」(▶ P.78)・「オート着信」(▶ P.237)が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。
- お留守番サービスと「着信転送サービス（M62）」は同時に開始できません。
  お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと「番号通知リクエストサービス（M63）」を同時に開始すると、非通知着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 「ダイヤル発信制限（M444）」が設定されているときは、お留守番サービスの操作を行う前に、ロックNo.の入力が必要になります。

■ お留守番サービスの開始から停止まで

■ お留守番サービスでお預かりする伝言

お留守番サービスでは、次の通りに伝言をお預かりします。

お預かり(保存)する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過した伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。
この件数にはボイスメール(▶ P.259)の伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内(141)について

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 1 4 1 → ペア

2 ガイダンスに従って操作

総合案内141で利用できる機能

伝言の再生	1417
応答メッセージの設定(録音／確認／変更)	1414
英語ガイダンスの設定／解除	14191／14190
不在通知の設定／解除	1610／1611
伝言お知らせの選択／変更	—
着信お知らせの開始／停止	—

お知らせ

- 「伝言を聞く(M611)」～「日本語ガイダンスへの切り替え(M617)」を利用して発信した場合、発信履歴にサービス名が表示されます。

お留守番サービスの開始(M612／M613)

〈留守番開始1(通話中にかかってきた電話も転送する場合)〉

1 ● 6 1 2 → ペア／1 4 1 1 → ペア
お留守番サービスに接続すると、サービスの開始をお知らせするガイダンスが流れて、お留守番サービスが開始されます。

2 電源

〈留守番開始2(通話中にかかってきた電話は転送しない場合)〉

1 ● 6 1 3 → ペア／1 4 1 3 → ペア
お留守番サービスに接続すると、サービスの開始をお知らせするガイダンスが流れて、お留守番サービスが開始されます。

2 電源

お留守番サービスでの留守応答

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- 無応答転送：電源を切っていた場合や電波の届かない場所にいた場合、または一定時間(約20秒間)呼び出しても電話に出なかった場合
- 話中転送：通話中にかかってきた場合(留守番開始1で設定した場合のみ)
- 選択転送：着信中に●(メニュー)→#(転送開始)を押した場合

お知らせ

- 「着信転送サービス(M62)」と異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。
- お留守番サービスを開始しているとき電話がかかってきても、電源がONの状態であれば、着信音が約20秒間鳴り、この間は電話に出ることができます。

お留守番サービスの停止(M614)

1 ● 6 1 4 → ペア／1 4 1 0 → ペア
お留守番サービスに接続すると、サービスの停止をお知らせするガイダンスが流れて、お留守番サービスが停止されます。

2 電源

お知らせ

- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。
また、伝言お知らせ、および着信お知らせの設定変更の操作も可能です。

お留守番サービス中に電話がかかってくると

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをお勧めします。
お留守番サービスで伝言をお預りした場合「伝言お知らせ」または「着信お知らせ」で相手の方にお知らせします。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、お客様が設定された応答メッセージで留守応答します。
→「応答メッセージの録音／確認／変更(M615)」

・電話をかけてきた相手は#を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)ステップ2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合(▶P.258)は、#を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は3分以内です。

・伝言を録音した後、ステップ3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 #を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次のキー操作ができます。

1:録音した伝言を再生して、内容を確認
2:録音した伝言を「至急扱い」にする
「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。
9:録音した伝言を消去して、取り消す
*:録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る

お知らせ

- お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

伝言お知らせ

お留守番サービスセンターで伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。

伝言お知らせは着信履歴で確認できます。

伝言お知らせが通知されるタイミング

伝言お預かり後、通知されます。
※ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

お知らせ

- 伝言お知らせには「発番情報なし」(伝言の未聴／総件数のみのお知らせ)、「発番情報あり」(伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などをお知らせ)の2種類があります。
- 「発番情報なし」「発番情報あり」の保持期間は共に48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。
  発番情報なし:1件
  発番情報あり:20件
- ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内(▶P.256)で「発番情報なし」に設定変更できます。
- 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く(M611)

1 ●611→ペア／1417→ペア

お留守番サービスに接続すると、伝言が再生され、その後ガイダンスが流れます。

2 伝言を聞く

3 ガイダンスに従ってキー操作

1:同じ伝言をもう一度聞く
2:伝言を保存
4:5秒間巻き戻して聞き直す
5:伝言を一時停止(20秒間)※1
6:5秒間早送りして聞く
9:伝言を消去
0:伝言再生中の操作方法を聞く
#:次の伝言を聞く※2
*:前の伝言を聞く※2
※1 電源以外のキーを押すと、再生再開します。
※2 再生中の伝言は保存されません。

4 操作終了後に電源

お知らせ

- 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
- 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、ボイスメール(▶P.259)でお預かりした場合も同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。

着信お知らせは着信履歴で確認できます。

着信お知らせが通知されるタイミング

相手の方が伝言を残さず電話を切った後、通知されます。

※ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

お知らせ

- 着信お知らせは、電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間、相手の方の電話番号をお知らせします。
- 電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
- 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
- ご契約時は、「着信お知らせあり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内(▶P.256)で「着信お知らせなし」に設定変更できます。

応答メッセージの録音／確認／変更（M615）

現在設定されている応答メッセージの内容を録音／確認／変更／スキップ禁止などの設定を行うことができます。

1. ●615→ペア／1414→ペア
   お留守番サービスに接続するとガイダンスが流れます。
2. **ガイダンスに従ってキー操作**
   - すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
     1→3分以内で応答メッセージを録音→#→#→電源
   - 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
     2→10秒以内で名前を録音→#→#→電源
   - 設定されている応答メッセージを確認する
     3→応答メッセージを確認→電源

お知らせ

- 録音できる応答メッセージは、各1件です。
- 応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。
- ご契約時は既製タイプの応答メッセージに設定されています。
- 通常は、電話をかけてきた方が#を押すと応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。

不在通知の設定

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答するものです。
なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1. ●615→ペア／1414→ペア
   お留守番サービスに接続するとガイダンスが流れます。
2. **ガイダンスに従って操作**
   - 蓄積停止メッセージを録音する
     7→3分以内で応答メッセージを録音→#→#
3. 電源
4. 1610→ペア
5. **お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止したガイダンスを確認**
6. 電源

不在通知の解除

1. 1611→ペア
2. **お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始したガイダンスを確認**
3. 電源

ご注意

- 本機能ご利用後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。

この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知機能が設定されます。
通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」を入力して不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090−4444−XXXXに電話をかける

上記XXXXは、サービスの使用目的によって次のようになります。

総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 ご利用のG'zOne TYPE-Rの電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.20)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

ご注意

- 遠隔操作を行う際、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。
  プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

G'zOne TYPE-Rからのボイスメールの送信

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手の方がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

1 1 6 1 2

2 送信先のau電話番号を入力

3 ［ペア］

4 ガイダンスに従って伝言を録音

■ ボイスメールでお預かりする伝言

ボイスメールでは、次の通りに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過した伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

お知らせ

- ボイスメールを送信したときに相手の方が電話に出ることはありません。

ボイスメールの再生

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの伝言お知らせと同様に、通知音と文字でお知らせします。

▶**P.257**「伝言お知らせ」

ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く（M611）」と同じ方法で再生してください。

ボイスメールの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言の再生ができます。
ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスの遠隔操作」(▶P.259)と同じ手順で操作してください。

英語ガイダンスへの切り替え（M616）

［ご契約時：日本語ガイダンス］

お留守番サービスの操作ガイダンスや、応答メッセージを英語に変更できます。

1 ● 6 1 6 →［ペア］／
1 4 1 9 1 →［ペア］

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 ［電源］

日本語ガイダンスへの切り替え（M617）

お留守番サービスの操作ガイダンスや、応答メッセージを英語から日本語に変更できます。

1. ●[6][1][7]→[ペア]／[1][4][1][9][0]→[ペア]
   日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。
2. [電源]

■ ご利用料金について

月額使用料	• 首都圏／中部圏でご契約されたお客様 .... 無料 • 首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様 .... 有料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。伝言がないときなど、伝言を聞かなかった場合は通話料金はかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。
伝言の録音	伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。 （お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。）

着信転送サービス（M62）
（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択することができます。
着信転送サービスをご利用になるには、「サービス特番＋転送先電話番号」を入力し、アナウンスに従って各操作を行いますが、G'zOne TYPE-Rでは、このサービス特番をM機能で簡単に呼び出すことができます。
あらかじめ「転送先の電話番号の登録（転送先登録）（M626）」（▶P.261）で設定した転送先電話番号を付加して入力します。

ご注意

- 海外へ電話を転送することもできます。
  ▶**P.262**「海外の電話への転送」
- 緊急電話（110／119／118）、時報／天気予報（117／177）など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できないようになっています。
- 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、無応答転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間（約20秒間）は、電話に出ることができます。
  このとき「簡易留守メモ」（▶P.78）または「オート着信」（▶P.237）が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。
- 着信転送サービスと「お留守番サービス（M61）」は同時に開始することはできません。
  着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
- 着信転送サービスと「番号通知リクエストサービス（M63）」を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
- 「ダイヤル発信制限（M444）」が設定されている場合、着信転送サービスの操作を行う前に、ロックNo.の入力が必要になります。
- 転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。

■ 着信転送サービスのサービス内容

- 無応答転送
  G'zOne TYPE-Rの電源がOFFのとき、電波が届かない地域にいるとき、またはかかってきた電話に出られないときに、かかってきた電話を転送します。
- 話中転送
  他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。
- フル転送
  かかってきた電話をすべて転送します。
- 選択転送
  電話がかかってきたとき、その電話に出られない場合に手動で転送します。
  着信時に●（メニュー）→[#]を押して転送します。
- 転送停止
  着信転送サービスを停止します。

■ 着信転送サービスのサービス特番

無応答転送

「1422＋転送先電話番号→[ペア]」／
●6 2 1→[ペア]

話中転送

「1423＋転送先電話番号→[ペア]」／
●6 2 2→[ペア]

フル転送

「1424＋転送先電話番号→[ペア]」／
●6 2 3→[ペア]

選択転送

「1425＋転送先電話番号→[ペア]」／
●6 2 4→[ペア]

転送停止

「1420→[ペア]」／●6 2 5→[ペア]

転送先の電話番号の登録（転送先登録）（M626）

着信転送サービスで、転送する先の電話番号を登録します。

1. ●6 2 6→[設定する]
   転送先入力画面が表示されます。
2. 転送先の電話番号を入力→●（登録）

ご注意

- 転送先電話番号に「184」や「186」を付けて登録しないでください。着信転送サービスが設定できなくなります。
- 転送先が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- 転送先が登録されていない状態でM621～M624の各操作を行うと「転送先が未登録です。M626で転送先を登録してください。」と表示されます。
- 転送先の登録を変更しても、既に設定されている着信転送サービスの転送先は変わりません。もう一度、設定し直してください。

応答できない電話の転送（無応答転送）（M621）

電波の届かない場所にいるときや、電源を切っているときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1. ●6 2 1→[ペア]
   設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
   「1422 ＋ 転送先電話番号」を入力→[ペア]を押しても設定できます。
   前回と同じ転送先へ設定する場合には、14212 ＋ [ペア]で再設定できます。
2. [電源]

通話中にかかってきた電話の転送（話中転送）（M622）

他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。

1. ●6 2 2→[ペア]
   設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
   「1423 ＋ 転送先電話番号」を入力→[ペア]を押しても設定できます。
   前回と同じ転送先へ設定する場合には、14213 ＋ [ペア]で再設定できます。
2. [電源]

お知らせ

- 話中転送と「割込通話サービス」を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきたすべての電話を転送（フル転送）（M623）

かかってきたすべての電話を転送します。

1. ●6 2 3→[ペア]
   設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
   「1424 ＋ 転送先電話番号」を入力→[ペア]を押しても設定できます。
   前回と同じ転送先へ設定する場合には、14214 ＋ [ペア]で再設定できます。
2. [電源]

ご注意

- フル転送を設定している場合は、お客様のG'zOne TYPE-Rは呼び出されません。

手動での転送（選択転送）（M624）

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。

1. ●6 2 4→[ペア]
   設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
   「1425 ＋ 転送先電話番号」を入力→[ペア]を押しても設定できます。
   前回と同じ転送先へ設定する場合には、14215 ＋ [ペア]で再設定できます。

2 [電源]

着信時に●(メニュー)→[#]を押して転送します。

同時に開始している場合の優先順位

①フル転送　②話中転送
③選択転送　④無応答転送

海外の電話への転送

KDDI(001)の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話に転送できます。

ご注意

- KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス(005345)での転送はご利用いただけません。

操作例:アメリカの「212−123−XXXX」に転送する

1 転送の種類によって、それぞれの番号を入力

[1][4][2][2]:無応答転送
[1][4][2][3]:話中転送
[1][4][2][4]:フル転送
[1][4][2][5]:選択転送

2 [ペア]

3 転送先電話番号を入力

KDDI国際アクセスコードから入力します。

KDDI国際アクセスコード			国番号(アメリカ)		市外局番		転送先電話番号
001	− 010	−	1	−	212	−	123-XXXX

4 [電源]

KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせについては、下記にて受け付けております。

- 一般電話・au電話から
  0120−786−001(通話料無料)
  受付時間　毎日9:00〜20:00

注) KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話事業者で転送できない場合があります。
また、au国際電話サービス(005345)での転送はご利用いただけません。

着信転送サービスの停止(転送停止)(M625)

1 ●[6][2][5]→[ペア]

設定を解除したことを伝えるガイダンスが流れて、着信転送サービスが停止されます。
「1420」+[ペア]でも転送停止できます。

2 [電源]

着信転送サービスの遠隔操作(遠隔操作サービス)

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始(無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送)、転送停止ができます。

1 090−4444−XXXXに電話をかける

上記XXXXは、サービスの使用目的によって次のようになります。

無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 ご利用のG'zOne TYPE-Rの電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.20)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

ご注意

- 遠隔操作を行う際、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。
  プッシュトーンを送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

■ ご利用料金について

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始(「1422」～「1425」)	無料
	サービス停止(「1420」)	無料
	電話が転送されたとき、相手からG'zOne TYPE-Rまでの通話料金 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。	有料
	電話が転送されたとき、G'zOne TYPE-Rから転送先までの通話料金 ※お客様のご負担となります。 ※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。	有料

割込通話サービス
(オプションサービス)

※ 別途お申し込みが必要です。

通話中に別の方から電話がかかってきたとき、現在通話中の電話を一時的に保留にして、新たにかかってきた相手の方と通話できます。開始／停止を切り替えることができます。

※ ご契約時は、割込通話サービスは開始状態に設定されています。

割込通話を受ける

操作例：Aさんと通話中に、Bさんがかけてきた

1. Aさんと通話中に割込音が聞こえる
「プップッ…プップッ…」という音が繰り返し鳴り、Bさんの電話番号などが画面に表示されます。
2. [ペア]
Bさんと通話できます。
この間Aさんとの通話は保留となり、Aさんには「プルルルップーッ」という音が聞こえます。
[ペア]を押すたびに通話の相手が切り替わります。
3. [電源]
両者との通話が同時に終了します。
約5秒後に待受画面に戻ります。

お知らせ

- 通話中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- 割込通話時の着信は着信履歴に記録されます。
ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信や、着信拒否起動中の着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1. [1][4][5][2]
2. 相手先電話番号を入力→[ペア]
相手先電話番号は、発信履歴、着信履歴、アドレス帳から呼び出すこともできます。

お知らせ

- 発信の際に、発信者番号を通知する／しないを設定できます。
その場合、「184／186」を先に入力してください。
184+1452+相手先電話番号
→「発信者番号を通知しない」
186+1452+相手先電話番号
→「発信者番号を通知する」
・1452+184+相手先電話番号の順では相手につながりません。186についても同じです。
・「1452」の前に「184」や「186」を付けた場合は、発信履歴、着信履歴、アドレス帳を呼び出すことはできません。
・割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。

割込通話サービスの開始／停止

割り込みされたくないデータ通信を行う場合などは、割込通話サービスを停止することもできます。

〈割込通話サービスを開始する場合〉

1. [1][4][5][1]→[ペア]
設定を完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
2. [電源]

〈割込通話サービスを停止する場合〉

1. [1][4][5][0]→[ペア]
設定を解除した旨を伝えるガイダンスが流れます。
2. [電源]

ご注意

- 割込通話サービスと「番号通知リクエストサービス(M63)」を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 割込通話サービスと「迷惑電話撃退サービス」(▶P.267)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

- Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービス停止の設定後、ご利用ください。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料金	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料金はかかります。）

三者通話サービス（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

3人での通話

操作例：Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する

1. Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力
2. ［ペア］
   Bさんを呼び出します。
   この間Aさんとの通話は保留となり、Aさんには「プルルルップーッ」という音が聞こえます。
3. Bさんと通話
4. ［ペア］
   3人で通話できます。
5. ［ペア］
   Bさんとの通話を終了して、Aさんとの通話に戻ります。

ご注意

- 三者通話中に［電源］を押すと、すべての通話が終了します。
- 三者通話ではAさんとの通話・Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 三者通話では、Cメールを送ることはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。

お知らせ

- Bさんが電話に出ないときは、［ペア］を2回押すとAさんとの通話に戻ります。
  三者通話している相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手との通話になります。

■ 三者通話開始後の操作

自分で［ペア］を押す
Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。

Bさんが電話を切る
Aさんとの二者通話に戻ります。

Aさんが電話を切る
Bさんとの二者通話に戻ります。

自分で［電源］を押す
Aさんとの電話もBさんとの電話も切れます。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料金	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料金がかかります）

発信番号表示サービス（M43）（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号がお客様のG'zOne TYPE-Rのディスプレイに表示されるサービスです。

184発信／186発信について
「発信者番号通知（M43）」の設定や、発信番号表示サービスのご契約の有無にかかわらず、お客様の電話番号を相手の方に通知する／しないを、通話ごとに選択することができます。
「184(発信者番号非通知)」または「186(発信者番号通知)」を付加して入力することにより選択できます。

- 184＋相手先電話番号→［ペア］
  … 相手の方に電話番号を通知しない。
- 186＋相手先電話番号→［ペア］
  … 相手の方に電話番号を通知する。
- 相手先電話番号→［ペア］※
  ※ 発信者番号通知が「通知する」に設定されている場合

発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知の設定を「通知する」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■ 相手の電話番号の表示について

相手の方が電話番号を通知していると、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方から発信者番号が通知されない場合には、その理由が表示されます。

「非通知設定」	相手の方が通知を拒否している場合
「公衆電話」	相手の方が公衆電話からかけている場合
「通知不可能」	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合

ご注意

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。
  お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- 電話番号を通知しても、相手方のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。
- 三者通話サービス（▶ P.264）やASYNC／FAX通信（▶ P.273）を行う場合でも、電話番号を通知する／しないを指定できます。
- 「発信者番号通知（M43）」を「通知しない」に設定しても、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。

お知らせ

- 電話をかけてきた相手の方の名前と電話番号がアドレス帳やペア機能に登録してある場合、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
- アドレス帳の着信画像が「着信表示する」に設定されている場合、画像が表示されます。
- 割込通話に対しても発信者番号の表示ができます。
- 「184」または「186」を入力した後に、発信履歴・着信履歴・アドレス帳の電話番号を呼び出して電話をかけることもできます。
- 「発信者番号通知（M43）」により、「184」／「186」を自動付加することもできます。

「184」／「186」の自動付加の設定（発信者番号通知）（M43）

「184(発信者番号非通知)」または「186(発信者番号通知)」を自動的に付加して、電話をかけることができます。

1 ● 4 3

通知する

お客様の電話番号が通知される。

通知しない

相手の方の電話番号に自動的に「184」を追加して入力され、お客様の電話番号は通知されない。

ご注意

- 電話をかけるとき、「184」または「186」を相手の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知（M43）」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。

お知らせ

- 自動付加した「184」または「186」は、電話をかけたときや発信履歴には表示されません。

番号通知リクエストサービス（M63）（標準サービス）

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

ご注意

- 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- 「お留守番サービス（M61）」「着信転送サービス（M62）」「割込通話サービス」「三者通話サービス」のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと「迷惑電話撃退サービス」を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

お知らせ

- 番号通知リクエストサービスを開始すると、電話をかけてきた相手の方が、意図的に電話番号を通知してこない場合は相手の方に、「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください」とガイダンスが流れます。
- サービスの開始・停止の際の通話料金はかかりません。
- 電話をかけてきた相手の方にガイダンスが流れると、相手の方に通話料金がかかります。
- 次の条件からの着信時には、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
  - ・その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスの開始（M631）

1 ●6 3 1 →ペア／
1 4 8 1 →ペア
設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 電源

番号通知リクエストサービスの停止（M632）

1 ●6 3 2 →ペア／
1 4 8 0 →ペア
設定を解除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 電源

EZ待ちうた

（オプションサービス）

※ 別途お申し込みが必要です。

EZ待ちうたとは、発信相手への呼び出し音の代わりに、お気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげられるサービスです。指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選ぶこともできます。

※ 対応機種：EZ WINコース、EZwebmultiコース、EZweb@mailコース対応機種

楽曲を設定登録する

1 EZトップメニュー（▶P.176のⒷ）→［EZサービスで探す］→［EZ待ちうたコンテンツ］

2 楽曲設定登録画面で待ちうたを設定登録

お知らせ

- 設定登録した待ちうたは待ちうたMYリストに登録されます。
- 購入した楽曲は最大20曲まで保存、また、設定する曲の入れ替えも自由にできます。
- 最大5グループ（1グループあたり10人）まで設定することができます。
- 相手（発信者）には音楽やボイスが呼出音である旨のアナウンスが流れます。

楽曲を聴かせる

操作例：全員に楽曲を聴かせる（楽曲を設定登録した場合の操作となります。）

1 EZトップメニュー（▶P.176のⒷ）→［EZサービスで探す］→［EZ待ちうた］→［EZ待ちうた設定メニュー］

2 ［待ちうたMY設定］→［1.みんなに聴かせる］

3 画面の指示に従って操作

お知らせ

- 番号非通知での着信に対しては、「みんなに聴かせる」に設定されている楽曲が流れます。
- 上記、楽曲を設定登録した場合の操作となります。楽曲を設定登録の際に、「1.みんなに聴かせる」「2.特定の人達に聴かせる」「3.決まった日時・曜日に聴かせる」の設定を行うこともできます。

※上記の操作は楽曲設定済みの場合の操作です。

待ちうた情報お知らせサービス 090−4444−1460+発信（通話料有料）

EZ待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうたの情報を、Cメールで通知するサービスです。ここで説明するのは電話をかけてきた方が利用できる操作です。

1 待ちうたを聴いてから60分以内に090−4444−1460へ電話する

2 最後に聴いた待ちうたの「曲名&アーティスト名」がCメールで送信される

お知らせ

- 待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのはauのお客様のみとなります。
- Cメールで通知するのは、直前の1曲のみとなります。
- 待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
- 楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません。（090−4444−1460への通話料は発生します）
- Cメール非対応のau電話をご利用のお客様は、待ちうた情報お知らせサービスはご利用になれません。

ご注意

- au電話においてEZ待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。

なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料サービスの利用上のまとめてau支払い「継続利用確認」メニューでは最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューのMYリストおよびMY設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- 権利上の理由その他KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供（MYリストに設定済みの楽曲を含む）を終了させて頂く場合があります。
- 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲と再度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- 混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、EZ待ちうた設定メニューのMYリストなどの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様の負担となりますので、ご留意ください。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料

迷惑電話撃退サービス
（オプションサービス）

※ 別途お申し込みが必要です。

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」と入力すると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

ご注意

- 「お留守番サービス（M61）」「着信転送サービス（M62）」「割込通話サービス」「三者通話サービス」「番号通知リクエストサービス（M63）」のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

お知らせ

- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 次の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
  - ・警察、消防、海上保安本部
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
- 受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスに接続されます。

  受信拒否ガイダンスの内容：「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」
- 電話をかけてきた相手の方に受信拒否ガイダンスが流れると、相手の方に通話料金がかかります。
- 受信拒否リストに登録した相手でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ・Cメール
  - ・国際ローミング中のau電話からの着信

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1. 1 4 4 2 → ペア

   設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。
2. 電源

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除

1. 1 4 4 8 → ペア

   最後に登録した電話番号を削除したことをお知らせするガイダンスが流れます。
2. 電源

お知らせ

- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録した電話番号の全件削除

1. 1 4 4 9 → ペア

   受信拒否リストに登録した電話番号をすべて削除したことをお知らせするガイダンスが流れます。
2. 電源

■ ご利用料金について

月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録「1442」	無料
	最後の登録を削除「1448」	無料
	すべての登録を削除「1449」	無料

通話明細分計サービス
（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計入力した通話分について分計明細書を発行するサービスです。（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます。）

請求書発行イメージ

通話明細分計サービスの利用

1. 1 3 1
2. 相手先電話番号を入力→ペア

お知らせ

- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けて入力する必要※があります。

※ 簡単な発信方法については「電話番号メニューの利用」(▶P.44)をご参照ください。

- 次のように入力することにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定できます。

電話番号を通知して分計する場合

131＋相手先電話番号＋ペア※

186＋131＋相手先電話番号＋ペア

電話番号を通知しないで分計する場合

184＋131＋相手先電話番号＋ペア

※「発信番号通知」を「通知する」に設定している場合

- フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて入力できません。分計対象外の番号へ「131」を付けて入力した場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
- 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けて入力されていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載します。

データ通信サービス
（標準サービス）

PacketOne（Packet通信サービス）

PacketOneとはPacket通信方式を採用したCDMA2000 1X／cdmaOneのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。

G'zOne TYPE-Rは「au.NET(エーユードットネット)」のご利用によりパソコンなどを手軽にインターネットに接続してPacket通信を行うことができます。

■ パケット通信ご利用上の注意

画像を含むホームページの閲覧、動画データ等のダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
またワーム型のコンピューターウイルスなどの影響により、常時携帯電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生する恐れがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）をご照会いただけます。

パソコンから⇒http://www.au.kddi.com
⇒お客さま窓口

au電話から ⇒ E→「トップメニュー」
→「料金・申込・インフォ」

G'zOne TYPE-Rではパソコンと接続機器を使って、最大通信速度、受信144kbps／送信64kbpsのPacket通信がご利用いただけます。但し、この高速パケットサービスは別途お申し込みが必要となりますので、ご注意ください。

※通信速度については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

ご注意

- auパケットデータ通信サービスではダイヤルアップ接続におけるログインIDのドメイン部分(@以降)に大文字を使用しての接続はできません。小文字で設定のうえ接続してください。
- ご利用にはUSBケーブルC(別売)などの接続機器が必要です。
- 別途ご契約により、PacketOne対応プロバイダ※による接続もできます。
  ※対応プロバイダについてはauホームページをご覧ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご覧ください。
- 高速データ通信を行う場合は、「高速パケットサービス」のお申し込みが必要です。
- Packet通信モード設定中でPacket通信を行っていないときは、音声通話の割り込みが可能です。
- Packet通信でのデータ送信は、「時間／料金目安(M12)」の通話時間に記録されません。また、発信履歴／着信履歴に履歴は残りません。
- パソコンなどからの接続の方法、Packet通信の方法は、USBケーブルC(別売)などの接続機器の取扱説明書、およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- 実効速度(スループット)は、接続する機器の種類やお使いになる環境(天候、電波状況やネットワークの混雑状況)により設定した通信速度にならない場合があります。
- Packet通信をしながら充電することもできます。その場合には、卓上ホルダを使った充電方法で充電してください。
- 「通信モード(M581)」が「ASYNC／FAX」に設定されている場合は、Packet通信ができません。

PacketOneご利用前の準備

PacketOneをご利用になるには、USBケーブルC(別売)のドライバの設定と、パソコン側でのダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)の設定が必要です。
G'zOne TYPE-R側では、「通信モード(M581)」を「Packet」に設定します。Packet通信サービスの通信速度は「通信速度(M582)」で設定します。

1. **待受中に●5 8**
2. **[通信モード]→[Packet]**
3. **[通信速度]→[高速]／[標準]**
4. **接続機器(USBケーブルC)をパソコンなどに接続する**
5. **接続機器のモデムを設定する**
6. **ダイヤルアップネットワークを(TCP／IP)を設定する**
   PacketOne対応プロバイダの設定手順に従って、設定を行ってください。
   Windows®XPでau.NETをご利用の場合は、「Windows®XPでのau.NETご利用の設定」(▶P.270)をご参照ください。

ご注意

- EZwebおよび高速パケットサービスのお申し込みをされていないお客様は通信速度設定を「標準」に変更してください。
  「高速」のままですとPacket通信(インターネット接続・LAN接続など)ができません。

■ au.NETご利用の場合の設定

ユーザー名	「au@au-net.ne.jp」:全ユーザー共通
パスワード	「au」:全ユーザー共通
電話番号	9999:任意の数字で可
DNSアドレス	プライマリDNS: 210.196.3.183 セカンダリDNS: 210.141.112.163

ユーザー名、パスワードは半角小文字にて入力してください。

■Windows®XPでのau.NETご利用の設定

1. Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開く→ネットワークタスク中の「新しい接続を作成する」をダブルクリック
   ※ PCの機能設定により、シングルクリックの場合があります。

2. 「次へ」をクリック

3. 「インターネットに接続する」をチェック→「次へ」をクリック

4. 「接続を手動でセットアップする」をチェック→「次へ」をクリック

5. 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェック→「次へ」をクリック

6. 使用するモデムを選択→「次へ」をクリック

7. 「ISP名」に任意の名前(例:au.NET)を入力→「次へ」をクリック

8. 「電話番号」に任意の数字(例:9999)を入力→「次へ」をクリック

9. 「ユーザー名」に「au@au-net.ne.jp」、「パスワード」と「パスワードの確認入力」に「au」と入力→「次へ」をクリック
   ※ 「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境に合わせて選択してください。

10.「完了」をクリック

11.Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開く→任意の名前（例:au.NET）のアイコンを選択→右クリックしてプロパティを開く

12.プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選択→「設定」をクリック

13.「PPP設定」ですべてのチェックを外す→「OK」をクリック

14.プロパティ画面で「インターネットプロトコル（TCP/IP）」をチェック→「プロパティ」をクリック

15.「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェック→「優先DNSサーバー」「代替DNSサーバー」に次のような値を入力→「OK」をクリック
・「優先DNSサーバー」:210.196. 3.183
・「代替DNSサーバー」:210.141.112.163

16.プロパティ画面で「OK」をクリック

17. Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開く→任意の名前（例:au.NET）のアイコンをダブルクリック

18.「ダイヤル」をクリック

■ PacketOneのご利用料金について

月額使用料	標準パケットサービス	無料
	高速パケットサービス	有料※1
PacketOne通信料金		有料※2

※1 EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料になります（特別なお申し込みは不要です）。

※2 通信料金については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

■ Packet通信中の表示

Packet送信中

Packet受信中

Packet送/受信中

高速データ通信中は、画面に「高速」と表示されます。

ご注意

- 「通信モード(M581)」が「ASYNC／FAX」に設定されていると、Packet通信できません。
- 「ダイヤル発信制限（M444）」が設定されている場合、ダイヤル発信を利用するための発信はできません。設定を解除してください。
- 「データ通信制限（M440）」が設定されている場合、データ通信サービスを利用するための発信はできません。設定を解除してください。

お知らせ

- Packet通信中にEメールを受信した場合は、通信中の画面で(メールアイコン&Eアイコン)が表示されて、「お知らせ受信（M23）」で設定された通知音が鳴ります。
  Packet通信を終了した後、Eメールを受信します。
- Packet通信中にCメールを受信した場合は、通信中の画面で(メールアイコン&Cアイコン)が表示されて、「お知らせ受信（M23）」で設定された受信音が鳴ります。
  Packet通信を終了した後、受信したCメールの内容を確認することができます。

回線交換通信サービス

USBケーブルC(別売)を利用してパソコンなどから最高速度14.4kbps(無線区間)のASYNC／FAX通信を行うことができます。

ご注意

- パソコンなどとの接続方法、ASYNC／FAX通信の方法は、USBケーブルC(別売)などの接続機器の取扱説明書、およびパソコンなどでご使用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- 実効速度(スループット)は、電波状態や混雑、通信相手（相手側のモデムの性能）などによって異なります。
- 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままASYNC／FAX通信を開始することはできません。
- ASYNC／FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。
  ASYNC／FAX通信終了後に電話を切らずにそのまま音声通話を開始することはできません。
- au電話以外の電話からau電話に対してASYNC／FAX通信を行う場合は、特別なダイヤル操作が必要になります。
  ▶**P.273**「その他の電話からG'zOne TYPE-RへASYNC／FAX通信をする」
- ASYNC／FAX通信は、電波の強い地域で静止した状態で行うことをお勧めします。
- ASYNC／FAX通信をしながら充電することもできます。その場合には、卓上ホルダを使用した充電方法で充電してください。
- ASYNC／FAX通信中は、音声通話やCメール･Eメールの着信を受けることはできません。

ASYNC／FAX通信ご利用前の準備

「通信モード(M581)」を「ASYNC／FAX」に設定します。

1. 待受中に●[5][8][1]
   →[ASYNC／FAX]

ご注意

- 「通信モード(M581)」が「Packet」に設定されていると、ASYNC／FAX通信できません。
- 「通信速度(M582)」の設定にかかわらず、ASYNC／FAX通信の通信速度は14.4kbpsになります。

ASYNC／FAX通信の開始

パソコンなどの操作により、G'zOne TYPE-Rから発信するだけで、ASYNC／FAX通信を開始できます。

■ G'zOne TYPE-RからASYNC／FAX通信をする

1. **通信ソフトを起動**
2. **通信相手に接続**
   接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。
   詳しくは、ご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

ご注意

- 「ダイヤル発信制限（M444）」が設定されている場合、ダイヤル発信を利用するための発信はできません。設定を解除してください。
- 「データ通信制限（M440）」が設定されている場合、データ通信サービスを利用するための発信はできません。設定を解除してください。

■ ASYNC通信中／FAX通信中の表示

ASYNC通信またはFAX通信を開始すると、通信時間が表示されます。

ASYNC通信の場合　FAX通信の場合

■ その他の電話からG'zOne TYPE-RへASYNC／FAX通信をする

au電話以外の電話からG'zOne TYPE-RへASYNC／FAX通信をする場合、アクセス番号を使用します。相手の方にアクセス番号をお伝えください。

〈ASYNC通信（PC通信）の場合〉

1. **通信ソフトを起動**
2. **アクセス番号090ー4444ー4444を入力**
3. **プー音を確認**
4. **お客様の通信相手先の電話番号と#を入力**
   ポーズダイヤル機能のあるモデムなどから送信する場合は、ATDT090ー4444ー4444を入力して、相手先の電話番号を入力してください。

〈FAX通信の場合〉

1. **アクセス番号090ー4444ー4445を入力**
2. **プー音を確認**
3. **お客様の通信相手先の電話番号と#を入力**
   ポーズボタンのあるFAXから送信する場合は、090ー4444ー4445の後にポーズボタンを3回押して、相手先の電話番号を入力してください。

■ ASYNC着信中／FAX着信中の表示

ASYNC通信／FAX通信の着信中にUSBケーブルC（別売）などを接続すると、ASYNC通信／FAX通信が行えます。

ASYNC通信の場合　FAX通信の場合

※ASYNC／FAX通信の着信時に●（メニュー）→電源（着信拒否）と押すと、着信を拒否できます。

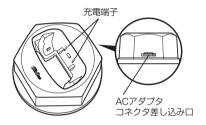
■ 回線交換通信サービスのご利用料金について

月額使用料	無料
通話料金	有料

周辺機器のご紹介

周辺機器の名称

■ 電池パック(5513UAA)

■ 卓上ホルダ(5513PUA)

■ カスタマイズプロテクター

ラウンドトップ プロテクター

※お買い上げ時に装着されています

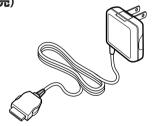
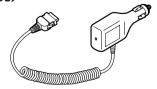
スクエアトップ プロテクター

ハンマーヘッド プロテクター

■ ロックドライバ

■ 六角レンチ

■ 六角ネジ(2個)

■ 共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)

■ 共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)

■ 平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)

■ 平型ステレオイヤホンマイク(別売)

■ USBケーブルC(別売)

■ MySyncシリーズ(別売)※

※MySyncシリーズの詳しい内容については下記のホームページをご覧ください。
http://www.mysync.jp

電池パックを交換する

■ 取り外しかた

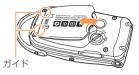
1. 電池パックのスクリューバッテリーロックの溝にロックドライバを差し込み矢印の方向に回転させる

2. 電池パックを持ち上げて取り外す

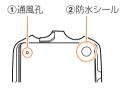
ご注意

- スクリューバッテリーロックを回転させても、電池パックが浮き上がってこない場合は、イラストのように電池パックの下部を押さえると上部が浮き上がり、取り外しやすくなります。

■ 取り付けかた

1. 本体のガイドに合わせて電池パックを斜めに差し込む

2. 電池パックのスクリューバッテリーロックの溝にロックドライバを差し込み矢印の方向に回転させる

■ 電池パックお取り扱いの注意

電池パック裏面の①通風孔をふさいだり、傷つけたり②防水シールをはがしたり、傷つけたりしないようにご注意ください。

ご注意

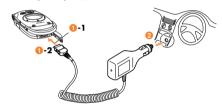
- 取り付け時に指定以外の取り付け方をしますと、電池パック破損の原因となります。
- 電池パックを取り外すときは、本体の電源をOFFにしてください。
- 電池パックは、専用のものをご使用ください。
- 高温・低温下では、電池パックの性能を十分発揮できません。できるだけ常温でご使用ください。
  また、車の中や炎天下などの高温環境や低温環境では、電池パックの容量が低下し、使用できる時間が短くなります。寿命も短くなりますので放置しないでください。
- 電池パックには寿命があります。正しく充電しても使用時間が著しく短くなったときは、新しい電池パックをお買い求めください。
- 環境保護のため、寿命がきた電池パックを普通のゴミと一緒に捨てないでください。auショップなどへお持ちください。
- 使用しない場合は、温度が上がらない乾燥した場所に保管してください。

- 長時間放置しますと自己放電をしていることがありますので、ご使用になる前に電池レベル（▶ P.31）をご確認ください。
- 外部接続端子キャップを開いたままだと取り出しにくいことがあります。

充電用機器の取扱方法

共通DCアダプタ01（別売）を使用して充電する

（共通DCアダプタの取扱説明書と温度異常時の動作は異なっております。）
電池パックをG'zOne TYPE-Rに取り付けた状態で充電してください。

1 G'zOne TYPE-Rに共通DCアダプタ01（別売）を接続する

G'zOne TYPE-Rの下部にある外部接続端子キャップ（1-1）を開け、共通DCアダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます（1-2）。

2 共通DCアダプタ01（別売）のプラグをシガーライタソケットに差し込む

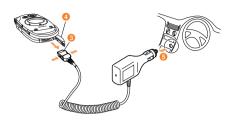
G'zOne TYPE-Rの充電LEDランプが赤色に点灯し、電池レベルアイコンが▮→▮→▮→▮と繰り返し表示されます。

充電時間は約140分です

G'zOne TYPE-Rの電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
充電が完了するとFULLと表示されます。
赤色に点灯していた充電LEDランプが消灯します。

3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながら引き抜く

4 G'zOne TYPE-Rの外部接続端子キャップを閉じる

5 共通DCアダプタ01（別売）のプラグをシガーライタソケットから抜く

カスタマイズプロテクターを交換する

■ カスタマイズプロテクターの取り外し方

1 取り付けられているカスタマイズプロテクターの左右両側のネジを、付属の六角レンチでゆるめてネジをぬきとる

2 カスタマイズプロテクターとG'zOne TYPE-Rの間に付属のロックドライバーを差し込み、カスタマイズプロテクターを取り外す

■ カスタマイズプロテクターの取り付け方

1 カスタマイズプロテクターをG'zOne TYPE-Rにはめ込む

2 ネジを入れて付属の六角レンチで締め込む

ご注意

- ネジを締めすぎますとケースのネジ部を破損する恐れがありますので締めすぎにはご注意ください。
- 3種類のいずれかのカスタマイズプロテクターを取り付けた状態でご使用ください。
- 六角ネジ以外のネジを外さないでください。

■ 六角レンチの収納方法

カスタマイズプロテクターの取り外しに使用した六角レンチは、卓上ホルダの底面に収納することができます。

❶ 六角レンチの短いほうを溝にいれる。

❷ 卓上ホルダの突起の上から六角レンチを押すと、六角レンチが卓上ホルダの溝の中に入り、収納することができます。

平型イヤホンマイクの取扱方法

平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)／平型ステレオイヤホンマイク(別売)の操作について説明します。

ご注意

- 「イヤホン種類(M5✱1)」は、「マイクつき」に設定してください。

平型イヤホンマイクで電話をかける

❶ 平型イヤホンマイクをG'zOne TYPE-Rの平型ステレオイヤホン端子に接続する

❷ 平型イヤホンマイクのスイッチを"ピピッ"と音がするまで押す

音がしたらすぐにスイッチを離してください。

❸ 通話を終了するときは、平型イヤホンマイクのスイッチを"ピーッ"と音がするまで押す

お知らせ

- 画面に番号が表示されている状態で、平型イヤホンマイクのスイッチを押すと、その番号に電話がかかります。
- 待受画面など電話番号が画面に表示されていない状態で、平型イヤホンマイクのスイッチを押すと、アドレス帳のメモリNo.699に登録された番号に電話がかかります。
  No.699に電話番号が登録されていないときにはエラーメッセージが表示され、平型イヤホンマイクのスイッチでは、電話をかけることができません。

平型イヤホンマイクで電話を受ける

❶ 着信中に平型イヤホンマイクのスイッチを"ピピッ"と音がするまで押す

ご注意

- 平型イヤホンマイクで電話をかけるときは、スイッチを"ピピッ"と音がするまで押してください。
  音がしたらすぐ(2秒以内)にスイッチから手を離してください。音がした後もスイッチを押し続けていると、電話がかかりません。
- 平型イヤホンマイクを接続すると、着信音量が変わる場合があります。
- 誤動作防止などのため、au電話専用の平型イヤホンマイクをご使用ください。
- 平型イヤホンマイク端子キャップを強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- 丸型イヤホンマイクを使用する場合は、丸型イヤホンジャック変換アダプタが必要となります。
- コードをau電話に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて通話がとぎれたり、雑音が入ることがあります。
- G'zOne TYPE-Rの平型ステレオイヤホン端子に対して平行になるように、平型イヤホンマイクのコネクタを抜き差ししてください。

故障とお考えになる前に

症　状	原　因	処　置	ページ
[電源]を押しても電源が入らない	電池パックは充電されていますか?	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	28
	電池パックは正しく取り付けられていますか?	電池パックを正しく取り付けてください。	275
	電池パックの端子が汚れていませんか?	端子を乾いた綿棒などで掃除してください。	29
	[電源]を約1.5秒以上長押ししていますか?	[電源]を約1.5秒以上長押ししてください。	30
電話がかけられない	電源は入っていますか?	電源を入れてください。	30
	「圏外」が表示されていませんか?	電波状態の良い場所に移動してください。	40
	電話番号が間違っていませんか?(市外局番から入力していますか?)	電話番号を正しく入力してください。	43
	電話番号入力後、[ペア]を押していますか?	電話番号の入力後に[ペア]を押してください。	43
	オートロックをかけていませんか?	ロックNo.を入力して「オートロック(M441)」を一時的に解除してください。	227
	ダイヤル入力での発信が制限されていませんか?	「ダイヤル発信制限(M444)」を解除してください。	229
	アドレス帳からの発信が制限されていませんか?	「アドレス帳制限(M445)」を解除してください。	229
	電波OFFモードが設定されていませんか?	「電波OFFモード(M57)」を「電波OFFしない」に設定してください。	235
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか?	電波状態の良い場所に移動してください。	31
	サービスエリア外にいませんか?	サービスエリア内に移動してください。	31
	電源は入っていますか?	電源を入れてください。	30
	着信拒否が設定されていませんか?	「着信制限(M45)」を解除してください。	229
	電波OFFモードが設定されていませんか?	「電波OFFモード(M57)」を「電波OFFしない」に設定してください。	235
	着信転送サービスが設定されていませんか?	「転送停止(M625)」で着信転送サービスを停止してください。	262
	エクステンションモード中ではありませんか?	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	234
圏外アイコンが表示される	電波は十分に届いていますか?	電波状態の良い場所に移動してください。	31
	サービスエリア外にいませんか?	サービスエリア内に移動してください。	31
	内蔵アンテナ付近を手で覆っていませんか?	内蔵アンテナ付近を手で覆わないでください。	26
LEDランプ(着信ランプ)は点滅するが着信音が鳴らない	「音量(M211〜M241)」が消音に設定されていませんか?	「音量(M211〜M241)」を調節してください。	220
	マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」になっているか「オリジナル」の音量が消音になっていませんか?	マナーモードを解除するか、「オリジナル」の音量を調節してください。	253
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか?	充電用機器を正しく接続してください。	28
	電池パックは正しく取り付けられていますか?	電池パックを正しく取り付けてください。	275
	卓上ホルダや充電端子などが汚れていませんか?	端子を乾いた綿棒などで掃除してください。	29
キー操作ができない	電源は入っていますか?	電源を入れてください。	30
	本体を閉じた状態のサイドキーのキー操作が無効になっていませんか?。	●(1秒以上長押し)を押して、サイドキー操作の無効を解除してください。	47
	オートロックをかけていませんか?	ロックNo.を入力して「オートロック(M441)」を一時的に解除してください。	227

症　状	原　因	処　置	ページ
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか?	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	28 275
充電してください、電池切れ、などと表示されて警告音が鳴った	電池残量がほとんどありません。	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	28 275
電話が勝手に応答する	簡易留守メモが設定されていませんか?	[留守](1秒以上長押し)を押して、簡易留守メモを解除してください。	79
	マナーモードが「ドライブモード」に設定されていませんか?	[マナー]を1秒以上長押しして、「ドライブモード」を解除してください。	253
電池パックを利用できる時間が短い	電池パックが寿命となっていませんか?	新しい電池パックをお買い求めください。	18
	「圏外」が表示される場所での使用が多くありませんか?	電波状態の良い場所でご使用ください。	31
	LEDランプ(着信ランプ)の点滅が続いていませんか?	「LED設定(M21～M27、M20)」を「OFF」または「解除する」にしてください。	219 222
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか?	電波状態の良い場所に移動してください。	31
	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が話し中です。	電話を切って、もう一度おかけ直しください。	43
「オートロック」または「オートロック中」と表示される	オートロックをかけていませんか?	ロックNo.を入力して「オートロック(M441)」を一時的に解除してください。	227
ディスプレイに「サイドキー操作無効」と表示される	サイドキー操作が無効になっていませんか?	●(1秒以上長押し)を押して、サイドキー操作の無効を解除してください。	47
受信電界アイコンが消えて圏外アイコンが表示され、電話がつながらない	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか?	電波状態の良い場所に移動してください。	31
EZナビウォークの精度が低い	電波の受信状況が悪い場所でご使用されていませんか?	建物などがなく、天空が見える場所ではGPS情報の精度が高くなります。	191
方位が正確に表示されない	本体を磁気の強い場所(テレビ・スピーカーなど)に放置していませんか?	磁気によって計測の障害となるものが近くにないことを確認してください。	248
	金属・家庭電化製品・高圧線・架線・永久磁石がある場所にいませんか?	周囲にそれらがない場所に移動し、電子コンパスの調整を行ってください。	248
	G'zOne TYPE-Rが磁気を帯びていませんか?	電子コンパスの調整を行ってから計測するようにしてください。	249
ディスプレイの照明がすぐに消える	照明の点灯時間が短く設定されていませんか?	「照明(M315)」で点灯時間を調整してください。	224
サブディスプレイが表示されない	エクステンションモード中ではありませんか?	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	234
番号を入れて、耳にあてても音がしない	[ペア]を押しましたか?	電話番号を入力して[ペア]を押してください。	43
相手の声が聞こえない	受話音量が音量1に設定されていませんか?	受話音量を調節してください。	46
	受話口を耳周囲でふさいでいませんか?	受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。	27
イヤホンマイクのマイクが使えない	「イヤホン種類(M5✱1)」が「マイクなし」に設定されていませんか?	「マイクつき」に設定してください。	237

アフターサービスについて

万一、製品などに不具合が生じた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

1. 修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有料修理いたします。

ご注意

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、お控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

2. 補修用性能部品について

当社はこのG'zOne TYPE-R本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

4. アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター(故障案内)

一般電話からは　フリーコール 0077-7-113
(通話料無料)

au電話からは　局番なしの113番
(通話料無料)

5. auあんしんサービスについて

盗難、紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後1年間(補償は1回限りとなります。)
補償内容	同一機種同一色のau電話(携帯電話本体および電池パック) ※ 在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
※以前、ご利用されていたau電話をお持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は、「auあんしんサービス」が受けられません。
※補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
※お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。
※充電機器類は補償対象に含まれません。
※契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
※「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は0からとなります。(auご加入年数は継続されます。)
※auショップ、PiPitでのサービスとなります。
※販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

auあんしんサービスお問い合わせ先

一般電話からは　フリーコール 0077-7-111
(通話料無料)

au電話からは　局番なしの157番
(通話料無料)

文字の詳細情報

文字入力サブメニュー

メニュー＼機能	アドレス帳・プロフィール編集時	メモ帳・スケジュール・タスクリスト・アラーム編集時／ムービーのテロップに電話番号をリンク設定時／Flash®からの入力時	EZブラウザ起動中／お気に入りリスト編集時／ムービーのテロップにURLをリンク設定時	ムービーのテロップにEメールアドレスをリンク設定時	Cメール起動中 宛先入力時	Cメール起動中 本文入力時	Cメール起動中 署名入力時	Eメール起動中 宛先入力時／Eメールアドレス振り分け設定時／アドレス自動変更のアドレス編集時	Eメール起動中 件名・フォルダ名入力時／検索入力時／差出人名称・冒頭文・署名・アドレス自動変更のタイトル編集時	Eメール起動中 本文入力時	その他の文字入力サブメニュー
定型文／メモ帳／コピー／カット／貼り付け／予測変換設定／文字サイズ設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
文字装飾／冒頭文／署名										○	
発信履歴／着信履歴	○	○									
送信履歴／受信履歴				○	○	○	○	○	○	○	
顔文字	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
GPS情報付加										○	
アドレス帳		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
プロフィール		○	○			○	○		○	○	
マイアドレス				○				○			
お気に入りリスト	○	○	○			○	○		○	○	○
署名（Cメール）						○					

記号（全角）／（半角）一覧

入力・表示できる記号(全角)一覧(表示順)

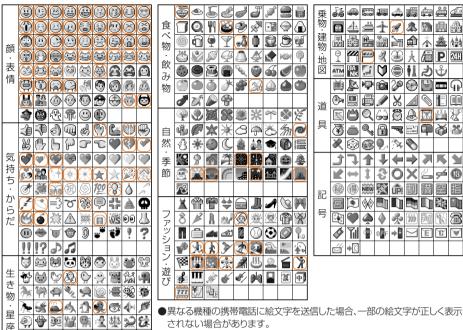
空白(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±
×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎
◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	∠
⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶	◯	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ
Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф
Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	о	п	р	с	т
у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я	─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣
┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
㎞	㎎	㎏	㏄	㎡	㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	∮	∑	∟	⊿	↲				
																										(改行)				

入力・表示できる記号(半角)一覧(表示順)

<table>
<tr><td>.</td><td>@</td><td>-</td><td>_</td><td>/</td><td>:</td><td>!</td><td>?</td><td>~</td><td>(</td><td>)</td><td>*</td><td>#</td><td>+</td><td>,</td><td>^</td><td>;</td><td><</td><td>=</td><td>></td><td>$</td><td>¥</td><td>%</td><td>&</td><td>[</td><td>]</td><td>'</td><td>`</td><td>{</td><td>|</td><td>}</td></tr>
<tr><td>"</td><td>､</td><td>｡</td><td>ｰ</td><td>･</td><td>｢</td><td>｣</td><td>空白</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

絵文字一覧

入力できる絵文字一覧(表示順)

●異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

●マルが付いた絵文字は動きます。ただし、入力箇所によっては動かない場合があります。

顔文字一覧

<table>
<tr><th>No.</th><th>内　容</th><th>No.</th><th>内　容</th><th>No.</th><th>内　容</th><th>No.</th><th>内　容</th><th>No.</th><th>内　容</th></tr>
<tr><td>00</td><td>(^-^)/</td><td>20</td><td>(＾ ε ＾)</td><td>40</td><td>(-_☆)</td><td>60</td><td>(̄・ω・ ́)</td><td>80</td><td>o(_ _*)o</td></tr>
<tr><td>01</td><td>(^0^)/</td><td>21</td><td>(＾～＾)</td><td>41</td><td>(-.-;)</td><td>61</td><td>Σ(̄□ ̄)</td><td>81</td><td>m(_ _)m</td></tr>
<tr><td>02</td><td>(’-^*)/</td><td>22</td><td>(^o^;)</td><td>42</td><td>(^_^)v</td><td>62</td><td>(̄○ ̄;)</td><td>82</td><td>m(u_u)m</td></tr>
<tr><td>03</td><td>(・ω・) /</td><td>23</td><td>v(^-^)v</td><td>43</td><td>(^3^)-☆chu!!</td><td>63</td><td>(̄□ ̄；)!!</td><td>83</td><td>m(. .)m</td></tr>
<tr><td>04</td><td>o(^-^)o</td><td>24</td><td>(*^o^*)</td><td>44</td><td>(//▽//)</td><td>64</td><td>(☆o☆)</td><td>84</td><td>(T_T)</td></tr>
<tr><td>05</td><td>o(^▽^)o</td><td>25</td><td>(≧▽≦)</td><td>45</td><td>(・_・) エッ....?</td><td>65</td><td>(+_+)</td><td>85</td><td>(T_T)</td></tr>
<tr><td>06</td><td>(^0^)</td><td>26</td><td>(≧▽≦)ゞ</td><td>46</td><td>(-o-;)</td><td>66</td><td>(*_*)</td><td>86</td><td>(|||_|||)</td></tr>
<tr><td>07</td><td>＼(^_^)／</td><td>27</td><td>ヾ(≧▽≦*)ゝ</td><td>47</td><td>(-з-)</td><td>67</td><td>(@_@)</td><td>87</td><td>(>_<)</td></tr>
<tr><td>08</td><td>(^-^)ノ~~</td><td>28</td><td>(^ε^)♪</td><td>48</td><td>(* ́Д｀)=з</td><td>68</td><td>(＞＜；)</td><td>88</td><td>Y(>_<、)Y</td></tr>
<tr><td>09</td><td>(*^-^)b</td><td>29</td><td>(́∀｀)</td><td>49</td><td>┐(́－｀)┌</td><td>69</td><td>(→o←)ゞ</td><td>89</td><td>(/_;)/~~</td></tr>
<tr><td>10</td><td>♪(*^ ・^)ノ⌒☆</td><td>30</td><td>f^_^;</td><td>50</td><td>φ(. .)</td><td>70</td><td>(((° д° ;)))</td><td>90</td><td>(;_;)</td></tr>
<tr><td>11</td><td>(b^-°)</td><td>31</td><td>(＾＾ゞ</td><td>51</td><td>(^o^)v-~~~</td><td>71</td><td>(# ̄ ε ́#)</td><td>91</td><td>(ノ_・。)</td></tr>
<tr><td>12</td><td>(=^▽^=)</td><td>32</td><td>三 (/ ^^)/</td><td>52</td><td>(*^o^)乂(^-^*)</td><td>72</td><td>(̄＾ ̄)</td><td>92</td><td>(?_?)</td></tr>
<tr><td>13</td><td>(*^―^)ノ</td><td>33</td><td>p(^-^)q</td><td>53</td><td>o(°▽°*o)(o*°▽°)o～♪</td><td>73</td><td>(-_-#)</td><td>93</td><td>☆彡</td></tr>
<tr><td>14</td><td>ヾ(́－｀)</td><td>34</td><td>(^人^)</td><td>54</td><td>(σ・∀・)σ</td><td>74</td><td>(-_-メ</td><td>94</td><td>(-.-)zzZ</td></tr>
<tr><td>15</td><td>♪(*’-^)-☆</td><td>35</td><td>(*° ▽° ノノ゛ ☆</td><td>55</td><td>(̄∀ ́)</td><td>75</td><td>(̄ ε ́)</td><td>95</td><td>(*v_v*)zzZ</td></tr>
<tr><td>16</td><td>(^_-)☆</td><td>36</td><td>(・_・;)</td><td>56</td><td>(̄― ̄)</td><td>76</td><td>(-”-;)</td><td>96</td><td>(*u_u)</td></tr>
<tr><td>17</td><td>(*^_^*)</td><td>37</td><td>(ノ^^)八(^^)ノ</td><td>57</td><td>:*:・(̄∀ ̄)・:*:</td><td>77</td><td>(̄へ ́)</td><td>97</td><td>(ρ_-)o</td></tr>
<tr><td>18</td><td>(^_^;)</td><td>38</td><td>o(^^o)(o^^)o</td><td>58</td><td>(́・ω・｀)</td><td>78</td><td>) ̄ ε ́(</td><td>98</td><td>(Θ_Θ)</td></tr>
<tr><td>19</td><td>(#^-^#)</td><td>39</td><td>σ(^-^;)</td><td>59</td><td>ヽ(° ▽、°)ノ</td><td>79</td><td>＼(° □°)／</td><td>99</td><td>ZZzz....</td></tr>
</table>

●登録されている顔文字は、「顔文字（M513）」ですべて編集や削除することができます。

定型文一覧

No.	内容	No.	内容	No.	内容	No.	内容
00	TEL(自局電話番号)	12	お疲れ様です	26	すぐ行きます	40	いつもお世話になっております。
01	EZweb@mailで取得したアドレス(マイアドレス)	13	お久しぶりです	27	待ってます	41	至急電話ください。
		14	こんにちは	28	迎えに来て！	42	電車遅延のため、遅れます。
02	@ezweb.ne.jp	15	こんばんは	29	がんばって！！	43	申し訳ありません。
03	http://www.	16	おやすみなさい	30	Thank you!	44	よろしくお願いいたします。
04	.ne.jp	17	Happy birthday!	31	ありがとう	45	後ほどご連絡いたします。
05	.co.jp	18	A HAPPY NEW YEAR!	32	ごめんなさい	46	変更します。
06	.com	19	Merry Christmas!	33	OK!	47	中止します。
07	.or.jp	20	連絡ください	34	NG!	48	延期します。
08	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player	21	携帯に電話して	35	了解！	49	至急
		22	メールして	36	ゴメン！	50〜60	
09	.dion.ne.jp	23	あとで電話するね	37	大丈夫！		
10	ありがとうございました	24	またメールするね	38	もう少し待ってて！		
11	おはようございます	25	遅れます	39	今電話できない		

- 番号で選択する場合、00〜09には先頭に0を付けて入力してください。
- No.00には、お手持ちのG'zOne TYPE-Rの電話番号が表示されます。
- No.01には、Eメールアドレスを取得するとEメールアドレス（マイアドレス）が表示されます。
- No.50〜60には、お買い上げ時、定型文は登録されていません。
- No.03〜60の定型文は、「定型文（M512）」で編集や削除することができます。

カメラの詳細情報

切り出しメニュー

切り出しメニュー項目＼編集画像サイズ	ケータイ（120×160）	壁紙（240×320）	VGA※1（640×480）	SXGA※2（1280×960）
ケータイ(120×160)	×	○	○	○
壁紙(240×320)	×	×	○	○
VGA(640×480)	×	×	×	○

○:編集可能　×:編集不可

※1　VGA（480×640）も同様に切り出しできます。

※2　SXGA（960×1280）も同様に切り出しできます。

リサイズメニュー

リサイズメニュー項目＼編集画像サイズ	ケータイ（120×160）	壁紙（240×320）	VGA※1（640×480）	SXGA※2（1280×960）
ケータイ(120×160)	×	○	○	○
壁紙(240×320)	○	×	○	○
VGA(640×480)	×	×	×	○

○:編集可能　×:編集不可

※1　VGA（480×640）も同様にリサイズできます。

※2　SXGA（960×1280）も同様にリサイズできます。

編集できる画像の一覧

画像種類	画像サイズ		アイコン	画像効果					画像変換					
				フレーム	スタンプ	絵文字スタンプ	文字スタンプ	特殊効果	回転	切り出し	リサイズ	スタンプ作成	フレーム作成	合成画像作成
JPEG	ケータイ	横120×縦160		○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
		横160×縦120		○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
	壁紙	横240×縦320		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		横320×縦240		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×
	VGA	横640×縦480		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
		横480×縦640		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
	SXGA	横1280×縦960		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
		横960×縦1280		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
	au対応	横132×縦176		○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×
		横176×縦132		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
	上記以外	横120～240 × 縦120～320		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
PNG		横120×縦160		○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
		横160×縦120		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×

○:編集可能　　×:編集不可

G'zOne TYPE-Rで撮影できるサイズ以上の画像は、編集できません。

ムービーの一覧に表示されるアイコンの種類

名称		ムービー		再生不可ムービー
		サイズ（ドット）	アイコン※	アイコン※
メールモード	標準S	横96×縦80		
	標準M	横128×縦96		
	高品質M	横128×縦96		
	高品質L	横176×縦144		
ビデオモード	QVGA	横320×縦240		

※ GPS情報が付加されている場合、上記のアイコンの他に (GPS情報アイコン)が表示されます。

データフォルダの詳細情報

データフォルダの個別サブメニュー

メニュー＼データ	画像を選択した場合	ムービー／EZムービーを選択した場合	フォトミキサーテンプレートを選択した場合	辞書を選択した場合	アドレス帳(vCardデータ)／スケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)を選択した場合	Flash®／着Flashを選択した場合	不明なデータを選択した場合	その他のデータを選択した場合
登録	○	○	○	○	○	○		○
フォルダ移動	○	○	○		○	○	○	○
削除	○	○	○	○	○	○	○	○
Eメールへ添付	○	○	○		○			○
画像効果	○							
ムービー効果		○						
テンプレート編集			○					
画像変換	○							
ムービー変換		○						
EZナビウォーク	○	○						
GPS情報付加	○	○						
画像表示設定	○	○	○	○	○	○	○	○
情報表示	○	○	○	○	○	○	○	○
文字サイズ設定	○	○	○	○	○	○	○	○
タイトル編集	○	○	○	○	○	○	○	○
ソート	○	○	○	○	○	○	○	○
ファイル名検索	○	○	○	○	○	○	○	○
詳細情報	○	○	○	○	○	○	○	○

データフォルダのフォルダサブメニュー

メニュー＼フォルダ	「ユーザーフォルダ」のサブフォルダを選択した場合	「ムービーフォルダ」を選択した場合	「フォトフォルダ」を選択した場合	その他のフォルダを選択した場合
フォルダ名編集	○			
ムービーオートプレイ		○		
ピクチャオートプレイ			○	
フォルダ新規作成	○			
並び替え	○			
画像表示設定	○	○	○	○
情報表示	○	○	○	○
文字サイズ設定	○	○	○	○
フォルダ削除	○	○	○	○
フォルダ使用状況	○	○	○	○
登録	○	○	○	○

データフォルダ内の登録先一覧

登録先選択メニュー ＼ データの種類		VGA／SXGA画像を選択した場合	画像を選択した場合	画像のみのムービー※1※2を選択した場合	QVGAのムービーを選択した場合※2	ムービー※1※2を選択した場合	アニメ&メロディ／フォトミキサー作品を選択した場合	ボイス／メロディ／着うた®を選択した場合	Flash®データを選択した場合	Flash®アイコンを選択した場合	アニメ／アニメのみのフォトミキサー作品を選択した場合	テキスト(TXT)を選択した場合	テキスト&メロディ／テキスト&アニメ&メロディ／テキスト&アニメ／フォトミキサーのテンプレート／フレーム／スタンプ／テキスト(MMF)を選択した場合	スケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)を選択した場合	アドレス帳(vCardデータ)を選択した場合	辞書を選択した場合	着Flashを選択した場合
着信音関連	通常着信音					○	○	△									○
	Eメール受信音					○	○	△									○
	お知らせ受信音							△									
	Cメール受信音					○	○	△									○
アドレス帳関連	個別着信音					○	○	△									○
	個別Eメール音					○	○	△									○
	個別Cメール音					○	○	△									○
	個別画像		○	○		●											
	グループ着信音					○	○	△									○
	グループEメール音					○	○	△									○
	グループCメール音					○	○	△									○
	グループ画像		○	○		●											
アラーム関連	アラーム音					○	○	△									○
	スケジュールアラーム音					○	○	△									○
	タスクリストアラーム音					○	○	△									○
	カウントダウンアラーム音					○	○	△									○
	アラーム画像		○	○		●											
	スケジュール画像		○	○		●											
	タスクリスト画像		○	○		●											
	カウントダウンアラーム画像		○	○		●											
画像関連	待受画面	○	○						○								
	通常着信画面		○	○		●					▲						
	Eメール送信画面		○								○						
	Eメール受信画面		○								○						
	オープンエミーロ		○	○		●			○		○						
	プロフィール画像		○	○		●											
	記念日画像		○	○		●											
GPS情報のみ	アドレス帳	◎	◎	◎	◎	◎											
	プロフィール	◎	◎	◎	◎	◎											
データ＋GPS情報	アドレス帳		◎	◉		◉											
	プロフィール		◎	◉		◉											
待受ショートカット※3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
アイコンメニュー										○							
メモ帳												○					
アドレス帳一件登録															○		
アドレス帳一括登録															○		
カレンダー一件登録														○			
カレンダー一括登録														○			
ダウンロード辞書																○	

○：登録できます。
◎：GPS情報が付加されたデータを選択した場合のみ選択できます。
◉：GPS情報が付加されたデータを選択した場合のみ選択できます。また著作権が設定されているムービーは登録できません。
●：著作権が設定されているムービーは登録できません。
△：ボイス(amc／3gp／3g2)は登録できません。
▲：GIFアニメは登録できません。

※1 240KBを超えたムービーは再生専用となります。再生専用ムービーの登録先は「待受ショートカット」のみです。
※2 再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限のあるムービーは「待受ショートカット」に登録できません。
※3 再生専用のデータは「待受ショートカット」にのみ登録できます。

Eメールの詳細情報

Eメールで送信可能なデーター覧

データの種類		拡張子	アイコン
ピクチャ (GIFファイルのアニメも含む。)		.png	
		.gif	
		.jpg/.jpeg	
アニメ メロディ テキスト アニメ&メロディ テキスト&メロディ テキスト&アニメ&メロディ テキスト&アニメ		.mmf	
		.m3f	
		.mqf	
ボイス		.qcp	
		.hvs	
ムービー	Sサイズ	.amc	
	Mサイズ	.amc	
		.3gp	
		.3g2	
	Lサイズ	.3gp	
		.3g2	
アドレス帳データ(vCard)		.vcf	
スケジュールデータ(vCalendar) タスクリストデータ(vCalendar)		.vcs	
テキスト(TXT)		.txt	
装飾データ		.ntl	

※BMP画像/Flash®/着Flashは、受信のみで、送信はできません。

※容量が500KBを超えるデータは、送信できません。

※アニメ/メロディ/テキスト/アニメ&メロディ/テキスト&メロディ/テキスト&アニメ&メロディ/テキスト&アニメ(.mmf/.m3f/.mqf)、およびボイス(.qcp/.hvs)の場合、容量が150KBを超えるデータは、送信できません。

※著作権が設定されているデータは、送信できません。

Eメールで受信可能なデーター覧

データの種類		拡張子	アイコン
ピクチャ (GIFファイルのアニメも含む。)		.png	
		.gif	
		.jpg/.jpeg	
		.bmp	
アニメ メロディ テキスト アニメ&メロディ テキスト&メロディ テキスト&アニメ&メロディ テキスト&アニメ		.mmf	
		.m3f	
		.mqf	
ボイス		.qcp	
		.hvs	
ムービー	Sサイズ	.amc	
	Mサイズ	.amc	
		.3gp	
		.3g2	
	Lサイズ	.amc	
		.3gp	
		.3g2	
	QVGAサイズ	.3gp	
		.3g2	
Flash®		.swf	
アドレス帳データ(vCard)		.vcf	
スケジュールデータ(vCalendar) タスクリストデータ(vCalendar)		.vcs	
テキスト(TXT)		.txt	
文字装飾データ		.ntl	

※受信できるデータの容量は、約685KBまでです。685KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約500KBになります。

※アニメ/メロディ/テキスト/アニメ&メロディ/テキスト&メロディ/テキスト&アニメ&メロディ/テキスト&アニメ(.mmf/.m3f/.mqf)、およびボイス(.qcp/.hvs)の場合、受信できるデータの容量は約206KBです。206KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約150KBになります。

※Flash®の場合、受信できるデータの容量は約137KBです。137KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約100KBになります。

※文字装飾データの場合、受信できるデータの容量は約4KBです。

リセット一覧

機能リセット(M461)でリセットされる内容

機能設定

リセットの対象				リセット後の設定
M13	通話料金表示			解除する
M14	通話料金レート			1.0倍
M21	通常着信	音量		音量3
		メロディ		着信音1
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	設定	OFF
			振動設定	パターン1
		LED設定	設定	LED1
			点灯設定	パターン1
M22	Eメール受信	音量		音量3
		メロディ		着信音4
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	設定	OFF
			振動設定	パターン1
		LED設定	設定	LED3
			点灯設定	パターン1
		時間	設定	秒数指定
			鳴動秒数	5秒
M23	お知らせ受信	音量		音量3
		メロディ		着信音5
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	設定	OFF
			振動設定	パターン1
		LED設定	設定	LED4
			点灯設定	パターン1
		時間	設定	秒数指定
			鳴動秒数	5秒
M24	Cメール受信	音量		音量3
		メロディ		着信音6
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	設定	OFF
			振動設定	パターン1
		LED設定	設定	LED2
			点灯設定	パターン1
		時間	設定	秒数指定
			鳴動秒数	5秒

リセットの対象				リセット後の設定
M25	アラーム	音量		音量3
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	設定	OFF
			振動設定	パターン1
		LED設定	設定	LED1
			点灯設定	パターン1
M26	ｽｹｼﾞｭｰﾙｱﾗｰﾑ	音量		音量3
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	設定	OFF
			振動設定	パターン1
		LED設定	設定	LED1
			点灯設定	パターン1
M27	ｶｳﾝﾄﾀﾞｳﾝﾀｲﾏｰ	音量		音量3
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	設定	OFF
			振動設定	パターン1
		LED設定	設定	LED6
			点灯設定	パターン1
M28	操作音	キー操作音		消音
		オープン音	音量	音量3
			メロディ	オープン音1
		クローズ音	音量	音量3
			メロディ	クローズ音1
		充電開始音		音量3
		充電終了音		音量3
M29	イヤホンBass設定			解除する
M20	LED設定	通話中／通信中		解除する
		新着お知らせ		解除する
M31	ﾒｲﾝﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ設定	待受画面	設定	カモフラージュ
			壁紙上時計	時計/ｶﾚﾝﾀﾞｰなし
		通常着信画面		固定着信画像
		Eﾒｰﾙ送信画面		固定送信画像
		Eﾒｰﾙ受信画面		固定受信画像
		照明	通常照明	10秒
			ﾒｰﾙ/EZ照明	20秒
			微灯設定	20秒
			明るさ設定	明るさ3
M32	ｻﾌﾞﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ設定	待受画面		デジタル時計1
		時計表示		24時間表示
		着信表示		表示する
		照明	照明設定	10秒
			明るさ設定	明るさ2
		コントラスト		コントラスト4

リセットの対象				リセット後の設定
M33	文字サイズ設定	一括設定		中
		アドレス帳文字		中
		文字入力		中
		メール文字		中
		EZweb文字		小
		データフォルダ文字		中
		テキストメモ再生文字		中
M34	テーマ設定			ダーク
M35	Set Language(バイリンガル)			日本語
M36	オープンエミーロ	設定	表示設定	表示しない
			表示データ	ランダム
		表示時間		3秒
M37	車載／充電照明			解除する
M38	ピクト日付表示			表示する
M43	発信者番号通知			通知する
M44	アクセス制限	オートロック		OFF
		遠隔オートロック	設定	OFF
			指定時間	3分
			着信回数	5回
		シークレット		OFF
		ダイヤル発信制限		OFF
		アドレス帳制限		OFF
		メール制限		OFF
		EZweb制限		OFF
		EZアプリ制限		OFF
		スケジュール制限		OFF
		データ通信制限		OFF
		ティーンズ制限	設定	OFF
M45	着信制限	指定番号	設定	OFF
			着信履歴登録	設定する
		非通知		OFF
		公衆電話		OFF
		アドレス帳登録外		OFF
		通知不可能		OFF

リセットの対象				リセット後の設定
M51	文字入力補助	予測変換設定		設定する
		ダウンロード辞書		登録なし
M52	エニーキーアンサー			解除する
M53	時刻補正	時刻設定方法		自動補正
M54	市外局番メモリ	設定		解除する
M55	モード設定			通常モード
M56	エクステンションモード			解除する
M57	電波OFFモード			電波OFFしない
M58	データ通信	通信モード		Packet
		通信速度		高速
M59	ホットキー設定			OFF
M50	クローズ終話			終話する
M5*	イヤホン設定	イヤホン種類		マイクなし
		オート着信	設定	解除する
			起動時間	5秒
M62	着信転送サービス	転送先登録		登録なし

フォト

リセットの対象		リセット後の設定
撮影モード(P.88)		ケータイモード
ケータイモード設定(P.88)		壁紙240×320
PCモード設定	撮影サイズ設定(P.88)	SXGA 1280×960
	フォト画質設定(P.88)	ノーマルモード
日付スタンプ(P.89)		解除する
シャッター音選択(P.92)		カシャ
セルフタイマー時間(P.92)		10秒
情報表示(P.89)		表示する
撮影補正(P.92)		自動補正
ベストショットの種類(P.88)		人物

ムービー

リセットの対象	リセット後の設定
録画モード(P.89)	メールモード
録画サイズ設定(P.89)	高品質L
シャッター音選択(P.92)	ピコッ
セルフタイマー時間(P.92)	10秒
撮影補正(P.92)	自動補正

データフォルダ

リセットの対象	リセット後の設定
画像表示設定(P.123)	サムネイル
情報表示(P.110)	表示する
文字サイズ設定(データフォルダ文字)(P.123)	中
文字サイズ設定(テキスト·メモ再生文字)(P.105)	中
ソート(P.124)	登録日付

マルチメディアプレイヤー

リセットの対象	リセット後の設定
音量設定	音量3
リピート設定	なし
ランダム再生設定	通常
スキン設定	スキン1
画像切替時間設定	普通

Eメール

リセットの対象	リセット後の設定
自動受信設定(P.137)	自動受信する
メール受信方法(P.137)	全受信
バックグラウンド受信(P.137)	受信する
添付自動受信(P.137)	自動受信する
受信ボックス設定(P.138)	フォルダ表示
受信メール自動削除(P.138)	既読メールのみ
返信先アドレス(P.138)	付加しない
差出人名称(P.138)	付加しない
冒頭文設定(P.138)	付加しない
署名設定(P.138)	付加しない
返信メッセージ引用(P.138)	引用する
テンプレート編集(P.138)	お買い上げ時の内容
送信ボックス設定(P.138)	フォルダ表示
アドレス自動変更(P.138)	お買い上げ時の内容
宛先件数制限(P.139)	ON
インライン再生設定(P.139)	再生する
メロディ再生設定(P.139)	再生する
スクロール設定(P.139)	行スクロール
文字サイズ設定(P.139)	中

Cメール

リセットの対象		リセット後の設定
署名設定(P.166)		付加しない
蓄積機能(P.166)		選択して蓄積
受信フィルター設定(P.166)	指定番号	解除する
	非通知	解除する
	アドレス帳登録外	解除する
	Eメールお知らせ	解除する
文字サイズ設定(P.167)		中
受信ボックス表示設定(P.170)		リスト表示
送信ボックス表示設定(P.170)		リスト表示

EZweb

リセットの対象	リセット後の設定
ブラウザ履歴(P.175)	データなし
画像サイズ設定(P.184)	標準
文字サイズ設定(P.184)	小
添付データ再生設定(P.184)	再生する
スクロール設定(P.184)	行スクロール
タイトル表示設定(P.184)	表示しない
ブラウザ履歴クリア設定(P.184)	自動設定しない
タイムアウト設定(P.185)	30秒
一発ジャンプ設定(P.185)	CA'zCAFE

EZナビ

リセットの対象		リセット後の設定
GPS情報通知設定(P.205)		ON(確認あり)
ナビパスワード変更(P.206)		「0000」
プライバシーフィルター(P.206)	アドレス帳登録外	設定する
GPSメールURL(P.206)		http://walk.eznavi.jp/map/

•安心ナビ位置確認

リセットの対象			リセット後の設定
いつでも位置確認	許可ユーザーリスト		登録なし
	設定	応答設定	自動(確認なし)
		登録情報受信	受信しない
位置確認メール	起動設定		毎回確認する

•安心ナビエリア通知

リセットの対象		リセット後の設定
設定	起動設定	毎回確認する

EZアプリ（BREW®）

リセットの対象	リセット後の設定
待受EZアプリ設定(P.212)	設定OFF
一発起動設定(P.212)	設定OFF
メニュー表示切替(P.212)	ｱｲｺﾝ表示大

その他

リセットの対象				リセット後の設定
メインメニュー		アイコン		スペース
発信履歴	ﾌｫﾄ/ﾘｽﾄ切替			リスト表示
着信履歴	ﾌｫﾄ/ﾘｽﾄ切替			リスト表示
文字入力	予測変換設定			設定する
	文字サイズ設定			中
プロフィール	文字サイズ設定			中
アドレス帳	検索			名前ヨミ検索
	ﾌｫﾄ/ﾘｽﾄ表示切替			リスト表示
	文字サイズ設定			中
簡単メモ帳／メモ帳	文字サイズ設定			中
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	設定		解除する
		応答ﾒｯｾｰｼﾞ		固定応答
	応答時間設定			16秒
ツール	ｶﾚﾝﾀﾞｰ/ｽｹｼﾞｭｰﾙ	休日設定		土日、祝日が休日
		表示切替		1ヶ月表示
		記念日･誕生日		表示する
		ﾌｫﾄ/ﾘｽﾄ切替		リスト表示
	タスクリスト	ﾌｫﾄ/ﾘｽﾄ切替		リスト表示
アラーム	アラーム設定			OFF
	指定時刻			毎日0時00分
	アラーム音種			アラーム音1
	アラーム画像種			アラーム画像
	スヌーズ設定			OFF
	アラーム優先			OFF
	メモ			登録なし
ｶｳﾝﾄﾀﾞｳﾝﾀｲﾏｰ	時間設定			1分／3分／5分
	タイマーアラーム音			アラーム音3
	タイマーアラーム画像			固定画像
	計測中のｶｳﾝﾄﾀﾞｳﾝﾀｲﾏｰ			破棄
ｽﾄｯﾌﾟｳｫｯﾁ	計測中の記録			破棄
ﾏﾅｰﾓｰﾄﾞ	ON／OFF設定			解除する
	設定			通常マナー
	ｵﾘｼﾞﾅﾙ	音量	通常着信	消音
			Eﾒｰﾙ受信	消音
			お知らせ受信	消音
			Cﾒｰﾙ受信	消音
			アラーム	消音
			ｽｹｼﾞｭｰﾙｱﾗｰﾑ	消音
			ｶｳﾝﾄﾀﾞｳﾝﾀｲﾏｰ	消音
		ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ	通常着信	V1
			Eﾒｰﾙ受信	V1
			お知らせ受信	V1
			Cﾒｰﾙ受信	V1
			アラーム	V1
			ｽｹｼﾞｭｰﾙｱﾗｰﾑ	V1
			ｶｳﾝﾄﾀﾞｳﾝﾀｲﾏｰ	V1
		キー操作音		消音
		オープン音		消音
		クローズ音		消音
		充電開始音		消音
		充電終了音		消音
		簡易留守ﾒﾓ		OFF

メモリリセット(M462)でリセットされる内容

機能設定

リセットの対象				リセット後の設定
M31	ﾒｲﾝﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ設定	待受画面	設定	カモフラージュ
		通常着信画面	設定	固定着信画像
		Eﾒｰﾙ送信画面	設定	固定送信画像
		Eﾒｰﾙ受信画面	設定	固定受信画像
M36	ｵｰﾌﾟﾝｴﾐｰﾛ	設定	表示設定	表示しない
			表示ﾃﾞｰﾀ	ランダム
M442	遠隔ｵｰﾄﾛｯｸ	発信元番号一覧		登録なし
M45	着信制限	指定番号一覧		登録なし
M51	文字入力補助	単語登録		登録なし
		定型文		お買い上げ時の内容
		顔文字		お買い上げ時の内容
		ダウンロード辞書		登録なし
M54	市外局番ﾒﾓﾘ	設定		解除する
		市外局番		登録なし
M59	ﾎｯﾄｷｰ設定	ﾎｯﾄﾀﾞｲﾔﾙ	電話番号	登録なし
M0	プロフィール			お買い上げ時の内容

データフォルダ

リセットの対象	リセット後の設定
保存データ(P.105)	登録なし
フォルダ(P.121)	お買い上げ時の内容

マルチメディアプレイヤー

リセットの対象		リセット後の設定
ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ(ﾕｰｻﾞｰﾘｽﾄ)	タイトル名	ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ1～ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ10
	トラック	登録なし

EZweb

リセットの対象	リセット後の設定
ブラウザ履歴(P.175)	メモリなし
お気に入りリスト(P.180)	登録なし
画面メモリスト(P.183)	登録なし
一発ジャンプ設定(P.185)	CA'zCAFE
カンタンアクセス設定(P.177)	http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=

EZアプリ(BREW®)

リセットの対象	リセット後の設定
EZアプリ(BREW®)(P.208)	登録なし
待受EZアプリ設定(P.212)	設定OFF
一発起動設定(P.212)	設定OFF

EZナビ

●ナビウォーク

リセットの対象	リセット後の設定
Myスポット(P.192)	登録なし※

※ 01のタイトル名「自宅」は変更できません。

●安心ナビ位置確認

リセットの対象			リセット後の設定
いつでも位置確認	パートナーリスト		登録なし
	許可ユーザーリスト		登録なし
	確認した履歴		登録なし
	確認された履歴		登録なし
	設定	応答設定	自動(確認なし)
		登録情報受信	受信しない
		音/ﾊﾞｲﾌﾞ設定	オン
位置確認メール	起動設定		毎回確認する
	受信履歴		登録なし
	送信履歴		登録なし

●安心ナビエリア通知

リセットの対象		リセット後の設定
設定	起動設定	毎回確認する
	音/ﾊﾞｲﾌﾞ設定	オン
エリア通知リスト		登録なし
受信履歴		登録なし

Eメール

リセットの対象	リセット後の設定
送信ボックス(P.148)	お買い上げ時の内容
受信ボックス(P.154)	お買い上げ時の内容
送信履歴(P.143)	履歴なし
受信履歴(P.143)	履歴なし
振り分け登録(P.155)	登録なし
フォルダ名称(P.155)	ﾒｲﾝﾌｫﾙﾀﾞ ﾌｫﾙﾀﾞ1～ﾌｫﾙﾀﾞ3
フォルダ登録(P.155)	ﾒｲﾝﾌｫﾙﾀﾞ ﾌｫﾙﾀﾞ1～ﾌｫﾙﾀﾞ3
フォルダロック(P.157)	解除する

Cメール

リセットの対象		リセット後の設定
受信ボックス(P.170)		メールなし
送信ボックス(P.171)		メールなし
署名設定(P.166)	設定	付加しない
	内容	登録なし
受信ﾌｨﾙﾀｰ設定(P.166)	指定番号一覧	登録なし
送信履歴(P.168)		履歴なし
受信履歴(P.168)		履歴なし

その他

リセットの対象			リセット後の設定
メインメニュー	アイコン		お買い上げ時の内容
発信履歴	履歴		メモリなし
着信履歴	履歴		メモリなし
貼り付けリストデータ			メモリなし
漢字変換の確定履歴			メモリなし
絵文字／記号の利用履歴			メモリなし
予測変換の確定履歴			メモリなし
アドレス帳	アドレス		登録なし
	グループ名		お買い上げ時の内容
ペア機能			登録なし
簡単メモ帳			登録なし
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	応答メッセージ	固定応答※2
		自作応答	登録なし
	簡易留守メモリスト		登録なし
通話録音リスト			登録なし
アドレス帳編集中／スケジュール／タスクリスト編集中に一時的に保存された内容			メモリなし
ツール	カレンダー／スケジュール	記念日	登録なし
		スケジュール	登録なし
	タスクリスト	タスクリスト	登録なし
	メモ帳		お買い上げ時の内容
時計	ｶｳﾝﾄﾀﾞｳﾝﾀｲﾏｰ	時間設定	1分／3分／5分
		ﾀｲﾏｰｱﾗｰﾑ音	アラーム音3
		ﾀｲﾏｰｱﾗｰﾑ画像	固定画像
		計測中のｶｳﾝﾄﾀﾞｳﾝﾀｲﾏｰ	破棄
	ｽﾄｯﾌﾟｳｫｯﾁ	計測中の記録	破棄
待受ｼｮｰﾄｶｯﾄ	ユーザー設定アイコン		「電卓」「電波OFFモード」「モード設定」「エクステンションモード」「メモ帳01(パワーサイト「@G」／「EZメモリーポケット」のご案内)」
	通知アイコン		通知なし※1

付録／索引

※1 Eメールお知らせアイコン、スヌーズお知らせアイコンは、リセットされません。

※2 メモリリセットを行うと、「自作応答メッセージの録音（P.78）」で録音した内容が削除されるため、メモリリセット前に「簡易留守メモの設定／解除（P.79）」で自作応答が選択されていた場合は、設定が固定応答になります。

主な仕様

質量	約143g(電池パック含む)
連続通話時間	約190分
連続待受時間	約270時間
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約52mm×104mm×28mm (閉じた状態・突起部を除く)

ご注意

- 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種G'zOne TYPE-Rの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)について、これが2W／kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機G'zOne TYPE-RのSARは0.456W／kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、ホームページ(▶P.294)をご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html

auのホームページ
http://www.au.kddi.com

※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

カメラ

画素数	有効画素数	約128万画素		
フォト	撮影モード	撮影サイズ	ズーム	
	ケータイモード	ケータイ 120×160 壁紙 240×320 カップリングショット(240×320) アップダウンショット(240×320) 連続撮影(240×320)	8倍ズーム 4倍ズーム 4倍ズーム 4倍ズーム 4倍ズーム	20段階 16段階 16段階 16段階 16段階
	PCモード	VGA 640×480 SXGA 1280×960	2倍ズーム 標準のみ	11段階
	撮影可能枚数	最大800枚※1(ケータイサイズの場合)		
ムービー	録画モード	録画サイズ	ズーム	
	メールモード	標準S(横96×縦80ドット) 標準M(横128×縦96ドット) 高品質M(横128×縦96ドット) 高品質L(横176×縦144ドット)	4倍ズーム 4倍ズーム 4倍ズーム 4倍ズーム	16段階 16段階 16段階 16段階
	ビデオモード	QVGA(横320×縦240ドット)	2.86倍ズーム	14段階
	録画時間	メールモード 最大15秒 ビデオモード 最大30秒		
	録画可能件数	最大800件※2		

※1 撮影(保存)可能枚数は、データの保存形式やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などによって変わります。

※2 録画(保存)可能件数は、撮影条件やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などによって変わります。

お知らせ

- フォト・ムービーを保存した場合の拡張子について
  - ・保存したフォトの拡張子はすべての撮影サイズで「jpg」となります。
  - ・保存したムービーの拡張子は録画サイズにより次のようになります。
    「標準S」「標準M」の場合「.amc」
    「高品質M」「高品質L」の場合「.3gp」
    「QVGA(ビデオモード)」の場合「.3g2」

データフォルダ

全データ※1	保存可能件数	最大800件(Eメールの件数を除く)、約12.8MB(3,330クラスタ)※2	
	フォルダ名	14byte	
	タイトル名	タイトル部:40byte＋拡張子部:5byte	
フォトフォルダ	保存可能枚数(目安)	ケータイ 120×160	約800枚(12KB以下)
		壁紙 240×320	約409枚(32KB以下)
		カップリングショット	
		アップダウンショット	
		連続撮影	
		VGA 640×480	約131枚(100KB以下)
		SXGA 1280×960(ファインモード)	約26枚(500KB以下)
		SXGA 1280×960(ノーマルモード)	約52枚(252KB以下)
		SXGA 1280×960(メールモード)	約131枚(100KB以下)
ムービーフォルダ	保存可能件数(目安)	標準S(15秒)	約218枚(60KB以下)
		標準M(15秒)	約172枚(76KB以下)
		高品質M(15秒)	約91枚(144KB以下)
		高品質L(15秒)	約91枚(144KB以下)
		ビデオモード(30秒)	約8枚(1500KB以下)
ユーザーフォルダ	登録フォルダ件数	30件	
	フォルダ名	14byte	

データフォルダに他に保存されているデータがあると、保存できるフォトの枚数は少なくなります。
容量は目安です。被写体の種類や明るさなどにより変わります。
画像データのサイズにより、保存できる枚数は異なります。

※1 お買い上げ時に用意されている着信メロディ、壁紙などのデータは含みません。

※2 1クラスタは、約4KBのデータ容量を表します。
1KBのデータであっても1クラスタ使用します。

マルチメディアプレイヤー

プレイリスト(ユーザーリスト)登録件数	10件
プレイリスト名	全角20文字、半角40文字
1プレイリストのトラック登録件数	20件

Eメール

新規作成	宛先	5件(To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内)※1
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5,000文字、半角10,000文字(ただし、転送の引用文はサーバが後付けをして送信するので本文の文字数には含まれません)
	添付データ	添付ファイル名(半角40文字以内)※2 5データまで添付可 5データを合計して最大500KB(符号化して約685KBまで)※3
受信	差出人	日時、差出人、宛先(To、Ccを含め半角640文字以内)※4
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5,000文字、半角10,000文字
	添付データ	添付ファイル名(半角128文字以内)※2 5データまで受信可 データサイズ最大約685KB(1データ当たり)※3
受信ボックス	保存容量	約2.4MBまたは最大600件
	保存期間	無期限
	保護数	受信ボックスの全容量の50%分または最大300件まで
送信ボックス	保存容量	約1.2MBまたは最大300件
	保存期間	無期限
	保護数	送信ボックスの全容量の50%分または最大150件まで
サーバ	保存容量	3MB
	保存期間	30日

※1 Eメール設定の宛先件数制限がOFFの場合、「To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内」となります。
※2 添付データのファイル名は、データフォルダでは半角40文字までが表示されます。
※3 添付データは、送受信時には符号化されて、データフォルダに表示されている値より大きなデータとなります。
データフォルダでおよそ500KBと表示されているものまでは、添付することができます。
約685KBのデータを受信した場合は、受信後データフォルダに保存すると約500KBになります。
送受信できる最大データサイズは、データの種類によって異なります。詳しくは、「Eメールの詳細情報」(P.287)をご参照ください。
※4 認識できる差出人、宛先のアドレスはそれぞれ半角64文字以内です。
- Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。

Cメール

新規作成	本文	全角50文字、半角100文字
受信	本文	全角50文字、半角100文字
受信フィルター	指定番号	10件
受信ボックス	保存件数	300件
	保存期間	無期限
	保護数	150件
送信ボックス	保存件数	100件
	保存期間	無期限
	保護数	50件
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

EZweb

お気に入りリスト	最大フォルダ数	9個
	フォルダタイトル文字数	全角14文字、半角28文字
	URLの最大入力数	全角512文字、半角1,024文字
	お気に入りタイトル文字数	全角50文字、半角100文字
	最大登録件数	100件
URLダイレクト入力	URLの最大入力数	全角･半角共に1,000文字
一発ジャンプ設定	URLの最大入力数	半角240文字
データフォルダ※1へ保存	データ名	全角20文字、半角40文字
	最大登録数	最大800件(Eメールの件数を除く)、約12.8MB(3.330クラスタ※2)
画面メモリスト	タイトル文字数	全角50文字、半角100文字
	最大登録件数	20件
	最大データ量	150KB

※1 お買い上げ時に用意されている着信メロディ、壁紙などのデータは含みません。
※2 1クラスタは、約4KBのデータ容量を表します。
1KBのデータであっても1クラスタ使用します。

EZナビ

Myスポット	登録可能件数	最大30件
	確認レベル	3段階表示(確認レベルA～C&画像表示)
	タイトル	全角40文字、半角80文字
GPSメールURL	登録可能件数	1件
	URLの最大入力数	半角256文字
安心ナビ 位置確認メール	メッセージ文字数	全角／半角共に38文字
	受信履歴登録可能件数	最大30件
	送信履歴登録可能件数	最大30件
	受信履歴保護可能件数	最大10件
	送信履歴保護可能件数	最大10件
安心ナビ いつでも位置確認	パートナーリスト登録可能件数	最大3件
	パートナーリスト名前の文字数	全角／半角共に12文字
	許可ユーザーリスト登録可能件数(未許可のユーザーリスト含む)	最大5件
	許可ユーザーリスト名前の文字数	全角／半角共に12文字
	確認した履歴の保存可能件数	最大30件
	確認された履歴の保存可能件数	最大30件
	確認した履歴の保護可能件数	最大10件
	確認された履歴の保護可能件数	最大10件
安心ナビ エリア通知	登録可能件数	最大10件
	エリア名称文字数	全角／半角共に12文字
	通知先メッセージ文字数	全角／半角共に38文字
	タイトル文字数	全角／半角共に12文字
	受信履歴	最大30件

EZアプリ(BREW®)

保存容量	最大約7.0MB

索引

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

EZナビウォーク 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先:au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。

(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

安心ナビ利用規約

【サービス内容】

KDDI株式会社（以下「弊社」といいます。）は、この「安心ナビ利用規約」（以下「本規約」といいます。）に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社及び沖縄セルラー株式会社（以下併せて「弊社等」といいます。）が定めるau通信サービス契約約款（以下「au約款」といいます。）で使用する用語の意味に従います。

1. 安心ナビとは、全地球測位システム（GPS）を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社が別に指定する種類に属するもの（以下「au端末」といいます。）から、弊社が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置（以下「位置情報」といいます。）を検索することなどができる弊社のサービスです。

2. 安心ナビには、次の種類があります。

（1）　安心ナビ位置確認:次の2つの機能を利用することができます。

① いつでも位置確認:あるau端末の位置情報を検索するお客様（以下「検索者」といいます。）が、そのau端末（以下「被検索端末」といいます。）の利用者（au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下「被検索者」といいます。）に対して被携帯端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末（但し、有料プレミアムEZの利用に関する契約が締結されているものに限ります。以下「検索端末」といいます。）の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能。

② 位置確認メール:検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能。

（2）　安心ナビエリア通知:被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に入り又は当該エリア外に出たことが検索端末に自動的に通知される機能を利用することができます。

3. 検索者は、いつでも位置確認機能を利用する場合には、いつでも位置確認機能を弊社に申し込んだ日（有料プレミアムEZパスワード）の属する月の翌月からいつでも位置確認機能を解約する日の属する月までの間に発生する月額315円（これに対する消費税及び地方消費税を含みます。）の利用料（以下、単に「利用料」といいます。）を弊社に支払って戴きます。なお、検索者は、いつでも位置確認機能を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として1ヶ月分の額を弊社に支払って下さい。

4. 利用料について、弊社等が定めるau通信サービス契約約款に基づき回収することを承諾していただきます。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

【利用契約の締結等】

1. 安心ナビを利用しようとするお客様は、弊社が別に定める手続に従って、本規約を承諾のうえ、安心ナビの利用を弊社に申し込んで下さい。弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申込みを承諾するものとし、お客様の申込みと同時に弊社とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約（以下「利用契約」といいます。）が成立するものとします。

（1）　安心ナビの利用申込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合。

（2）　本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合。

（3）　他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合。

（4）　前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの利用申込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合

2. お客様（前項に基づき弊社との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。）は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード（以下「ナビパスワード」といいます。）を設定して下さい。弊社は、お客様が設定したナビパスワードと弊社に申告されたナビパスワードとが一致した場合には、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワードを適切に使用及び保管する責任を負うものとし、万一、お客様のナビパスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社はその責任を一切負いません。

3. お客様が利用契約を解約しようとする場合は、弊社が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社に申し出て下さい。

4. 弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知または催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。

（1）　au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合。

（2）　第7項第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合。

（3）　本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合。

（4）　安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合。

（5）　前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を継続することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合。

5. 安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

【知的財産権／個人情報】

1. お客様は、弊社が別に定める手続に従って、au端末に搭載されている安心ナビを利用するためのソフトウェア（以下「本ソフト」といいます。）の設定を行って下さい。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守して下さい。

（1）　安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。

（2）　弊社に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと。

2. 弊社は、弊社が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

【注意事項・お客様の義務】

1. お客様は、弊社が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビを利用して下さい。

2. お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守して下さい。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。

（1） 検索者は、安心ナビのうち安心ナビ位置検索を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。

（2） 被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。

（3） 検索者及び披検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。

（4） 被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することついて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。

（5） 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。（なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。）

（6） 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。

（7） 検索者及び被検索者は、au端末（検索端末及び被検索端末を指します。以下、同様とします。）において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。

（8） 検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。

（9） 検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。

（10）その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。

（11）安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。

（12）法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。

（13）安心ナビを営利目的で利用しないこと。

（14）利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと。

【免責事項】

1. お客様は、次の各号に該当する場合には、予め、安心ナビを利用できないことについて異議無く承諾するものとします。なお、弊社は、次の各号で定める場合には、安心ナビを利用できなかったことに対する責任を一切負わないものとします。
   （1） 悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。
   （2） au端末の電源が入っていない場合（バッテリー切れを含みます。）。
   （3） au端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又はau端末から本ソフトが削除されている場合。
   （4） au端末（本ソフトを含みます。）に故障その他の不具合がある場合。
   （5） au端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。
   （6） 安心ナビを提供するための設備の保守、点検等のために当該設備を停止する場合。
   （7） 前各号に定めるほか、弊社の責めに帰すことができない事由により正常に安心ナビを利用できない場合。
2. 第三者の提供するコンテンツをダウンロードしたことにより、本ソフト又はau端末が正常に動作しない場合、弊社はその責任を一切負いません。

【通信料】

1. 安心ナビを利用するにあたり発生する通信料（au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。）は、お客様が負担するものとします。

【変更】

1. 弊社は、本規約を変更することがあります。この場合、変更後の規約に従って安心ナビを提供します。

以　上

<「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意>

- 以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取ることができません。
  ① お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
    - 電源が入っていない
    - 圏外または電波の届かない場所にある
    - 通話中やEZWebご利用中等、待受け以外の状態
- お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。
- お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

<「安心ナビ位置確認」（いつでも位置確認）をお使いいただく際のご注意>

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。
  但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません（パートナーリストへの登録情報を受けとれません）。
  ② 許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。
- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。

- お客様が「いつでも位置確認」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動（確認なし）」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます（お買い上げ時には「自動（確認なし）」に設定されています）。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。
  削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ② お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。
  変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ③ お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動（確認あり）」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合。
  ④ お客様が位置確認を依頼したau電話が、オートロックに設定されている場合。
  位置確認メールを受信できますが、位置をお知らせできませんので、オートロックの設定を一時解除、または解除していただく必要があります。
- 「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。
  ① お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合。
  （削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります）
  ② お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
  削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

＜「安心ナビ位置確認」（位置確認メール）をお使いいただく際のご注意＞

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認メールを送った相手au電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合。
  ② お客様が位置確認を依頼したau電話が、オートロックに設定されている場合。
- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの位置確認メールを受け取ることが出来ません。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

＜「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意＞

- 以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。
  ① お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。
  尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。また、設定された時刻に待受画面が表示されていない場合には、待受画面に戻ってから約5分以内に自動起動されます。
  ② お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。
- 「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。
- 「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。
  ① お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合。
  （削除前の条件での位置確認および通知は行われません）
- お客様のau電話でオートロック設定をされている場合、通知メール送信画面にてキー操作をおこなうと、送信がキャンセルされます。
- お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

お知らせ

- 「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

バーコードリーダー 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI 株式会社<お問い合わせ先:au 電話から157 >（以下「当社」といいます）が提供する「バーコードリーダー」（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社及び本アプリケーションの権利者は一切賠償の責任を負いません。

(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はＥＺアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）及び本アプリケーションの権利者は一切の責任を負いません。

(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

live earth 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する「live　earth」（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社、アプリケーション権利者又は第三者に帰属します。

(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社、アプリケーション権利者及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はＥＺアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

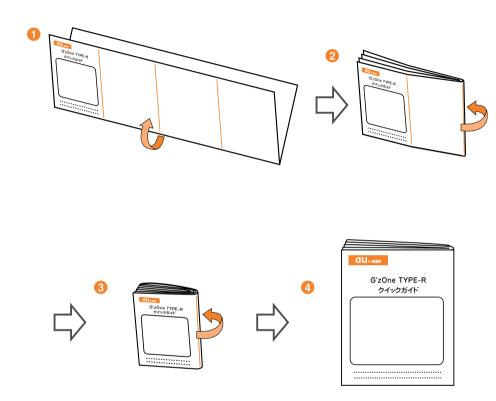
(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。

(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

クイックガイド

次ページのクイックガイドは、必要に応じてキリトリ線から切り取ってお使いください。

◆折り畳み方

au by KDDI

G'zOne TYPE-R クイックガイド

お問い合わせ先番号

auお客様センター（総合案内）

一般電話からは
0077-7-111
（通話料無料）

au電話からは
局番なしの157番
（通話料無料）

※クイックガイドは、一部機能を抜粋して記載しています。詳細は本書の「取扱説明書」をご覧ください。

アドレス帳から電話をかける

1. (アドレス帳キー)
2. (方向キー)でアドレス帳を選択
3. (ペアキー)

■アドレス帳に登録するには

1. (アドレス帳キー)
2. (アドレス帳キー)（サブメニュー）
3. 1（新規登録）
4. アドレス帳の内容を入力
5. (アドレス帳キー)（登録）

Eメールを送信する

1. (MAILキー)→1（新規作成）
2. ●（編集）→5（直接入力）→Eメールアドレスを入力→●（OK）
3. [件名]を選択→●（編集）→件名を入力→●（OK）

<データを添付する場合>

4. [添付]を選択→●（編集）→1（データフォルダ）→●（詳細）→データを選択→●（OK）
5. [本文]を選択→●（編集）→本文を入力→●（OK）
6. (アプリキー)（送信）／(ペアキー)

■受信したEメールを見るには

1. (MAILキー)
2. 2（受信ボックス）
3. フォルダを選択→●（OK）
4. メールを選択→●（表示）

Cメールを送信する

1. (MAILキー)（1秒以上長押し）→1（新規作成）
2. ●（編集）→4（直接入力）→電話番号を入力→●（OK）
3. [本文]を選択→●（編集）→本文を入力→●（OK）
4. (アプリキー)（送信）／(ペアキー)

■受信したCメールを見るには

1. (MAILキー)（1秒以上長押し）
2. 2（受信ボックス）
3. メールを選択→●（表示）

フォトを撮影する

1. ●→「フォト」を選択→●（OK）
2. ●（シャッター）
3. ●（保存）

ムービーを録画する

1. ●→「ムービー」を選択→●（OK）
2. ●（録画）
3. ●（終了）
4. ●（保存）

カレンダーを表示する

1. ●→(アプリキー)（カレンダー）
2. (方向キー)で日付を選択

■スケジュールを登録するには

1. ●→(アプリキー)（カレンダー）
2. (方向キー)で日付を選択
3. (アプリキー)（新規）
4. スケジュールの内容を入力
5. (アドレス帳キー)（登録）

マナーモードを設定する

1. (マナーキー)
2. 1（設定する）
3. マナーモードの種類を選択→●（OK）

通常マナー:消音、バイブあり
ドライブモード:消音、バイブなし
サイレントマナー:消音、バイブなし
オリジナル:オリジナル設定
アウトドア:最大音量、バイブあり

■マナーモードを解除するには

1. (マナーキー)
2. 2（解除する）

キリトリ線

EZナビを利用する

1. ●→「EZナビ」を選択→●(OK)

<現在地の地図を表示する場合>

2. [1](EZナビウォーク)
3. [4](現在地マップ)

<安心ナビ位置確認を利用する場合>

2. [2](安心ナビ位置確認)

<安心ナビエリア通知を利用する場合>

2. [3](安心ナビエリア通知)

着信メロディを変更する

1. ●[2][1][2]
2. [1](固定メロディ)
3. メロディを選択→●(OK)

<ダウンロードした着信メロディを設定する場合>

2. [2](データフォルダ)
3. ●(詳細)
4. メロディを選択→●(OK)

待受画面を変更する

1. ●[3][1][1]
2. [1](固定壁紙)
3. 壁紙を選択→●(OK)
4. 「カモフラージュ」～「トグルスイッチ」を選択した場合は、カレンダー／時計を設定

<フォトなどを壁紙にする場合>

2. [2](データフォルダ)
3. ●(詳細)
4. データを選択→●(OK)
5. カレンダー／時計を設定

ホットキーを設定する

1. ●[5][9]

<ホットダイヤルに設定する場合>

2. [1](ホットダイヤル)
3. ロックNo.を入力
→電話番号を入力→●(登録)

<ホットブザーに設定する場合>

2. [2](ホットブザー)
3. ロックNo.を入力

■ ホットキーを利用するには

1. [0](1秒以上長押し)

■ ホットブザーを止めるには

1. ロックNo.を入力

エクステンションモードを設定する

1. ●[5][6]
2. [1](設定する)

電子コンパスを利用する

1. ●→「ツール」を選択→●(OK)
2. [6](電子コンパス)→●(OK)
3. 本体のキー操作部を水平にする

アラームを設定する

1. ●→「時計」を選択→●(OK)
2. [1](アラーム)
3. アラームを選択→(アプリ)(修正)
4. アラームの内容を編集
5. (アプリ)(登録)

ストップウォッチを利用する

1. ●→「時計」を選択→●(OK)
2. [3](ストップウォッチ)
3. ●(開始)
●:一時停止　(本):スプリットを記録
(アプリ):記録を破棄

カウントダウンタイマーを利用する

1. ●→「時計」を選択→●(OK)
2. [2](カウントダウンタイマー)
3. カウントダウンタイマーを選択
→●(開始)

<カウントダウンタイマーの時間を設定する場合>

3. カウントダウンタイマーを選択
→(本)(設定)
4. [1](時間設定)
5. 時間を入力→●(OK)
6. (本)(登録)

バーコードリーダーを利用する

1. (アプリ)
2. ◆で「バーコードリーダー」を選択
→●(起動)
3. カメラでバーコードを読み取る

詳細機能およびその他の機能について知りたい方は

EZwebからauオンラインマニュアルをご利用いただけます。
<アクセス方法>
EZトップメニュー
→料金・申込・インフォ
→auオンラインマニュアル

キリトリ線

漢字コード一覧

ご注意

- 本機が扱う文字について
  - ・本機では、以下の「区点コード表」と「絵文字一覧」の文字の入力や表示ができます。
  - ・他機種やパソコンから、Eメールやケーブル接続で受信した場合などに、本機に無い文字(一部の漢字など)があると、その箇所が空白など別の文字になります。

区点コード表

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010			、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
122	❤	☕	☎	⏰						
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138				∮	∑				∟	⊿
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										

	4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診

	4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
せ										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
そ										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
ち										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と										
373									兎	吐

	4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ～の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴

区点コード表

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る～れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬

区点コード表

	4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング・逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2005年5月現在）キューバ、イラン、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）
U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries – Cuba, Iran, Libya, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)

Compact NetFront®

This wireless device ("Device") contains BREW software owned by QUALCOMM Incorporated ("Software"). OEM hereby grants to each recipient of this Device ("User") a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or use any other means to discover the source code of the Software or any component of the Software. QUALCOMM Incorporated is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to the Software. QUALCOMM Incorporated, and to the extent that the Software contains material or code of a third party such third party, shall be intended third party beneficiaries of these terms.

この製品は、下記米国特許またはその対応外国特許に基づきQUALCOMM社よりライセンスされています。

4,901,307　5,056,109　5,101,501　5,109,390　5,228,054　5,267,261
5,267,262　5,337,338　5,414,796　5,416,797　5,490,165　5,504,773
5,506,865　5,511,073　5,535,239　5,544,196　5,568,483　5,600,754
5,657,420　5,659,569　5,710,784　5,778,338

その他については、特許出願中

お問い合わせ先番号　auお客様センター（総合案内）

一般電話からは	フリーコール 0077-7-111	（通話料無料）
au電話からは	局番なしの157番	（通話料無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：カシオ計算機株式会社

MN5600YAB-2
2005年8月　第2版